注3

大学番号:190

[平成27年度設置]

計画の区分: 学部の設置

注1



名古屋学院大学 国際文化学部 注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人名古屋学院大学 平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名

職名・氏名 総合企画課 課長 出口 博也

電話番号 052-678-4077

(夜間) 052-678-4080

F A X 052-683-0410

e — mail kikaku@ngu.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、現在の名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況 報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際文化学部

<∃	国際文化学科> ペース・ストー ペース・ストー マー・マー・マー・ストー マー・ストー ストー マー・ストー マー・ストー マー・ストー ストー ストー ストー ストー ストー ストー ストー ストー ストー	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
<≣	国際協力学科>	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	50
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	71
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	73
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	92
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	94

- 調査対象大学等の概要等 1
- (1) 設置者 学校法人名古屋学院大学
- (2) 大学名 名古屋学院大学
- (3) 大学の位置

名古屋キャンパスしろとり **7456-8612** 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番25号

名古屋キャンパスひびの **T456-0062** 愛知県名古屋市熱田区大宝三丁目1番17号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を() 書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(イナガキ タカシ) 稲 垣 隆 司 (平成24年8月)	(スエヤス ケンジ) 末 安 堅 二 (平成27年8月)	任期満了のため変更 平成27年8月3日 (28)
学長	(キブネ ヒサオ) 木 船 久 雄 (平成23年4月)	(コバヤシ コウイチ)小 林 甲 一(平成29年4月)	任期満了のため変更 平成29年4月1日(29)
学 部 長	(キムラ コウシン) 木 村 光 伸 (平成27年4月)		
学科長等	該当なし		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - (例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

() 書きで記入してください。

- 平成30年度に報告する内容 → (30)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告 された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を 記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください。
 - ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
国際文化学部 国際文化学科 学士(国際文化)	文学関係	4年	100人	年次 - 人	400人	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平均入学定員	備考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超 過 率	VIII 25
	100人 -人	100人 -人	100人 -人	100人 -人		
A 入学定員	(-)	(-) [-]	(-) [-]	(-) [2]		
志願者数	440 - (-) (-) [-] [-]	449 - (-) (-) [1] [-]	582	1, 049 - (2) (-) [2] [-]		
受験者数	434 – (–) (–) [–] [–]	441 – (–) (–) [1] [–]	568 – (1) (–) [–] [–]	1,033 - (2) (-) [2] [-]	1. 12倍	
合格者数	340 – (–) (–) [–] [–]	389 – (–) (–) [1] [–]	355 – (1) (–) [–] [–]	228 – (2) (–) [2] [–]		
B 入学者数	93 – (–) (–) [–] [–]	109 – (–) (–) [–] [–]	127 – (–) (–) [–] [–]	120 – (1) (–) [2] [–]		
入学定員超過率 B/A	0. 93	1.09	1. 27	1. 20		

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ () 内には、編入学の状況について<u>外数で</u>記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
 - []内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	7 年度	平成2	8年度	平成 2	9年度	平成3	0年度	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
		93	-	109	-	127	-	120	-	平成29年度に退学者7名と除 籍者8名が発生し、平成30年
	1 年次	[1]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[2]	[-]	度新入生127名と3年次編入 生1名を含め425名になっ
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	た。 (30)
				88	-	106	-	119	-	平成28年度に除籍者5名が発
	2年次			[1]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	生し、平成29年度新入生127 名を含め319名になった。
				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(29)
						86	-	100	-	 平成27年度に退学1名、除籍
	3 年次					[1]	[-]	[1]	[-]	3名、他学部への転学部1名 が発生し、平成28年度新入
						(-)	(-)	(-)	(-)	生を含め197名になった。
								86	-	(28)
	4 年次							[1]	[-]	
								(-)	(-)	
		9	3	19	97	3	19	42	25	
	計	[1]	[1	1]	[.	1]	[;	3]	
1		(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-	-)	

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	左尚老粉 (L)	退学者数(a)		内訳		主な退学理由
対象年度	住子有奴(0)	巡子有数(a)	入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	土な返子理田
平成27年度	93 人	4 人	平成27年度	4 人	0 人	就学意欲の低下(4人)
平成28年度	197 人	5 人	平成27年度	2 人	0 人	除籍(2人)
十八20千度	197 人	3 人	平成28年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)、除籍(2人)
			平成27年度	0人	0 人	
平成29年度	319 人	15 人	平成28年度	7人	0 人	就職(1人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、除籍(5 人)
			平成29年度	8 人	0 人	就学意欲の低下(5人)、除籍(3人)
			平成27年度	0 人	0 人	
平成30年度	425 人	0 1	平成28年度	0 人	0 人	
平成30年度	425 🔨	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	1034 人	24 人				

- (注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」) により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

平成27年度の退学者数(a) 平成27年度の在学者数(b)	=	93	=	4.3 %
【平成28年度】				
平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b)	=	5 197	=	2.53 %
【平成29年度】				
平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b)	=	15 319	=	4.7 %
【平成30年度】				
平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	=	<u>0</u> 425	=	0 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際文化学部 国際文化学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

			可人は個山四』		単	4位	数	専	壬教	員等	の西	己置	兼
	月		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
×	分			年 次	枚	択	_	授	教授	血	教	手	兼担
			キリスト教概説	1前	<u>修</u>	711	由	乜	セ	<u>師</u> 1	叙	7	1世
	+	_	キリスト教学	1後	2					1			
	ij	ı	キリスト教と文学	2・3・4前	_	2							1
	ス		キリスト教と文化	2・3・4後		2							1
	ト教		キリスト教倫理	2・3・4前		2							1
			キリスト教史	1-2-3-4後		2							1
			基礎セミナー	1前	2	_		8	2	4			
			発展セミナー	1後		2		8	2	4			
			キャリアデザイン1a	1前		2							2
	É		キャリアデザイン1b	1後		2							2
	3 理		キャリアデザイン2a	2前		2							3
	解	¥	キャリアデザイン2b	2後		2							3
	ع غ	:	キャリアデザイン3a	3前		2							1
	Ė		キャリアデザイン3b	3後		2							1
	開		ボランティア学	1・2・3・4前		2							1
	発	85	ボランティア演習	1・2・3・4後		2							1
			インターンシップ1	1・2・3・4前・後		2							1
			インターンシップ2	1・2・3・4前・後		2							1
H			哲学	1・2・3・4前・後		2	 		 		 		1
			哲学史	1-2-3-4前		2							1
			日本文学	1•2•3•4前		2							1
			日本文学史	1-2-3-4削		2							1
		人	心理学概論	1・2・3・4前・後		2							2
		間	文明論	1•2•3•4般		2							1
		理	宗教と人間	1•2•3•4後		2							1
		解	聖書と人間										_
			キリスト教人間学	1・2・3・4前		2							1
			死生学	2・3・4前		2							1
ı			臨床心理学	1・2・3・4前		2							3
ì	-			1・2・3・4前・後		2				_			1
ţ			社会学入門	1・2・3・4前		2				1			
			宗教社会学	1・2・3・4前・後		2				1			
ζ 2			比較宗教学	1・2・3・4後		2							1
ĭ			日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							1
ľ		+ +	現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							1
*		会	現代社会と経済	1・2・3・4前・後		2							1
		理	企業と社会	1・2・3・4前・後		2							1
		解	国際関係論入門	1-2-3-4後		2							1
			国際政治学	1・2・3・4前		2							1
礻	社		国際社会問題	1・2・3・4前・後		2							1
숲	슾		現代社会と教育	1・2・3・4後		2							1
	的教		平和学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	赘 -		人権と社会	1・2・3・4前・後		2				<u> </u>			1
			数学	1-2-3-4前		2							1
			数理科学	1・2・3・4後		2							1
			基礎統計学	1・2・3・4前		2							1
		_	実用統計学	1・2・3・4後		2							1
		目然	化学	1・2・3・4前		2							1
		理	生物学	1・2・3・4前・後		2							1
		解	地球科学概論	1・2・3・4前		2							1
			地球物理学概論	1・2・3・4後		2							1
			人類学	1・2・3・4前		2							1
			物理学	1・2・3・4後		2							1
			生命倫理	1・2・3・4後		2							2
			日本史	1・2・3・4前		2		1					
			日本思想史	1·2·3·4前·後		2							1
		FT.	中国文化入門	1.2.3.4前		2		1					
		歴史	英米文化入門	1.2.3.4後		2				L			1
		文	文化人類学入門	1·2·3·4後		2				1			1
		化	世界の近現代史	1・2・3・4前		2				1			
		理解	世界史	1·2·3·4後		2				1			
		11+	考古学入門	1·2·3·4後		2		1					
			陶芸論	1-2-3-4前		2							1
			陶芸演習	1.2.3.4後		2							1
-			*** ***		_							-	

					単	1位数	数	専任	壬教	員等	の酉	置	兼 任
	は日区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	
				+ %	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
			キリスト教概説	1前	2	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		1.2	1	0			1
	4	F	キリスト教学	1後	2				1	0			1
)	キリスト教と文学	2・3・4前		2							1
	/ 	ζ.	キリスト教と文化	2・3・4後		2							1
	孝		キリスト教倫理	2・3・4前		2							1
			キリスト教史	1・2・3・4後		2							1
			基礎セミナー	1前	2			1	2	1			
			発展セミナー	1後		2		1	2	1			
	_	_	キャリアデザイン1a	1前		2							2
	Ē		キャリアデザイン1b	1後		2							2
	理	里	キャリアデザイン2a	2前		2							3
	角		キャリアデザイン2b	2後		2							3
	Ę	- - -	キャリアデザイン3a	3前		2							1
	=	3	キャリアデザイン3b	3後		2							1
	身		ボランティア学 <mark>(未開講)</mark>	1-2-3-4前		2							2
			ボランティア演習	1・2・3・4後		2							2
			インターンシップ1	1・2・3・4前・後		2							3
		_	インターンシップ2	1・2・3・4前・後		2							3
			哲学	1・2・3・4前		2							1
			哲学史	1・2・3・4後		2							1
			日本文学	1-2-3-4前		2							1
			日本文学史	1・2・3・4後		2							1
		人	心理学概論	1・2・3・4前・後		2							-
		間理	文明論	1-2-3-4前		2							1
		解	宗教と人間	1・2・3・4前		2							1
			聖書と人間	1-2-3-4前-後		2							2
			キリスト教人間学	2・3・4前		2							1
N			死生学	1・2・3・4前		2							1
G			臨床心理学	1・2・3・4前・後		2							1
U #/r			社会学入門	1-2-3-4前-後		2			1	0			2
教養			宗教社会学	1・2・3・4前・後		2			1	0			
スI			比較宗教学	1・2・3・4後		2							1
タン			日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							2
ダー			現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							2
		社会	現代社会と経済	1・2・3・4前・後		2							2
۲		会理	企業と社会	1・2・3・4前・後		2							1
		解	国際関係論入門	1・2・3・4後		2							1
	社		国際政治学	1-2-3-4前		2							1
	会		国際社会問題	1・2・3・4前・後		2							1
	H		現代社会と教育	1・2・3・4後		2							1
	的		平和学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	教	L	人権と社会	1-2-3-4前		2							1
	77		数学	1・2・3・4前		2							1
	養		数理科学	1・2・3・4後		2							1
			基礎統計学	1・2・3・4前		2							1
			実用統計学(未開講)	1・2・3・4後		2							0
		自然	化学	1•2•3•4前		2							1
		然理	生物学	1・2・3・4前・後		2							1
		解	地球科学概論	1•2•3•4前		2							1
			地球物理学概論	1・2・3・4後		2							1
			人類学	1•2•3•4前		2							1
			物理学	1・2・3・4後		2							1
			生命倫理	1•2•3•4後		2							1
			日本史	1・2・3・4前		2		0					1
			日本思想史	1·2·3·4前·後		2							1
		#	中国文化入門	1·2·3·4前		2		1					
		歴史	英米文化入門	1·2·3·4後		2							1
		文	文化人類学入門	1.2.3.4後		2			1	0			1
		化理	世界の近現代史	1•2•3•4前		2				1			
		理解	世界史	1·2·3·4後		2				1			
			考古学入門	1·2·3·4後		2		1					
			陶芸論	1•2•3•4前		2							1
			陶芸演習	1·2·3·4後		2							1
•												-	

【認可時又は届出時】

# 位数 単位数 単位数 日本	必	次 3·4前 3·4後 3·4前 (4前 ·後 4 後 6)·4前 ·後 (4前 · 後 6)·4前 ·後 (4前 · 後 6)·4前 ·後 (4前 · 4 6)·4前 · 4 6)·4 6)·4 6)·4 6)·4 6)·4 6)·4 6)·4	必修		R 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	自	教	: /	准教	員等 講師	数数	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	· 兼担 0 1 1 1
投票料目の名称 上記 日 秋 次 次 次 次 次 次 次 次 次	6	次 3·4前 3·4後 3·4前 (4前 ·後 4 後 6)·4前 ·後 (4前 · 後 6)·4前 ·後 (4前 · 後 6)·4前 ·後 (4前 · 4 6)·4前 · 4 6)·4 6)·4 6)·4 6)·4 6)·4 6)·4 6)·4	修	択 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1	尺 22 22 22 22 11 11								· 兼担 0 1 1 1
「		3·4前 3·4前 3·4前 4前·後 4前·後 4後 4後 4前·後 4前·後 4前·後 4前·後		2 2 2 2 2 1 1 1 1 1	22 22 22 22 21 11	曲 —	授	孝	教授	師	教	手	担 0 1 1 1
環境科学 1-2-3-4前 2		3·4後 3·4前 4前·後 4前·後 4前·後 6·4後 1後 1後 3·4前 4前·後 4前·後 4前·後 4前·後 4前·後		2 2 2 2 2 1 1 1 1 1	22 22 22 22 21 11	曲 —		- #	受	<u>師</u>	教	手	1 1 1
理 性態学 1・2・3・4前・後 2 1・2・3・4前・後 1 1・2・3・4前・後 7・ボーツの科学 1・2・3・4前・後 7・ボーツの科学 1・2・3・4前・後 7・ボーツの科学 1・2・3・4前・後 7・ボーツ中級A 1・2・3・4前・後 7・ボーツ中級A 2・3・4前・後 7・ボーツ中級A 2・3・4前・後 7・ボーツ中級A 2・3・4前・後 7・ボーツ中級A 2・3・4前・後 7・ボーツ中級A 2・3・4前・後 7・ボーツ中級A 2・3・4前・後 7・ボーツ中級A 3・4前・後 7・ボーツ上級A 3・4前・後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2	3·4後 3·4前 4前·後 4前·後 4前·後 6·4後 1後 1後 3·4前 4前·後 4前·後 4前·後 4前·後 4前·後		2 2 2 2 1 1 1 1 1	2 2 2 2 1 1								1 1 1
理 生態字 1-2-3-4前 後 2	2	3·4前 4前·後 3·4後 4前·後 3·4後 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16		2 2 2 1 1 1 1 1	2 2 2 1 1								1 1
解 地球環境学 1・2・3・4前 2 1・2・3・4前 後 2 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 3・4前 後 1 1 2 3・4前 後 1 1 2 3・4前 後 2 2 3・4前 後 1 1 2 3・4前 後 2 2 3・4前 後 1 1 2 3・4前 後 3 3 3・4前 後 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	2	3·4前 4前·後 3·4後 4前·後 3·4後 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16		2 2 2 1 1 1 1 1	2 2 2 1 1								1 1
(株) では、	2	4前·後 3·4後 4前·後 4前·後 4後 4後 4 4前·後 4前·後 4前·後 3·4前 4前·後 4前·後		2 2 1 1 1 1 1	2 2 1 1				 				1
	2	3·4後 4前·後 3·4後 前·後 4後 4前·後 4前·後 4前·後 4前·後 3·4後 3·4後		2 1 1 1 1 1	2 1 1 1 1			<u>+</u> + +	<u>+</u> + +				1
社社 2	2	4前·後 3·4後 前·後 4後 1後 1後 4前·後 4前·後 4前·後 3·4後		1 1 1 1	1 1								
社社 2	2	4前·後 3·4後 前·後 4後 1後 1後 4前·後 4前·後 4前·後 3·4後		1 1 1 1	1 1		F	‡					+
大型	2	1·4後 前·後 4後 1後 1後 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16		1 1 1	1		F	ŧ	#				6
# A	2	前·後 ·4後 ·1後 ·16 ·4前·後 ·4前·後 ·4前·後 ·4後 ·3·4後		1 1	1		-	+	+				+ -
### A	2	4後 1後 1後 3·4前 4前·後 4前·後 3·4後 3·4後		1	-+								6
解 スポーツ中級B 2・3・4前・後 1 1 1 1 2 3 3 人で、アント級A 3・4前・後 1 1 1 1 1 1 1 2 2 人で、アント級B 2・3・4前・後 1 1 1 1 1 2 2 人で、アント級B 3・4後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2	4後 1後 1後 3·4前 4前·後 4前·後 3·4後 3·4後		1	-+							I ⁻	6
Recomposition Recomposit	2	後 後 3·4前 4前·後 4前·後 3·4後 3·4後		1	١.		1	1		-	1 '		+ -
数	2	1後 3·4前 4前·後 4前·後 3·4後 3·4後			_		ш.	1					6
### 地域商業まちづくり学 1-2-3-4前・後 2	2	3·4前 4前·後 4前·後 3·4後 3·4後			ı						i '		1
### 地域商業まちづくり学 1-2-3-4前・後 2	2	3·4前 4前·後 4前·後 3·4後 3·4後			ıT		1	T					1
歴史観光まちづくり学 1・2・3・4前・後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1 2 3・4前・後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2	4前·後 4前·後 3·4後 3·4後		_	-		+	+	+	\dashv	\vdash	\vdash	<u> </u>
歴史観光まちづくり学 1-2・3・4前・後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2	4前·後 3·4後 3·4後		2	-		╙	┷	_		└	<u> </u>	3
域理解	2	3·4後 3·4後		2	2						1		1
地域商業まちづくり演習 1・2・3・4後 2 1 1 1 1 1 1 1 2 2	2	3·4後 3·4後		2	,		T	1					1
Part	2	3・4後	1	+	\rightarrow		+	+-	-+	\rightarrow	\vdash	 	+-
N G U 数 接	2			2	_		ш.	1					1
上級まちづくり演習 2・3・4前・後 2	2	3•4後		2	2						1		1
上級まちづくり演習 2・3・4前・後 2	2	, IQ		2	,		1	T					1
日本語表現 1前・後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2	4. 11.	1—	+	\rightarrow	 	+	+	+	\dashv	ш	\vdash	4
日本語表現上級 1前・後 2 3 3 3 基礎英語1 1前 1 2 2 3 3 3 4 3 4 3 3 3 4 3 4 3 4 3 3 3 4	2	削•後		2	<u>-</u>	<u> </u>	⊥_	1				<u> </u>	2
基礎英語1 1前 1 2 基礎英語2 1後 1 3 英会話1 1前 1 3 英会話2 1後 1 1 入門ドイツ語1 1前 1 1 入門ドイツ語2 1後 1 1 基礎ドイツ語2 1後 1 1 基礎ドイツ語2 1後 1 1 入門フランス語1 1前 1 2 入門フランス語2 1後 1 2 基礎フランス語1 1前 1 2 大門フランス語2 1後 1 2 大門フランス語1 1前 1 2 大門スペイン語1 1前 2 大門スペイン語1 1前 大門スペイン語1 1前 2 大門スペイン語1 1前 大門スペイン語2 1後 1 2 大門スペイン語1 1前 大門スペイン語2 1後 1 2 大門スペイン語2 1後 大門スペイン語2 1後 1 2 大門スペイン語2 1後 大門スペイン語1 1前 2 大門スペイン語2 1後 大門内<		•後	2			i	1			l	1]	2
基礎英語1 1前 1 2 基礎英語2 1後 1 3 英会話1 1前 1 3 英会話2 1後 1 1 入門ドイツ語1 1前 1 1 入門ドイツ語2 1後 1 1 基礎ドイツ語2 1後 1 1 基礎ドイツ語2 1後 1 1 入門フランス語1 1前 1 2 入門フランス語2 1後 1 2 基礎フランス語1 1前 1 2 大門フランス語2 1後 1 2 大門フランス語1 1前 1 2 大門スペイン語1 1前 2 大門スペイン語1 1前 大門スペイン語1 1前 2 大門スペイン語1 1前 大門スペイン語2 1後 1 2 大門スペイン語1 1前 大門スペイン語2 1後 1 2 大門スペイン語2 1後 大門スペイン語2 1後 1 2 大門スペイン語2 1後 大門スペイン語1 1前 2 大門スペイン語2 1後 大門内<		·後		2	, †		T	T	十				3
基礎英語2 1後 1	4		1	+-	+	 	+-	+	+		ш	╁	-
東会話1 1前 1 3 大門ドイツ語1 1前 1 大門ドイツ語1 1前 大門ドイツ語2 1後 1 大門ドイツ語2 1後 1前 1前 大門ドイツ語2 1後 1前 大門ドイツ語2 1後 1前 1前 大門ドイツ語2 1後 1前 1前 大門ドイツ語2 1後 基礎ドイツ語2 1後 1前 1 2 大門アランス語1 1前 1前 大門フランス語2 1後 大門フランス語2 1後 大門フランス語2 1後 大門フランス語2 1後 大門フランス語2 1後 上<	1		1	$oldsymbol{\perp}$	4	<u> </u>	Ľ	\perp			<u> </u>	<u> </u>	2
東会話2 1後 1 3 入門ドイツ語1 1前 1 1 入門ドイツ語2 1後 1 1 基礎ドイツ語1 1前 1 1 基礎ドイツ語2 1後 1 1 入門フランス語1 1前 1 2 入門フランス語2 1後 1 2 基礎フランス語2 1後 1 2 基礎フランス語2 1後 1 2 人門スペイン語1 1前 1 2 人門スペイン語1 1前 2 入門スペイン語2 1後 入門スペイン語1 1前 2 入門スペイン語2 1後 入門スペイン語2 1後 1 2 入門スペイン語1 1前 基礎スペイン語1 1前 2 基礎スペイン語1 1前 入門スペイン語2 1後 入門中国語1 1前 1 2 表礎スペイン語2 1後 入門スペイン語2 1後 入門中国語1 1前 1 2 表礎スペイン語2 入門中国語1 1前	1	乡	1			i	1			l	1]	2
東会話2 1後 1 3 入門ドイツ語1 1前 1 1 入門ドイツ語2 1後 1 1 基礎ドイツ語1 1前 1 1 基礎ドイツ語2 1後 1 1 入門フランス語1 1前 1 2 入門フランス語2 1後 1 2 基礎フランス語2 1後 1 2 基礎フランス語2 1後 1 2 人門スペイン語1 1前 1 2 人門スペイン語1 1前 2 入門スペイン語2 1後 入門スペイン語1 1前 2 入門スペイン語2 1後 入門スペイン語2 1後 1 2 入門スペイン語1 1前 基礎スペイン語1 1前 2 基礎スペイン語1 1前 入門スペイン語2 1後 入門中国語1 1前 1 2 表礎スペイン語2 1後 入門スペイン語2 1後 入門中国語1 1前 1 2 表礎スペイン語2 入門中国語1 1前	1		1	t	\dagger		1	T	\dashv		ſ		3
入門ドイツ語1 1前 1 1 入門ドイツ語1 1前 1前 入門ドイツ語2 1後 1 1前 入門ドイツ語2 1後 1前 2回 2回<			_		+		₩	+	-	\longrightarrow	₩		+
入門ドイツ語2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1	1	发	1			<u> </u>	<u> </u>	1					3
G U 教養スタンダード 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		前		1	i		1				1		0
G U 教養 表 スタンダード 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		幺	1	1	T		1	十	\neg				0
B を使くが語り 1 前 1 日本 1 日本 <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>-+</td> <td></td> <td>÷</td> <td>+</td> <td>+</td> <td>\longrightarrow</td> <td>┝</td> <td></td> <td>1</td>			1		-+		÷	+	+	\longrightarrow	┝		1
養スタンダード 入門フランス語1 1前 1 1 2 基礎フランス語2 1後 1 1 2 基礎フランス語2 1後 1 1 2 基礎フランス語2 1後 1 1 2 入門スペイン語1 1前 1 2 入門スペイン語1 1前 1 2 入門スペイン語2 1後 1 2 基礎スペイン語1 1前 1 2 基礎スペイン語1 1前 1前 入門スペイン語2 1後 基礎スペイン語1 1前 基礎スペイン語1 1前 基礎スペイン語2 1後 入門中国語1 1前		ĪŪ		1	1		Ш.	1	1				0
養スタックード 入門フランス語1 1前 1 1 2 基礎フランス語2 1後 1 1 2 基礎フランス語2 1後 1 1 2 人門スペイン語1 1前 1 2 人門スペイン語1 1前 1 2 人門スペイン語2 1後 1 2 基礎スペイン語1 1前 1 2 基礎スペイン語2 1後 1 2 基礎スペイン語1 1前 2 基礎スペイン語2 1後 1 入門中国語1 1前 1 2 入門中国語1 1前 1 2		乡		1	i			1	1		1		0
スタックトド 1後 1 1 2 基礎フランス語2 1後 1 1 2 基礎フランス語2 1後 1 1 2 大門スペイン語1 1前 1 2 大門スペイン語1 1前 1 2 大門スペイン語1 1前 1 2 大門スペイン語2 1後 1 2 基礎スペイン語1 1前 1 2 基礎スペイン語1 1前 1前 2 大門中国語1 1前 1 2 入門中国語1 1前 1 2		hπ	1	1	đ		1	٠	1			-	1
ンダード 1 1 1 1 2 ンダード 基礎フランス語1 1前 1 1 2 対グート 基礎フランス語2 1後 1 1 2 大門スペイン語1 1前 1前 入門スペイン語1 1前 1前 入門スペイン語2 1後 1 2 大門スペイン語2 1後 1前 入門スペイン語2 1後 2 並 基礎スペイン語1 1前 1前 基礎スペイン語1 1前 基礎スペイン語2 1後 上 <td< td=""><td></td><td></td><td>1</td><td>+</td><td>-+</td><td></td><td>₩</td><td>+</td><td>-+</td><td></td><td>₩</td><td></td><td>+ -</td></td<>			1	+	-+		₩	+	-+		₩		+ -
ンダード 基礎フランス語1 1前 1 1 2 ンダータード 基礎フランス語2 1後 1 1 2 ンダート 基礎フランス語2 1後 1 1 2 トド 入門スペイン語1 1前 1前 入門スペイン語1 1前 入門スペイン語2 1後 1前 入門スペイン語2 1後 2 上		发		1	1		Ш.	1	1				1
プード ユース 基礎フランス語2 1後 1 1 2 プード ス門スペイン語1 1前 1前 1前 入門スペイン語1 1前 1前 入門スペイン語1 1前 入門スペイン語2 1後 1後 1 2 並続スペイン語2 1後 1前 1前 2 並続スペイン語1 1前 1前 基礎スペイン語2 1後 1前 2 上 <td< td=""><td></td><td>ń</td><td></td><td>1</td><td>i</td><td></td><td></td><td>1</td><td>1</td><td></td><td>i '</td><td></td><td>- 1</td></td<>		ń		1	i			1	1		i '		- 1
ト プリスペイン語1 1前 1 2 ケースペイン語2 1後 1 2 シ 基礎スペイン語1 1前 1 2 基礎スペイン語2 1後 1 2 入門スペイン語2 1後 3 基礎スペイン語2 1後 1 入門中国語1 1 1 2 入門中国語1 1前 1 2		幺	1	1	T		1	٠	1				1
ケース (人)			1		-+		▙	+-'	<u>'</u>	_	H	H	1
人門人へ12語2 1後 1 2 シ 基礎スペイン語1 1前 1 2 基礎スペイン語2 1後 1 2 入門中国語1 1前 1 2 入門中国語1 1前 1 2		前		1	1								2
シ 基礎スペイン語1 1前 1 2 シ 基礎スペイン語1 1前 コ 基礎スペイン語2 1後 1 2 ン 入門中国語1 1前				1	П						ĺ		2
3 基礎スペイン語2 1後 1 2 基礎スペイン語2 1後 入門中国語1 1 1 2 入門中国語1 1前			1	+	-+		+-	+	-		\vdash		4-
ン 基礎へいつ品2 1後 入門中国語1 1前 1 1前 1 2 入門中国語1 1前			<u> </u>	1	-+		₽	4	_		H	<u> </u>	2
				1	l l						1		2
		iii		1	П		1	T					1
			1	+	-+		<u> </u>	+-	-+	\rightarrow	\vdash	 	+
		友		1	4		1	4			└		1
┃		前		1	l		2				1		0
基礎中国語2 1後 1 2 基礎中国語2 1後				1	П		2	T					0
			1	÷	.+		ŧ	+	\dashv		H		H.
入門韓国語1 1前 1 1 入門韓国語1 1前		3IJ		1	1		ш.	1					1
┃		发		1	l						1		1
基礎韓国語1 1前 1 1 基礎韓国語1 1前		hίτ		1	ıT		1	T					1
			1	+	\rightarrow	H	+	+	+	\dashv	т	\vdash	+
			1	1	-+	<u> </u>	₽	4	4		<u> </u>	<u> </u>	1
		夎	1	1	1	i	1			l	1]	1
手話基礎 1後 1 1 手話基礎 1後				1	ıΤ		T	T	十				1
It do no work to	2	_	_	_	+	\vdash	+	+	+	\dashv	\vdash	\vdash	+
理情情報処理基礎 1前 2 里情情報処理基礎 1前	4		1 4		4	<u> </u>	₽	+	4		<u> </u>	 	1
解報 情報概論 2後 2 1 解報 情報概論 2後		发	L	2	2	L	L	\perp			L	L	1
教職論 1後 2 1 1 教職論 1後		发		2	žΤ		T	Т	\top				1
			t	-	-+	\vdash	+	+	+	\dashv	г	┢	+
	_		1	2	-	<u> </u>	₽	+	4		<u> </u>	 	1
		前	1	2	2	i	1			l	1]	1
教育心理学概論2 1後 2 1 数育心理学概論2 1後				2	, †		T	T	十				1
46.75 (41.75 (A)			1—	_	_	 	+	+	+	\dashv	ш	\vdash	+
			1	2	\rightarrow	<u> </u>	₽	4	4		<u> </u>	<u> </u>	1
		前	1	2	2	i	1			l	1]	1
教育の方法と技術 2後 2 1 1 教育の方法と技術 2後			Ī	2	, †		1	\top	十	$\neg \dagger$			1
		-	1—	+	\rightarrow	 	+	+	+	\dashv	ш	\vdash	+
道徳教育論 2後 2 1 1 道徳教育論 2後			1	2	\rightarrow	<u> </u>	Ь.	\perp			L_	<u> </u>	1
生徒·進路指導論 2後 2 1 1 1 生徒·進路指導論 2後		乡	1	2	2	1	1			Ī	1]	1
教育相談 2前 2 1 1 教育相談 2前		iii	Ī	2	,十		1	\top	十	$\neg \dagger$			1
			1	_	-	\vdash	+	+	+	 		₩	+
国 国際文化理解英語1 2前 1 国際文化理解英語1 2前]]	1	1	Ц	<u> </u>	Ь.	\perp			L_	<u> </u>	1
際 国際文化理解英語2 2後 1 1 1 際 国際文化理解英語2 2後			1	1	ıΓ	1	1	1		1	ı		1
50W # 57 + 40			1	1	-+	H	1	+	+				1
			1	-	-+	 	+	+	+			 	+
部 ユ 留学英語上級 2後 1				1		<u> </u>	1	\perp	⊥			<u> </u>	1
			1	1	ıΓ	1	1	1		1	ı		1
【藻 ;; ; ; TOEIC英語入門		ń		1	-+		1	+	+	$-\dagger$	Г		1
通 ルケ 通 ルケ		前 发			_	Ь_	┺	4	_		, '		+
科 TOEIC英語基礎1 2前 1 科 TOEIC英語基礎1 2前		前 发 前		+	\neg	1		1					4 4
科 I TOEIC英語基礎1 2前 1 料 I TOEIC英語基礎2 2前 I TOEIC英語基礎2 2後 1 1 目 シ TOEIC英語基礎2 2後		前 发 前		1	┙			\perp	┙				1
科 I TOEIC英語基礎1 2前 1 計 計 TOEIC英語基礎2 2前 I TOEIC英語基礎2 2後 1 1 目 ション TOEIC英語基礎2 2後 TOEIC英語基礎2 2 2 1		竹 发 前		+	-+		╁	+	+				1
科 TOEIC英語基礎1 2前 1 料 TOEIC英語基礎1 2前 目 シ TOEIC英語基礎2 2後 1 1 目 シ TOEIC英語基礎2 2後		前 後 前 後 前		1	1		Ł	Ŧ	#	\dashv			+-

【認可時又は届出時】

				単	单位	数	専任	壬教	員等	の酉	置5	兼	Г				単	1位	数	専	任教	員等	の酉	己置	兼
	科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・		科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准		助	助	任・
Ι'	区分		年 次	修	択	ф	授	教授	師	教	手	兼扣		区分		年 次	修	択	ф	授	教授	師	教	垂	兼扣
		ビジネス英語1	2前	188	1	ш	f∀	12	Elli	÷χ	+	<u>7</u> ≌			ビジネス英語1	2前	18	1	Ш	12	12	EIII	÷χ	+	1
		ビジネス英語2	2後		1							1			ビジネス英語2	2後		1							1
		時事ドイツ語1	2前		1			1							時事ドイツ語1	2前		1			1				
		時事ドイツ語2	2後		1			1							時事ドイツ語2	2後		1			1			П	
		応用ドイツ語1	2前		1		1								応用ドイツ語1	2前		1		1					
		応用ドイツ語2	2後		1		1								応用ドイツ語2	2後		1		1					
		実践ドイツ語1	3前		1							1			実践ドイツ語1	3前		1							1
		実践ドイツ語2	3後		1							1			実践ドイツ語2	3後		1							1
		時事フランス語1	2前		1							1			時事フランス語1	2前		1			1				1
		時事フランス語2	2後		1							1			時事フランス語2	2後		1			1				1
		応用フランス語1	2前		1			1							応用フランス語1	2前		1			1				1
		応用フランス語2	2後		1			1							応用フランス語2	2後		1			1				1
		実践フランス語1	3前		1							1			実践フランス語1	3前		1			1				1
	国際	実践フランス語2	3後		1							1		国際	実践フランス語2	3後		1			1				1
	⊐	時事スペイン語1	2前		1							3		⊐	時事スペイン語1	2前		1							2
	₹ ユ	時事スペイン語2	2後		1							3		1	時事スペイン語2	2後		1							2
	=	応用スペイン語1	2前		1		_					3		=	応用スペイン語1	2前		1	1	1				Ш	2
	ケー	応用スペイン語2	2後		1							3		ケー	応用スペイン語2	2後		1	<u> </u>					Ш	2
	シ	実践スペイン語1	3前		1							3		シ	実践スペイン語1	3前		1	1	1				$\vdash \vdash$	2
	∃	実践スペイン語2	3後		1		_		—			3		3	実践スペイン語2	3後		1	-	_		<u> </u>		Н	2
学	ンス	時事中国語1	2前	!	1		3					$\vdash \vdash$	学	ンス	時事中国語1	2前		1	 	1				\vdash	1
· 部 共	+	時事中国語2	2後	!	1		3					$\vdash \vdash$	部	+	時事中国語2	2後		1	 	1				\vdash	1
共通	ル	応用中国語1 応用中国語2	2前 2後	 	1		3						共通	ル	応用中国語1 応用中国語2	2前 2後		1	-	2		 		\vdash	
科		実践中国語1	2仮 3前		1		1					1	科		実践中国語1	3前		1		1				\vdash	1
目		実践中国語2	3後		1		1					1	目		実践中国語2	3後		1		1				Н	1
		コミュニケーション中国語1	1前		1		1					-			コミュニケーション中国語1	1前		1		1				Н	L '
		コミュニケーション中国語2	1後		1		1								コミュニケーション中国語2	1後		1		1					
		ビジュアル中国語	2後		1		1								ビジュアル中国語	2後		1		1				H	
		日常中国語1	2前		1		1								日常中国語1	2前		1		1					
		日常中国語2	2後		1		1								日常中国語2	2後		1		1				П	
		中国語検定読解入門	3前		1		1								中国語検定読解入門	3前		1		1				П	
		アジア言語入門1	2前		1							1			アジア言語入門1	2前		1							1
		アジア言語入門2	2後		1							1			アジア言語入門2	2後		1							1
		コンピュータ技法1	2前		2		1								コンピュータ技法1	2前		2		1					
		コンピュータ技法2	2後		2		1								コンピュータ技法2	2後		2		1					
		国際文化論	1前	2			2					1			国際文化論	1前	2			2				Ш	1
		キリスト教文化論1	2前		2				1						キリスト教文化論1	2前		2			1	0		Ш	
	国	キリスト教文化論2	2後		2				1					玉	キリスト教文化論2	2後		2			1	0		Н	-
	際	文化人類学 グローバル社会文化論	1前		2		_		1					際	文化人類学	1前		2		_	1	0		\vdash	١.
	理 解	日本史概説	1後 1前		2		2					1		理解	グローバル社会文化論 日本史概説	1後 1前		2		1				\vdash	1
	科	日本文化論	1後	2			1							科	日本文化論	1後	2			1				\vdash	
	目	比較宗教論	2前	_	2				1					目	比較宗教論	2前	_	2		Ľ	1	0			
		宗教と平和	2後		2				1						宗教と平和	2後		2			1	0			
		国際環境論	2前		2							1			国際環境論	2前		2	1		Ĺ	Ť			1
П		英語演習1	1前	1			1					2			英語演習1	1前	1			1				П	1
		英語演習2	1後	1	L	L	1					2			英語演習2	1後	1		L	1	L	L			1
		英語演習3	2前	1			1					2			英語演習3	2前	1			0					2
		英語演習4	2後	1			1					2			英語演習4	2後	1			0					2
		英語演習5	2前	1			1					2			英語演習5	2前	1			0					3
		英語演習6	2後	1			1					2			英語演習6	2後	1			0				Ш	3
		異文化コミュニケーション論	2前	2			1					1			異文化コミュニケーション論	2前	2		1	1				Ш	
		比較文化・社会論1	2前	2			1					\sqcup			比較文化・社会論1	2前	2		1	1				Ш	<u> </u>
学	学	比較文化・社会論2	2後		2			1					学	学	比較文化・社会論2	2後		2			1			H	!
科専門	科 基	文化マネジメント論	2前		2							1	科専門	科 基	文化マネジメント論	2前		2						Н	1
門	幹	多文化共生社会論	2後	 	2		-		-			1	門	幹	多文化共生社会論	2後		2	-	1		-		\vdash	1
科目	科 目	東西交渉史 観光文化論	2前		2		-		1			1	科目	科目	東西交渉史 観光文化論	2前		2	1	\vdash		1		\vdash	1
	_	現代芸術論	2後 2前	 	2		-					1		-	現代芸術論	2後 2前		2		1				$\vdash \vdash$	1
		メディア文化論	2前	 	2		-					1			メディア文化論	2前		2		1				$\vdash \vdash$	1
		情報文化論	2前		2				1			\vdash			情報文化論	2前		2	1		1	0		Н	H '
		多文化教育論	2後		2				Ė			1			多文化教育論	2後		2			•	Ť		Н	1
		人間行動論	2前	1	2				1			\vdash			人間行動論	2前		2			1	0			Ė
		比較認知科学	2後		2				1						比較認知科学	2後		2			1	0			
		比較社会心理学	2前		2				1						比較社会心理学	2前		2			1	0			
L		現代経済入門	2後		2							1	L		現代経済入門	2後		2							1
														_											

【認可時又は届出時】

		時又は届出時』		単	单位	数	専イ	壬教	員等	の西	记置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
_				修	択	由	授	授	師	教	手	担
		アメリカ社会文化論	2前		2							1
		アメリカ政治経済論	2後		2							1
		英米文学概論1	2前		2							1
		英米文学概論2	2後		2							1
		英米文学講義1	2前		2							1
		英米文学講義2	2後		2							1
	グ	英文学史	2後		2							1
		米文学史	2後		2							1
		ヨーロッパ文化総論	2前		2		1					
	バル	ヨーロッパ地域文化論A	2前		2			1				
	文	ヨーロッパ地域文化論B	2後		2			1				
	化	ヨーロッパ地域文化論C	2前		2			1				
	展開	地中海文化圏論	2後		2							1
	科	日欧交流史	3後		2		1					
	目	環太平洋地域文化論	3前		2							2
		イスラム文化圏論	3後		2				1			
		文化変容論	3前		2							1
		マイノリティ論	2前		2							1
		比較文化行動論	3前		2		1					
		グローバル経済論	3後		2							1
		グローバル・ビジネス・	3前		2							1
		コミュニケーション 日本文化史	o át i		2		2					
		日本の思想	2前 2後		2		2					
									_			
ź		日本の民俗学	2前		2				1			-
4	日	日本社会論	2後		2		_					1
早	本	日本地域史論	3前		2		2					
月斗	アジ	日本アジア交流史	2前		2		1					_
Ī	ンア	現代中国事情	2後		2		_					1
	文	中国文化社会論	2前		2		1					
	化	韓国文化社会論	2後		2							1
	展開	現代アジア文化社会論	2前		2							1
	科	南アジア文化社会論	2後		2				1			
	目	日中関係論	2前		2							1
		中国社会経済論	3前		2							1
		日本のポップカルチュアとアジア	3後		2		1					
		アジアの商習慣	3前		2							1
		アジア就業事情	3後		2				<u> </u>			1
		文化交流論	2前		2							1
	関国	ジェンダー論	2前		2							1
	連際	国際人権論	2後		2							1
	科協目力	平和学	2後		2							1
		国際地理論	1後		2							1
		世界遺産と保全	3前		2				<u> </u>			1
	振留	海外事情1	1・2・3・4前・後		2							1
	替学	海外事情2	1・2・3・4前・後		2							1
	科単 目位	海外事情3	1・2・3・4前・後		2							1
		海外事情4	1・2・3・4前・後		2						Ш	1
		フィールドワーク	1・2・3前		1		2	0	2			
	演	国際文化理解実践論1	1・2・3前		2		3	2	2			
	習	国際文化理解実践論2	1・2・3後		2		3	2	2			
	科目	国際文化基礎演習1	2前	2			8	2	4			
	п	国際文化基礎演習2	2後	2			8	2	4			
		国際文化演習	3~4通	8	L	L	8	2	4	L		

				単	1位3	数	専作	壬教	員等	の酉	置5	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	
L				修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
		アメリカ社会文化論	2前		2							1
		アメリカ政治経済論	2後		2							1
		英米文学概論1	2後		2							1
		英米文学概論2	2後		2							1
		英米文学講義1	2前		2							1
		英米文学講義2	2後		2							1
		英文学史	2前		2							1
	グロ	米文学史	2後		2							1
	ï	ヨーロッパ文化総論	2前		2		1					
	バ	ヨーロッパ地域文化論A	2前		2			1				
	ン文	ヨーロッパ地域文化論B	2後		2			1				
	化	ヨーロッパ地域文化論C	2前		2			1				
	展	地中海文化圏論	2後		2							1
	開科	日欧交流史	3後		2		1					
	目	環太平洋地域文化論	3後		2							2
		イスラム文化圏論	3後		2				1			
ĺ		文化変容論	3前		2				Ė			1
ĺ		マイノリティ論	2前		2							1
		比較文化行動論(未開講)	3前		2		1					-
		グローバル経済論	3後		2		H					1
		グローバル・ビジネス・										
		コミュニケーション	3前		2							1
		日本文化史	2前		2		1					
		日本の思想	2後		2		1					
		日本の民俗学	2前		2			1	0			
学		日本社会論	2後		2							1
科専	日	日本地域史論	3前		2		1					
菛	本ア	日本アジア交流史	2前		2		1					
科	ジ	現代中国事情	2後		2							1
目	ア	中国文化社会論	2前		2		1					
	文化	韓国文化社会論	2後		2							1
	展	現代アジア文化社会論	2後		2							1
	開	南アジア文化社会論	2後		2			1	0			
	科目	日中関係論	2前		2							1
		中国社会経済論	3前		2							1
		日本のポップカルチュアとアジア	3後		2		1					
		アジアの商習慣	3前		2		Ė		ļ			1
		アジア就業事情	3後		2							1
		文化交流論	2前		2							1
	l	ジェンダー論	2前		2							1
	関国	国際人権論	2後		2							1
	連際 科協	平和学	2前		2							1
	目力	国際地理論						-	-			
		世界遺産と保全	1後		2			-	-			2
		海外事情1			2							1
ĺ	振留	海外事情2	1・2・3・4前・後									
	替学 科単				2							1
	目位	海外事情3 海外事情4	1-2-3-4前・後		2							1
			1-2-3-4前・後		2		_	4	_			1
		フィールドワーク	1-2-3前		1		0	1	0			
	演	国際文化理解実践論1	1・2・3前		2		1	0	0			
	習科	国際文化理解実践論2	1・2・3後	_	2		1	0	0			
ĺ	目	国際文化基礎演習1	2前	2			2	2	1			
		国際文化基礎演習2	2後	2			2	2	1			
<u> </u>		国際文化演習	3~4通	8			7	5	1			

科目			配当	4	单位数			任教	員等	の酉	己置	兼 任		科目			配当		位			壬教	員等	の西	己置	1
区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		件 日 区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	3
				修	択	由	授		師	教	手	担						修	択	由	授		師	教	手	ž
		キリスト教概説	1前	2					1							キリスト教概説	1前	2					1			
+		キリスト教学	1後	2					1					=		キリスト教学	1後	2					1			
		キリスト教と文学	2・3・4前		2							1		!		キリスト教と文学	2-3-4前		2							
1		キリスト教と文化	2•3•4後		2							1			,	キリスト教と文化	2•3•4後		2							
孝	ţ	キリスト教倫理	2•3•4前		2							1		孝	女	キリスト教倫理	2・3・4前		2							
		キリスト教史	1-2-3-4後		2							1				キリスト教史	1-2-3-4後		2							Ī
		基礎セミナー	1前	2			8	2	4							基礎セミナー	1前	2			8	2	4			T
		発展セミナー	1後		2		8	2	4							発展セミナー	1後		2		8	2	4			t
		キャリアデザイン1a	1前		2							2				キャリアデザイン1a	1前		2							T
É		キャリアデザイン1b	1後		2							2		E		キャリアデザイン1b	1後		2							t
理		キャリアデザイン2a	2前		2							3		Ē	_	キャリアデザイン2a	2前		2							t
角		キャリアデザイン2b	2後		2							3		角		キャリアデザイン2b	2後		2							t
ځ		キャリアデザイン3a	3前		2							1			1	キャリアデザイン3a	3前		2							
		キャリアデザイン3b	3後		2							1		E	_	キャリアデザイン3b	3後		2							╁
見		ボランティア学												l i	_	ボランティア学(未開講)			2							ŀ
勇	É	ボランティア演習	1・2・3・4前		2							2		ž	ŧ	ボランティア演習	1・2・3・4前		2							-
			1・2・3・4後		2							3					1・2・3・4後									-
		インターンシップ1	1・2・3・4前・後		2							1				インターンシップ1	1・2・3・4前・後		2							+
L		インターンシップ2	1・2・3・4前・後	<u> </u>	2		<u> </u>	-			H	1				インターンシップ2	1・2・3・4前・後	Щ	2							Ł
		哲学	1-2-3-4前		2							1				哲学	1・2・3・4前		2		!					L
		哲学史	1-2-3-4後		2							1	1			哲学史	1・2・3・4後		2							-
		日本文学	1-2-3-4前		2							1				日本文学	1・2・3・4前		2							1
		日本文学史	1・2・3・4後		2							1				日本文学史	1・2・3・4後		2							ļ
	人間	心理学概論	1・2・3・4前・後		2							3			人間	心理学概論	1・2・3・4前・後		2							
	理	文明論	1・2・3・4後		2							1			理	文明論	1-2-3-4後		2							
	解	宗教と人間	1-2-3-4前		2							1			解	宗教と人間	1-2-3-4前		2							
		聖書と人間	1-2-3-4前		2							2				聖書と人間	1・2・3・4前		2							
		キリスト教人間学	2・3・4前		2							1				キリスト教人間学	2•3•4前		2							Ī
		死生学	1-2-3-4前		2							1	N			死生学	1・2・3・4前		2							T
		臨床心理学	1・2・3・4前・後		2							1	G			臨床心理学	1・2・3・4前・後		2							T
		社会学入門	1-2-3-4前		2				1			3	U			社会学入門	1-2-3-4前		2				1			T
ζ		宗教社会学	1・2・3・4前・後		2				1			1	教			宗教社会学	1・2・3・4前・後		2				1			t
		比較宗教学	1-2-3-4後		2							1	養ス			比較宗教学	1・2・3・4後		2							t
		日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							2	タ			日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							l
, ,		現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							2	ン			現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							l
		現代社会と経済			2							2	ダー		 ★	現代社会と経済	1・2・3・4前・後		2							t
	슾	企業と社会	1・2・3・4前・後										ŀ.		会											╀
	理		1・2・3・4前・後		2							2			理	企業と社会	1・2・3・4前・後		2							╀
	解		1-2-3-4後		2							1		١	解	国際財保論入門	1・2・3・4後		2							ŀ
		国際政治学	1-2-3-4前		2							1		社		国際政治学	1-2-3-4前		2							╄
社		国際社会問題	1・2・3・4前・後		2							1		会		国際社会問題	1・2・3・4前・後		2							1
会		現代社会と教育	1-2-3-4後		2							1				現代社会と教育	1-2-3-4後		2							L
的数		平和学入門	1・2・3・4前・後		2							1		的		平和学入門	1・2・3・4前・後		2							L
教養		人権と社会	1-2-3-4前		2							1		教		人権と社会	1・2・3・4前		2							
1		数学	1-2-3-4前		2							1		3~		数学	1-2-3-4前		2							
		数理科学	1・2・3・4後		2							1		養		数理科学	1・2・3・4後		2							
		基礎統計学	1-2-3-4前	L	2	L	L	L	L	LĪ	LT	1				基礎統計学	1・2・3・4前	L	2	L	L	L	L	L	L	
		実用統計学	1・2・3・4後		2							1				実用統計学	1・2・3・4後		2							Ī
		化学	1-2-3-4前		2							1				化学	1-2-3-4前		2							
	然理	生物学	1・2・3・4前・後		2							1			然理	生物学	1・2・3・4前・後		2							ľ
		地球科学概論	1-2-3-4前		2							1				地球科学概論	1・2・3・4前		2							ľ
		地球物理学概論	1・2・3・4後		2							1				地球物理学概論	1・2・3・4後		2							t
		人類学	1-2-3-4前		2							1	1			人類学	1・2・3・4前		2		1					-
		物理学	1・2・3・4後		2							1	1			物理学	1・2・3・4後		2							t
		生命倫理	1・2・3・4後		2							1				生命倫理	1・2・3・4後		2							t
		日本史	1・2・3・4前		2		1				H	1			H	日本史	1・2・3・4前	Н	2		1					t
		日本思想史	1-2-3-4前・後		2		 					1				日本思想史	1-2-3-4前・後	H	2		 					t
		中国文化入門	1.2.3.4前.後		2		1				H	-				中国文化入門	1.2.3.4前 後	Н	2		1					H
	歴						1					4			歴			\vdash			1					╀
	史	英米文化入門	1.2.3.4後		2	-						1	1		史	英米文化入門	1.2.3.4後	\vdash	2		-		_		_	Ł
	71.		1.2.3.4後		2			-	1			1	1			文化人類学入門	1.2.3.4後		2		<u> </u>		1			Ł
	化理	上外の近刻10人	1-2-3-4前		2				1				1		化理	世界の近現代史	1・2・3・4前		2				1			Ł
	解	世界史	1·2·3·4後		2				1				1		解	世界史	1·2·3·4後		2				1			1
		考古学入門	1·2·3·4後		2		1						1			考古学入門	1·2·3·4後	Ш	2		1					L
		陶芸論	1・2・3・4前		2	L_						1	1			陶芸論	1•2•3•4前		2	L		<u></u>	<u></u>	<u></u>		
		陶芸演習	1.2.3.4後	. –	2	_	. –	1 =	1 -		1 7	1	1	ı		陶芸演習	1.2.3.4後		2	ı —	. –	ı —	1 _	ı —	. –	

科区					.,		le i		- 41				善								le i	-	40			- 55	善
	Р			87 AV		单位			壬教		· の 酉		兼任		4 0 □			高つ パ		位			壬教.		<u>の</u> 酉	【置	兼任
	日分		授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	-		科目区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
	. //			+ %				100	教	4-		_	兼		<u> </u>			+ %				1777	教授	4-	+/-	_	兼担
┝┯	٦.	тш .	-m (+ 1 - 24 / 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		修	択	由	授	授	師	教	手	担	-		тш	-m 1+ -7-1 -W		修	択	由	授	授	師	教	手	
			環境科学(未開講)	1-2-3-4前		2							1			塓 境	環境科学	1-2-3-4前		2							1
		境理	生態学	1・2・3・4前・後		2							1			現理	生態学	1・2・3・4前・後		2							1
			地球環境学	1-2-3-4前		2							1			解	地球環境学	1-2-3-4前		2							1
	۲															77+											1
		H	健康の科学	1・2・3・4前・後		2							1				健康の科学	1・2・3・4前・後		2							
			スポーツの科学	1・2・3・4前・後		2							1				スポーツの科学	1・2・3・4前・後		2							1
11.		4	スポーツ初級A	1・2・3・4前・後		1							4		١	_	スポーツ初級A	1・2・3・4前・後		1							4
₹.		₽r⊦	スポーツ初級B	1-2-3-4後		1							4		社	身	スポーツ初級B	1-2-3-4後		1							4
11,		-m				_							- 1		_	体理											
2		육교 🗕	スポーツ中級A	2・3・4前・後		1							2		会	理解	スポーツ中級A	2・3・4前・後		1							5
	- 1	774	スポーツ中級B	2・3・4前・後		1							3		44	乃午	スポーツ中級B	2・3・4後		1							5
É	Ŋ	Ī	スポーツ上級A	3-4前-後		1							1		的		スポーツ上級A	3-4前-後		1							1
*	×4-	- 1				_									教												
7.)	_	スポーツ上級B	3•4後		1							1		狄		スポーツ上級B	3・4後		1							1
쿭	養		地域商業まちづくり学	1-2-3-4前		2							3		養		地域商業まちづくり学	1-2-3-4前		2							3
1	Đ.	Ī	歴史観光まちづくり学	1・2・3・4前・後		2							1		丧		歴史観光まちづくり学	1・2・3・4前・後		2							1
	- 1	F	減災福祉まちづくり学			2							1			地	減災福祉まちづくり学			2							1
		tat l														域											_
		理	地域商業まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1			理	地域商業まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1
	- 1:	解	歴史観光まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1			解	歴史観光まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1
	[減災福祉まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1		1		減災福祉まちづくり演習	1-2-3-4後		2							1
		H											-		1												
1		-	上級まちづくり演習	2-3-4前-後		2	Ш						3		<u> </u>		上級まちづくり演習	2-3-4前-後		2			Ш				3
			日本語表現	1前・後	2								1		1		日本語表現	1前・後	2								2
		Ī	日本語表現上級	1前・後		2							3		1		日本語表現上級	1前・後		2							3
		H	基礎英語1	1前	1	<u> </u>							3		1		基礎英語1	1前	1	-							2
		H											_														
			基礎英語2	1後	1	<u></u>						<u></u>	3		1		基礎英語2	1後	1			<u></u>					2
			英会話1	1前	1								4		1		英会話1	1前	1								2
		- 1	英会話2	1後	1								4		1		英会話2	1後	1								3
		- 1			<u> </u>	-						-	_		1				'			-				-	_
1		L	入門ドイツ語1	1前		1		1					0	١			入門ドイツ語1	1前		1		1					0
N			入門ドイツ語2	1後		1		1					0	N			入門ドイツ語2	1後		1		1					0
GU		ı	基礎ドイツ語1	1前		1			1				0	G			基礎ドイツ語1	1前		1			1				0
		- 1	基礎ドイツ語2						-					U */-			基礎ドイツ語2										0
教 養	言	: H		1後		1			1				0	教		•		1後		1			1				
食ス	語		入門フランス語1	1前		1			1				1	養ス		吾	入門フランス語1	1前		1			1				1
タ	ے	: [入門フランス語2	1後		1			1				1	ş	- 8	_	入門フランス語2	1後		1			1				1
	コ		基礎フランス語1	1前		1			1				4	13	=		基礎フランス語1	1前		1			1				1
ダ	Ξ					_			Ľ.					ダ	1								-				
ΙίΙ	ュ	- 1	基礎フランス語2	1後		1			1				1	Ιí		1	基礎フランス語2	1後		1			1				1
F	=		入門スペイン語1	1前		1							2	١ř		=	入門スペイン語1	1前		1							2
1 1	ケ	٠	入門スペイン語2	1後		1							2	1	1	7	入門スペイン語2	1後		1							2
	ĺ	H													Ι,												_
	シ	. 1-	基礎スペイン語1	1前		1							2		3		基礎スペイン語1	1前		1							2
	∃		基礎スペイン語2	1後		1							2			3	基礎スペイン語2	1後		1							2
	ン	'	入門中国語1	1前		1		1					1		2		入門中国語1	1前		1		1					1
		F	入門中国語2	1後		1		1					1		1		入門中国語2	1後		1		1					i
		- 1				_	\vdash								1												_
			基礎中国語1	1前		1		2				<u></u>	0		1		基礎中国語1	1前		1		2					0
			基礎中国語2	1後		1	ļΠ	2					0		1		基礎中国語2	1後	ıT	1		2		Ī	٦	٦	0
		F	入門韓国語1	1前		1							1		1		入門韓国語1	1前		1							1
		H			-		H	H	\vdash			 	-		1				\vdash			-	\vdash				
		H	入門韓国語2	1後		1							1		1		入門韓国語2	1後	Ш	1							1
		:	基礎韓国語1	1前		1							1		1		基礎韓国語1	1前		1							1
		Ī	基礎韓国語2	1後		1							1		1		基礎韓国語2	1後		1							1
		- 1				_									1												
		H	手話入門	1後	<u> </u>	1		Ш					1		1		手話入門	1後	\sqcup	1			Ш				1
1 L			手話基礎	1後		1	Ш					$ldsymbol{ld}}}}}}$	1		L		手話基礎	1後		1		<u> </u>	Ш				1
	理化		情報処理基礎	1前	2								1		理	情	情報処理基礎	1前	2			Ī		Ī	Ī]	1
f	解報	報	情報概論	2後		2							1		解	報	情報概論	2後		2							1
I F		_				_	H		H			\vdash	-		\vdash		教職論		\vdash			\vdash	\vdash	-	\dashv		1
		H	教職論	1後		2	\vdash						1		1			1後		2							
		1	教育原理	1後		2	L l						1		1		教育原理	1後		2			L l				1
		,	教育心理学概論1	1前		2							1		1		教育心理学概論1	1前		2							1
		H	教育心理学概論2	1後		2		H				H	1		1		教育心理学概論2	1後		2							1
		F			-		H	H				<u> </u>			1				$\vdash \vdash$		H		\vdash	_			
	教	`	教育制度論	1前		2						<u> </u>	1			女	教育制度論	1前		2		L					1
	職	ŝ	特別活動論	2前		2							1		耶	鈛	特別活動論	2前		2		Ī		Ī	Ī]	1
		-	教育の方法と技術	2後		2							1	1	1		教育の方法と技術	2後		2							1
		H					\vdash						-		1				\vdash				\vdash			-	
		- 1	道徳教育論	2後		2							1		1		道徳教育論	2後		2							1
			生徒•進路指導論	2後		2							1		1		生徒·進路指導論	2後		2							1
		- 1	教育相談	2前		2							1		1		教育相談	2前		2							1
+	F	-+	国際文化理解英語1			1	H							\vdash	1	玉	国際文化理解英語1		\vdash				\vdash	-	\dashv	\dashv	1
		142X		2前		_	\vdash						1			国 際		2前		1							
		ぶ コー	国際文化理解英語2	2後		1						<u> </u>	1		1	いコ	国際文化理解英語2	2後		1		L					1
学			留学英語中級	2前		1							1	学	1	=	留学英語中級	2後		1		Ī		Ī	Ī]	1
部		· -	留学英語上級	2後		1							1	部	1	ュ	留学英語上級	2前		1							1
部共五通	+:	- ⊦					\vdash							共	+	=			\vdash				\vdash			-	
通	ر الا	ケー	TOEIC英語入門	1後		1	Ш						1	通	ル	ケ	TOEIC英語入門	1後	Ш	1			Ш				1
科			TOEIC英語基礎1	2前		1							1	科	1	1	TOEIC英語基礎1	2前		1							1
目	3	シー	TOEIC英語基礎2	2後		1							1	目	1	シ	TOEIC英語基礎2	2後		1							1
		3													1	3											
		∠ ⊦	TOEIC英語実践1	2前		1	\vdash						1		1	ン	TOEIC英語実践1	2前		1							1
		スー	TOEIC英語実践2	2後		1							1	L	L	ス	TOEIC英語実践2	2後		1	L_						1

### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		1 750	2/年度』		,,	и <i>ј</i> т :	*h	# /	ナル	므ᄽ	· _ =] 平	兼	rì	1 //	28年度』		22	4 <i>J</i> .± :	*-	± '	ナル	므ᄽ	· ^ =] -	兼
安全	科	目	恒米利 ロ か り ひ	配当											科目	恒米シログクサ	配当								-	任
ビジネス展記 2歳 1 1 1 1 1 1 1 1 1			技未付日の名称						教							反来付日の名称			. —			教				兼
世界科学の知識	_		ばごうつ 革託1	2 益	修		由	授	授	師	教	手	_	-		ばごうつ 革転1	256	修	Ψ.	由	授	授	師	教	手	担
					-	<u> </u>													_							1
					1	Ė			1				\vdash	1					_			1				
原用・グロ語 29% 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						1			<u> </u>										-			-				
展別は7分類と 2億 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						1		1	<u> </u>										_		1	<u> </u>				
解禁・アンス型 3歳 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						<u> </u>		1											1							
画帯デランス指数 夕曜 1 1 1 1 1 1 1 1 1			実践ドイツ語1			1							1			実践ドイツ語1			1							1
中華アウス語と 2億 1 1 1 1 1 1 1 1 1			実践ドイツ語2	3後		1							1			実践ドイツ語2	3後		1							1
□用ランスが動と 2億 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			時事フランス語1	2前		1							1			時事フランス語1	2前		1			1				1
原列ランスを対している。 1 1 1 1 1 1 1 1 1			時事フランス語2	2後		1							1			時事フランス語2	2後		1			1				1
大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き			応用フランス語1	2前		1			1							応用フランス語1	2前		1			1				1
関			応用フランス語2	2後		1			1							応用フランス語2	2後		1			1				1
		田											-		田											1
本語の						1																				1
□ 日本						1													-							2
かけっぱっぱ 1 1 1 1 1 1 1 1 1						1							-						_							2
型域スペイン語1 3前 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3						<u> </u>							-						_							2
大きの		7				1							-		7				-							3
日本・日田田田						1							-						-							3
特別					 	1		2					3						_		2					J
		ス				1									ス				<u> </u>							
原用中国語2 2後 1 3 3 1 1 1 1 1 1 1	部					1													_							
株理 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	通	ル				1								通	ル				_							
実践中国語2 3後 1 1 1 1 1 1 1 1 1			実践中国語1	3前		1		1					1			実践中国語1	3前		1		1					1
国際大田園語 1後 1 1 1 1 1 1 1 1	-		実践中国語2	3後		1		1					1			実践中国語2	3後		1		1					1
世ジュアル中国語			コミュニケーション中国語1	1前		1		1								コミュニケーション中国語1	1前		1		1					
日常中国語2 2前 1 1 1 1 日常中国語2 2後 1 1 1 日常中国語2 2後 1 1 1 日常中国语2 2後 1 1 日常中国语2 2後 1 1 日常中国语2 2後 2 1 1 日常中国语2 2 2前 2 1 1 日常中国语2 2 2前 2 1 1 日常中国语2 2 2 1 1 日 日常中国语2 2 2 1 1 日 日常中国语2 2 2 1 1 日常中国语2 2 2 1 1 1 日常中国语2 2 2 1 1 1 日 日常中国语2 2 2 1 1 1 日常中国语2 2 2 1 1 1 日常中国语2 2 2 1 1 1 1 日常中国2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			コミュニケーション中国語2	1後		1		1								コミュニケーション中国語2	1後		1		1					
日常中国語2 2後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ビジュアル中国語	2後		1		1								ビジュアル中国語	2後		1		1					
中国語検定誘解入門 3前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			日常中国語1	2前		1		1								日常中国語1	2前		1		1					
アジア書語入門1 2前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						1		1											1		1					
アジア書語入門2 2後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1													1					
コンピュータ技法1 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						<u> </u>													_							1
コンピュータ技法2 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1						-							1						-							1
国際文化論 1前 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						_		-											_							
中リスト教文化論1 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-				_	2							_					•	2							1
中央					2	2		2		1			-					2	2		2		1			1
図																			_							
野型																							Ė			
日本史概説						_		1		'			1								1		<u>'</u>			1
日本文化論						-							-						-		-					_
上較宗教論 2前 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1					2	Ē												2								
宗教と平和 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		日			Ť	2				1		\Box			日			Ť	2		Ė		1			
英語演習1 1前 1 1 3 3 英語演習2 1後 1 1 1 五 五 英語演習2 1後 1 1 1 五 五 英語演習3 2前 1 1 1 五 五 英語演習3 2前 1 1 1 五 五 英語演習3 2前 1 1 五 五 英語演習3 2前 1 1 五 五 英語演習3 2前 1 1 五 五 英語演習6 2後 1 1 1 五 五 英語演習6 2後 1 1 五					Ī	-				1				1									1			
英語演習2 1後 1 1 3 英語演習3 2前 1 1 1 2 英語演習4 2後 1 1 2 2 英語演習5 2前 1 1 2 2 英語演習6 2後 1 1 2 2 東茂田宗2百分・ション論 2前 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2			国際環境論	2前	L	2							1			国際環境論	2前		2							1
英語演習3 2前 1 1 1 2 2 支語演習3 2前 1 1 1 2 支語演習4 2後 1 1 1 2 支語演習6 2後 1 1 1 2 支語演習6 2後 1 <td< td=""><td></td><td></td><td>英語演習1</td><td>1前</td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3</td><td></td><td></td><td>英語演習1</td><td>1前</td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></td<>			英語演習1	1前	1			1					3			英語演習1	1前	1			1					1
英語演習4 2後 1 1 2 2 英語演習5 2前 1 1 1 次語演習6 2後 1 1 1 1 1 1 次語演習6 2後 1 <t< td=""><td></td><td></td><td>英語演習2</td><td>1後</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3</td><td>1</td><td></td><td>英語演習2</td><td>1後</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></t<>			英語演習2	1後				1					3	1		英語演習2	1後				1					1
英語演習5 2前 1 1 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1<					-			_										_			-					2
英語演習6 2後 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 上較文化・社会論1 2 1 1 上較文化・社会論1 2 1 上較文化・社会論2 2 2 1 上較文化・社会論2 2後 2 1 上較文化・社会論2 2後 2 1 上較文化・社会論2 2後 2 1 上較文化マネジメント論 2前 2 1 上較文化マネジメント論 2前 2 1 上較文化マネジメント論 2前 2 2 1 上較文化マネジメント論 2前 2 1 上較文化マネジメント論 2前 2 1 上較文化マネジメント論 2前 2 2 1 上載表幹科目 2 1 日本会社会 2 2 1 日本会社会 2 2 1 日本会社会会 2 1 日本会社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会					-			_										_			-					2
学科専門科目 2 1 1 財政文化・社会論1 2前 2 1 比較文化・社会論2 2後 2 1 支柱 支柱 大地 大社会論2 2後 2 1 支柱 大地 大社会論2 2後 2 1 支化マネジメント論 2前 2 1 多文化共生社会論 2後 2 1 現代芸術論 2前 2 1 現代芸術論 2前 2 1 現代芸術論 2前 2 1 東西交渉史 2前 2 1 現代芸術論 2前 2 1 現代芸術論 2前 2 1 東西交渉史 2前 2 1 現代芸術論 2前 2 1 現代芸術論 2前 2 1 現代芸術論 2前 2 1 東西交渉史 2前 2 1 現代芸術論 2前 2 1 東西交渉決化 2 1 2 現代芸術論 2前 2 1 東西交化教育論 2後 2 1 支付 2 1 2 支付 2 2 1 支付 2 2 2 支付								_										_			-					3
比較文化・社会論1 2前 2 1 1 比較文化・社会論2 2後 2 1 1 比較工作論 2節 2 1 1 世較工作論 2前 2 1 上較社会》 2								_													-					4
学科 専門 科目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目								_					1								-					1
科 専門 科 基幹 育門 科 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目 目		344			2	_		1	_					1	***			2	_		1	_				
目 目 観光文化論 2後 2 1 現代芸術論 2前 2 1 メディア文化論 2前 2 1 情報文化論 2前 2 1 多文化教育論 2後 2 1 人間行動論 2前 2 1 比較認知科学 2後 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1	字科				-	-			1				1	学科					_	-	-	1	-			1
目 目 観光文化論 2後 2 1 現代芸術論 2前 2 1 メディア文化論 2前 2 1 情報文化論 2前 2 1 多文化教育論 2後 2 1 人間行動論 2前 2 1 比較認知科学 2後 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1	専	基			1	-								専	基											1
目 目 観光文化論 2後 2 1 現代芸術論 2前 2 1 メディア文化論 2前 2 1 情報文化論 2前 2 1 多文化教育論 2後 2 1 人間行動論 2前 2 1 比較認知科学 2後 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1	門料	幹			-	-				1			-	門				-	_	-			1			-
現代芸術論 2前 2 1 1 現代芸術論 2前 2 2 1 1 日報文化論 2前 2 2 1 1 日報文化論 2前 2 2 1 1 日報文化論 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1	_				Ė			1						_				L'			1
メディア文化論 2前 1 情報文化論 2前 1 多文化教育論 2後 2 人間行動論 2前 1 比較認知科学 2後 2 比較社会心理学 2前 1 比較社会心理学 2前 2 1 1 2 1 3 2 4 2 5 2 6 2 6 2 6 2 7 2 8 2 8 2 8 2 8 2 8 2 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>_</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></t<>					1									1					_							1
情報文化論 2前 2 1 多文化教育論 2後 2 1 人間行動論 2前 2 1 比較認知科学 2後 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1						-																				1
多文化教育論 2後 2 1 人間行動論 2前 2 1 比較認知科学 2後 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1						_				1									_	1			1			
人間行動論 2前 2 1 比較認知科学 2後 2 1 比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1						_							1						_							1
比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1						2				1									2				1			
比較社会心理学 2前 2 1 比較社会心理学 2前 2 1										1						比較認知科学							1			
			比較社会心理学	2前		_				1						比較社会心理学			2				1			
現代経済入門			現代経済入門	2後	ĺ	2							1			現代経済入門	2後		2							1

日本	_	1 174	2 / 干皮』					_						_	,,	20千度』										
接条料目の名称					单	1位	数	専化	壬教	員等	の西	置	兼					単	位	数	専	壬教	員等	の酉	置	兼
京の			授業科目の名称		必	選	自	教	准	講	助	助	· ·			授業科目の名称		必	選	自	教	准	講	助	助	ıΞ
アメリカ社会女性論 2億 2 1 1 1 1	Į.	× 分	22.411.611	年次		. —			教						区分	22.0011 0.0012	年次					教				兼
アリカから地理技術 2映 2 2 1 1 1 1 天大字母組論 2階 2 2 1 1 1 1 1 天大字母組論 2階 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Щ				修	-	由	授	授	師	教	手	担					修		由	授	授	師	教	手	担
東来文学組飾 2章 2			アメリカ社会文化論	2前		2							1			アメリカ社会文化論	2前		2							1
東来文学課題 2 節 2			アメリカ政治経済論	2後		2							1			アメリカ政治経済論	2後		2							1
			英米文学概論1	2前		2							1			英米文学概論1	2前		2							1
			英米文学概論2	2後		2							1			英米文学概論2	2後		2							1
業業文字課義2 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1																										-
東文学史 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1																										H
2月 1 日						-																				-
日本の一次でに認論 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		グ				_							1		グ											1
一つい、地域文を協和 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1		-	米文学史	2後		2							1		-		2後		2							1
カーのツに短くに論の 2歳 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		- [ヨーロッパ文化総論	2前		2		1							- 1	ヨーロッパ文化総論	2前		2		1					
文			ヨーロッパ地域文化論A	2前		2			1							ヨーロッパ地域文化論A	2前		2			1				i
L			ヨーロッパ地域文化論B	2後		2			1							ヨーロッパ地域文化論B	2後		2			1				
## 他の表文化圏論 2後 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2			ヨーロッパ地域文化論C	2前		2			1							ヨーロッパ地域文化論C	2前		2			1				
日政文流史 3後 2 1 1 2 2 1 1 2 2 3 3 2 2 1 1 2 2 3 3 3 2 3 3 3 2 3 3									•				1													1
日本大学地域文化論 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1								_																		<u> </u>
イスラム文化圏論 3歳 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1						-		_													_					-
大田大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田		日					<u> </u>						2	-	日					Щ						2
マイリティ論 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1				3後		2				1				-		イスラム文化圏論	3後		2				1			
比較文化行動論 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			文化変容論	3前		2	L	L	L	L	L		1	-		文化変容論	3前		2							1
サイル			マイノリティ論	2前		2							1	-		マイノリティ論	2前		2							1
サイル			比較文化行動論	3前		2		1						-		比較文化行動論	3前		2		1					
日本文化史 2前 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1					-								1													1
日本文化史 2前 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1					-								-													L
日本の思想 2後 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1				3前		2							1				3前		2							1
日本の思想 2後 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1	l i		日本文化史	2前		2		2								日本文化史	2前		2		2					
日本の民俗学 2前 2 1 1 1 日本化会論 2後 2 1 1 1 日本社会論 2後 2 1 1 1 日本でアア交流史 2前 2 1 1 日本でアアア交流史 2前 2 1 1 日本でアア交流史 2前 2 1 1 日本でアアア交流史 2前 2 1 1 日本でアア交流史 2前 2 1 1 日本でアアア交流史 2前 2 1 1 日本でアアア交流史 2前 2 1 1 日本でアアアで発達 2前 2 1 1 日本でアアアアの高習情 7ジアが来事情 3後 2 1 1 日本のボッフル・チェアアア 3後 2 1 1 1 日本のボッフル・チェアアア 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					-	-																				
日本社会論 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1					-	_		_		1													-			
日本地域史論 3前 2 2 2 1 1 日本地域史論 2前 2 1 1 日本アンア交流史 2前 2 1 1 日本アンア文化社会論 2後 2 1 1 日本アンア交流史 2前 2 2 1 1 日本アンア文化社会論 2前 2 2 1 1 1 日本アンア交流史 2前 2 2 1 1 1 日本アンアグルチェアビアンア 3後 2 2 1 1 1 日本アボンダルチェアビアンア 3後 2 2 1 1 1 日本アジア・アグルチェアビアンア 3後 2 2 1 1 1 日本アボンダー 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	~					-	1			-			_	~									-			١,
別代中国事情 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	科	_				-							1	科												1
別代中国事情 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	専		日本地域史論	3前		2		2						専		日本地域史論	3前		2		2					
日 P	門		日本アジア交流史	2前		2		1								日本アジア交流史	2前		2		1					
中国文化社会論 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	科		現代中国事情	2後		2							1	科		現代中国事情	2後		2							1
Value	日		中国文化社会論	2前		2		1						Ħ		中国文化社会論	2前		2		1					
展開科 南アジア文化社会論 2節 2 1 1 1 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日			韓国文化社会論	2後		2							1			韓国文化社会論			2							1
開刊日					-	_																				
日中関係論 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					-					1			-										-			L
中国社会経済論 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1			-			_										-			Η,
日本のボッブカルチュアとアジア 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		目											1		目											_
アジアの商習慣 3前 2 1 1 1 7 ジアが乗事情 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			中国社会経済論	3前		2							1			中国社会経済論	3前		2							1
アジア就業事情 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			日本のポップカルチュアとアジア	3後		2		1								日本のポップカルチュアとアジア	3後		2		1					ı
文化交流論 2前 1 ジェンダー論 2前 1 国際人権論 2後 2 平和学 2後 2 国際地理論 1後 2 世界遺産と保全 3前 2 海外事情1 1・2・3・4前・後 2 海外事情2 1・2・3・4前・後 2 海外事情3 1・2・3・4前・後 2 海外事情4 1・2・3・4前・後 2 フィールドワーク 1・2・3・前 2 国際文化理解実践論 1・2・3・3前 2 国際文化理解実践論 1・2・3・36 2 国際文化基礎演習1 2 前 2 8 2 国際文化基礎演習2 2 8 2 国際文化基礎演習2 2 8 2 国際文化基礎演習2 2 8 2			アジアの商習慣	3前		2							1			アジアの商習慣	3前		2							1
関国 ジェンダー論 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			アジア就業事情	3後		2							1			アジア就業事情	3後		2							1
関国 ジェンダー論 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1						_							1	-												1
連勝 国際人権論 2後 2 1 平和学 2後 2 1 国際地理論 1後 2 1 世界遺産と保全 3前 2 1 振留 海外事情1 1・2・3・4前・後 2 1 本外事情2 1・2・3・4前・後 2 1 本外事情3 1・2・3・4前・後 2 1 海外事情4 1・2・3・4前・後 2 1 フィールドワーク 1・2・3・前 2 3 2 国際文化理解実践論 1・2・3・後 2 3 2 国際文化建解演習 2 8 2 4 国際文化基礎演習 2 8 2 4 国際文化基礎演習 2 8 2 4													1	-	l											1
科協目力 平和学 2後 2 1		関国				_	-						1	-	関国					H						H
目力 国際地理論 1後 2 1 1						-								-	建除	四际八准洲										_
世界遺産と保全 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1 14 3				<u> </u>						1	-	日力					Щ						1
振留 海外事情1 1・2・3・4前・後 2 1 1 1		_ //	国际 地理論	1後									1	-	1 /3	国际地理調	1後									1
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学				3前		2							1	-		世界遺産と保全	3前		2							1
替学 海外事情2 1・2・3・4前・後 2 1 日位 海外事情3 1・2・3・4前・後 2 1 海外事情4 1・2・3・4前・後 2 1 フィールドワーク 1・2・3前 1 2 0 2 国際文化理解実践論 1・2・3前 2 3 2 2 国際文化理解実践論 1・2・3後 2 3 2 2 国際文化理解実践論 1・2・3後 2 3 2 2 国際文化基礎演習 2 8 2 4		振空	海外事情1	1・2・3・4前・後		2							1	-	振空	海外事情1	1・2・3・4前・後		2							1
科単目位 海外事情3 1・2・3・4前・後 2 1 1 1 日付 海外事情3 1・2・3・4前・後 2 1 1 1 日付 海外事情3 1・2・3・4前・後 2 1 1 1 日付 海外事情3 1・2・3・4前・後 2 1 1 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 日 1 日			海外事情2	1・2・3・4前・後		2							1	-	替学	海外事情2	1・2・3・4前・後		2							1
目位 海外事情4						_	t							-	科単	海外事情3										1
フィールドワーク 1・2・3前 1 2 0 2 国際文化理解実践論 1・2・3前 2 3 2 2 国際文化理解実践論 1・2・3後 2 3 2 2 国際文化理解実践論 1・2・3後 2 3 2 2 国際文化基礎演習 2前 2 8 2 4 国際文化基礎演習 2 8 2 4 国際文化基礎演習 2 8 2 4 国際文化基礎演習 2 8 2 4			14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											-	目位					H						_
国際文化理解実践論						_		^	0	0				-						\vdash	_		0			H
国際文化理解実践論2 1·2·3後 2 3 2 2 <td></td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td> <td><u> </u></td>														-									_			<u> </u>
習 国際文化理解実践論2 1・2・3後 2 3 2 2 3 2 2 国際文化基礎演習1 2前 2 8 2 4 国際文化基礎演習2 2後 2 8 2 4 国際文化基礎演習2 2後 2 8 2 4		演					<u> </u>							-	演											
B 国際文化基礎演習2 2後 2 8 2 4 B 国際文化基礎演習2 2後 2 8 2 4 B B B B B B B B B		習	国際文化理解実践論2	1・2・3後		2		3	2	2				-	習	国際文化理解実践論2	1・2・3後		2		3	2	2			
国際文化基礎演音2 2後 2 8 2 4 国際文化基礎演音2 2後 2 8 2 4			国際文化基礎演習1	2前	2	L	L	8	2	4	L			-		国際文化基礎演習1	2前	2			8	2	4			L
		日	国際文化基礎演習2	2後	2			8	2	4				-	日	国際文化基礎演習2	2後	2			8	2	4			
														-								-				
	ш		1		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	_					<u> </u>								_	•			

Ė		/×	29年度』		単	€位第	数	専作	壬教	員等	の西	置5	兼
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・並
				,	修	択	曲	授	教 授	舖	教	手	兼 担
			キリスト教概説	1前	2					1			
	1		キリスト教学 キリスト教と文学	1後 2・3・4前	2	2				1			
	7	ζ	キリスト教と文化	2・3・4削		2							1
	 	· 女	キリスト教倫理	2・3・4前		2							2
			キリスト教史	1・2・3・4後		2							1
			基礎セミナー	1前	2			8	3	3			
			発展セミナー	1後		2		8	3	3			
	É	i	キャリアデザイン1a	1前		2							2
	=	3	キャリアデザイン1b	1後		2							2
	到 角		キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	2前 2後		2							3
	٤		キャリアデザイン3a	3前		2							1
	Ē		キャリアデザイン3b	3後		2							1
	1		ボランティア学	1-2-3-4前		2							2
	ž	E	ボランティア演習	1・2・3・4後		2							4
			インターンシップ1	1・2・3・4前・後		2							3
			インターンシップ2	1・2・3・4前・後		2							3
			哲学	1・2・3・4前		2							1
			哲学史	1・2・3・4後		2							1
			日本文学	1-2-3-4前		2							1
		人	日本文学史 心理学概論	1・2・3・4後		2							1
		間	文明論	1-2-3-4後		2							1
		理解	宗教と人間	1・2・3・4前		2							1
		737	聖書と人間	1・2・3・4前		2							2
			キリスト教人間学	2・3・4前		2							1
N			死生学	1-2-3-4前		2							1
G			臨床心理学	1・2・3・4前・後		2							1
U 教			社会学入門	1・2・3・4前		2			1	0			2
養			宗教社会学	1・2・3・4前・後		2			1	0			0
スタ			比較宗教学	1・2・3・4後		2							1
シ			日本国憲法 現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							3
ダー		社	現代社会と経済	1・2・3・4前・後		2							2
۴		会	企業と社会	1・2・3・4前・後		2							1
		理解	国際関係論入門	1・2・3・4後		2							1
	社		国際政治学	1-2-3-4前		2							1
	٥		国際社会問題	1・2・3・4前・後		2							1
	会		現代社会と教育	1・2・3・4後		2							1
	的		平和学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	教		人権と社会	1・2・3・4前		2							1
	養		数学	1-2-3-4前		2							1
	食		数理科学 基礎統計学	1・2・3・4後		2							1
			宝服統計学(未開講)	1・2・3・4後		2							0
		自	化学	1・2・3・4前		2							1
		然理	生物学	1・2・3・4前・後		2							1
			地球科学概論	1・2・3・4前		2							1
			地球物理学概論	1・2・3・4後		2							1
			人類学	1・2・3・4前		2							1
			物理学	1・2・3・4後		2							1
			生命倫理	1・2・3・4後	<u> </u>	2		_					1
			日本思想由	1・2・3・4前		2		1					1
			日本思想史 中国文化入門	1·2·3·4前·後		2		1					1
		歴	英米文化入門	1.2.3.4削		2		 	-		-		1
		史文	文化人類学入門	1.2.3.4後		2			1	0			1
		化	世界の近現代史	1・2・3・4前		2			Ė	1			Ė
		理解	世界史	1.2.3.4後		2				1			
		力干	考古学入門	1·2·3·4後		2		1					
			陶芸論	1-2-3-4前		2							1
1			陶芸演習	1.2.3.4後	_	2				_	i -	1 7	1

		190	29年度】		単	单位	数	専作	壬教	員等	の西	置5	兼
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	任・兼担
		環境	環境科学(未開講)	1-2-3-4前		2							0
		理	生態学	1・2・3・4前・後		2							1
		解	地球環境学	1・2・3・4前		2							1
			健康の科学 スポーツの科学	1·2·3·4前·後 1·2·3·4後		2							1
		_	スポーツ初級A	1・2・3・4前・後		1							5
	社	身体	スポーツ初級B	1-2-3-4後		1							5
	会	理解	スポーツ中級A	2・3・4前・後		1							5
	的	丹牛	スポーツ中級B	2・3・4後		1							5
			スポーツ上級A	3・4後		1							1
	教		スポーツ上級B 地域商業まちづくり学	3·4後 1·2·3·4前		2							3
	養		歴史観光まちづくり学			2							1
		地	減災福祉まちづくり学	1・2・3・4前・後		2							1
		域理	地域商業まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1
		解	歴史観光まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1
			減災福祉まちづくり演習	1-2-3-4後		2							1
			上級まちづくり演習	2・3・4前・後		2							3
			日本語表現 日本語表現上級	1前·後 1前·後	2	2							3
			基礎英語1	1前	1	-		1					2
			基礎英語2	1後	1			1					2
			英会話1	1前	1								3
			英会話2	1後	1								4
NI.			入門ドイツ語1	1前		1		1					0
N G			入門ドイツ語2	1後		1		1	_				0
U 教			基礎ドイツ語1 基礎ドイツ語2	1前		1			1				0
致養	1		太門フランス語1	1後 1前		1			1				1
スタ	ii ع		入門フランス語2	1後		1			1				1
ン	- 11	1	基礎フランス語1	1前		1			1				1
ダー	7 11	1	基礎フランス語2	1後		1			1				1
٦, -	-	_	入門スペイン語1	1前		1							2
	1		入門スペイン語2	1後		1							2
	**		基礎スペイン語1 基礎スペイン語2	1前		1							2
	2		を使べて行り品2 入門中国語1	1後 1前		1		1					2
			入門中国語2	1後		1		1					2
			基礎中国語1	1前		1		2					0
			基礎中国語2	1後		1		2					0
			入門韓国語1	1前		1							1
			入門韓国語2	1後		1							1
			基礎韓国語1 基礎韓国語2	1前 1後		1							1
			手話入門	1後		1							1
			手話基礎	1後		1							1
	理		情報処理基礎	1前	2								1
	解	報	情報概論	2後		2							1
			教職論	1後		2							1
			教育原理	1後		2							1
			教育心理学概論1 教育心理学概論2	1前 1後		2							1
	夹	女	教育制度論	1前		2							1
	耶		特別活動論	2前		2							1
			教育の方法と技術	2後		2							1
			道徳教育論	2後		2							1
			生徒・進路指導論	2後		2							1
	_	围	教育相談	2前		2							1
		際	国際文化理解英語1 国際文化理解英語2	2前 2後		1							1
学		□ ×	留学英語中級	2後		1							1
部		ュ	留学英語上級	2前		1							1
共通	キル		TOEIC英語入門	1後		1							1
科		1	TOEIC英語基礎1	2前		1							1
目		ショ	TOEIC英語基礎2	2後		1							1
		ン	TOEIC英語実践1	2前		1							1
		ス	TOEIC英語実践2	2後		1	l		l	1	1	1	1

		29年度】		单	单位	数	専	壬教	員等	の西	己置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	世·兼担
		ビジネス英語1	2前		1							1
		ビジネス英語2	2後		1							1
		時事ドイツ語1 時事ドイツ語2	2前 2後		1			1				
		応用ドイツ語1	2前		1		1	•				
		応用ドイツ語2	2後		1		1					
		実践ドイツ語1	3前		1							1
		実践ドイツ語2	3後		1							1
		時事フランス語1 時事フランス語2	2前 2後		1			1				1
		応用フランス語1	2前		1			1				1
		応用フランス語2	2後		1			1				1
	国	実践フランス語1	3前		1			1				1
	際	実践フランス語2 時事スペイン語1	3後 2前		1			1				2
	П ///	時事スペイン語2	2後		1							2
	д	応用スペイン語1	2前		1							2
	ケー	応用スペイン語2	2後		1							2
	ーシ	実践スペイン語1	3前		1							2
	3	実践スペイン語2 時事中国語1	3後		1		2					2
学	ンス	時事中国語2	2前 2後		1		3					
部共	キル	応用中国語1	2前		1		3					
通	10	応用中国語2	2後		1		3					
科目		実践中国語1	3前		1		1					1
		実践中国語2	3後		1		1					1
		コミュニケーション中国語1 コミュニケーション中国語2	1前 1後		1		1					
		ビジュアル中国語	2後		1		1					
		日常中国語1	2前		1		1					
		日常中国語2	2後		1		1					
		中国語検定読解入門	3前		1		1					
		アジア言語入門1アジア言語入門2	2前		1							1
		コンピュータ技法1	2後 2前		2		1					1
		コンピュータ技法2	2後		2		1					
		国際文化論	1前	2			2					1
		キリスト教文化論1	2前		2				1			
	国	キリスト教文化論2	2後		2				1			
	際	文化人類学 グローバル社会文化論	1前 1後		2		1	1	0			1
	理解	日本史概説	1前		2		2					_
	科目	日本文化論	1後	2			1					
	п	比較宗教論	2前		2				1			
		宗教と平和	2後		2				1			
		国際環境論	2前	_	2		_					1
		英語演習1 英語演習2	1前 1後	1			1					1
		英語演習3	2前	1			1					2
		英語演習4	2後	1			1					2
		英語演習5	2前	1			1					4
		英語演習6	2後	1			1					4
		異文化コミュニケーション論 比較文化・社会論1	2前	2			1					1
学	学	比較文化・社会論2	2前 2後	2	2		1	1				
科	科	文化マネジメント論	2前		2			<u> </u>				1
専門	基幹	多文化共生社会論	2前		2							1
科	科	東西交渉史	2前		2				1			
目	目	観光文化論	2後		2							1
		現代芸術論メディア文化論	2前		2							1
		メティア 又 化 調 情報文 化 論	2前 2前		2				1			1
		多文化教育論	2後		2				<u> </u>			1
		人間行動論	2前		2				1			
		比較認知科学	2後		2				1			
		比較社会心理学	2前		2				1			
		現代経済入門	2後	I	2						l	1

	1 774	と9千皮』		H	鱼位	Éл	亩4	工数	昌笙	の酉	一署	兼
	科目	授業科目の名称	配当	必必	選	自	教	准	開講	助	助	任
	区分	授未付日の石が	年 次	必	迭	Н	叙	教	舑	助	助	兼
				修	択	由	授	授	師	教	手	担
		アメリカ社会文化論	2前		2							1
		アメリカ政治経済論	2後		2							1
		英米文学概論1	2後		2							1
		英米文学概論2	2後		2							1
		英米文学講義1	2前		2							1
		英米文学講義2	2後		2							1
	H.	英文学史	2前		2							1
	グロ	米文学史	2後		2							1
	1	ヨーロッパ文化総論	2前		2		1					
	バ	ヨーロッパ地域文化論A	2前		2			1				
	ン文	ヨーロッパ地域文化論B	2後		2			1				
	化	ヨーロッパ地域文化論C	2前		2			1				
	展	地中海文化圏論	2後		2							1
	開科	日欧交流史	3後		2		1					
	目	環太平洋地域文化論	3後		2							2
		イスラム文化圏論	3後		2				1			
		文化変容論	3前		2							1
		マイノリティ論	2前		2							1
		比較文化行動論	3前		2		1					
		グローバル経済論	3後		2							1
		グローバル・ビジネ			_							
		ス・コミュニケーション	3前		2							1
		日本文化史	2前		2		2					
		日本の思想	2後		2		2					
l		日本の民俗学	2前		2			1	0			
学		日本社会論	2後		2							1
科専	日本	日本地域史論	3前		2		2					
門		日本アジア交流史	2前		2		1					
科	アジ	現代中国事情	2後		2							1
目	ア 文	中国文化社会論	2前		2		1					
	化	韓国文化社会論	2後		2							1
	展	現代アジア文化社会論	2前		2							1
	開	南アジア文化社会論	2後		2			1	0			
	科目	日中関係論	2前		2							1
		中国社会経済論	3前		2							1
I		日本のポップカルチュアとアジア	3後		2		1					
		アジアの商習慣	3前		2							1
		アジア就業事情	3後		2							1
		文化交流論	2前		2							1
	BB =	ジェンダー論	2前		2							1
	関国連際	国際人権論	2後		2							1
	科協	平和学	2前		2							1
	目力	国際地理論	1後		2			ļ	ļ	ļ		1
I		世界遺産と保全	3前		2							2
	IE	海外事情1	1・2・3・4前・後		2							1
I	振留替学	海外事情2	1・2・3・4前・後		2							1
	音子 科単	海外事情3	1・2・3・4前・後		2							1
	目位	海外事情4	1・2・3・4前・後		2							1
		フィールドワーク	1・2・3前		1		2	1	1			H
		国際文化理解実践論1	1・2・3前		2		4	2	2			
	演	国際文化理解美践論1			_			_	_			
	習科		1・2・3後	_	2		3	2	2			
	目	国際文化基礎演習1	2前	2			8	3	3			
I		国際文化基礎演習2	2後	2			8	3	3			
		国際文化演習	3~4通	8			8	3	3			

- 「ボランティア学」教育効果を考慮し担当者を追加
- 「ボランティア演習」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「心理学概論」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「宗教と人間」教学上の理由により、開講時期を変更
- 「聖書と人間」教学上の理由により、担当者を変更及び追加
- 「死生学」教学上の理由により、兼任講師1名に担当変更
- ・「社会学入門」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「宗教社会学」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「日本国憲法」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「現代社会と法律」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「現代社会と経済」教育効果を考慮し、担当者を変更及び追加
- 「企業と社会」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「人権と社会」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「生命倫理」教学上の理由により、兼任講師1名に担当変更
- 「日本史」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ初級A」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「スポーツ初級B」教学上の理由により、開講時期を変更。教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「地域商業まちづくり学」教学上の理由により、開講時期を変更。教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「基礎英語1」教学上の理由により、担当者を変更及び追加
- ・「基礎英語2」教学上の理由により、担当者を変更及び追加
- ・「英会話1」教学上の理由により、担当者を変更及び追加 ・「英会話2」教学上の理由により、担当者を変更及び追加
- ・「入門ドイツ語1」教育効果を考慮し、担当者を兼任講師から専任教授に変更
- ・「入門ドイツ語2」教育効果を考慮し、担当者を兼任講師から専任教授に変更
- 「基礎ドイツ語1」教育効果を考慮し、担当者を兼任講師から専任准教授に変更
- ・「基礎ドイツ語2」教育効果を考慮し、担当者を兼任講師から専任准教授に変更
- ・「入門フランス語1」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「入門フランス語2」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「基礎フランス語1」履修人数の減少により担当者数を変更
- 「基礎フランス語2」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「入門中国語1」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「入門中国語2」履修人数の減少により担当者数を変更
- 「基礎中国語1」教育効果を考慮し、担当者を兼任講師から専任教授に変更
- 「基礎中国語2」教育効果を考慮し、担当者を兼任講師から専任教授に変更
- ・「手話入門」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「英語演習1」教学上の理由により、担当者を変更及び追加
- ・「英語演習2」教学上の理由により、担当者を変更及び追加

- 「キリスト教倫理」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「ボランティア演習」集中講義
- ・「インターンシップ1」教育効果を考慮し、家本教授(兼担)、田中講師(兼担)を担当者として追加
- ・「インターンシップ2」教育効果を考慮し、家本教授(兼担)、田中講師(兼担)を担当者として追加 ・「社会学入門」定年退職により岡澤教授(兼担)が担当を外れたが、他の兼担教員3名が担当するため教育上支障はない
- 「宗教社会学」岡澤教授(兼担)が担当を外れたが、宮坂講師(専任)が担当するため教育上支障はない
- · 「英米文化入門」集中講義
- 「陶芸演習」集中講義
- · 「環境科学」集中講義
- ・「スポーツ中級A」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ中級B」教学上の理由により、開講時期を変更。教育効果を考慮し、担当者を追加・「地域商業まちづくり学」オムニバス
- ・「日本語表現」教育効果を考慮し、濱野講師(兼担)を担当者として追加
- ・「基礎英語1」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「基礎英語2」教学上の理由により、担当者を変更
- 「英会話1」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「英会話2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「留学英語中級」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「留学英語上級」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「時事フランス語1」教育効果を考慮し、鈴木准教授(専任)を担当者として追加
- ・「時事フランス語2」教育効果を考慮し、鈴木准教授(専任)を担当者として追加
- 「応用フランス語1」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「応用フランス語2」教育効果を考慮し、担当者を追加 ・「時事スペイン語1」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「時事スペイン語2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「応用スペイン語1」教学上の理由により、担当者を変更
- 「応用スペイン語2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「英語演習1」教学上の理由により、担当者を変更 ・「英語演習2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「英語演習5」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「英語演習6」教育効果を考慮し、担当者を追加 「英文学史」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「日本文化史」オムニバス
- 「平和学」教学上の理由により、開講時期を変更

- 「基礎セミナー」宮坂講師の准教授昇任
- ・「発展セミナー」宮坂講師の准教授昇任
- 「ボランティア演習」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「心理学概論」教学上の理由により、担当者変更
- 「社会学入門」宮坂講師の准教授昇任
- 「宗教社会学」宮坂講師の准教授昇任
- ・「現代社会と法律」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「企業と社会」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「文化人類学入門」宮坂講師の准教授昇任
- ・「スポーツの科学」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「スポーツ初級A」教育効果を考慮し、担当者を追加 ・「スポーツ初級B」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ上級A」教学上の理由により、開講時期を変更。集中講義
- ・「スポーツ上級B」集中講義
- ・「基礎英語1」教育効果を考慮し、ダナヒュー教授(専任)を担当者として追加
- ・「基礎英語2」教育効果を考慮し、ダナヒュー教授(専任)を担当者として追加・「英会話1」教学上の理由により、望月講師 (兼任) が担当復帰
- ・「英会話2」教学上の理由により、望月講師(兼任)が担当復帰
- ・「入門中国語1」履修者数の増加により、担当者を追加 ・「入門中国語2」履修者数の増加により、担当者を追加
- ・「実践フランス語1」教育効果を考慮し、鈴木准教授(専任)を担当者として追加
- ・「実践フランス語2」教育効果を考慮し、鈴木准教授(専任)を担当者として追加
- ・「実践スペイン語1」教学上の理由により、担当者を変更 ・「実践スペイン語2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「文化人類学」宮坂講師の准教授昇任
- ・「英語演習5」教育効果を考慮し、兼任講師1名を担当者として追加
- ・「多文化共生社会論」教学上の理由により、開講時期を変更
- 「英米文学概論1」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「環太平洋地域文化論」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「日本の民俗学」宮坂講師の准教授昇任
- ・「南アジア文化社会論」宮坂講師の准教授昇任
- ・「世界遺産と保全」教育効果を考慮し、長田教授(兼担)を担当者として追加。オムニバス・「フィールドワーク」宮坂講師の准教授昇任
- ・「国際文化理解実践論1」教育効果を考慮し、曽我教授(専任)を担当者として追加
- 「国際文化基礎演習1」宮坂講師の准教授昇任「国際文化基礎演習2」宮坂講師の准教授昇任
- 「国際文化演習」宮坂講師の准教授昇任

【平成30年度】

- 「キリスト教概説」黒柳講師の准教授昇任。教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「キリスト教学」黒柳講師の准教授昇任。教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「基礎セミナー」 柴崎講師の准教授昇任。教学上の理由により、専任教員のうち鹿毛教授、宮坂准教授、柴崎准教授、吉田講師が担当 「発展セミナー」柴崎講師の准教授昇任。教学上の理由により、専任教員のうち鹿毛教授、宮坂准教授、柴崎准教授、吉田講師が担当 「発展セミナ-
- ・「ボランティア演習」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「文明論」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「聖書と人間」教学上の理由により、開講時期を変更
- 「社会学入門」教学上の理由により、開講時期を変更
- 「現代社会と法律」教学上の理由により、担当者を変更
- 「日本史」教学上の理由により、曽我教授(専任)が担当を外れるが、兼任講師が担当するため教育上支障はない 「生態学」教学上の理由により、開講時期を変更

- ・「スポーツ初級A」「スポーツ初級B」教育効果を考慮し、担当者を追加・「スポーツ中級A」「スポーツ中級B」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「上級まちづくり演習」教学上の理由により、担当者変更となるが教育上支障はない
- ・「入門中国語1」、「入門中国語2」教学上の理由により、担当者変更となるが教育上支障はない ・「時事中国語1」、「時事中国語2」教学上の理由により、担当者変更となるが専任教授1名、兼担准教授1名が担当するため教育上支障は ない
- ・「応用中国語1」、「応用中国語2」教学上の理由により、担当者変更となるが専任教授2名が担当するため教育上支障はない
- ・「キリスト教文化論1」黒柳講師の准教授昇任
- ・「キリスト教文化論2」黒柳講師の准教授昇任
- 「日本史概説」教学上の理由により、曽我教授(専任)が担当を外れるが、兼任講師が担当するため教育上支障はない
- 「比較宗教論」黒柳講師の准教授昇任
- 「宗教と平和」黒柳講師の准教授昇任
- ・「英語演習3」教学上の理由によりダナヒュー教授(専任)が担当を外れたが、兼任講師2名が担当するため教育上支障はない
- ・「英語演習4」教学上の理由によりダナヒュー教授(専任)が担当を外れたが、兼任講師2名が担当するため教育上支障はない ・「英語演習5」教学上の理由によりダナヒュー教授(専任)が担当を外れたが、兼担講師1名、兼任講師2名が担当するため教育上支障は ない
- 「英語演習6」教学上の理由によりダナヒュー教授(専任)が担当を外れたが、兼担講師1名、兼任講師2名が担当するため教育上支障は ない
- 「情報文化論」柴崎講師の准教授昇任
- 「人間行動論」柴崎講師の准教授昇任
- 「比較認知科学」柴崎講師の准教授昇任
- 「比較社会心理学」柴崎講師の准教授昇任
- 「日本文化史」教学上の理由により鹿毛専任教授が担当を外れるが、曽我専任教授が担当するため教育上支障はない 「日本の思想」教学上の理由により曽我専任教授が担当を外れるが、鹿毛専任教授が担当するため教育上支障はない
- ・「日本地域史論」教学上の理由により曽我専任教授が担当を外れるが、鹿毛専任教授が担当するため教育上支障はない
- ・「現代アジア文化社会論」教学上の理由により、開講時期を変更
- 「フィールドワーク」教学上の理由により、専任教員のうち宮坂准教授が担当
- ・「国際文化理解実践論1」教学上の理由により、専任教員のうち樋口教授が担当 ・「国際文化理解実践論2」教学上の理由により、専任教員のうち土屋教授が担当
- ・「国際文化基礎演習1」教学上の理由により、専任教員のうち鹿毛教授、黄教授、黒柳准教授、柴崎准教授、吉田講師が担当・「国際文化基礎演習2」教学上の理由により、専任教員のうち鹿毛教授、曽我教授、黒柳准教授、柴崎准教授、吉田講師が担当
- 「国際文化演習」教学上の理由により、専任教員のうち黄教授、近藤教授、土屋教授、樋口教授、原田教授、鹿毛教授、ダナヒュー教 授、鈴木准教授、山本准教授、黒柳准教授、宮坂准教授、柴崎准教授、吉田講師が担当
- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	湘石
22 科目	228 科目	0 科目	250 科目	22 科目 [0]	228 科目 [0]	0 科目 [0]	250 科目 [0]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに,[] 内に,設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単	位	数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	ボランティア学		2		1 · 2 · 3 · 4	一般	選択	教学上の理由により未開講。代替措置 なし。次年度開講予定。
2	実用統計学		2		1-2-3-4	一般	選択	担当者の後任補充ができないため未開 講。代替措置なし。次年度開催に向け 調整。
3	環境科学		2		1 · 2 · 3 · 4	一般	選択	担当者の後任補充ができないため未開 講。代替措置なし。次年度開催に向け 調整。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

上記の未開講科目については次年度開講の予定で調整を進めており、学生に対しては履修登録システム において周知をしている。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び 「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

 未開講科目(3)と廃止科目(4)の計
 =
 3
 =
 1.2
 %

 設置時の計画の授業科目数の計(A)
 =
 250
 =
 1.2
 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				内				!	容				備考
(1)		区	分		専	用	共	用		キ用する 学校等の				計		
-		校舎	敷地	ļ		234,924.84 225,418.99 m ² 144,021.00		0 m		1 1240		m²		234,924 225,414 144,02	3.99 m ²	その他に校舎敷地とする 空地を含んでいたため訂 正した。また、その他に
校		運動	場用地			83,493.78 81,632.00 m ²		0 m ²			0	mî	•	02 40		法人所有地を含んでいた たため控除した(27)
地		小	計			318,418.62 308,912.77 m ²		0 m			0	mî		318,418	3.62 2.77 m [°]	校舎敷地を取得した (28)
等		そ	の他			64,445.76 181,773.53 m ²		0 m			0	m²		64 44		
Þ		合	計			382,864.38 373,358.53 m ² 407,426.53		0 m			0	mi		382,864	4.38 3.53 m [°]	
					専	用	共	用		キ用する 学校等の				計	0.00	平成27年1月竣工の新校舎 の面積を、建築面積から登
(2) 校		;	舎			80,331.90㎡ 74,094.01㎡ 74,102.73㎡		0m		F-12-4-02) m ²		74,0	31.90㎡ 94.01㎡ 02.73 ㎡	記上の面積に修正した(27) 平成30年9月竣工予定の新 校舎を予定数値に加えた
						(74,094.01 m²) (74,102.73 m²)		(0m²)	(0	m³))4.01 m ²)) 2.73 m²)	
				講	義室	演習	3 室	実験実習	室	情報処	処理学習	『施設	語学	学習加	 色設	
(3) 教	!									8室 0人)						
						 新設学部	等の名称				室	数	Ţ			
(4) 専	任教	員研究!	室			国際文化学部	国際文化学	竺科			1-	4			室	
				3	图書	学術	雑誌			10 114 4	Market Market			.=		
(5)	親	所設学音 の名称		〔う	ち外国書〕	〔うちタ	国書]	電子ジャー	ナル	視聴覚	可負料	機械・制	具	標	本	
						m ·	種	〔うち外国	書〕		点		点		点	
					5,443[32,9 1,019[32,6 4		1,060[495]	4	00(400)		1,898	1	,612		0	
図書・設	国	際文化	学部	(113 (112	5,557[32,890 3,984[32,814 2,660[32,730 1,019[32,64	3]) 3]) (1,	060[495])	(40	0(400))	4	(1,809) (1,728) (1,694) (1,642)	(1,	612)		(0)	平成27年度報告漏れのため、2年分の変更を記載 (28)
備					5,443[32,9		1,060[495]	4	00(400)		1,898	1	,612		0	
		計		(112 (112	5,557[32,890 3,984[32,810 2,660[32,730 1,019[32,64	3)) 3)) (1,	060[495])	(40	0(400))	4	(1,809) (1,728) (1,694) (1,642)	(1,	612)		(0)	
				(111	,U18[32,04 面	/」 積		閲覧座』	席 数	_	(1,042) 収	納可	能	₩	数	平成27年度報告漏れのた め、2年分の変更を記載。平
(6) 図	į	書	Ê			5,907.13	m²	906 869 857 778				55	0,000			成27年度、平成28年度とも に瀬戸図書館の席数増加 (28) 平成28年度瀬戸図書館の 座席増加(29)
		_			面	積		体	育館以:	外のスポ	ピーツ施	設の概要				
(7) 体		育	館			6,711.52	m 野球場	1面、屋内プール	,1面、テニ	スコート17	面、ゴルフ	練習場1	面他			
		奴典	Σ		分	開設年度	完成年月	度 区	分	開設前	前年度	開設年	度	完成	年度	共同研究費は大学全体で 配分
(8)		経費 - の見 - 積り -	教員 1	人当り	研究費等	680千円	600= 680=	FP Dan	入費	5, 2	70千円	5, 270	千円	5, 2	70千円	完成年度における個人研 究費の変更 (30)
経費の積り及	見 :び		共 同	研 3	克費等	3,697千円	10, 000= 3, 697=		入費		0千円	0	千円		0千円	共同研究費等の変更 (30)
維持方 の 概	法要			第	1 年次	第2年次	第	3年次	第4年	- 次	第	5年次		第6年	- 次	
		納付	金		1,370千円	1, 0907	円	1,090千円	1, 0	90千円		→		<u> </u>	千円	
		学生:	納付金	以外の紀	維持方法の	概要 補助金	収入、手数	枚料収入、雑 収	ひいま							

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	名古	屋学院:	大学						備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	年度		
4∇ γ ± ±0			人						
経済学部					学士			愛知県名古屋市熱田	
経済学科 L	4	250	_	1, 000	(経済学) 学士	1. 18	昭和39	区熱田西町1番25号	平成27年より
総合政策学科	4	-	-	-	(経済学)	-	平成12	同上	学生募集停止
現代社会学部					I				
現代社会学科	4	150	-	600	学士 (現代社会)	1. 01	平成27	同上	
商学部									
商学科	4	200	-	800	学士 (商学)	1. 12	平成4	同上	
経営情報学科	4	95	-	395	学士 (商学)	1. 14	平成15	同上	
法学部									
法学科	4	165	-	615	学士 (法学)	1. 18	平成25	同上	
外国語学部									
英米語学科	4	140	-	560	学士 (文学)	1. 12	平成元	同上	
中国コミュニケーション学科	4	_	-	_	学士	-	平成元	同上	平成27年より 学生募集停止
国際文化協力学科	4	_	-	_	学士(文学)	-	平成17	同上	平成27年より 学生募集停止
<u>国際文化学部</u>					(2)				7 = 57 > K17 ==
<u>国際文化学科</u>	4	100	-	400	学士 (国際文化)	1. 12	平成27	同上	
国際協力学科	4	50	-	200	学士(国際文化)	0. 80	平成27	同上	
スポーツ健康学部									
スポーツ健康学科	4	120	-	480	健康)	1. 19	平成22	愛知県瀬戸市上品野 町1350番地	
こどもスポーツ教育学科	4	50	-	200	学士 (こどもス ポーツ教 育)	0. 57	平成27	同上	
リハビリテーション学部					学士				
理学療法学科	4	80	_	320		1. 08	平成22	同上	

大学の名称	名古		大学大学						備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学定員	編入学定 員	収 容定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所 在 地		
	年	人	年次)		倍				
経済経営研究科			^							
経済学専攻 修士課程	2	-	_	1.	修士 (経済学)	0. 63	平成9	愛知県名古屋市熱田 区大宝三丁目1番17号		
経営政策専攻 博士前期課程	2	20	_	40	修士 (経営学)	0. 57	平成9	同上		
経営政策専攻 博士後期課程	3	į	-	1	博士 (経営学)	0. 20	平成11	同上		
外国語学研究科										
英語学専攻 修士課程	2	-	_	1.	修士 (英語学)	0. 21	平成9	同上		
国際文化協力学科専攻 修士課程	2	į	-	10	修士 (国際文化 協力)	0. 30	平成21	同上		
英語学専攻 博士前期課程 (通信教育課程)	2	20	_	40	修士 (英語学)	1. 07	平成13	同上		
英語学専攻 博士後期課程 (通信教育課程)	3	3	-	!	博士 (英語学)	0. 55	平成20	同上		

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部,学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の 平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、<u>入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、</u> 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際文化学部 国際文化学科>

(1)一① 担当教員表

		フセヨ教員教 又は届出時】	【平	成2	7 年度】	【平	成2	8年度】	[:	平成	2 9	年度】	[]	成3	0年度】
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任兼担兼の	!• E 職	名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
専	教授	曹技 良成 (59) (59) (59) (59) (59) (59) (59) (59)	専	教授	曹我 良成 (59) 《平成27年4月》 基礎セミナー 発展セミナー 日本史 田本史概説 日本文化論 日本文化論 ドロールドワーク 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化遠習	専	教授	曹我 良成 (60) (60) (40) (60) (40) (60) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (4	專	教	子	曹我 良成 (61) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 発展セミナー ヨ本史 ヨ本文化論 ヨ本文化生 ヨ本文化連 コ本の思想 ※ コイールドワーク 国際文化理解実践論1 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化表礎習2	専	教授	曾接 良成(62) <平成27年4月> 日本文化論 日本文化論 日本文化史
専	教授	黄名時 (60) 《平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 中国文化入門 考古学入門 実践中国語記 実践中国語記 国際工化化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化基礎演習2 国際文化漢習2	専	教授	黄名時 《平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 中国文化入門 考古学入門 実践中国語記 実践中国語記 国際国文化社会論 国際文化社会論 国際文化基礎演習2 国際文化基礎演習2	専	教授	黄名時 (61) (61) (61) (61) (61) (61) 基礎セミナー 発展セミナー 中国文化入門 考古学入門 実践中国語記 実践中国語記 国際工化社会論 国際工化社会論 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化漢習2	専	教	多 中 孝 罗 里 中 国 国	黄名時(62) 《平成27年4月> 基礎セミナー ・	専	教授	黄名時 (63) 《平成27年4月》 中国文化入門 考古学入門 実践中国語1 実践中国語2 国際文化論 ※ 中国文化社会論 国際文化基礎演習1
專	教授	近藤 (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52)	專	教授	近藤泉(52) 《平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 入門中国語1 入門中国語2 時事中国語1 時事中国語5 応用中国語5 日常中第四目第1 日常中ボッブカルチュアシアシア国際文化理解実践論2 国際文化理解実践論2 国際文化建文資習1 国際文化基資習2 国際文化遠資習2	専	教授	近藤 (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53)	専	教	多少少 眼 眼 城 城 臣 臣臣之臣 臣 臣 臣	近藤 泉 (54) (5	專	教授	近藤 泉 (55) <平成27年4月> 入門中国語1入門中国語2 応用中国語1 応用中国語1 応用中国語1 で用・国語2日常・中国語2日本のボッブカルチュアとアジア
専	教授	上屋 勝彦 (63) 上屋 勝彦 (63) と平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー を用ドイツ語1 応用ドイツ語2 国際文化論 ※ グローバル社会文化論 ※ 比較文化・社会論1 ヨーロッパ文化総論 国際文化理解実践論1 国際文化基礎演習2 国際文化基礎演習2	専	教授	国際文化機論 主歴 勝彦 (63) (63) (63) (63) (7年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 入門ドイツ語1 入門ドイツ語2 国際文化論 ※ グローバル社会文化論 ※ 比較文化・社会論1 ヨーロッパ文化総論 国際文化理解実践論1 国際文化基礎演習2 国際文化基礎演習2 国際文化表資習2	専	教授	上屋 勝彦 (64) 上屋 勝彦 (64) 上屋 勝彦 (64) 本屋 本成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 入門ドイツ語1 入門ドイツ語2 応用ドイツ語2 国際文化論 ※ グローバル社会文化論 ※ 比較文化・社会論1 ヨーロッパ文化総論 国際文化理解実践論1 国際文化基礎演習2 国際文化基礎演習2	專	教	選手プラルが巨くと三回回回	主屋 勝彦 (65) (85) (85) 《平成27年4月> 基礎セミナー 長展セミナー 人門ドイツ語1 大門ドイツ語2 古用ドイツ語2 古用ドイツ語2 国際文化論 ※ ヴローバル社会文化論 ※ は較文化・社会論1 ヨ際文化理解実践論1 国際文化基礎演習2 国際文化基礎演習2 国際文化表礎習2	専	教授	上屋 勝彦 (66) (86) (平成27年4月> 入門ドイツ語1 入門ドイツ語2 応用ドイツ語2 国際文化論 ※ グローバル社会文化論 ※ 比較文化・社会論1 ヨーロッパ文化総論 国際文化理解実践論2

【認	可時.	又は届出時】	【平	成 2	7年度】		【平月	式2	8年度】	【平	成 2	9年度】	[4	成3	0年度】
専任・兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	兼	厚任・ 使担・ 兼任 別別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ ・ ・ の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	横口 勇夫 (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52) (52)	専	教授	横口 勇夫 (52) (52) (52) (52) (52) (52) (42) (52) (43) (43) (43) (44) (44) (45) (45) (45) (45) (46) (46) (46) (46) (46) (46) (46) (46		専	教授	横口 勇夫 (53) (53) (53) (53) (54) 基礎セミナー 発展セミナー 発展中国語1 基礎中国語2 時事中国語1 時事中国語2 応用中国語2 ロボール・ション中国語1 コミュニケーション中国語2 国際文化理解実践論1 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化表礎演習2	曲号	教授	福口 勇夫 (54) (54) (54) 基礎セミナー 差機中国語1 基礎中国語2 時事中国語1 時事中国語2 時用中国語2 成用中国語2 以下の一ション中国語1 コミュニケーション中国語2 国際文化理解実践論1 国際文化建碳演習1 国際文化基礎演習2 国際文化基礎演習2	青寺	教授	様口 勇夫 (55) (平成27年4月> 基礎中国語1 基礎中国語2 応用中国語2 応用中国語2 コミュニケーション中国語1 コミュニケーション中国語2 国際文化理解実践論1
専	教授	原田 寿美子 (寿) (寿) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東	専	教授	原田 寿美子 (60) (60) (60) (60) (60) (60) (60) (60)		唐守	教授	原田 寿美子 (高1) (高1) (高1) (高1) (高1) (高1) (高1) (高1)	専	教授	原田 寿美子 (62) (62) (62) (62) (62) (62) (62) (62)	専	教授	原田 寿美子 (63) <平成27年4月> 基礎中国語1 基礎中国語2 時事中国語2 時事中国語2 ビジュアル中国語 中国語検定読解入門コンピュータ技法1 コンピュータ技法2
専	教授	鹿毛 敏夫 (51) (51) (51) (51) (51) (51) (52) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54	専	教授	鹿毛(51) (51) (51) (51) (51) (51) 基礎セミナー 発展セミナー 日本史概説 日本文派史 日本の思想 総 日本本の思想 総 日本本の思想 論 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		專		鹿毛(52) (52) (52) (7年7月27年4月>) 基礎セミナー 日本史概説 日本文化史 日本の思想 ※ 日本地域史 日本本の思想 論 ※ 日本本グアウーク 国際文化基礎演習2 国際文化表 国際文化 国際文化	専	教授	鹿毛(53) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 日本史概説 日欧交流史 日本の思想 ※ 日本本アジア交流・ 日本アジアで一ク 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2	専	教授	鹿毛 敏夫 (54) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 日本史概説 日欧交流史 日本の思想 日本の思想 日本・地域史論 日本アジア交流史 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2
専	教授	Ray Thomas Donahue (65) (65) (65) 基礎セミナー 発展セミナー 英語演習1 英語演習2 英語演習3 英語語演習6 異文化エミュニケーション館比較文化化基礎演習1 国際文化化基礎演習1 国際文化化減2 国際文化化減2 国際文化	専	教授	Ray Thomas Donahue (65) (65) (65) (65) 基礎セミナー 発展セミナー 英語演習1 英語語演習2 英語語演演習4 英語語演演習6 異文化・基礎演習7 (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15)		専	教授	Ray Thomas Donahue (66) (66) (66) 基礎セミナー 発展セミナー 英語演習1 英語語演習2 英語語演習3 英英語語演習3 英英語語(演習3 世界) (1995年 1995年 1995	毎	教授	Ray Thomas Donahue (617) (61	專	教授	Ray Thomas Donahue (68)

【認	可時	又は届出時】	【平	成 2	7年度】	[4	成 2	8年度】	【平	成2	9年度】	[¥	成3	0年度】
専任・兼担・の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ の 別	- 1	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
專	准教授	 第本 啓司 (56) (56) (平成27年4月>) 基礎セミナー 発展セミナー 入門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語2 基礎フランス語5 本部である。 本部である。 本部である。 大きないた。 は数文化・社会論2 コーロッパ・世域大と論4 国際文化理解実践論1 	専	准教授	 第本 啓司 (56) (56) (平成27年4月>) 基礎セミナー 発展セミナー 入門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語2 基礎フランス語2 応用フランス語2 応用フランス語5 広州フランス語6 広州フランス語6 広州フランス語7 広州フランス語8 広州フランス語9 広川フランス語9 広州フランス語9 広川フランス語9 広川フランス語9<td>専</td><td>准教授</td><td></td><td>中</td><td>准教授</td><td>第木 啓司 (58) 《平成27年4月》 基礎セナー 発展セミナー 発門フランス語1 人門フランス語2 基礎プランス語2 応用フランス語2 応用フランス語2 応用フランス語2 応用フランス語2 映事フランス語2 実践フランス語2 実践文ンに社域文化 能論4 国際文化理解実践論1</td><td>専</td><td>准教授</td><td>第木 啓司 (59) 〈平成27年4月〉 入門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語2 基礎フランス語1 基礎フランス語1 応用フランス語2 時事フランス語1 時事フランス語1 実践フランス語1 実践フランス語2 大院第二の一次では 実践フランス語2 大院第二の一次では 実践フランス語2</td>	専	准教授		中	准教授	第木 啓司 (58) 《平成27年4月》 基礎セナー 発展セミナー 発門フランス語1 人門フランス語2 基礎プランス語2 応用フランス語2 応用フランス語2 応用フランス語2 応用フランス語2 映事フランス語2 実践フランス語2 実践文ンに社域文化 能論4 国際文化理解実践論1	専	准教授	第木 啓司 (59) 〈平成27年4月〉 入門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語2 基礎フランス語1 基礎フランス語1 応用フランス語2 時事フランス語1 時事フランス語1 実践フランス語1 実践フランス語2 大院第二の一次では 実践フランス語2 大院第二の一次では 実践フランス語2
		国際文化理解実践論2 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化演習 山本 淑雄 (55) 《平成27年4月》 基礎セミナー			国際文化理解実践論2 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化演習 山本 淑雄 (55) 《平成27年4月》 基礎セミナー			国際文化理解実践論2 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化演習 山本 淑雄 (56) 《平成27年4月》 基礎セミナー			国際文化理解実践論2 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化漢習 山本 淑雄 (57) 《平成27年4月> 基礎セミナー			国際文化演習 山本 淑雄 (58) 〈平成27年4月〉
専	准教授	発展セミナー 時事ドイツ語1 時事ドイツ語2 ヨーロッパ地域文化論B ヨーロッパ地域文化論C 国際文化理解実践論1 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習1 国際文化基礎習2	専	准教授	発展セミナー 基礎ドイツ語1 基礎ドイツ語2 時事ドイツ語1 時事ドイツ語2 ヨーロッパ地域文化論8 ヨーロッパ地域文化論6 国際文化理解実践論1 国際文化基礎演習1 国際文化基礎で選習2	専	准教授	発展セミナー 基礎ドイツ語1 基礎ドイツ語2 時事ドイツ語2 時事ドイツ語2 ヨーロッパ地域文化論8 ヨーロッパ地域文化論6 国際文化理解実践論1 国際文化理解実践論2 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2	専	准教授	発展セミナー	専	准教授	基礎ドイツ語1 基礎ドイツ語2 時事ドイツ語1 時事ドイツ語2 ヨーロッパ地域文化論B ヨーロッパ地域文化論C
專	講師	黒柳志仁 (37) (37) (37) (37) (37) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (4	専	講師	黒柳志仁(37) (37)年4月> キリスト教概説 キリスト教概説 キリスト教で 基礎セミナー 発展セミナー キリスト教文化論1 キリスト教文化論2 比較宗教論 国際文化理解実践論1 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2	專	講師	黒柳志仁 (38) <平成27年4月> キリスト教概説 キリスト教概説 キリスト教文化論1 キリスト教文化論2 比較表で、表示教論 宗教と平和 国際文化理解実践論1 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2	争	講師	黒柳 志仁 (38) 《平成27年4月> キリスト教概説 キリスト教教学 基礎セミナー 発展セミナー キリスト教文化論1 キリスト教文化論2 比較宗教と平化理解実践論1 国際際文化基礎演習1 国際際文化基礎演習2 国際際文化基礎演習2	車	准教授	黒柳志仁 (40) (4702年4月>) キリスト教概説 キリスト教学 キリスト教文化論1 キリスト教文化論2 比較宗教論 宗教と平和 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2
專	講師	国際文化版画 宮坂方 宮坂 高坂 高坂 高坂 高坂 高坂 高坂 老様セミナー 発展セミナー 発展シー 発展学入門 文化人類学 日本の民俗学 南アジア文化社会論 フィールドワーク 国際文化基礎演習1 国際文化演習2 国際文化演習2	専	講師	宮坂 清(45) 《平成29年4月》	專	講師	宮坂 清(45)	専	准教授	国際文化版画 宮坂 清 (45) 〈平成29年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 社宗教社 類学 日本の民俗学 南ア文化人類学 日本の民俗学 南ア文化社会論 フィールドワーク 国際文文化基礎演習1 国際文文化渡習2 国際文化流演習2	専	准教授	国際文化級国際 (46) (46) (46) (47) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47

【認	可時	又は届出時】	【平	成 2	7年度】	【平	成 2	8年度】		【平】	或2:	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	2	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
唐守	講師	吉田 達矢 (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40)	専	講師	吉田 達矢 (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40)	専	講師	吉田 達矢 (41) (41) (41) 基礎セミナー 発展セミナー 世界の近現代史 世界史 東西交渉史 イスラム文化圏論 国際文化理解実践論1 国際文化理解実践論2 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2		専	講師	吉田 達矢 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (43) 基礎セキナー 世界の近現代史 世界の近現代史 世界の近現代史 世界の近現代史 世界史 東西交渉史 イスラム文化圏論 国際文化理解実践論1 国際文化理解実践論2 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化透習	専	講師	吉田 達矢 (43) (43) (47) (43) (47) (44) (45) (45) (46) (47) (47) (47) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48
専	講師	集崎全弘 (37) (37) (37) (37) (37) 基礎セミナー 養展セミナー 情報文化論 人間較認会心理学 フエールドワ・砂震で 1年 (1年) (1年) (1年) (1年) (1年) (1年) (1年) (専	講師	柴崎 全弘 (37) 《平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 情報 大北論 人間で動論 比較記 会心理学 フィールドワーク 国際 文化基礎演習2 国際文化演習2	専	講師	葉崎全部 全部 全部 全部 全部 全球 全球 27年4月 > 基礎セミナー 発展セミナー 情報 文化論 人間 行動		專	講師	柴崎 全弘 (39) 《平成27年4月> 基礎セミナー 精製 大化論 人間行動論 比較配知科学 比較社会心理学 フィールドワーク 国国際文化基礎演習2 国際文化表演習2	専	准教授	柴崎全弘 (40) (40) (40) (40) (40) (40) 基礎セミナー 情報文化論 人間行動論 比較認知科学 比較社会心理学 国際文化基礎演習1 国際文化基礎演習2 国際文化演習2
兼担	教授	水野 晶夫 (51) <平成27年4月> ボランティア学 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習 上級まちづくり演習	兼担	教授	水野 晶夫 (51) <平成27年4月> ボランティア学 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習 上級まちづくり演習	兼担	教授	水野 晶夫 (52) (平成27年4月> 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習 上級まちづくり演習 現代経済入門		兼担	教授	水野 晶夫 (53) 《平成27年4月> ボランティア学 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習 上級まちづくり演習 現代経済入門	兼担	教授	水野 晶夫 (54) (平成27年4月> 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習 現代経済入門
兼担	教授	松永 公廣 (67) <平成27年4月> インターンシップ1 インターンシップ2	専	教授	松永 公廣 (67) <平成27年4月> インターンシップ1 インターンシップ2	專	教授	松永 公廣 (68) <平成27年4月> インターンシップ1 インターンシップ2							
										兼担	教授	高木 直人 (51) <平成29年4月> インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	教授	高木 直人 (52) <平成29年4月> インターンシップ1 インターンシップ2
兼担	教授	持田 辰郎 (63) <平成27年4月> 哲学 哲学史	兼担	教授	持田 辰郎 (63) <平成27年4月> 哲学 哲学史	兼担	教授	持田 辰郎 (64) <平成27年4月> 哲学 哲学史		兼担	教授	持田 辰郎 (65) <平成27年4月> 哲学 哲学史	兼担	教授	持田 辰郎 (66) <平成27年4月> 哲学 哲学史
兼担	教授	早川 厚一 (66) <平成27年4月> 日本文学 日本文学史	兼担	教授	早川 厚一 (66) <平成27年4月> 日本文学 日本文学史 日本語表現	兼担	教授	早川 厚一 (67) <平成27年4月> 日本文学 日本文学史 日本語表現		兼担	教授	早川 厚一 (68) 〈平成27年4月〉 日本文学 日本蓄義現	兼担	教授	早川 厚一 (69) <平成27年4月> 日本文学 日本文学史 日本語表現
兼担	教授	谷口 篤 (59) 《平成27年4月》 心理学概論 教育心理学概論1 教育心理学概論2 教育の方法と技術 教育相談	兼担	教授	谷口 篤 (59) 《平成27年4月》 心理学概論 教育心理学概論1 教育心理学概論2 教育の方法と技術 教育相談	兼担	教授	谷口 篤 (60) 〈平成27年4月〉 教育の方法と技術 教育相談		兼担	教授	谷口 篤 (61) <平成27年4月> 教育の方法と技術 教育相談	兼担	教授	谷口 篤 (62) 〈平成27年4月〉 教育の方法と技術 教育相談
兼担	教授	今村 薫 (54) <平成27年4月> 文明論 人類学 文化人類学入門	兼担	教授	今村 薫 (54) <平成27年4月> 文明論 人類学 文化人類学入門	兼担	教授	今村 薫 (55) <平成27年4月> 文明論 人類学 文化人類学入門		兼担	教授	今村 薫 (56) 〈平成27年4月〉 文明論 文化人類学入門	兼担	教授	今村 薫 (57) <平成27年4月> 文化人類学入門
兼担	教授	伊沢 俊泰 (55) <平成27年4月> 現代社会と経済 企業と社会 グローバル経済論	兼担	教授	伊沢 俊泰 (55) <平成27年4月> 企業と社会 グローバル経済論	兼担	教授	伊沢 俊泰 (56) <平成27年4月> 企業と社会 グローバル経済論		兼担	教授	伊沢 俊泰 (57) <平成27年4月> 企業と社会 グローバル経済論	兼担	教授	伊沢 俊泰 (58) <平成27年4月> 企業と社会

【認	可時:	又は届出時】	【平	成2	7年度】	【平	成2	8年度】	[3	平成 2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任兼担兼任の別	!• E 職4	氏 名 (年 齢) (就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	増田 あゆみ (50) <平成27年4月> 国際関係論入門 国際政治学 環太平洋地域文化論※ 文化変容論 マイノリティ論 日本社会論	兼担	教授	増田 あゆみ (50) <平成27年4月> 国際関係論入門 国際政治学 環太平洋地域文化論※ 文化変容論 マイノリティ論 日本社会論	兼担	教授	増田 あゆみ (51) <平成27年4月> 国際関係論入門 国際政治学 環太平洋地域文化論※ 文化変容論 マイノリティ論 日本社会論	兼挂	型 教持	増田 あゆみ (52) <平成27年4月> 国際関係論入門 国際政治学 環太平洋地域文化論※ 文化変容論 マイノリティ論 日本社会論	兼担	教授	増田 あゆみ (53) <平成27年4月> 国際関係論入門 国際政治学 環太平洋地域文化論※ 文化変容論 マイ/リティ論 日本社会論
兼担	教授	矢澤 雅 (64) 《平成27年4月》 現代社会と教育 教職論 教育原理 教育制度論 多文化教育論	兼担	教授	矢澤 雅 (64) <平成27年4月> 教職論 教育原理 教育制度論 多文化教育論	兼担	教授	矢澤 雅 (65) <平成27年4月> 教職論 教育原理 教育制度論 多文化教育論	兼挂	⊒ 教技	矢澤雅 (66) <平成27年4月> 教職論 教育原理 教育制度論 多文化教育論	兼担	教授	矢澤 雅 (67) 〈平成27年4月〉 教職論 教育制度論 多文化教育論
兼担	教授	宝島 格 (48) 《平成27年4月》 数学 数理科学 基礎統計学	兼担	教授	宝島 格 (48) <平成27年4月> 数学 数理科学 基礎統計学	兼担	教授	宝島 格 (49) <平成27年4月> 数学 数理科学 基礎統計学	兼拮	型 教技	宝島 格 (50) 《平成27年4月》 数学 数理科学 基礎統計学	兼担	教授	宝島 格 (51) <平成27年4月> 数学 数理科学 基礎統計学
兼担	教授	秋元 浩一 (68) <平成27年4月> 実用統計学	兼担	教授	秋元 浩一 (68) <平成27年4月> 実用統計学	兼担	教授	秋元 浩一 (69) <平成27年4月> 実用統計学						
兼担	教授	荻原 隆 (65) <平成27年4月> 日本思想史	兼担	教授	荻原 隆 (65) <平成27年4月> 日本思想史	兼担	教授	荻原 隆 (66) <平成27年4月> 日本思想史	兼扫	担 教持	荻原 隆 (67) <平成27年4月> 日本思想史	兼担	教授	荻原 隆 (68) <平成27年4月> 日本思想史
兼担	教授	管野 光公 (69) <平成27年4月> 英米文化入門	兼担	教授	管野 光公 (69) <平成27年4月> 英米文化入門	兼任	講師	管野 光公 (70) <平成27年4月> 英米文化入門	兼任	E講館	管野 光公 (71) <平成27年4月> 英米文化入門	兼任	講師	管野 光公 (72) <平成27年4月> 英米文化入門
兼担	教授	木村 光伸 (85) 《平成27年4月> 生態学 グローバル社会文化論※ 国際環境論 環太平洋地域文化論※ 文化交流論 世界遺産と保全 海外事情1 海外事情3	兼担	教授	木村 光伸 (65) 《平成27年4月> 生態学 グローバル社会文化論※ 国際環境論 環太平洋地域文化論※ 文化交流論 世界遺産と保全 海外事情1 海外事情3	兼担	教授	本村 光伸 (大麻 大麻 大	兼挂	⊒ 教持	世界遺産と保全 ※ 海外事情1 海外事情2 海外事情3	兼担	教授	本村 光伸 (88) 《平成27年4月> 生態学 グローバル社会文化論※ 国際環境論 環太平洋地域文化論※ 文化交流論 世界遺産と保全 ※ 国際文化論 ※ 海外事情1 海外事情3
兼担	教授	海外事情4 井澤 知旦 (62) 〈平成27年4月> 滅災福祉まちづくり学 滅災福祉まちづくり演習 上級まちづくり演習	兼担	教授	海外事情4 井澤 知旦 (62) 〈平成27年4月〉 地域商業まちづくり学	兼担	教授	海外事情4 井澤 知旦 (63) 〈平成27年4月〉 地域商業まちづくり学	兼扫	担 教持	海外事情4 井澤 知旦 (64) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学	兼担	教授	海外事情4 井澤 知旦 (65) 《平成27年4月》 地域商業まちづくり学
兼担	教授	程 鵬 (52) <平成27年4月> 情報処理基礎 情報概論	兼担	教授	程 鹏 (52) <平成27年4月> 情報処理基礎 情報概論	兼担	教授	程 鵬 (53) <平成27年4月> 情報処理基礎 情報概論	兼扛	型 教授	情報処理基礎 情報概論	兼担	教授	程 鵬 (55) <平成27年4月> 情報処理基礎 情報概論
兼担	教授	佐竹 眞明 (57) <平成27年4月> アジア言語入門1 国際文化論 ※ 多文化共生社会論 現代アジア文化社会論	兼担	教授	佐竹 眞明 (57) 《平成27年4月> アジア言語入門1 国際文化論 ※ 多文化共生社会論 現代アジア文化社会論	兼担	教授	佐竹 眞明 (58) 《平成27年4月> アジア言語入門1 国際文化論 ※ 多文化共生社会論 現代アジア文化社会論	兼打	旦 教技	佐竹 眞明 (59) 〈平成27年4月〉 国際文化論 ※ 多文化共生社会論 現代アジア文化社会論	兼担	教授	佐竹 眞明 (60) 〈平成27年4月〉 アジア言語入門1 多文化共生社会論 現代アジア文化社会論
兼担	教授	Paul Dveraux McGrath (69) 英米文学概論1 英米文学講義1 英米文学講義2	兼担	教授	Paul Dveraux McGrath (69) 英米文学概論 1 英米文学講義 1 英米文学講義 2	兼担	教授	Paul Dveraux McGrath (70) 英米文学概論 I 英米文学講義 I 英米文学講義 2						
									兼挂	型 教担	西村 美保 (50) 《平成29年4月》 授 美米文学概論1 英米文学講義1 英米文学講義2	兼担	教授	西村 美保 (51) 《平成29年4月》 英米文学概論1 英米文学講義1 英米文学講義2

【認	可時.	又は届出時】	【平	成2	7年度】	【平	成2	8年度】	[3	F成2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 兼信 の別	· 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
兼担	教授	米山 雅浩 (53) 〈平成27年4月〉 英米文学概論2	兼担	教授	米山 雅浩 (53) <平成27年4月> 英米文学概論2 大宮 有博	兼担	教授	米山 雅浩 (54) 〈平成27年4月〉 英米文学概論2	兼担	型 教授	米山 雅浩 (55) <平成27年4月> 英米文学概論2	兼担	教授	米山 雅浩 (56) 〈平成27年4月〉 英米文学概論2
兼担	准教授	大宮 有博 (45) 《平成27年4月> ボランティア演習 死生学※ 人権と社会 生命倫理※ 道徳教育論	兼担	准教授	(45) 《平成27年4月》 ボランティア演習 道徳教育論 ポランティア学 聖書と人間									
兼担	准教授	臨床心理学 韓国文化社会論	兼担	准教授	金 愛慶 (46) <平成27年4月> 臨床心理学 韓国文化社会論	兼担	教授	金 愛慶 (47) <平成27年4月> 臨床心理学 韓国文化社会論	兼担	· 教授	金 愛慶 (48) <平成27年4月> 臨床心理学 韓国文化社会論	兼担	教授	金 愛慶 (49) <平成27年4月> 臨床心理学 韓国文化社会論
兼担	准教授	飯島 滋明 (45) <平成27年4月> 平和学入門	兼担	准教授	飯島 滋明 (45) <平成27年4月> 平和学入門 平和学	兼担	教授	飯島 滋明 (46) <平成27年4月> 平和学入門 平和学	兼担	数授	飯島 滋明 (47) 《平成27年4月》 平和学入門	兼担	教授	飯島 滋明 (48) <平成27年4月> 平和学入門
兼担	准教授	中田 昭一 (49) 《平成27年4月》 入門中国語1 入門中国語2 実践中国語1 実践中国語2 現代中国事情 日中関係論	兼担	准教授	中田 昭一 (49) 《平成27年4月》 入門中国語1 入門中国語2 実践中国語1 実践中国語2 現代中国事情 日中関係論	兼担	准教授	中田 昭一 (50) 《平成27年4月》 入門中国語1 入門中国語2 実践中国語1 実践中国語2 現代中国事情 日中関係論	兼担	旦 准教授	中田 昭一 (51) <平成27年4月> 入門中国語1 入門中国語2 実践中国語1 実践中国語2 現代中国事情 日中関係論 中国社会經濟論	兼担	准教授	中田 昭一 (52) <平成27年4月> 実践中国語1 実践中国語2 現代中国事情 日中関係論 中国社会経済論 時事中国語1 時事中国語2
兼担	准教授	留学英語中級	兼担	准教授	新多 了 (40) <平成28年4月>	兼担	准教授	新多 了 (40) <平成28年4月> 留学英語中級	兼担	担 准教授	新多 了 (41) <平成28年4月> 留学英語中級	兼担	教授	新多 了 (42) <平成28年4月> 留学英語中級
兼担	講師	安藤 りか (50) <平成27年4月> キャリアデザイン1a キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b	兼担	講師	安藤 りか (50) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b	兼担	准教授	安藤 りか (51) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b	兼拉	准教授	安藤 りか (52) < 平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b	兼担	准教授	安藤 りか (53) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b
兼担	講師	江利川 良枝 (52) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼担	講師	江利川 良枝 (52) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼担	講師	江利川 良枝 (52) く平成27年4月> キャリアデザイン1a キャリアデザイン1b キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼担	旦 講師	江利川 良枝 (52) < 平成27年4月> キャリアデザイン1a キャリアデザイン1b キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼担	講師	江利川 良枝 (52) く平成27年4月> キャリアデザイン1a キャリアデザイン1b キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b
兼担	講師	玉川 貴子 (44) <平成27年4月> 死生学※	兼担	講師	玉川 貴子 (44) <平成27年4月> ポランティア演習	兼担	准教授	玉川 貴子 (45) <平成27年4月> ポランティア演習	兼担	准教授	玉川 貴子 (46) <平成27年4月>			
兼担	講師	齊藤 久美子 (36) <平成27年4月> 生物学	兼担	講師	齊藤 久美子 (36) <平成27年4月> 生物学	兼担	講師	齊藤 久美子 (36) <平成27年4月> 生物学	兼担	准教授	齊藤 久美子 (36) <平成27年4月> 生物学	兼担	准教授	齊藤 久美子 (36) <平成27年4月> 生物学
兼担	講師	小林 記之 (38) 《平成27年4月》 地球科学概論 地球物理学概論 物理学 地球環境学	兼担	講師	小林 記之 (38) <平成27年4月> 地球科学概論 地球物理学概論 物理学 地球環境学	兼担	准教授	小林 記之 (39) 《平成27年4月》 地球科学概論 地球科学概論 物理学 地球環境学	兼担	進教授	小林 記之 (40) <平成27年4月> 地球科学概論 地球物理学概論 物理学 地球環境学			

【認	可時	又は届出時】	【平	成2	7年度】	【平	成 2	8年度】	[:	平成 2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任兼担	!· 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	講師	伊藤 幹 (31) < <u>平成27年4月></u> 健康の科学 スポーツの科学 スポーツ初級A スポーツ中級A スポーツ中級B スポーツ上級A スポーツ上級B	兼担	講師	伊藤 幹 (31) < <u>マ 取 27 年 4 月 ></u> 健康の科学 スポーツの科学 スポーツ初級A スポーツ中級A スポーツ中級B スポーツ上級A スポーツ上級B	兼担	講師	伊藤 幹 (32) (32) (32) (4年4月> 健康の科学 スポーツ初級A スポーツ中級A スポーツ中級B スポーツ上級A スポーツ上級B	兼技	旦講師	伊藤 幹 (33) <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr></mr> <mr> <mr> <mr> <mr> <mr> <mr> <mr> <mr< td=""><td>兼担</td><td>准教授</td><td>伊藤 幹 (34) (34) (44) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (4</td></mr<></mr></mr></mr></mr></mr></mr></mr>	兼担	准教授	伊藤 幹 (34) (34) (44) (45) (45) (45) (45) (45) (45) (4
兼担	講師	田中 智麻 (41) <平成27年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習	兼担	講師	田中 智麻 (41) <平成27年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習	兼担	講師	田中 智麻 (42) <平成27年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習 インターンシップ1 インターンシップ2	兼打	旦講的	田中 智麻 (43) <平成7年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習 インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	講師	田中 智麻 (44) 《平成27年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習 インターンシップ1 インターンシップ2
兼担	講師	玉田 沙織 (34) <平成27年4月> 日本語表現上級			演野東子			演野 東子			演野東子			演野東子
		川越 めぐみ	兼担	講師	(34) <平成27年4月> 日本語表現上級 川越 めぐみ	兼担	講師	(35) 〈平成27年4月〉 日本語表現上級 川越 めぐみ	兼	講館	(36) <平成27年4月> 日本語表現上級 川崎(川越) めぐみ	兼担	講師	(37) <平成27年4月> 日本語表現上級 川崎(川越) めぐみ
兼担	講師	(35) <平成27年4月> 日本語表現上級	兼担	講師	(35) <平成27年4月> 日本語表現上級	兼担	講師	(36) <平成27年4月>	兼	旦 講師	(37) <平成27年4月> 日本語表現上級	兼担	准教授	(38) <平成27年4月> 日本語表現上級
兼担	講師	工藤 泰三 (44) 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2	兼担	講師	工藤 (44) (44) (平成27年4月) 英語演習1 英語演習2	兼担	講師	工藤 泰三 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2	兼技	旦講的	工藤 泰三 (46) <平成27年4月> 英語演習1 英語演習2 英語演習5 英語演習5	兼担	講師	工藤 泰三 (47) 《平成27年4月》 英会話1 英会話2 英語演習1 英語演習2 英語演習5 英語演習5
兼担	講師	市川 新剛 (38) <平成28年4月> 留学英語上級	兼担	講師	市川 新剛 (38) <平成28年4月> 留学英語上級	兼担	准教授	留学英語上級	兼扫	旦 准教	市川 新剛 (39) 〈平成28年4月〉 留学英語上級	兼担	准教授	市川 新剛 (40) <平成28年4月> 留学英語上級
兼担	講師	佐伯 奈津子 (41) <平成27年4月>	兼担	講師	佐伯 奈津子 (41) <平成27年4月>	兼担	講師	佐伯 奈津子 (42) <平成27年4月>	兼扫	旦 講師	アジア言語入門1	兼担	准教授	佐伯 奈津子 (44) (44) (44) (47成27年4月)
兼担	講師	アジア言語入門2 人見 泰弘 (34) <平成27年4月> 文化マネジメント論 ジェンダー論 国際人権論	兼担	講師	アジア言語入門2 人見 泰弘 (34) <平成27年4月> 文化マネジメント論 ジェンダー論 国際人権論	兼担	講師	アジア言語入門2 人見、泰弘 (35) <平成27年4月> 文化マネジメント論 ジェンダー論 国際人権論	兼	且 准教	アジア言語入門2 人見 泰弘 (36) 〈平成27年4月〉 文化マネジメント論 ジェンダー論 国際人権論	兼担	准教授	アジア言語入門2 人見、泰弘 (37) <平成27年4月> 文化マネジメント論 ジェンダー論 国際人権論
兼担	講師	野尻 洋平 (36) <平成27年4月> メディア文化論	兼担	講師	野尻 洋平 (36) <平成27年4月> メディア文化論	兼担	講師	野尻 洋平 (37) <平成27年4月> メディア文化論 社会学入門	兼扫	旦 講師	野尻 洋平 (38) <平成27年4月> メディア文化論 社会学入門	兼担	准教授	野尻 洋平 (39) <平成27年4月> メディア文化論 社会学入門
兼担	講師	石崎 程之 (46) <平成27年4月> 現代経済入門	兼担	講師	石崎 程之 (46) 〈平成27年4月〉 現代経済入門	兼担	講師	石崎 程之 (47) 〈平成27年4月〉						
兼任	講師	北垣 創 (46) <u>〈平成27年4月〉</u> キリスト教と文学 キリスト教史	兼任	講師	北垣 創 (46) <平成27年4月> キリスト教と文学 キリスト教史	兼任	講師	北垣 創 (47) <平成27年4月> キリスト教と文学 キリスト教史	兼任	壬 講郎	北垣 創 (48) <平成27年4月> キリスト教と文学 キリスト教史	兼任	講師	北垣 創 (49) <平成27年4月> キリスト教と文学 キリスト教史
兼任	講師	志村 真 (577) 〈平成27年4月> キリスト教と文化 宗教と人間 聖書と人間 比較宗教学	兼任	講師	志村 真 (57) 〈平成27年4月〉 キリスト教と文化									

【認	可時.	又は届出時】	【平	成2	7年度】	【平	成2	8年度】	_	【平月	成2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼	享任・ 乗担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	石田 聖実 (61) <平成28年4月> キリスト教倫理 キリスト教人間学	兼任	講師	石田 聖実 (61) <平成28年4月> キリスト教倫理 キリスト教人間学	兼任	講師	石田 聖実 (61) <平成28年4月> キリスト教倫理 キリスト教人間学	3	兼任	講師	石田 聖実 (62) <平成28年4月> キリスト教倫理	兼任	講師	石田 聖実 (63) 〈平成28年4月〉 聖書と人間 キリスト教人間学
兼任	講師	石井 邦博 (58) <平成28年4月> キャリアデザイン1a	兼任	講師	石井 邦博 (58) <平成28年4月> キャリアデザイン1a	兼任	講師	石井 邦博 (58) <平成28年4月> キャリアデザイン1a	3	兼任	講師	石井 邦博 (59) <平成28年4月> キャリアデザイン1a	兼任	講師	石井 邦博 (60) <平成28年4月> キャリアデザイン1a
兼任	講師	丹山 美香 (50) <平成27年4月> キャリアデザイン1b キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼任	講師	丹山 美香 (50) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼任	講師	丹山 美香 (51) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	3	兼任	講師	丹山 美香 (52) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼任	講師	丹山 美香 (53) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b
兼任	講師	加藤 智宏 (53) <平成27年4月> 心理学概論	兼任	講師	加藤 智宏 (53) <平成27年4月> 心理学概論	兼任	講師	加藤 智宏 (54) <平成27年4月> 心理学概論	3	兼任	講師	加藤 智宏 (55) <平成27年4月> 心理学概論	兼任	講師	加藤 智宏 (56) <平成27年4月> 心理学概論
兼任	講師	亀井 美穂 (31) <平成27年4月> 死生学※ 生命倫理※	兼任	講師	亀井 美穂 (31) <平成27年4月> 生命倫理										
兼任	講師	玉木 満 (45) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼任	講師	玉木 満 (45) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼任	講師	玉木 満 (46) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	3	兼任	講師	玉木 満 (47) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼任	講師	玉木 満 (48) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律
兼任	講師	中原 聖乃 (49) <平成27年4月> 国際社会問題	兼任	講師	中原 聖乃 (49) <平成27年4月> 国際社会問題	兼担	講師	中原 聖乃 (50) <平成27年4月> 国際社会問題 平和学	3	兼任	講師	中原 聖乃 (51) <平成27年4月> 国際社会問題 平和学	兼任	講師	中原 聖乃 (52) <平成27年4月> 国際社会問題 平和学
兼任	講師	長 昌史 (42) 〈平成27年4月〉 化学 八木 三生	兼任	講師	長 昌史 (42) <平成27年4月> 化学	兼任	講師	長 昌史 (43) <平成27年4月> 化学	3	兼任	講師	長 昌史 (44) <平成27年4月> 化学	兼任	講師	長 昌史 (45) <平成27年4月> 化学
兼任	講師	ハネ 三生 (66) <平成27年4月> 陶芸論 陶芸演習 現代芸術論	兼任	講師	八木 三生 (66) <平成27年4月> 陶芸論 陶芸演習 現代芸術論	兼任	講師	八木 三生 (67) 〈平成27年4月〉 陶芸論 陶芸演習 現代芸術論	3	兼任	講師	八木 三生 (68) <平成27年4月> 陶芸論 陶芸演習 現代芸術論	兼任	講師	八木 三生 (69) 〈平成27年4月〉 陶芸論 陶芸演習 現代芸術論
兼任	講師	稲垣 隆司 (70) 〈平成27年4月〉 環境科学						杉山 範子							
		米川 直樹			米川 直樹	兼任	講師	(46) <平成28年4月> 環境科学	L			米川 直樹			米川 直樹
兼任	講師	(66) <u><平成27年4月></u> スポーツ初級A スポーツ初級B	兼担	講師	(66) <u><平成27年4月></u> スポーツ初級A スポーツ初級B	兼担	講師	(67) <平成27年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B	3	兼担	講師	(68) <u><平成27年4月></u> スポーツ初級A スポーツ中級A スポーツ中級B	兼担	講師	(69) <平成27年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B
兼任	講師	市野 聖治 (69) <平成28年4月> スポーツ中級A スポーツ中級B	兼任	講師	市野 聖治 (69) <平成28年4月> スポーツ中級A スポーツ中級B	兼任	講師	市野 聖治 (69) <平成28年4月> スポーツ中級A スポーツ中級B				アバーン 子 朝太山			7/1 7 T #KU
兼任	講師	河村 瑛子 (28) <平成27年4月> 日本語表現			\$++ ±=			\$# ±=				\$++ ±=			\$++ ±=
兼任	講師	永井 圭司 (33) <平成27年4月> 日本語表現上級 野々山 富士江	兼任	講師	永井 圭司 (33) <平成27年4月> 日本語表現上級 野々山 富士江	兼任	講師	永井 圭司 (34) <平成27年4月> 日本語表現上級	3	兼任	講師	永井 圭司 (35) <平成27年4月> 日本語表現上級	兼任	講師	永井 圭司 (36) <平成27年4月> 日本語表現上級
兼任	講師	《平成27年4月》 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2 英語演習2 英語演習3 英語演習3 英語演習4 英語演習4 英語演習5 英語演習6	兼任	講師	(57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57)										

【認	可時	又は届出時】	【平	成2	7年度】	<u>[</u> भ	成 2	8年度】	[]	₹成2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 衆別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	N. ルツ (55) <平成27年4月> 英会話1 英会話2												
兼任	講師	M.A ダアノイ (50) 《平成27年4月> 英会話1 英会話2	兼任	講師	MAダアノイ (50) <平成27年4月> 英会話1 英会話2	兼任	講師	MAダアノイ (51) (7年4月> 英語演習3 英語演習5 英語演習6						
兼任	講師	G. M. マクレラン (51) <平成27年4月> 英会話1 英会話2												
兼任	講師	保坂 和宣 (64) <平成27年4月> 入門ドイツ語1 入門ドイツ語2 基礎ドイツ語1 基礎ドイツ語2 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2 実践ドイツ語2	兼任	講師	保坂 和宣 (64) <平成27年4月> 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2	兼任	講師	保坂 和宣 (65) <平成27年4月> 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2	兼任	譜師	保坂 和宣 (66) <平成27年4月> 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2	兼任	講師	保坂 和宣 (67) <平成27年4月> 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2
兼任	講師	下村 武 (39) <平成27年4月> 入門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語1 基礎フランス語2 時事フランス語1 時事フランス語2	兼任	講師	下村 武 (39) <平成27年4月> 時事フランス語1 時事フランス語2									
兼任	講師	新木 珠子 (35) <平成27年4月> 人門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語2 基礎フランス語2 実践フランス語1 実践フランス語2 実践フランス語2	兼任	講師	第末 球子 (35) 〈平成27年4月〉 実践フランス語1 実践フランス語2	兼任	講師	爺木 球子 (36) <平成27年4月> 実践フランス語1 実践フランス語2						
兼任	講師	重松 由美 (45)	兼任	講師	重な 由美 (45) (45) (平成27年4月) 時事スペイン語1 時事スペイン語2 応用スペイン語5 応用スペイン語4 実践スペイン語4 実践スペイン語5 実践スペイン語5 実践スペイン語6 実践スペイン語6 実践スペイン語6 実践スペイン語6 実践スペイン語6 実践スペイン語6 実践スペイン語6 実践スペイン語6 実践スペイン語6 実践スペイン語6	兼任	講師	重松 由美 位 (46) 〈平成27年4月〉 実践スペイン語1 実践スペイン語2						
兼任	講師	・	兼任	講師	等澤 医美 (57) (57) (57) (7年4月) 時事スペイン語1 時事スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2	兼任	講師	等澤 宏美 (58) (58) (平成27年4月> 実践スペイン語1 実践スペイン語2						
兼任	講師	史 念 (45) 《平成27年4月》 入門中国語1 入門中国語2 中国社会経済論 アジアの商習慣 アジア就業事情	兼任	講師	史 念 (45) <平成27年4月> 中国社会経済論 アジアの商習慣 アジア就業事情	兼任	講師	史 念 (46) <平成27年4月> 中国社会経済論 アジアの商習慣 アジア就業事情						

【認	可時,	又は届出時】	【平	成 2	7年度】	【平	成2	8年度】		【平】	成2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	身	専任・ 乗担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	王 麗英 (51) 《平成27年4月》 基礎中国語1 基礎中国語2													
兼任	講師	陳 泰銀 (52) 《平成27年4月》 基礎中国語1 基礎中国語2	兼任	講師	陳 泰銀 (52) <平成27年4月>	兼任	講師	陳 泰銀 (53) <平成27年4月>	:	兼任	講師	陳 泰銀 (54) 〈平成27年4月〉	兼任	講師	陳 泰銀 (55) <平成27年4月> 入門中国語1 入門中国語2
兼任	講師	金 檉 (63) <平成27年4月> 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語2	兼任	講師	金 檉 (63) <平成27年4月> 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語1 基礎韓国語2	兼任	講師	金 檉 (64) <平成27年4月> 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語1 基礎韓国語2		兼任	講師	金 裡 (65) 《平成27年4月》 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語2	兼任	講師	金 檉 (66) <平成27年4月> 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語1
兼任	講師	今村 彩子 (35) <平成27年4月> 手話入門 手話基礎	兼任	講師	今村 彩子 (35) <平成27年4月> 手話入門 手話基礎	兼任	講師	今村 彩子 (36) <平成27年4月> 手話入門 手話基礎		兼任	講師	今村 彩子 (37) <平成27年4月> 手話入門 手話基礎	兼任	講師	今村 彩子 (38) <平成27年4月> 手話入門 手話基礎
兼任	講師	大塚 文雄 (65) <平成28年4月> 特別活動論	兼任	講師	大塚 文雄 (65) <平成28年4月> 特別活動論	兼担	教授	大塚 文雄 (65) <平成28年4月> 特別活動論	;	兼担	教授	大塚 文雄 (66) <平成28年4月> 特別活動論	兼担	教授	大塚 文雄 (67) <平成28年4月> 特別活動論
兼任	講師	永田 国豊 (65) <平成28年4月> 生徒·進路指導論	兼任		永田 国豊 (65) <平成28年4月> 生徒·進路指導論	兼任	講師	永田 国豊 (65) <平成28年4月> 生徒·進路指導論	-	兼任		永田 国豊 (66) <平成28年4月> 生徒·進路指導論	兼任		永田 国豊 (67)〈平成28年4月〉生徒·進路指導論
兼任	講師	吉野勇夫 (学校) (学校) (学校) (学校) (学校) (学校) (学校) (学校)	兼任	講師	吉野勇夫 (71) 《平成27年4月》 国際文化理解英語1 国際文化理解英語2 ビジネス英語1 ビジネス英語1 ビジネス英語2 アメリカ社会文化論 アメリカ政治経済論 グローバル・ビジネス・コミュニケーション 英会話1 英会話2	兼任	講師	吉野勇夫 (72) 《平成27年4月》 国際文化理解英語1 国際文化理解英語2 ビジネス英語1 ビジネス英語1 ビジネス英語2 アメリカ社会文化論 アメリカ政治経済論 グローバル・ビジネス・コミュニケーション 英会話1 英会話2		兼任	OHY HIP	吉野勇夫 勇夫 《平成27年4月》 国際文化理解英語1 国際文化理解英語2 ビジネス・英語2 ビジネネリカ社会文化論 アメリカ政治ゼジン 英会話2 英語2 英語2 英語2 英語2 英語2 英語2 英語2 英語2 英語2 英語	兼任	講師	吉野 美 (
兼任	講師	山之内 健太 (33) <平成27年4月> TOEIC英語入門 TOEIC英語基礎1 TOEIC英語基礎2 TOEIC英語実践1 TOEIC英語実践2	兼任	講師	山之内 健太 (33) <平成27年4月> TOEIC英語入門 TOEIC英語基礎1 TOEIC英語基礎2 TOEIC英語実践1 TOEIC英語実践2 英語演習1 英語演習2	兼任	講館師	山之内 健太 (34) <平成27年4月> TOEIC英語実践1 TOEIC英語実践2 基礎英語1 英会話2 英語演習3 英語演習4 英語演習4 英語演習5 英語演習5 英語演習6	:	兼任	講師	山之内 健太 (35) 《平成27年4月> TOEIC英語入門 TOEIC英語実践1 TOEIC英語実践2 基礎英語1 英会話2 英語演習3 英語演習4 英語演習5 英語演習6	兼任	講師	山之内 健太 (36) 《平成27年4月> TOEIC英語入門 TOEIC英語基礎1 TOEIC英語基礎2 TOEIC英語実践1 TOEIC英語実践2 英会話1 英会話2 英語演習3 英語演習4
兼任	講師	イラリオ ロサリオ (52) 〈平成28年4月〉 時事スペイン語1 時事スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2	兼任	講師	イラリオ ロサリオ (52) <平成28年4月> 時事スペイン語1 時事スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2	兼担	講師	(52) (52) (72) (72) (72) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (73) (73							

【認可時又は届出時】			【平	【平成27年度】		【平	【平成28年度】			ヹ成2	9年度】	【平成30年度】		
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
兼任	講師	原口 智子 (32) <平成27年4月> 英語演習1 英語演習2 英語演習3 英語演習4 英語演習5 英語演習5	兼任	講師	原口 232) 《平成27年4月》 英語演習1 英語演習2 英語演習3 英語演習4 英語演習5 英語演習6 英語演習6 英語演習6 英会話1	兼任	講師	原口 智子 (33) <平成27年4月> 英語演習4 英語演習6 英会話1 英会話2 基礎英語2 TOEIC英語入門	兼任	譜師	原口 智子 (34) 〈平成27年4月〉 英語演習3 英語演習4			
兼任	講師	森 正己 (65) 《平成28年4月》 観光文化論	兼任	講師	森 正已 (65) 《平成28年4月》 観光文化論	兼担	准教授	山本 真嗣 (48) 〈平成28年4月〉	兼担	数授	山本 真嗣 (49) 〈平成28年4月〉	兼担	教授	山本 真嗣 (50) 〈平成28年4月〉
兼任	講師	望月 節子 (53) 〈平成28年4月〉 英文学史 米文学史	兼任	講師	望月 節子 (53) <平成28年4月> 英文学史 米文学史 英会話1 英会話2	兼任	講師	《平成28年4月》 観光文化論 望月 節子 (53) <平成28年4月> 英文学史 米文学史	兼任		《 中成28年4月》 観光文化論 望月 節子 (54) 《平成28年4月》 英文学史 米文学史 美会話1 美会話2	兼任	講師	★中級28年4月> 観光文化論 望月 節子 (55) 〈平成28年4月> 英文学史 米文学史 米文学史 美会話1 美会話2
兼任	講師	有田 義之 (65) 〈平成28年4月〉 地中海文化圏論 林 上	兼任	講師	有田 義之 (65) <平成28年4月> 地中海文化圏論 林 上	兼任	講師	有田 義之 (65) 〈平成28年4月〉 地中海文化圏論 林 上	兼任	講師	有田 義之 (66) 《平成28年4月》 地中海文化圏論 林 上	兼任	講師	有田 義之 (67) 〈平成28年4月〉 地中海文化圏論 林 上
兼任	講師	(65) <平成27年4月> 国際地理論	兼任	講師	(65) <平成27年4月> 国際地理論 岡澤 憲一郎	兼任	講師	(66) <平成27年4月> 国際地理論	兼任	講師	(67) <平成27年4月> 国際地理論	兼任	講師	(68) <平成27年4月> 国際地理論
			兼担	教授	(69) 《平成27年4月》 社会学入門 宗教社会学			日川 迷仁			日川 没仁			日川 迷仁
			兼担	教授	年/II / 747 (54) <平成27年4月> 社会学入門	兼担	教授	早川 洋行 (55) <平成27年4月> 社会学入門	兼担	! 教授	早川 洋行 (56) <平成27年4月> 社会学入門	兼担	教授	早川 洋行 (57) <平成27年4月> 社会学入門
			兼担	教授	津田 誠 (64) <平成27年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B	兼担	教授	津田 號 (85) 〈平成27年4月〉	兼担	. 教授	津田 誠 (66) <平成27年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B	兼担	教授	津田 誠 (67) <平成27年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級A
			兼担	准教授	中島 誠 (34) 《平成27年4月》 心理学概論	兼担	准教授	中島 誠 (34) 《平成27年4月》 心理学振論						
			兼担	准教授	榎澤 幸広 (42) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼担	准教授	榎澤 幸広 (43) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼担	上 准教 授	模簿 幸広 (44) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼担	准教授	榎澤 幸広 (45) <平成27年4月> 日本国憲法
			兼担	准教授	黒田 知宏 (38) <平成27年4月> 現代社会と経済	兼担	准教授	黒田 知宏 (39) <平成27年4月> 現代社会と経済	兼担	准教授	黒田 知宏 (40) <平成27年4月>	兼担	准教授	黒田 知宏 (41) <平成27年4月> グローバル経済論 現代社会と経済
			兼担	准教授	村上 寿来 (44) <平成27年4月> 現代社会と経済 企業と社会	兼担	准教授	村上 寿来 (45) <平成27年4月> 現代社会と経済 企業と社会	兼担	推教 授	村上 寿来 (46) <平成27年4月> 現代社会と経済			
			兼担	准教授	松本 浩司 (34) <平成27年4月> 現代社会と教育	兼担	准教授	松本 浩司 (35) <平成27年4月> 現代社会と教育	兼担	准教授	松本 浩司 (36) 〈平成27年4月〉 現代社会と教育	兼担	准教授	松本 浩司 (37) 〈平成27年4月〉 現代社会と教育
			兼担	准教 授	濱 漢久 (38) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学 山下 匡将	兼担	准教 授	濱 満久 (39) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学 山下 匡将	兼担	推教 授	演 漢久 (40) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学 山下 匡将	兼担	教授	濱 満久 (41) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学
			兼担	講師	(32) <平成27年4月> ボランティア演習	兼担	講師	(33) <平成27年4月> ポランティア演習	兼担	講師	(34) (34) (平成27年4月> ボランティア演習			

【認	可時	又は届出時】	【平	成2	7 年度】	【平	成 2	8年度】	【平	成2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ ・ ・ ・ ・ か別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別		氏名(年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	兼担	講師	担当授業科目名 超智 祐子 (42) 〈平成27年4月〉 滅災福祉まちづくり学 減災福祉まちづくり演習	兼担	講師	担当授業科目名 整管 祐子 (43) 〈平成27年4月〉 減災福祉まちづくり学 減災福祉まちづくり演習 上級まちづくり演習 ポランティア演習	兼担	講師	担当授業科目名 建智 祐子 (44) 〈平成27年4月〉 減災福祉まちづくり学 減災福祉まちづくり演習 上載まちづくり演習 ポランティア演習			担当授業科目名
					山崎 直美							兼担	講師	澤田 景子 (39) 〈平成30年4月〉 滅災福祉まちづくり学 減災福祉まちづくり演習 上級まちづくり演習
			兼任	講師	(46) <平成27年4月> キャリアデザイン1a キャリアデザイン1b			L± 467			L ± 40 7			L± ₩7
			兼任	講師	上本 裕子 (54) <平成27年4月> キャリアデザイン1b	兼任	講師	上本 裕子 (55) <平成27年4月> キャリアデザイン1b	兼任	講師	上本 裕子 (56) <平成27年4月> キャリアデザイン1b	兼任	講師	上本 裕子 (57) <平成27年4月> キャリアデザイン1b
			兼任	講師	日沖 直子 (50) 〈平成27年4月〉 聖書と人間	兼任	講師	日沖 直子 (51) (51) (平成27年4月) 聖書と人間 キリスト教と文化 宗教と人間 比較宗教学	兼任	講師	日沖 直子 (52) 《平成27年4月》 聖書と人間 キリスト教と文化 宗教と人間 比較宗教学	兼任	講師	日沖 直子 (53) 《平成27年4月》 聖書と人間 キリスト教と文化 宗教と人間 比較宗教学
			兼任	講師	村山 由美 (38) 《平成27年4月》 死生学 宗教と人間 比較宗教学 神田 浩史			神田 浩史			神田 浩史			神田 浩史
			兼任	講師	(54) <平成27年4月> 人権と社会	兼任	講師	(55) <平成27年4月> 人権と社会	兼任	講師	(56) <平成27年4月> 人権と社会	兼任	講師	(57) <平成27年4月> 人権と社会
			兼任	講師	上野 史朗 (59) 〈平成27年4月〉	兼任	講師	上野 史朗 (60) 〈平成27年4月〉	兼任	講師	上野 史朗 (61) 〈平成27年4月〉	兼任	講師	上野 史朗 (62) 〈平成27年4月〉
			兼任	講師	日本史 坪田 幅允 (70) <平成27年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B			日本史			日本史			日本史
			兼任	講師	小杉 花代 (45) 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2	兼任	跳飾	小杉 花代 (48) 《平成27年4月》 英会話1 英会話2 英語演習5 英語演習6	兼任	NA GOT	小杉 花代 (47) <平成27年4月> 基礎英語2 英会話1 英会話2 英語演習3 英語演習4 英語演習5 英語演習5 英語演習6	兼任	講師	小杉 花代 (48) 《平成27年4月〉 基礎英語1 基礎英語2 英語演習3 英語演習4 英語演習5 英語演習5 英語演習6
			兼任	講師	高橋 美由紀 (57) 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2	兼任	講師	高橋 美由紀 (58) 《平成27年4月》 TOEIC英語基礎1 TOEIC英語基礎2						
			兼任	請師	石川 香代子 (49) 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2	兼任	講師	石川 香代子 (50) 〈平成27年4月〉 英語演習1 英語演習2	兼任	講師	石川 香代子 (51) 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2 TOEIC英語基礎1 TOEIC英語基礎2	兼任	講師	石川 香代子 (52) 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2
			兼任	講師	湯浅 康正 (70) <平成27年4月> 入門フランス語1 入門フランス語2									

【認	可時	又は届出時】	【平	成2	7年度】	【平	成2	8年度】	【 平	成 2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) < 就任(予定)年月> 担当授業科目名
		但当这条行日石	兼任	講師	知識 都美 (学成27年4月> 基礎フランス語1 基礎フランス語2	兼任	講師	知識 都美 (38) 《平成27年4月》 基礎フランス語1 基礎フランス語2 応用フランス語1 広用フランス語2	兼任	講師	河脇 郡美 (39) 《平成27年4月》 基礎フランス語1 基礎フランス語2 応用フランス語1 広用フランス語2	兼任	講師	知
			兼任	講師	梅田 美代子 (84) 〈平成27年4月〉 入門スペイン語1 入門スペイン語2	兼任	講師	梅田 美代子 (85) 《平成27年4月》 入門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語2	兼任	講師	梅田 美代子 (86) 《平成27年4月》 入門スペイン語1 入門スペイン語1 入門スペイン語1 時事スペイン語1 時事スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2	兼任	講師	梅田 美代子 (87) 《平成27年4月》 入門スペイン語1 入門スペイン語1 及門スペイン語1 時事スペイン語1 時事スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2
			兼任	講師	木下 智統 (35) <平成27年4月> 入門スペイン語1 入門スペイン語2	兼任	講師	木下 智統 (36) <平成27年4月> 入門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語2	兼任	講師	本下 智統 (37) <平成27年4月> 入門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語2	兼任	講師	本下 智統 (38) <平成27年4月> 人門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語2
			兼任	講師	内田 千重子 (42) 〈平成27年4月〉 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2	兼任	講師	内田 千重子 (43) 〈平成27年4月〉 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2 応用スペイン語2	兼任	講師	内田 千重子 (44) 《平成27年4月》 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2	兼任	講師	内田 千重子 (45) 《平成27年4月》 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2
			兼任	講師	標井 里香 (51) <平成27年4月> 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2	兼任	講師	櫻井 里香 (52) 〈平成27年4月〉 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2	兼任	講師	機井 里香 (53) <平成27年4月> 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2	兼任	講師	機井 里香 (54) <平成27年4月> 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2
						兼担	教授	家本 博一 (85) <平成28年4月> インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	教授	家本 博一 (66) <平成28年4月> インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	教授	家本 博一 (67) <平成28年4月> インターンシップ1 インターンシップ2
						兼担		文 模類 (45) 《平成28年4月》 死生学 生命倫理	兼担		文 検順 (46) 《平成28年4月》 死生学 生命倫理 ポランティア学 ポランティア漢智	兼担	准教授	文 検罰 (47) 《平成28年4月> 死生学 生命倫理 キリスト教倫理 ポランティア演習
						兼担	講師	白井 撤 (29) 〈平成28年4月〉 スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B	兼担	講師	日井 徹 (30) 〈平成28年4月〉 スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B	兼担	講師	日井 撤 (31) 〈平成28年4月〉 スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B
						兼任	講師	Loikku Lunu (39) <平成28年4月> 人門フランス語1 人門フランス語2 時事フランス語1 時事フランス語2						
						兼任	講師	長井 靖人 (34) 〈平成28年4月〉 教育心理学概論1 教育心理学概論2	兼任	講師	長井 靖人 (35) <平成28年4月> 教育心理学概論1 教育心理学概論2	兼任	講師	長井 靖人 (36) 〈平成28年4月〉 教育心理学概論1 教育心理学概論2
						兼任	講師	鬼頭 仲和 (65) <平成28年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B	兼任	講師	鬼頭 仲和 (66) <平成28年4月> スポーツ初級A スポーツ中級A スポーツ中級A	兼任	講師	鬼頭 仲和 (87) <平成28年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B
						兼任	講師	堅田 陽子 (34) <平成28年4月>日本語表現上級						

【認	可時)	又は届出時】	【平	成2	7 年度】	【平	成 2	8年度】	【平	成2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
07///		担当授業科目名	ورزرون		担当授業科目名	07/19		担当授業科目名	05/11		担当授業科目名	07/11		担当授業科目名
						兼任	講師	杉本 和道 (35) <平成28年4月> キリスト教倫理 聖書と人間						
						兼任	講師	渡辺 有美 (41) 〈平成28年4月〉 応用スペイン語1 応用スペイン語2	兼任	講師	渡辺 有美 (42) <平成28年4月> 応用スペイン語1 応用スペイン語2	兼任	講師	渡辺 有美 (43) <平成28年4月> 応用スペイン語1 応用スペイン語2
						兼担	教授	第井 養療 (68) 〈平成28年4月〉 道德教育論	兼担	教授	第井 養康 (69) 〈平成28年4月〉 道徳教育論 聖書と人間 キリスト教人間学	兼任	講師	第井 義憲 (70) <平成28年4月> 道德教育論
									兼担	教授	末船 久雄 (61) <平成29年4月> 現代社会と経済	兼担	教授	木船 久雄 (62) <平成29年4月> 現代社会と経済
									兼担	教授	長田 こずえ (60) 〈平成29年4月〉 世界遺産と保全 ※	兼担	教授	長田 こずえ (61) 〈平成29年4月〉 世界遺産と保全 ※
									兼担	講師	神山 美奈子 (43) <平成29年4月> キリスト教倫理	兼担	講師	神山 美奈子 (44) <平成29年4月> キリスト教概説 キリスト教学
									兼任	講師	鈴木 一永 (33) <平成29年4月> 現代社会と法律	兼任	講師	ポランティア演習 鈴木 一永 (34) <平成29年4月> 現代社会と法律
									兼任	講師	竹/下 祐二 (46) 〈平成29年4月〉 人類学	兼任	講師	竹ノ下 祐二 (47) <平成29年4月> 人類学 文明論
									兼任	講師	豊平 桂子 (54) 〈平成29年4月〉 入門中国語1 入門中国語2			
									兼任	講師	小林 久美子 (51) 〈平成29年4月〉 〈平成29年4月〉 人門フランス語1 人門フランス語2 時事フランス語1 時事フランス語2 実践フランス語1 実践フランス語2	兼任	講師	小林 久美子 (52) 〈平成29年4月> 人門フランス語1 人門フランス語2 時事フランス語2 実践フランス語1 実践フランス語2 実践フランス語2
									兼任	講師	納富 養宝 (67) <平成29年4月> アジアの商習慣 アジア就業事情	兼任	講師	納富 議宝 (68) <平成29年4月> アジアの商習慣 アジア就業事情
												兼任	講師	飯野 利美 (54) <平成30年4月> ビジネス英語1 ビジネス英語2
												兼任	講師	古川 邦之 (39) 〈平成30年4月〉 地球科学概論 地球環境学 地球物理学概論 物理学

- (注)・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任, 兼担教員を含む。) を黒字で記入してください。
 - その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任、兼担、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

【平成27年度】

<専任教員>

- 入門ドイツ語1・2」の担当者を土屋教授に変更。
- ・「基礎中国語1・2」の担当者を樋口教授に変更。
- ・「基礎中国語1・2」の担当者を原田教授に変更。
- ・「基礎ドイツ語1・2」の担当者を山本准教授に変更。

く兼扣・兼仟教員>

- ・「日本語表現」の担当者を早川教授(兼担)に変更。
- ・「現代社会と経済」の担当者を伊沢教授(兼担)から黒田准教授(兼担)、村上准教授(兼担)に変更。
- ・「現代社会と教育」の担当者を矢澤(教授)から松本准教授(兼担)に変更。
- ・「地域商業まちづくり学」当該科目の担当者に井澤教授(兼担)を追加。
- ・「減災福祉まちづくり学」「減災福祉まちづくり演習」の担当者を井澤教授(兼担)から越智講師(兼担)に変更。
- ・「水及ではなってパラナ」が及びはなるシスク度自身が正当者で大洋教授、朱江/から返自時間、朱江/に変更。「人権と社会」は神田講師(兼任)に変更。・大宮准教授、兼担)の「死生学」は村山講師(兼任)、「生命徳理」は亀井講師(兼任)の単独担当に変更。「人権と社会」は神田講師(兼任)に変更。・「ボランティア学」「聖書と人間」の担当者に大宮准教授を追加。

- 工藤講師(兼担)の「基礎英語1」「基礎英語2」石川講師(兼任)・小杉講師(兼任)・高橋講師(兼任)に担当変更するとともに、

「英語演習1」「英語演習2」の担当者に追加。

- 「社会学入門」担当者に野尻講師(兼担)を追加
- 志村講師(兼任)の「宗教と人間」「比較宗教学」は村山講師(兼任)に、「聖書と人間」は大宮准教授(兼担)・日沖講師(兼任)に担当変更。
- 丹山講師(兼任)の「キャリアデザイン1b」は上本講師(兼任)・山崎講師(兼任)に変更。
- 亀井講師(兼任)の「死生学」は村山講師(兼任)の単独担当に変更。「生命倫理」はオムニバスから単独担当に変更。
- 稲垣講師(兼任)が本務の関係で「環境科学」を担当できないため未開講。後任(兼任)を選考中。
- ・「日本語表現」の担当を河村講師(兼任)から早川教授(兼担)に変更。
- 野々山講師(兼任)の「基礎英語1・2」を石川講師(兼任)・小杉講師(兼任)・高橋講師(兼任)に担当変更するとともに、

「英語演習1・2」は工藤講師(兼担)・原口講師(兼任)・山之内講師(兼任)に担当変更。

- N. ルツ講師(兼任)の「英会話1・2」はダアノイ講師(兼任)・原口講師(兼任)・望月講師(兼任)・吉野講師(兼任)に担当変更。
- G. M. マクレラン講師(兼任)の「英会話1・2」はダアノイ講師(兼任)・原口講師(兼任)・望月講師(兼任)・吉野講師(兼任)に担当変更。
- ・保坂講師(兼任)の「入門ドイツ語1・2」は土屋教授(専任)、「基礎ドイツ語・2」は山本准教授(専任)に担当変更。
- ・履修人数の減少により、下村講師(兼任)の「入門フランス語1・2」は鈴木准教授(専任)・湯浅講師(兼任)の2名に変更し、「基礎フランス語1・2」は鈴木准教 授(専任)・河脇講師(兼任)の2名に担当変更。
- ・履修人数の減少により、鈴木講師(講師)の「入門フランス語1・2」は鈴木准教授(専任)・湯浅講師(兼任)の2名に変更し、「基礎フランス語1・2」は鈴木准教 授(専任)・河脇講師(兼任)の2名に担当変更。
- ・重松講師(兼任)の「入門スペイン語1・2」は梅田講師(兼任)・木下講師(兼任)、「基礎スペイン語1・2」は内田講師(兼任)・櫻井講師(兼任)に担当変更。
- ・寺澤講師(兼任)の「入門スペイン語1・2」は梅田講師(兼任)・木下講師(兼任)、「基礎スペイン語1・2」は内田講師(兼任)・櫻井講師(兼任)に担当変更。
- 履修人数の減少により、史講師(兼任)の「入門中国語1・2」は近藤教授(専任)・中田准教授(兼担)に担当変更。 王講師(兼任)の「基礎中国語1・2」は原田教授(専任)・樋口教授(専任)に担当変更。
- 陳講師(兼任)の「基礎中国語1・2」は原田教授(専任)・樋口教授(専任)に担当変更。
- ・「英会話1・2」の担当者に吉野講師(兼任)を追加。
- ・「英語演習1」「英語演習2」の担当者に山之内講師(兼任)を追加。
- ・「英会話1・2」の担当者に原口講師(兼任)を 追加。
- ・「英会話1・2」の担当者に望月講師(兼任)を追加
- ・「社会学入門」「宗教社会学」の担当者に岡澤教授(兼担)を追加。
- 「社会学入門」担当者に早川教授(兼担)を追加。
- ・「スポーツ初級A」「同B」の担当者に津田教授(兼担)を追加。
- ・「心理学概論」担当者に中島准教授(兼担)を追加。
- ・「日本国憲法」「現代社会と法律」担当者に榎澤准教授(兼担)を追加。
- ・「現代社会と経済」「企業と社会」担当者に村上准教授(兼担)を追加。
- 「地域商業まちづくり学」担当者に濱准教授(兼担)を追加。
- ・「ボランティア演習」担当者に山下講師(兼担)を追加。
- ・「日本史」担当者に上野講師(兼任)を追加。
- ーツ初級A」の担当者に坪田講師(兼任)を追加

【平成28年度】

<専任教員>

・「時事フランス語1・2」の担当者に鈴木准教授を追加。

<兼担・兼任教員>

- ・水野教授(兼担)の「ボランティア学」が教学上の理由により未開講。教育効果を考慮し「現代経済入門」担当者に追加。
- 谷口教授が「教育心理学概論1・2」の担当を外れるが、長井講師(兼任)が担当のため教育上支障はない。
- 谷口教授(兼担)が「心理学概論」の担当を外れたが、中島准教授(兼担)、加藤講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- 菅野教授(兼担)が契約満了による退職のため、「英米文化入門」兼任講師として担当(平成28年度)
- 井澤教授(兼担)が「上級まちづくり演習」の担当を外れたが、水野教授(兼担)、越智講師(兼担)、田中講師(兼担)が担当するため教育上支障はない。 大宮准教授(兼担)が割愛による退職のため、「ボランティア演習」は越智講師(兼担)、玉川准教授(兼担)、山下講師(兼担)に、「道徳教育論」は葛井教授
- (兼担)に、「聖書と人間」は杉本講師(兼任)、日沖講師(兼任)に担当者変更。「ボランティア学」は未開講。 金准教授(兼担)が教授に昇任。
- 飯島准教授(兼担)が教授に昇任。「平和学」の担当を外れるが、中原講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- 安藤講師(兼担)が准教授に昇任。
- 「キャリアデザイン1a・1b」の担当者に江利川講師(兼担)を担当者に追加。
- ・玉川講師(兼担)が准教授に昇任。
- ・小林講師(兼担)が准教授に昇任。
- ・「インターンシップ1」「インターンシップ2」の担当者に田中講師(兼担)を追加。
- ・「日本語表現」の担当者に濵野講師(兼担)を追加
- ・川﨑講師(兼担)が休職のため担当を外れたが、「日本語表現上級」は濱野講師(兼担)、永井講師(兼任)、堅田講師(兼任)が担当するため教育上支障は ない。
- ・工藤講師(兼担)が「英語演習1・2」の担当を外れるが、ダナヒュー教授(専任)、石川講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- 市川講師(兼担)が准教授に昇任。
- 石﨑講師(兼担)が病気療養中につき、「現代経済入門」の担当を外れるが、水野教授(兼担)が担当するため教育上支障はない。
- ┃・志村講師(兼任)が「キリスト教と文化」の担当を外れるが、日沖講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。

- 亀井講師(兼任)が「生命倫理」の担当を外れるが、文准教授(兼担)が担当するため教育上支障はない。
- ・杉山講師(講師)が稲垣講師(講師)の後任として「環境科学」を担当。
- 「スポーツ中級A」担当者に米川講師(兼任)を追加(平成28年度)
- 野々山講師(兼任)が「英語演習3.4.5.6」の担当を外れるが、他の教員が担当するため教育上支障はない
- ・M.A.ダアノイ講師(兼任)が「英会話」」「英会話2」担当を外れるが、「英会話1」は吉野講師(兼任)、小杉講師(兼任)が、「英会話2」は吉野講師(兼任)、小杉 講師(兼任)、山之内講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- 「英語演習3・5・6」担当者にM.A.ダアノイ講師(兼任)を追加。
- ・下村講師(兼任)が「時事フランス語1」「同2」の担当を外れるが、は鈴木准教授(専任)、ルヌウ講師(兼任)が担当するため教育上支障はない)。
- ・重松講師(兼任)及び寺澤講師(兼任)が「時事スペイン語1・2」「応用スペイン語1・2」の担当を外れるが、「時事スペイン語1・2」は木下講師(兼任)、梅田講 師(兼任)が、「応用スペイン語1・2」は内田講師(兼任)、渡辺講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- ・犬塚講師(兼任)を「特別活動論」兼担教授として採用。
- 山之内講師(兼任)の「TOEIC英語入門」は原口講師(兼任)、「TOEIC英語基礎1・2」は高橋講師(兼任)、「英語演習1・2」はダナヒュー教授(専任)、石川講 師(兼任)に担当者を変更。「基礎英語1」「英会話2」「英語演習3・4・5・6」担当者に山内講師(兼任)を追加。
- ・ロサリオ講師(兼任)が「時事スペイン語1・2」「応用スペイン語1・2」の担当を外れるが、「時事スペイン語1・2」は木下講師(兼任)、梅田講師(兼任)が、「応 用スペイン語1・2」は内田講師(兼任)、渡辺講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- 原口講師(兼任)が「英語演習1・2・3・5」「英会話1・2」の担当を外れるが、他の教員が担当するため教育上支障はない。
- 「基礎英語2」「TOEIC英語入門」担当者に原口講師(兼任)を追加。
- ・「観光文化論」担当者を森講師(兼任)から山本准教授(兼担)に変更。
- 望月講師(兼任)が「英会話1・2」の担当を外れるが、「英会話1」は吉野講師(兼任)、小杉講師(兼任)が、「英会話2」は吉野(兼任)、小杉(兼任)、山之内 (兼任)講師が担当するため教育上支障はない。
- ・岡澤教授(兼担)が定年退職により、「社会学入門」「宗教社会学」の担当を外れたが、「社会学入門」は宮坂講師(専任)、早川教授(兼担)、野尻講師(兼担)が、「宗教社会学」は宮坂講師(専任)が担当するため教育上支障はない。
- ・津田教授(兼担)が「スポーツ初級A.B」担当を外れ、白井講師(兼担)に変更。
- ・「上級まちづくり演習」の担当者に越智講師(兼担)を追加。
- ・山崎講師(兼任)が「キャリアデザイン1a・1b」の担当を外れるが、「キャリアデザイン1a」は江利川講師(兼担)、石井講師(兼任)が、「キャリアデザイン1b」は 江利川講師(兼担)、上本講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- ・「キリスト教と文化」の担当者を志村講師(兼任)から日沖講師(兼任)に変更
- ・村山講師(兼任)の「宗教と人間」「比較宗教学」の担当者を日沖講師(兼任)に変更。
- ・村山講師(兼任)が全ての科目担当を外れたが、「死生学」は文准教授(兼担)が、「宗教と人間」「比較宗教学」は日沖講師(兼任)が担当するため教育上支 壁はない。
- ・坪田講師(兼任)が「スポーツ初級A」の担当を外れ、鬼頭講師(兼任)に担当変更。
- ・小杉講師(兼任)が「基礎英語1・2」の担当を外れるが、「基礎英語1」は工藤講師(兼担)、山之内講師(兼任)が、「基礎英語2」は工藤講師(兼担)、原口講師(兼任)担当するため、教育上支障はない。「英会話1・2・5・6」の担当者に小杉講師(兼任)を追加。
- ・高橋講師(兼任)が「基礎英語1・2」担当を外れるが、「基礎英語1」は工藤講師(兼担)、山之内講師(兼任)が、「基礎英語2」は工藤講師(兼担)、原口講師 (兼任)担当するため、教育上支障はない。「TOEIC英語基礎1・1」の担当者を山之内講師(兼任)から高橋講師(兼任)に変更。
- ・石川講師(兼任)が「基礎英語1・2」のを外れるが、「基礎英語1」は工藤講師(兼担)、山之内講師(兼任)が、「基礎英語2」は工藤講師(兼担)、原口講師(兼 任)担当するため、教育上支障はない。「英語演習1・2」担当者に石川講師(兼任)を追加。
- 湯浅講師(兼任)が「入門フランス語1・2」の担当を外れるが、鈴木准教授(専任)、Loikku Lunu講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- 「応用フランス語12」の担当者に河脇講師(兼任)を追加。
- ・「時事スペイン語1・2」の担当者を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)、ロサリオ講師(兼任)から梅田講師(兼任)、木下講師(兼任)に変更。
- ・「応用スペイン語1」の担当者を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)、ロサリオ講師(兼任)から内田講師(兼任)に変更。
- ・「インターンシップ1・2」の担当者に家本教授(兼担)を追加。
- ・「キリスト教倫理」の担当者に杉本講師(兼任)を追加。大宮准教授(兼担)の割愛退職の後任として「聖書と人間」を担当。

【平成29年度】

<専任教員>

- 「国際文化理解実践論1」担当者に曽我教授を追加。
- ・「基礎英語1・2」の担当者にダナヒュー教授を追加。
- ・「実践フランス語1・2」の担当者に鈴木准教授を追加。
- 宮坂講師が准教授に昇任。

<兼担・兼任教員>

- ・水野教授(兼担)担当の「ボランティア学」を今年度開講。
- ・「インターンシップ1・2」の担当者を松永教授(兼担)から髙木教授(兼担)に変更。
- ・「人類学」の担当者を今村教授(兼担)から竹ノ下講師(兼任)に変更。 ・秋元教授(兼担)定年退職により、「実用統計学」後任未定のため未開講。次年度開講に向けて調整中。
- ・「世界遺産と保全」を木村教授(兼担)の単独担当から長田教授(兼担)とのオムニバスに変更。
- ・「アジア言語入門1」の担当者を佐竹教授(兼担)から佐伯講師(兼担)に変更。
- マグラス教授(兼担)の定年退職により、西村教授(兼担)が後任として「英米文学概論1・2」「英米文学講義2」を担当。
- 「中国社会経済論」の担当者を史講師(兼任)から中田准教授(兼担)に変更。
- ・齊藤講師(兼担)が准教授に昇任。
- ・川﨑講師(兼担)が姓の変更。復職し「日本語表現上級」を担当
- ・「基礎英語1」「基礎英語2」の担当者を工藤講師(兼担)からダナヒュー教授(兼担)に変更。
- ・工藤講師(兼担)が「英語演習1」「英語演習2」の担当に復帰。石川講師(兼任)の代わりに「英語演習5」「英語演習6」を担当。
- ・「アジア言語入門1・2」の担当者を佐竹教授(兼担)から佐伯講師(兼担)に変更。
- 人見講師(兼担)が准教授に昇任。
- ・「キリスト教人間学」の担当者を石田講師(兼任)から葛井教授(兼担)に変更。
- 杉山講師(兼任)が本務の関係で「環境科学」を担当できないため未開講。次年度開講に向けて調整中。
- 「スポーツ中級A」「スポーツ中級B」の担当者を市野講師(兼任)から津田教授(兼担)に変更
- ・「実践フランス語1・2」の担当者を鈴木講師(兼任)から鈴木啓司准教授(専任)、小林講師(兼任)に変更
- ・「実践スペイン語1・2」の担当者を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)及びロサリオ講師(兼任)から、内田講師(兼任)及び梅田講師(兼任)に変更。 ・史講師(兼任)担当科目のうち「中国社会経済論」は中田准教授(兼担)に、「アジアの商習慣」「アジア就業事情」は納富講師(兼任)に変更。
- ・「英語演習5・6」の担当者に吉野講師(兼任)を追加。
- ·山之内講師(兼任)が「TOEIC英語入門」の担当復帰。
- 原口講師(兼任)が「英語演習3」担当復帰。「英語演習2・6」の担当を外れるが、他の教員が担当するため教育上支障はない。
- 山本准教授(兼担)が教授に昇任。
- 望月講師(兼任)が「英会話1・2」の担当復帰
- 津田教授(兼担)が「スポーツ初級A・B」の担当復帰。「スポーツ中級A」「スポーツ中級B」の担当者を市野講師(兼任)から変更。
- 教学上の理由により中島准教授(兼担)が「心理学概論」担当を外れるが、加藤講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- ・「現代社会と経済」の担当者を黒田准教授(兼担)から木船教授(兼担)に変更。
- 村上准教授(兼担)が「企業と社会」の担当を外れるが、伊沢教授(兼担)が担当するため教育上支障はない。
- ・小杉講師(兼任)が「基礎英語2」の担当復帰。
- 石川講師(兼任)が「基礎英語1・2」の担当復帰。「TOEIC英語基礎1・2」の担当者を高橋講師(兼任)から変更。「英語演習1・2」は工藤講師(兼担)に変更。
- ・内田講師(兼任)及び梅田講師(兼任)が「実践スペイン語1・2」を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)及びロサリオ講師(兼任)の後任として担当。

- 「ボランティア学」の担当者に文准教授(兼担)を追加。
- ルヌウ講師(兼任)の「入門フランス語1・2」は小林講師(兼任)に変更。 堅田講師(兼任)の「日本語表現上級」を川崎講師(兼担)に変更。
- 杉本講師(兼任)の「キリスト教倫理」は神山講師(兼担)に、「聖書と人間」は葛井教授(兼担)に担当者変更。
- 葛井教授(兼担)が杉本講師(兼任)の後任として「聖書と人間」を、石田講師(兼任)の後任として「キリスト教人間学」を担当。
- 「現代社会と経済」の担当者を黒田准教授(兼担)から木船教授(兼担)に変更。
- ・「世界遺産と保全」の担当者に長田教授(兼担)を追加し、木村教授(兼担)とオムニバス。
- 神山講師(兼担)が杉本講師(兼任)の後任として「キリスト教倫理」代を担当。
- ・「現代社会と法律」の担当者に鈴木講師(兼任)を追加。
- 竹ノ下講師(兼任)が今村教授(兼担)の後任として「人類学」を担当。
- ・「入門中国語1・2」の担当者に豊平講師(兼任)を追加。
- ・小林講師(兼任)がルヌウ講師(兼任)の後任として「入門フランス語1・2」「時事フランス語12」を担当。「実践フランス語1・2の担当者に追加。
- 納富講師(兼任)が史講師(兼任)の後任として「アジアの商習慣」を担当。

【平成30年度】

<専任教員>

- ・「基礎セミナー」「発展セミナー」は、今年度専任教員4名でクラスを編成。「国際文化基礎演習1・2」は、専任教員5名でクラス編成。「国際文化演習」は専任 教員13名でクラス編成。
- ・「国際文化理解実践論1」は樋口教授が担当。
- ・「国際文化理解実践論2」は土屋教授が担当。
- ・「フィールドワーク」は宮坂准教授が担当。
- ・曽我教授が「日本史」「日本史概説」の担当を外れ、それぞれ上野講師(兼任)、鹿毛教授が担当。鹿毛教授とのオムニバスの「日本の思想」「日本地域史 論」を鹿毛教授の単独で担当。
- 近藤教授及び樋口教授が「時事中国語1・2」の担当を外れ、原田教授及び中田准教授(兼担)が担当。
- 原田教授が「応用中国語1・2」の担当を外れ、近藤教授、樋口教授が担当。
- 鹿毛教授が「日本文化史」の担当を外れ、曽我教授が担当。
- ダナヒュー教授が「英語演習3・4・5・6」の担当を外れ、小杉講師(兼任)他が担当。
- 黒柳講師が准教授に昇任。
- 柴崎講師が准教授に昇任。

<兼担・兼任教員>

- 水野教授(兼担)の「ボランティア学」は教学上の理由により未開講。「上級まちづくり演習」担当を外れ、兼担教員2名が担当。
- ・今村教授(兼担)の「文明論」の担当を竹ノ下講師(兼任)に変更。
- 伊沢教授(兼担)の「グローバル経済論」を黒田准教授(兼担)に変更。
- ・秋元教授(兼担)の後任補充ができないため、「実用統計学」は未開講。
- 木村教授(兼担)が佐竹教授(兼担)の後任として「国際文化論」をオムニバスで担当。
- ・中田准教授(兼担)の「入門中国語1・2」を陳講師(兼任)に変更するとともに、「時事中国語1・2」担当者に追加。
- 新多准教授(兼担)が教授に昇任。
- 玉川講師(兼担)が「ボランティア演習」の担当を外れ、文准教授(兼担)、神山講師(兼担)が担当。
- 小林講師(兼担)が在外研修のため全科目の担当を外れ、古川講師(兼担)が担当。
- 伊藤講師(兼担)が准教授に昇任。
- 工藤講師(兼担)の担当科目に「英会話1・2」を追加。
- 佐伯講師(兼担)が准教授に昇任。「アジア言語入門」を佐竹教授に変更。
- 野尻講師(兼担)が准教授に昇任。
- 石田講師(兼任)の担当科目に「聖書と人間」を追加し、「キリスト教倫理」を文准教授(兼担)に変更。
- 杉山講師(兼任)が本務の関係で「環境科学」を担当できないため未開講。次年度開講に向けて調整中。
- ・陳講師(兼任)の担当科目に「入門中国語1・2」を追加。
- 吉野講師(兼任)担当の「ビジネス英語1・2」を飯野講師(兼任)に変更。「英会話1・2」担当を外れ、工藤講師(兼担)、望月講師(兼任)等が担当。
- ・山之内講師(兼任)の担当科目に「英会話1」を追加。「基礎英語1」の担当を外れ、ダナヒュー教授(専任)、小杉講師(兼任)、石川講師(兼任)が担当。「英 語演習5・6」の担当を外れ、工藤講師(兼担)、吉野講師(兼任)、小杉講師(兼任)が担当。
- ・原口講師(兼任)が「英語演習3・4」の担当を外れ、山之内講師(兼任)及び小杉講師(兼任)が担当。
- 榎澤准教授(兼担)が「現代社会と法律」担当を外れ、鈴木講師(兼担)、玉木講師(兼担)が担当。
- 海原作権教授(兼担)が「現代社会と経済」担当に復帰。伊沢教授(兼担)が「現代社会と経済」担当に復帰。伊沢教授(兼担)が「現代社会と経済」担当に復帰。伊沢教授(兼担)が「現代社会と経済」担当を外れ、黒田准教授(兼担)が担当。

- ・濵准教授(兼担)が教授に昇任。 ・山下講師(兼任)が准教授昇任、「ボランティア演習」の担当外れ、文准教授(兼担)、神山講師(兼担)が担当。
- ・越智講師(兼担)退職により、「滅災福祉まちづくり学」「同演習」「上級まちづくり演習」は澤田講師(兼担)に変更。「ボランティア演習」は神山講師(兼担)に 変更。
- ・小杉講師(兼任)が「英会話1・2」担当を外れ、工藤講師(兼担)、山之内講師(兼任)、望月講師(兼任)が担当。
- 石川講師(兼任)が「TOEIC英語基礎1・2」の担当を外れ、山之内講師(兼任)が担当。
- 文准教授(兼担)が石田講師(兼任)、神山講師(兼担)の後任として「キリスト教倫理」を担当。「ボランティア学」は教学上の理由により未開講。
- ・神山講師(兼担)の担当に「キリスト教概説」「キリスト教学」「ボランティア演習」を追加。「キリスト教倫理」の担当を文准教授(兼担)に変更。・竹ノ下講師(兼任)が今村教授(専任)の後任として「文明論」を担当。
- 豊平講師(兼任)が「入門中国語1・2」の担当を外れ、陳講師(兼任)が担当。 飯野講師(兼任)が吉野講師(兼任)の後任として「ビジネス英語1・2」を担当。
- 方川講師(兼任)が小林准教授(兼担)の後任として「地球科学概論」「地球環境学」「地球物理概論」「物理学」を担当。
- (注)・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - ・「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略 となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から 平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時にお ける設置基準上 の必要専任教員 数	うち、完成年度 時における設置 基準上の必要教 授数
6	3
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

	記	置時の計	·画		į	見在 (報台	告書提出明	寺)の状況	7	現在(韓	8告書提と	出時)の乳	完成年度時	時の計画
教 授	授 准教授 講 師 助 教 計 (A				教 授 准教授 講 師 助 教 計 (B)				教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	
8	2	4	0	14	8	5	1	0	14	8	5	1	0	14
(8)	(2)	(3)	(0)	(13)						[0]	[3]	[-3]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、「現在(報告書提出時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定め る定年年齢 (歳)	報告書提出時 (上記(B)) の教員のうち、 定年を延長している教 員数	完成年度時(上記(C))の教 員うち、定年を 延長して採用す る教員数
70	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当う	5定科目	後任補充状況			就任辞退(未就任)の理由						
								1									
				該当なし				2									
								3									
	合計 (D)						後	经任補充状况	の集計	(E)							
	京	犹任?	を辞	退した教員数	担当科目数の合言	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	├数 (a)	②の合計	1	③の合計数 (c)				
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
			^		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
			0	A	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合,赤字にて記入するとともに, 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員日	氏名	必修・選択・自由の別	担当	7定科目	後任補充	状況	辞任等の理由						
									1								
				該当なし	_				2								
									3								
	合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)										
		辞	任l	した教員数 しんしんしん		担当科目数の合言	† (a) +	(p) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計				l数(c))			
						必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			^			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0		人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計(D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教員	員数	担当科目数の合詞	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	②の合計	十数(b)	③の合計	十数 (c)			
		必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目			
		選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目			
0	人	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目			
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目			

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況	辞任等の理由							
								1									
				該当なし				2									
								3									
	合計								後任補充状況の集計								
		辞	任し	した教員数	担当科目数の合言	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	ŀ数 (a)		②の合計数 (b) 3				の合計数 (c)		
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
					選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
			0	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を ---記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区分	留意事項	等	履行状況		未履行事項につ いての実施計画
設 置 時 (平成26年4月)	該当なし				
設置計画履行 状況調査時 (平成28年2月)	スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	開設初年度の入学者は12名であったが、平成28年度は38名に改善された。今年度は以下の取組を行い、定員充足を図る。 ①本学科専任教員が昨年訪問した中で出願のあった高等学校を重点校として選び、さらに丁寧な情報提供を行う。それ以外の高等学校については、入学センターの職員が訪問を行いフォローする。②昨年に続き、教育系統志望者へのダイレクトメール送付を実施し、本学科への興味・志願度を上げるよう努める。③高等学校で実施される模擬講義について、可能な限り本学科の講義を実施できるようにする。	履行済	
設置計画履行 状況調査時 (平成29年2月)	スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	平成29年度の入学者数は39名となり、定員充足率の平均が0.50から0.59に改善された。平成28年度に実施した取り組みに一定の効果がみられたため、平成29年度も継続実施する。①本学科の特長を簡潔にまとめた統一ビジュアル(写真とキャッチコピー)を制作し、それを用いて7月に交通広告を実施した。②本学科の教員スタッフ・実習施設紹介のチラシを作成し、5月から8月にかけて、本学科の専任教員が東海地方を中心に約200校の高校訪問を実施した。③大手予備校などのデータを活用し教員養成系統志望者へダイレクトメールを配布し、マーケットの拡大を図った。また、平成29年(2017)年度からは、瀬戸市小学校長経験者が特任教授として就任し、教職センターで教職は導を行うとともに、教育現場観察や教育活動支援等に関して教育委員会との連携をより強化する。広報、学生募集において、このように教員養成の指導が強化されることをPRし、定員充足を図る。(29)	履行済	
設置計画履行 状況調査時 (平成29年2月)	国際文化学部国際協力学科の定員充足率ので記述を 学科の定員を表満学生でいることから、では 学に、子のでは、 学に、 学に、 で検討すること	改善意見	国際協力学科では平成28年度の入学者が22名であったが、以下の取り組みにより平成29年度の入学者は45名となり、定員充足率の平均が0.73に改善された。 ①前年度に引き続き、大手予備校などのデータを活用し国際学系統志望者へダイレクトメールを配布し、マーケットの拡大を図った。 ②第8代ユネスコ事務局長であった松浦晃一郎氏を本学特任教授として招聘し、11月22日に公開授業を実施するとともに、学生の海外スタディツアーや海外ボランティアの報告等も実施するなど、本学科の広報活動を推進した。 ③本学科の教育内容を紹介するパンフレットを新たに制作し、学科のゼミ活動や海外スタディツアーの成果等を取りまとめ、高校訪問、進学相談会等で配布・紹介した。 ④本学科の学びの内容と意義をわかりやすく伝えられるよう、進学相談会や高校での模擬授業には他学科より優先的に参加した。 ⑤英検、TOEIC、GTECなど英語関連資格の取得者を対象としたグローバル人材特別入試を新たに導入した。平成29年度においては、以下外国声の充実を図るの、「平成29年度においては、以下外国方にとと図る。「中成29年度においては、実育なくPRするとと図る。「中成30(2018)年9月、名古屋キャンパス白鳥学舎の近隣に新学舎「大宝学舎」を開設し、本学がこれまで重点的に取り組んできた外国語・国際教育に関するハード面の充実を図る。 ②大宝学舎を活用して、とりわけ国際文化学部及び外国語学部の語学授業やアクティブ・ラーニングと授業外であることの支援、外国人留学生との交流等を集約的に提供し、ソフト面の充実を図る。 ③変知県はユネスコスクールの活動の先進地域であることから、個別高等学校に直接的に連携を借うような事業の検討を進める(29)	履行済	

区 分	留 意 事 項	等	履行状況		未履行事項につ いての実施計画
設置計画履行 状況調査時 (平成30年2月)	スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努め見直といて検討することのいて検討すること。	改善意見	本学科の開設初年度の入学者が12人となったことを受け、高等学校の進路指導教員や受験生の認知度を更に高めるために、開設2年目から3年目にかけて以下の取組を実施した。 ① 学科の特長を簡潔にまとめた統一ビジュアル(写真とキャッチコピー)を用いたホームページ・パンフレット・ダイレクトメール・交通広告等の展開。 ② 本学科の専任教員及び実習施設紹介のチラシを作成し、専任教員による高校訪問の実施。 ③ 大手予備校等のデータを活用し、教員養成系統志望者へのダイレクトメール発送。その結果、開設後の入学定員超過率は、0.24倍、0.76倍、0.78倍と改事任教員による高校訪問、教員、養庾戸市主ので、完成年度の募集においては、専任教員による高校訪問、教員、養庾戸市主のがイレクトメールを継続実施し、さらに、瀬戸市主の学校長経験者を特任教授として採用し教職指導の充実や教育委員会との連携強化を図った。しかし、志願者数は横ばい状況から脱し得ず、平成30年度の入学定員超過率は0.52倍となり、定員充足率の平均は前年度の0.59から0.57に低下した。その背景として、私立大学における教員養成系学ともい、定員充足率の平均27年度から平成29年度にかけて、全国で1.06倍から1.02倍に、愛知県で1.00倍から0.98倍へと低下している。こうした状況を踏まえ、平成31年度入学者の募集においても前年度までの取組を継続実施するとともに、来春卒関る。あわせて、完成年度後の入学定員の見直しを含め、今年度中に方向性を確定する予定である。 注)データ出所日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」各大学のウエブサイト(30)	履行済	

- (注)・「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(<u>学校法人の</u> <u>寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等 について、具体的に記入し、<u>報告年度を()書き</u>で付記してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<国際文化学部 国際文化学科>

(1) 設置計画変更事項等

	設	置	時	の	計	画	変更内容・状況,今後の見通しなど
該当なし							

- (注)・1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

別添「FD委員会規程」に基づき、全学的なFD委員会の下部組織として、国際文化学部FD委員会を設置している。委員会の構成は、学部長を委員長とする4名の専任教員(学部教務委員と同一として、完成年度までの授業の進行管理も兼ねている)である。この委員会の方針を基に、教授会構成員全員の参加によるFD研修を随時実施している。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

平成29年度においては、委員会での議論を基に、教授会構成員全員を対象とした全体会議でFD活動を推進することとした。 全体会議は教授会終了後に開催(原則毎月)され、新入生の動向に関する意見交換や、3つのポリシーの再確認、ポリシーを意識した授業等について活発に意見交換がなされた。

c 委員会の審議事項等

国際文化学部FD委員会は、学部教務委員会の終了後に適宜FD関連の連絡・調整を行っている。5月には、入学前準備準備プログラム実施の総括、「国際文化基礎演習」(2年生配当ゼミナール)、「基礎セミナー」における学生動向についての実情報告、意見交換を行った。これを基に、離籍・退学等の可能性につながりかねない学生の動向等に関して、前述した全体会議において情報収集・情報交換の方法等について議論した。

② 実施状況

a 実施内容

本学部開設後に把握した問題点に即して、学部長、担当教員(クラスアドバイザー)、学生支援課職員による連携と日常的かつ頻繁な意見交換によって学生の問題を抽出し、対応する態勢を整えている。平成29年度においても、学生の就学状況の的確な把握とともに、アドバイザー教員が学生の要望や抱える問題に対して迅速に対応しており、平成30年度もこの取組を継続する。

【具体的な活動】

1. 学生実態の把握と教員としての対策の検討(平成29年度4月・5月教授会後):

特に前年度入学生の入学後の動向を共有するために、基礎セミナーや語学クラス担当者の報告等を基に、今後の対策と指導方針の検討を行った。

2. 留学生と交流する外国語学習の実践事例(平成29年度春学期及び秋学期の授業における活動)

主として英語演習、英会話、中国語などの授業において、国際文化学部学生と留学生別科に学ぶ外国人学生との授業内交流を実施することで、相互の学習効果を上げつつ、国際的視野を身に付ける授業が展開できることを実践的に示し、今後の授業構成のあり方として議論した。

b 実施方法

学生と教員との間の障害を極力取り除き、学生理解に基づく指導体制が構築できるように研修を積み上げた。全ての研修は 全教員が参加することを原則とし、学部教授会開催後に集約的に実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

開催時期を工夫した結果、公務等による教授会欠席者を除き全員参加でFD研修を実施することができた。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1・2年対象の演習科目で学生の動向を基本的に把握・共有し、学生の授業参加を促進するとともに、必要に応じた個別指導により、学生の不満を的確に理解し、対応することができるようになった。平成29年度には3年次対象の授業が始まり、全ての専門科目を対象として学生動向の把握に努めた。それらの状況が学部長に報告され、必要に応じて直接対応する体制も整った。これらの取組により、国際文化学科の専門科目の授業対応に一貫性が生じつつあり、授業間の学生対応の温度差が縮小するとともに、授業の連携(合同授業・講師を招いた授業の共同開催)等の取組も進行した。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

≪平成29年度≫春学期:6月19日~6月30日/秋学期:11月27日~12月8日

b 教員や学生への公開状況, 方法等

教職員、学生とも、担当部署(学生支援課・瀬戸キャンパス総合事務部)にて閲覧することができる。教員は自身の担当科目を、学内イントラネットでも閲覧できる。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には,実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

国際文化学部は、我が国における「グローバル人材育成戦略」(平成24年6月)が求める豊かな語学力・コミュニケーション能 カや異文化体験を身に付け、国際的に活躍できる人材の育成を目標として開設され、現在までに3か年の学生を受け入れ、設置の 趣旨・目的に即した教育を進めている。従来から本学の外国語教育・国際化教育を担ってきた外国語学部が大きく改組され、英米 語学を主体とした教育内容に変更されたことと並行して、多様な言語による国際コミュニケーション教育の推進や国際理解学習の 推進、国際協力活動への実践的な参画などを目標に掲げて、国際文化学部は国際文化学科及び国際協力学科の2学科体制で教育を 進めている。語学教育が中心となる外国語学部と明確に教育内容の差別化を図るために、国際文化学部では国際理解に基礎づけら れた国際交流・国際協力・国際支援に資する能力を身に付けることができるように基本的なカリキュラムの整備を行っている。平 成30年度末の学部完成まで、この方針と教育の方向性を堅持し、なお必要な改革を進めながら教育目標を達成する。

国際文化学科は特に国際理解・国際交流を軸にしたカリキュラム構成で学修を進めることを主たる目標としており、座学に偏重 せず、フィールドワーク、海外留学、ボランティア活動などを有機的に取り込みつつ、学生の主体的な課題発見・問題解決型の授 業を積極的に取り入れながら、少人数主体の専門教育を広く展開しているところである。特に第1期入学生が2年次に進級し、学修 を始めた平成28年度には多くの専門科目がスタートし、国際化学習のための理論的諸分野とともに、ヨーロッパ、アメリカ、アジ アの多地域に関する地域研究分野の講義も多岐にわたって展開されることで、国際文化学科の専門性が学生に明確に理解されるように、当初からの計画に沿った授業展開がなされた。平成29年度からは3年次対象の授業が加わり、カリキュラム上の全ての科目 が計画通りに配置されている。

平成27年度の第1期入学生の初年次学習時から実施されている国際文化学科の「フィールドワーク」では、地域研究の方法、地 域理解のあり方、地域での社会連携実践などを学ぶために実習と座学と討論が4日間にわたって行われている。本授業では、日本 における文化の多様な理解をもとに文化多様性への取り組み方を学ぶことで、そのまま舞台を国際的な場へと展開できるように学 修させており、3年間でのべ50名(学科所属学生の約18%)が教員と密接に生活をともにしながら、学習に励んできた。このプロ グラムは平成29年度も実施され、前年度まで不十分であった学生の自主的な調査活動とその記録の作成がよりいっそう効率的に実 施され、学習の成果報告書でも全員の報告文を公表できた。このような教員と学生の密着型の学習は、学外教育にとどまらず、中 国語や英語の正規授業の中でも展開されており、特に本学に留学中のネイティブの学生と授業内での相互学習を通して学びあう場 面を教員が提供する、あるいは授業中の学生とアメリカのボランティア・ネイティブ教員とのスカイプを活用した英語によるコ ミュニケーションを展開し、教員がそれをサポートするなど、多彩な学習推進方法が実践されている。

平成29年度も、昨年度に引き続き、入学予定者全員に対して入学前教育として「自己の探求」プログラムを実施し、本学とりわけ本学部への入学動機を明確化させるとともに、学習にあたっての仲間づくりや学習への心構えの醸成などを目的とした。このプログラムと合わせて全学的に展開している学力試験入試を経ずに本学に専願として入学してくる新入生を対象とした入学前学修プ ログラムや、入学時の学力測定等を目的としたプレースメントテスト(入学予定者全員が対象)などの複数のプログラムにより、 入学後すぐに大学生としてのスタートラインに立てるように配慮するなど、スムーズな学習への導入を行ってきた。また、新入生 に対して、オリエンテーション期間と4月の授業期間を活用した上級生による新入生への学部ガイダンスや授業内外での活動紹介 などに時間をとることにより、国際文化学部国際文化学科の意義・目的・現状の伝達が学生の実際の行動や言葉を通して行われた ことは学生間の結束を高めるとともに、学年を超えた学修への一体感の創出として意義深いことであったと考えられる。

教員としての視点から見れば、学生の学習動機の明確化ならびに学習主体としての学年を超えた交流を、学部所属教員がいかに支え、指導するかという点が、最も重要で、かつ教員間の意思疎通が必要なところである。先に記載した学部FD活動にもみられる ように、教員全員が入学生の学習状況を共有し、それぞれの授業や学生との接触場面での様子が相互に理解可能な状態で情報交換 が実践されており、学生の実態把握は十分に行われていると評価できる。また、それぞれの教員が受けた印象なども必要に応じて 学部長に報告され、学部長、各教員、学生支援課との連携にも効果が認められている。これらが結果として、在学生の満足度にも 反映しているものと考えられる。

完成年度を迎え、全学的改革に歩調を合わせるべく、国際文化学科においては一部の科目の改善や履修順序の変更等を含む新た なカリキュラムを模索するために、平成29年度にカリキュラム改革の委員会を設置し、改革案を整理し、平成31年度から実施できるように整備したところである。また、それに合わせてカリキュラムマップを整理し、学習目標と到達目標について学生にわかり やすく提示できるようにしている。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - ·平成30年4月18日 公表済。
 - b 公表方法
 - ・自己点検・評価報告書をホームページで公表済。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - 公益財団法人大学基準協会による認証評価を受審中である。
- 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 (注)

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお,「② 自己点検・評価報告書」については, 当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ いて記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告書					
a ホームページに公表(予定)の有無	(有	. (無)
b 公表 (予定) 有の場合の公表 (予定) 時期	(年	月	В)

ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表 する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを 記入してください。

Γь 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で 「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1)設置者学校法人名古屋学院大学
- (2) 大 学 名 名古屋学院大学
- (3) 大学の位置

名古屋キャンパスしろとり 〒456-8612 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番25号

名古屋キャンパスひびの 〒456-0062 愛知県名古屋市熱田区大宝三丁目1番17号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を() 書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(イナガキ タカシ) 稲 垣 隆 司 _(平成24年8月)	(スエヤス ケンジ) 末 安 堅 二 (平成27年8月)	任期満了のため変更 平成27年8月3日 (28)
学長	(キブネ ヒサオ) 木 船 久 雄 (平成23年4月)	(コバヤシ コウイチ)小 林 甲 一(平成29年4月)	任期満了のため変更 平成29年4月1日 (29)
学 部 長	(キムラ コウシン) 木 村 光 伸 (平成27年4月)		
学科長等	該当なし		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - ()書きで記入してください。
 - (例) 平成29年度に報告済の内容 → (29) 平成30年度に報告する内容 → (30)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください。
 - ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	備考		
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
国際文化学部 国際協力学科 学士(国際文化)	文学関係	4年	50人	年次 - 人	200人	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平均入学定員	備考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超 過 率	VI⊞ ₹⊃
	50人 -人	. 50人 -人	50人 -人	50人 -人		
A 入学定員	(-)	(-)	(-)	(-)		
				[2]		
志願者数	161 -	104 -	193 -	463 -		
75 FA + 1/4	156 –	101 –	189 –	454 –		
受験者数		[1] [-]	[-] [-]	[-] [-]	0.80倍	
	125 –	84 –	114 –	159 –		
合格者数	(-) (-)	(-) (-)	(1) (-)	(-) (-)		
	[-][-]	[-] [-]	[-] [-]	[-] [-]		
	43 –	22 –	45 –	51 -		
B 入学者数	(-) (-)	(-) (-)	(1) (-)	(-) (-)		
	[-] [-]	[-][-]	[-][-]	[-][-]		
入学定員超過率 B/A	0.86	0. 44	0. 90	1. 02		

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ () 内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成2	7 年度	平成2	8 年度	平成 2	9 年度	平成 3	0年度	備考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
	43		22	-	45		51	-	平成29年度に退学者4名と除 籍者2名が発生し、平成30年
1 年次	[1]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	度の新入生51名と他学部からの転入生1名を含め156名
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	になった。 (30)
			42	-	22	-	44	-	平成29年度の新入生45名と3
2年次			[1]	[-]					年次編入生1名を含め110名 になった。(29)
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	 平成27年度に除籍1名が発生
0.5%					43		20		し、平成28年度入学生を含
3年次					[1]	(-)	[-]		め64名になった。 (28)
					(-)		41	(-)	•
4 年次							[1]	r _ 1	
7 千久							(-)	(-)	
	4	.3	6	4	1	10	1	<u>1` </u>	
計	[1]	[.	1]	[1]	[1]	
	(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-)	

- (注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	大 尚 李粉(L)	退学者数(a)		内訳		主な退学理由
対象年度	住子有奴(0)	赵子有奴(a)	入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	エな巡子埋田
平成27年度	43 人	1 人	平成27年度	1人	0 人	家庭の事情(1人)
亚芹00年度	64 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
平成28年度	04 人	0 人	平成28年度	0人	0 人	
			平成27年度	2 人	0 人	除籍(1人)、その他(1人)
平成29年度	110 人	6 人	平成28年度	2 人	0 人	学生個人の心身に関する事項(2人)
			平成29年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)、除籍(1人)
			平成27年度	0人	0 人	
平成30年度	† 00 / T T 1 1 1 1 1 1 1 1		平成28年度	0人	0 人	
1 残00年度	156 人	0 人	平成29年度	0人	0 人	
			平成30年度	0人	0 人	
合 計	373 人	7 人				

- (注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」) により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

平成27年度の退学者数(a) = 1 平成27年度の在学者数(b) 43	=	2.32
【平成28年度】		
平成28年度の退学者数(a) = 0 平成28年度の在学者数(b) 64	=	0 %
【平成29年度】		
平成29年度の退学者数(a) = 6 平成29年度の在学者数(b) 110	=	5.45 %
【平成30年度】		
平成30年度の退学者数(a) = 0 平成30年度の在学者数(b) 156	=	0 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際文化学部 国際協力学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科	B		配当		位					の西		兼任
区		授業科目の名称 	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		キリスト教概説	1前	<u>修</u>	711	Ш	乜	按	6M	叙	-	<u>12</u>
	+	キリスト教学	1後	2								1
	ij	キリスト教と文学	2・3・4前	_	2							1
	ス	キリスト教と文化	2・3・4後		2							1
	ト 教	キリスト教倫理	2・3・4前		2							1
	7.	キリスト教史	1・2・3・4後		2							1
-		基礎セミナー	1前	2	_		3	1	3			Ė
		発展セミナー	1後	_	2		3	1	3			
		光版 こく/ キャリアデザイン1a	1前		2		3	<u>'</u>	3			2
	自	キャリアデザイン1b	1後		2							2
	己 理	キャリアデザイン2a	2前		2							3
	解	キャリアデザイン2b	2後		2							3
	۲	キャリアデザイン3a	3前		2							1
	自己	キャリアデザイン3b	3後		2							1
	開		1・2・3・4前									
	発	ボランティア学 ボランティア演習	1-2-3-4前		2							1
					_							
		インターンシップ1 インターンシップ2	1-2-3-4前-後		2						\vdash	1
\vdash	1	哲学	1-2-3-4前・後	-	-		-				H	1
		哲学史	1-2-3-4前		2						H	1
			1・2・3・4後		2	-		-	-	-		1
		日本文学	1・2・3・4前		2		-					1
		日本文学史	1・2・3・4後		2							1
	人間	1 196 pin	1・2・3・4前・後		2							2
	理	文明論	1・2・3・4後		2							1
	解	宗教と人間	1・2・3・4後		2							1
		聖書と人間	1・2・3・4前		2							1
		キリスト教人間学	2・3・4前		2							1
N		死生学	1-2-3-4前		2							3
G		臨床心理学	1・2・3・4前・後		2							1
U 数		社会学入門	1・2・3・4前		2							1
養		宗教社会学	1・2・3・4前・後		2							1
ス		比較宗教学	1・2・3・4後		2							1
タン		日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							1
ダ		現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							1
Ĭ	社	現代社会と経済	1・2・3・4前・後		2							1
ド	会理	企業と社会	1・2・3・4前・後		2							1
	解	国際関係論入門	1-2-3-4後		2		1					
		国際政治学	1・2・3・4前		2		1					
4.1		国際社会問題	1・2・3・4前・後		2							1
社会		現代社会と教育	1・2・3・4後		2		1					
的		平和学入門	1・2・3・4前・後		2							1
教		人権と社会	1・2・3・4前・後		2							1
養	3	数学	1・2・3・4前		2							1
		数理科学	1・2・3・4後		2							1
		基礎統計学	1-2-3-4前		2							1
		実用統計学	1・2・3・4後		2							1
	自	化学	1-2-3-4前		2							1
	然	生物学	1・2・3・4前・後		2							1
	理解		1•2•3•4前		2							1
	,,+	地球物理学概論	1-2-3-4後		2							1
		人類学	1・2・3・4前		2							1
		物理学	1・2・3・4後		2							1
		生命倫理	1-2-3-4後		2							2
	-	日本史	1-2-3-4版		2	-		-	-	-	\vdash	1
			1-2-3-4前・後		2		-				\vdash	1
		日本思想史										
	歴	中国文化入門	1.2.3.4前		2							1
	史	英米文化入門	1.2.3.4後		2		-					1
	文	文化人類学入門	1.2.3.4後		2							2
	化理	世界の近現代史	1.2.3.4前		2							1
	解	世界史	1.2.3.4後		2							1
	1	考古学入門	1.2.3.4後		2							1
		陶芸論	1.2.3.4前	L	2	L	L	L	L	L	L]	1
	1	陶芸演習	1.2.3.4後		2							1

					単	鱼位	数	専任	壬教	員等	の酉	置5	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	-
_	,,				修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
			キリスト教概説	1前	2								2
	4		キリスト教学	1後	2								2
		ا ر	キリスト教と文学	2・3・4前		2							1
	í		キリスト教と文化	2•3•4後		2							1
	- 葬	女	キリスト教倫理	2・3・4前		2							1
			キリスト教史	1・2・3・4後		2							1
			基礎セミナー	1前	2			1	1	0			
			発展セミナー	1後		2		1	1	0			
	É	∌	キャリアデザイン1a	1前		2							1
	=	3	キャリアデザイン1b	1後		2							1
	4 角	里	キャリアデザイン2a	2前		2							3
	لح	<u> </u>	キャリアデザイン2b	2後		2							3
	É		キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b	3前		2							1
		刷	ボランティア学(未開講)			2							1 2
	多	ŧ	ボランティア演習	1・2・3・4前		2							2
			インターンシップ1	1・2・3・4前・後		2							3
			インターンシップ2	1・2・3・4前・後		2							3
	Н		哲学	1・2・3・4前		2							1
			哲学史	1・2・3・4後		2							1
			日本文学	1・2・3・4前		2							1
			日本文学史	1・2・3・4後		2							1
		人	心理学概論	1・2・3・4前・後		2							1
		間理	文明論	1-2-3-4前		2							1
		解	宗教と人間	1-2-3-4前		2							1
			聖書と人間	1・2・3・4前・後		2							2
			キリスト教人間学	2•3•4前		2							1
N			死生学	1•2•3•4前		2							1
G			臨床心理学	1・2・3・4前・後		2							1
U 教			社会学入門	1•2•3•4前		2							3
養			宗教社会学	1・2・3・4前・後		2							1
ス			比較宗教学	1・2・3・4後		2							1
タン			日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							2
ダ		١	現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							2
ľ		社会	現代社会と経済	1・2・3・4前・後		2							2
		理	企業と社会	1・2・3・4前・後		2							1
		解	国際関係論入門	1・2・3・4後		2		1					
			国際政治学	1・2・3・4前		2		1					
	社		国際社会問題	1・2・3・4前・後		2		_					1
	会		現代社会と教育	1・2・3・4後		2		0					1
	的教		平和学入門	1-2-3-4前・後		2							1
	養	_	人権と社会 数学	1•2•3•4前	_	2							1
			数理科学	1・2・3・4前		2							1
			基礎統計学	1-2-3-4版		2							1
			実用統計学(未開講)	1・2・3・4前		2							0
		自	化学	1・2・3・4前		2							1
		然四	生物学	1・2・3・4前・後		2							1
		理解		1•2•3•4前		2							1
			地球物理学概論	1・2・3・4後		2							1
			人類学	1・2・3・4前		2							1
			物理学	1•2•3•4後		2							1
		L	生命倫理	1・2・3・4後		2							1
			日本史	1・2・3・4前		2							1
			日本思想史	1·2·3·4前·後		2							1
			中国文化入門	1.2.3.4前		2							1
		歴史	英米文化入門	1·2·3·4後		2							1
		文	文化人類学入門	1.2.3.4後		2							2
		化理	世界の近現代史	1·2·3·4前		2							1
		解	世界史	1.2.3.4後		2							1
			考古学入門	1.2.3.4後		2							1
			陶芸論	1.2.3.4前		2							1
			陶芸演習	1·2·3·4後		2							1

【認可時又は届出時】

日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日	_		_	付入は畑山吋』		_		_	_				_	*	_	•		30年度』									-	*
理解性の多数		利日			単	(位)	数	専	壬教.	員等	の酉	置5	兼						単	位	数	専	壬教.	員等	の画	置	兼任	
### 2				授業科目の名称		必	選	自	教	准	講	助	助					授業科目の名称		必	選	自	教	准	講	助	助	
변경하는 192-44년 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		Ճ分	١	**************************************	年 次	ı~				教			-,		1	区分	•	Week Hill As Hills.	年 次	-								兼
변경 변경 변경 192-48						修	択	由	授	授	師	教	手							修	択	由	授	授	師	教	手	担
변경 변경 변경 192-48			環	環境科学 1·2·3·4前 2 1 1 環境科等							環境科学(未開講)	1.2.3.4前		2							0							
No. 1																							-					Ť
理例科学 (1) - 2 - 4 - 4 - 4 - 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			理	生態子	1-2-3-4削-仮		2		'								理	生態子	1"2"3"4個				'					
2년 -			解	地球環境学	1・2・3・4前		2							1			解	地球環境学	1・2・3・4前		2							1
2년 -				健康の科学	1.2.3.4前.後		2							1				健康の科学	1.2.3.4前.後		2							1
# 10																												-
### 2 AP				スポーツの科学	1・2・3・4前・後		2							1				スポーツの科学	1・2・3・4後		2							1
### 2			_	スポーツ初級A	1-2-3-4前-後		1							2			_	スポーツ初級A	1・2・3・4前・後		1							6
### A		社														社	身											6
Part				スホーツ初級B	1・2・3・4削・俊		-							2			1本	スポーツ初級B	1-2-3-4使									0
변경 지수 기상에 가장하는 기상에		숲		スポーツ中級A	2・3・4前・後		1							2		会	_	スポーツ中級A	2・3・4前・後		1							6
2			解	スポーツ由級B	2.2.4前.终		1							3			解	スポーツ巾級B	2.2.4%		1							6
### 2		的														的												
日本語の表現の大学 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1				スポーツ上級A	3・4前・後		1							1				スポーツ上級A	3・4後		1							1
日本語の表現の大学 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		教		スポーツ上級B	3・4後		1							1		教		スポーツ上級B	3-4後		1							1
展							2							-1					1 - 0 - 0 - 4107		2							3
中国		養														養												3
世紀				歴史観光まちづくり学	1・2・3・4前・後		2							1				歴史観光まちづくり学	1・2・3・4前・後		2							1
対域の構造を3つが表質 1-2-9-4億 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			地	減災福祉まちづくり学	1-2-3-4前-後		2							1			地	減災福祉まちづくり学	1・2・3・4前・後		2							1
個別報告表の分別 2-3-4億 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1																	域											-
大学			理	地域商業まちつくり演習	1・2・3・4後		2							1			理	地域商業まちつくり演習	1・2・3・4後		2							1
展別性をおっぱり間 2-2-4億 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			解	歴史観光まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1				歴史観光まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1
上級市のブリス関 日本語表現 1970 世 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			731	減べ 短礼士+ ベノリ 津羽	1-0-0-455		2							1			**	減巛垣址士+ ベノリ津羽	1.0.0.48		2							-1
日本語歌と歌 1前・後 2 0 0 0 2 2 2 0 0 0 0 0 2 2 2 0 0 0 0				減火価値より パり演首	1-7-3-4夜													減火価値より パリ演首	1 * 2 * 3 * 4 仮									1
日本語素型上級 1節 位 1				上級まちづくり演習	2・3・4前・後		2							3				上級まちづくり演習	2・3・4前・後		2							2
日本語素型上級 1節 位 1				日本語表現	1前・後	2								1	1			日本語表現	1前・後	2					- 1	T I		1
基礎英雄 19 1 1 1 1 1 1 1 1 1						<u> </u>	_	\vdash							1					-	_			-				-
基本					1前・後		2							3	1				1前•後		2							3
基本				基礎英語1	1前	1					1			1	1			基礎英語1	1前	1					0			2
乗金配2 1歳 1 1 1 1 1 1 1 1													H		1					-1								2
素金記2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1										Ш	-				1									Ш				
APF-イク語 1前 1 1 1 1 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3				英会話1	1前	1								3				英会話1	1前	1					1			- 1
APF-イク語 1前 1 1 1 1 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3				革会話2	1後	1								3	1			革会話2	1後	1					1			1
R						_								_						_					•			
G 数量				人門トイツ語1	1前		1							1				人門ドイツ語1	1前		1							1
型数性・イン語				入門ドイツ語2	1後		1							1				入門ドイツ語2	1後		1							1
整備				其磁ドイツ[証1	1 前		1							1				其歴じんい[証1			1							1
大門フランス語1 1前 1 1 3 3 3 3 3 3 3 3	- 1						•																					-
1	教	=	-	基礎ドイツ語2	1後		1							1	教	-	-	基礎ドイツ語2	1後		1							1
3	養			入門フランス語1	1前		1							3	養			入門フランス語1	1前		1							2
3	ス																											
日本の	タ			人門フランス語2	1後		1							3	タ			人門フランス語2	1後		1							2
1	ン			基礎フランス語1	1前		1							3	ン			基礎フランス語1	1前		1							2
大田	ダ			其磁フランス語2	124		1							3	ダ			其磁フランス語2	124		1							2
																												_
大門大へイン語2 1後 1 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3	ド			入門スペイン語1	1前		1							2	ド			入門スペイン語1	1前		1							2
基礎スペイン語1 1前 1 1 2 2 3 3 3 3 3 4 4 4 5 5 5 5 5 5 5		7	7	入門スペイン語2	1後		1							2		1 7	7	入門スペイン語2	1後		1							2
基礎スペイン語2 1後 1 1 1 3 3 3 3 3 4 4 4 4 4			١													L												
大門中国語2 1後 1 1 1 3 3 3 3 3 3 3				基礎人へイン語1	1 再订		1							2		1 -		基礎人ペイン語1	1 削		1							2
大門中国語1				基礎スペイン語2	1後		1							2				基礎スペイン語2	1後		1							2
入門中国語2 1後 1 1 1 3 3 3 3 4 4 4 4 4 4		-	/	λ 門 由 国 証 1	1 前		1			1				2		-	/	7. 門山園語1	1 前		1			1				2
基礎中国語1 1前 1 2 2 2 2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										-																		
基礎中国語2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1				入門中国語2	1後		1			1				3				入門中国語2	1後		1			1				2
基礎中国語2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1				基礎中国語1	1前		1							2				基礎中国語1	1前		1							2
入門韓国語1																					÷							-
入門韓国語2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1				基礎中国語2	1後		1							2				基礎中国語2	1後		1							2
入門韓国語2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1				入門韓国語1	1前		1							1				入門韓国語1	1前		1							1
基礎韓国語1 1前							-1							1				7. 明静国語2			1							-1
基礎韓国語2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1					一友		-							ı					一友		- 1							1
手話入門 1前 1 1 1 1 1 1 1 1				基礎韓国語1	1前		1							1				基礎韓国語1	1前		1							1
手話入門 1前 1 1 1 1 1 1 1 1				基礎韓国語2	1後		1							1	1			基礎韓国語2	1後		1					ı		1
手話基礎 1後 1 1 1 1 1 1 1 1						-		\vdash		\vdash					1					-				-				
理情 情報処理基礎 1前 2					1舸		1							1					1後		1							1
理情 情報処理基礎 1前 2				手話基礎	1後		1							1	1			手話基礎	1後		1					l		1
解報 情報概論 2後 2 1 1 2 1 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2		ĮΗ	悖	情報処理其礎		2								1	1	IH	嶀			2								1
教職論 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1						-	_	\vdash		\vdash				_	1					-	_			\vdash				
教育原理 1後 2 1 1 数育の理学概論1 1前 2 1 1 数育の理学概論2 1後 2 1 1 数育の方法と技術 2後 2 1 1 1 数育の方法と技術 2後 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		丹牛	ŦIX	1頁	2後		2							1	1	件	刊	1頁	2後		2							1
教育原理 1後 2 1 1 数育の理学概論1 1前 2 1 1 数育の理学概論2 1後 2 1 1 数育の方法と技術 2後 2 1 1 1 数育の方法と技術 2後 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				教職論	1後	ıT	2	ΙĪ	1					1	1	1		教職論	1後		2		1	I	Ī	T		
教育心理学概論1 1前 2 1 1 1 数育心理学概論2 1後 2 1 1 1 数育心理学概論2 1後 2 1 1 1 数育心理学概論2 1後 2 2 数育制度論 1前 2 1 1 数育の方法と技術 2後 2 1 1 1 数育の方法と技術 2後 2 2 1 1 1 数育の方法と技術 2後 2 2 2 1 1 1 数育相談 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2									1						1													
教育・地域									Ė					-1	1								Ė					
教育制度論 1前 2 1				教育心埋字概論1	1前		2							1		1		教育心理字概論1	1前		2							1
教育制度論 1前 2 1				教育心理学概論2	1後		2							1	1			教育心理学概論2	1後		2							1
特別活動論 2前 2 1 1 数育の方法と技術 2後 2 1 1 数育の方法と技術 2後 2 1 数育の方法と技術 2後 2 1 数育相談 2前 2 2 1 数育相談 2前 2 2 3 1 3 3 3 3 3 3 3 3		4.	,_			H		H	-	\vdash	-	-		-1	1	٠,	_			\vdash			-	\vdash		- 1		Ė
数育の方法と技術 2後 2 1 数育の方法と技術 2後 2 2 1 数育の方法と技術 2後 2 2 1 数育相談 2後 2 2 2 2 2 2 2 2			<u>.</u>			 		\vdash	_	ш				——	1					\sqcup		 	_	\sqcup				
道徳教育論 2後 2 生徒・進路指導論 2後 2 教育相談 2前 1 国際文化理解英語1 2前 1 国際文化理解英語2 2後 1 国際工程解英語2 2後 1 国学英語中級 2前 1 田学英語上級 2後 1 TOEIC英語入門 1後 1 TOEIC英語基礎1 2前 1 TOEIC英語基礎2 2後 1 TOEIC英語基礎2 2後 1 TOEIC英語基礎2 2後 1 TOEIC英語基礎2 2前 1 TOEIC英語基礎2 2前 1 TOEIC英語基礎2 2前 1 TOEIC英語基礎2 2前 1 TOEIC英語実践1 2前 1 TOEIC英語表現3 2 1 TOEIC英語表現3 2 1 TOEIC英語表現3 2		崩	或	特別活動論	2前		2							1	1	#	荻	特別活動論	2前		2					l		1
道徳教育論 2後 2 生徒・進路指導論 2後 2 教育相談 2前 1 国際文化理解英語1 2前 1 国際文化理解英語2 2後 1 国際工程解英語2 2後 1 国学英語中級 2前 1 田学英語上級 2後 1 TOEIC英語入門 1後 1 TOEIC英語基礎1 2前 1 TOEIC英語基礎2 2後 1 TOEIC英語基礎2 2後 1 TOEIC英語基礎2 2後 1 TOEIC英語基礎2 2前 1 TOEIC英語基礎2 2前 1 TOEIC英語基礎2 2前 1 TOEIC英語基礎2 2前 1 TOEIC英語実践1 2前 1 TOEIC英語表現3 2 1 TOEIC英語表現3 2 1 TOEIC英語表現3 2				教育の方法と技術	2後		2							1		1		教育の方法と技術	2後		2							1
生徒・進路指導論 教育相談 2後 2 国 際 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日								\vdash		\vdash	-	-	H	_	1					\vdash				\vdash				
教育相談 2前 1 国際文化理解英語1 2前 1 国際文化理解英語2 2後 1 国際文化理解英語2 2後 1 国学英語中級 2前 1 田学英語上級 2後 1 TOEIC英語入門 1後 1 TOEIC英語基礎1 2前 1 TOEIC英語基礎2 2後 1 TOEIC英語実践1 2前 1 TOEIC英語実践1 2前 1										Ш					1					Ш				Ш				1
国際文化理解英語1 2前 1				生徒·進路指導論	2後		2							1		1		生徒•進路指導論	2後		2							1
国際文化理解英語1 2前 1				教育相談	2前		2							1	1			教育相談	2前		2					ı		1
際コピック 語と 1	\vdash							\vdash	-	$\vdash\vdash$	_	_	\vdash	_	\vdash	+	F			$\vdash \vdash$			-	$\vdash\vdash$				
学部 共共通 1 日目 2 前 1 1 1 2 前 1 1 2 前 1 1 1 1 1 1 1 1 1				国除又化埋解英語 1	2前		1							1	1			国际又化埋解英語1	2前		1							1
留学英語中級 2前 1 1 留学英語中級 2後 1 1 留学英語上級 2後 1 1 TOEIC英語基礎1 2前 1 1 TOEIC英語基礎2 2後 1 1 TOEIC英語実践1 2前 1 1				国際文化理解英語2	2後		1							1	1			国際文化理解英語2	2後		1							1
部 共 力 百 十 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			¬					\vdash					-							\vdash		H		\vdash		l		
科 I IOEIC英語基礎1 2前 1 1 日日	学						1			Ш				1	学					Ш				Ш				1
科 I IOEIC英語基礎1 2前 1 1 日日	部			留学英語上級	2後		1							1	部			留学英語上級	2前		1					l		1
科 I IOEIC英語基礎1 2前 1 1 日日	共			TOFIC革語 λ 門	1後		1							1	共	+	=	TOFIC革語 λ 門			1	i				1		1
科 I IOEIC英語基礎1 2前 1 1 日日	通	ル													通	ル	ケ											
目 ション TOEIC英語基礎2 2後 1 1 目 ション TOEIC英語基礎2 2後 1 コン TOEIC英語実践1 2前 1 1 1 1 1 1	科			IUEIC英語基礎1	2前		1	L l		L l				1	科		1	IOEIC英語基礎1	2前	l	1			<u>Ц</u>				1
TOEIC英語実践1 2前 1 1 1	目			TOEIC英語基礎2	2後		1							1	目			TOEIC英語基礎2	2後		1							1
			3			H		H		\vdash	-	-			1					H				\vdash		- 1		
ス TOEIC英語実践2 2後 1 1 1 1 ス TOEIC英語実践2 2後 1 1 1			-				1			Ш				1	1					Ш	1			Ш				1
			ス	TOEIC英語実践2	2後		1							1	1		ス	TOEIC英語実践2	2後		1					l		1
	ш		_																									

【認可時又は届出時】

1				Ħ	单位数	≵ ⁄τ	亩 /	壬教.	昌笙	の西	置	兼					畄	鱼位	数	审化	千数	昌笙	の面	署	兼
	4目	授業科目の名称	配当	必必			教		講	助	助	任		科目	授業科目の名称	配当	必	選		教	准			助	任
[2	区分	技术行口の石が	年 次	2.				教	D FT	19/3	щ	兼		区分	技术行口の石物	年 次	æ.			**	教	Df-3	191	193	兼
H				修	択	由	授	授	師	教	手	担	Н				修	択	由	授	授	師	教	手	担
		ビジネス英語1	2前		1							1			ビジネス英語1	2前		1	Ь			لـــــا			1
		ビジネス英語2	2後		1							1			ビジネス英語2	2後		1							1
		時事ドイツ語1	2前		1							1			時事ドイツ語1	2前		1					İ		1
		時事ドイツ語2	2後		1							1			時事ドイツ語2	2後		1							1
		応用ドイツ語1	2前		1							1			応用ドイツ語1	2前		1							1
		応用ドイツ語2	2後		1							1			応用ドイツ語2	2後		1	1						1
		実践ドイツ語1	3前		1							1			実践ドイツ語1	3前		1							1
		実践ドイツ語2	3後		1							1			実践ドイツ語2	3後		1	 						1
		時事フランス語1	2前			\vdash						_			時事フランス語1	2前	\vdash		+			\vdash			2
					1							1						1	+					\dashv	
		時事フランス語2	2後		1							1			時事フランス語2	2後	ш	1							2
		応用フランス語1	2前		1							1			応用フランス語1	2前		1	₩						2
		応用フランス語2	2後		1							1			応用フランス語2	2後		1	Ь			لـــــا			2
		実践フランス語1	3前		1							1			実践フランス語1	3前		1							2
	国際	実践フランス語2	3後		1							1		国際	実践フランス語2	3後		1							2
	コ	時事スペイン語1	2前		1							3			時事スペイン語1	2前		1					İ		2
	3	時事スペイン語2	2後		1							3		111	時事スペイン語2	2後		1	Ì						2
	ュ	応用スペイン語1	2前		1							3			応用スペイン語1	2前	П	1	†			М	H	\dashv	2
	ニケ	応用スペイン語2	2後		1	\vdash		H				3		ニケ	応用スペイン語2	2後	Н	1	†			H	H	\dashv	2
	ĺ	実践スペイン語1	3前		1	\vdash	\vdash	\vdash				3		ĺ	実践スペイン語1	3前	H	1	+	1		H	H	\dashv	2
	シ	実践スペイン語2			1							_		シ			H		+			1		\dashv	
	∃		3後		1	\vdash	\vdash	$\vdash \vdash$				3		3	実践スペイン語2 時事中国語1	3後	H	1	 	_	4	Ш	1		2
学	ンス	時事中国語1	2前		1							3	学	ンス		2前	ш	1			1	<u> </u>			1
部	7	時事中国語2	2後		1							3	部	7	時事中国語2	2後	Ш	1	1		1				1
部共通	ル	応用中国語1	2前		1							3	共通	ル	応用中国語1	2前		1							2
通		応用中国語2	2後		1							3			応用中国語2	2後		1					İ		2
科目		実践中国語1	3前		1			1				1	科目		実践中国語1	3前		1			1				1
ľ		実践中国語2	3後		1			1				1	ľ		実践中国語2	3後		1			1				1
		コミュニケーション中国語1	1前		1							1			コミュニケーション中国語1	1前		1	1						1
		コミュニケーション中国語2	1後		1							1			コミュニケーション中国語2	1後		1							1
		ビジュアル中国語	2後		1							1			ビジュアル中国語	2後	H	1	 					\dashv	1
		日常中国語1	2版									1			日常中国語1		H	1	-			-		\dashv	1
					1											2前			+					\dashv	-
		日常中国語2	2後		1			\vdash				1			日常中国語2	2後		1	 					_	1
		中国語検定読解入門	3前		1							1			中国語検定読解入門	3前	لسا	1	<u> </u>			لــــا			1
		アジア言語入門1	2前		1		1								アジア言語入門1	2後		1		1					
		アジア言語入門2	2後		1				1						アジア言語入門2	2前		1			1	0			
		コンピュータ技法1	2前		2							1			コンピュータ技法1	2前		2					İ		1
		コンピュータ技法2	2後		2							1			コンピュータ技法2	2後		2							1
		国際文化論	1前	2			1					2			国際文化論	1前	2			1					2
		キリスト教文化論1	2前		2							1			キリスト教文化論1	2前		2							1
		キリスト教文化論2	2後		2	\vdash						1			キリスト教文化論2	2後		2	+-					\dashv	1
	国	文化人類学	1前		2							1		玉	文化人類学	1前		2	-			-		\dashv	1
	際			1	_	\vdash		$\vdash \vdash$						際			Н		+	-		$\vdash\vdash$	$\vdash \vdash$	\dashv	
	理 解	グローバル社会文化論	1後		2	\sqcup	1					1		理解	グローバル社会文化論	1後	Ш	2	₩	1		Ш		_	1
	科	日本史概説	1前		2	Ш	\vdash	Ш				2		科	日本史概説	1前	Ш	2	₩			Ш	\sqcup	_	2
	目	日本文化論	1後	2		Ш	Ш	Ш				1		1	日本文化論	1後	2	<u> </u>	Ь.			Ш	Ш		1
		比較宗教論	2前		2							1			比較宗教論	2前		2							1
		宗教と平和	2後	L	2		Ll	L I		_]		1			宗教と平和	2後	L 1	2	1	L		L 1	LĪ	_ [1
		国際環境論	2前		2		1								国際環境論	2前		2		1				7	l
		英語演習1	1前	1					1						英語演習1	1前	1					1			1
		英語演習2	1後	1		\vdash		H	1						英語演習2	1後	1		†			1	H	\dashv	1
		英語演習3	2前	1	\vdash	\vdash	H	\vdash	1						英語演習3	2前	1		+			0	\vdash	\dashv	2
		英語演習4		1	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	1						英語演習4		1	\vdash	+-	-		0	$\vdash \vdash$	\dashv	2
			2後		H	\vdash	\vdash	Н		_						2後		\vdash	-	-		H	┝	\dashv	
		英語演習5	2前	1		\sqcup	\vdash	$\vdash \vdash$	1						英語演習5	2前	1	<u> </u>	₩	!		0	$\vdash \vdash$	4	2
学	学	英語演習6	2後	1		Ш	Щ	Ш	1				学	学	英語演習6	2後	1	<u> </u>	₩			0	\sqcup		2
学科専門科目	科 基	国際関係論	2前	2	igsqcut	Ш	1	Ш					科専門	科基	国際関係論	2前	2	<u>L</u>	ـــــ	1		Ш	Ш		
門	卒幹	国際協力論	2後	2					1				門	幹	国際協力論	2後	2	<u> </u>		1		0			
科	科	国際文化支援論	2後	L	2		LÌ	L I				1	科 目	科	国際文化支援論	2後	L 1	2	L	L		L 1	LI	_ [1
目	目	国際地理論	1後		2							1	目	目	国際地理論	1後		2						7	1
		開発社会学	2前	ĺ	2	П	1	П							開発社会学	2後	П	2		1		П	Ħ	一	
		文化交流論	2前		2		1								文化交流論	2前	П	2	†	1		М	H	\dashv	
		国際社会学	2前		2	\vdash	H	$\vdash \vdash$	1						国際社会学	2前	H	2	+	Ė	1	0	\vdash	\dashv	
		マイノリティ論			_	\vdash	1	$\vdash \vdash$	-						マイノリティ論		\vdash		+-	-	-	-	$\vdash \vdash$	\dashv	
		ジェンダー論	2前 2前		2	\vdash	1	$\vdash \vdash$					I		ジェンダー論	2前 2前	Н	2	1	1		0	$\vdash \vdash$	\dashv	
					.,				1									2	1		1	- 11			1

【認可時又は届出時】

				単	1位3	数	専作	壬教	員等	の 暦	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
_				修	択	由	授	授	師	教	手	担
		国際移民論	2前		2				1			
	国	日中関係論	2前		2			1				
	際	アジア政治論	2後		2				1			
	文化	国際機構論	2前		2							1
	化協	平和学	2後		2							1
	力	農村発展論	2前		2				1			
	展	アジア経済論	2後		2							1
	開	国際企業論	3前		2				1			
	科目	文化変容論	3前		2		1					
		アジア地域研究1	3前		2		1					
		アジア地域研究2	3後		2				1			
		文化マネジメント論	2前		2				1			
		多文化共生社会論	2後		2		1					
	国	異文化コミュニケーション論	2前		2							1
	展際	多文化教育論	2後		2		1	L	L	L		
	開文 科化	世界遺産と保全	3前		2		1					
	目支	国際環境文化論	3後		2		1					
	援	国際人権論	2後		2				1			
		比較地域生活史	3前		2		1					
		企業文化論	3後		2							1
		比較文化・社会論1	2前		2							1
		比較文化・社会論2	2後		2							1
学		メディア文化論	2前		2							1
科		観光文化論	2後		2							1
専門		現代アジア文化社会論	2前		2		1					
科		韓国文化社会論	2後		2							1
Ħ		アメリカ社会文化論	2前		2							1
	国	アメリカ政治経済論	2後		2							1
	際立	ヨーロッパ文化総論	2前		2							1
	文 化	環太平洋地域文化論	3前		2		2					
	関	イスラム文化圏論	3後		2							1
	連	開発経済学	2後		2				1			·
	科	国際福祉論	2前		2							1
	目	NPO・NGO論	2後		2				1			Ė
		英米文学概論1	2前		2				H			1
		英米文学概論2	2後		2							1
		英米文学講義1	2前		2							1
		英米文学講義2	2後		2							1
		英文学史	2後		2							1
		米文学史	2後		2							1
		海外事情1	1・2・3・4前・後		2		1	-				H
	振留	海外事情2	1・2・3・4前・後		2		1					
	替学 科単	海外事情3	1・2・3・4前・後		2							
	目位	海外事情4					1					
			1-2-3-4前・後	-	2		1	-	_			
	洝	国際協力実践論1	1・2・3前		2		2	1	3			
	演 習	国際協力実践論2	1・2・3後	_	2		2	1	3			
	科	国際協力基礎演習1	2前	2			3	1	3			
	目	国際協力基礎演習2	2後	2			3	1	3			
		国際協力演習	3~4通	8			4	1	3			

				単	4位3	数	専作	壬教	員等	の酉	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
•				修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
		国際移民論	2前		2			1	0			
	玉	日中関係論	2前		2			1				
	際	アジア政治論	2後		2			1	0			
	文	国際機構論	2前		2		1					0
	化	平和学	2前		2							1
	協力	農村発展論	2前		2		1		0			
	展	アジア経済論	2前		2							1
	開	国際企業論	3前		2		1	2	0			1
	科	文化変容論	3前		2		1					
	目	アジア地域研究1	3前		2		1					
		アジア地域研究2	3後		2			1	0			
		文化マネジメント論	2前		2			1	0			
		多文化共生社会論	2前		2		1					
	国	異文化コミュニケーション論	2前		2							1
	展際	多文化教育論	2後		2		1					
	開文	世界遺産と保全	3前		2		2					
	科化目支	国際環境文化論	3後		2		1					
		国際人権論	2後		2			1	0			
		比較地域生活史	3前		2		1					
		企業文化論	3前		2							1
		比較文化・社会論1	2前		2							1
		比較文化·社会論2	2後		2							1
学		メディア文化論	2前		2							1
科		観光文化論	2後		2							1
専門		現代アジア文化社会論	2後		2		1					
科		韓国文化社会論	2後		2							1
目		アメリカ社会文化論	2前		2							1
	国	アメリカ政治経済論	2後		2							1
	際文	ヨーロッパ文化総論	2前		2							1
	化	環太平洋地域文化論	3後		2		2					
	関	イスラム文化圏論	3後		2							1
	連	開発経済学	2後		2				0			1
	科 目	国際福祉論	2前		2		1					0
	н	NPO・NGO論	2後		2			1	0			
		英米文学概論1	2後		2							1
		英米文学概論2	2後		2							1
		英米文学講義1	2前		2							1
		英米文学講義2	2後		2							1
		英文学史	2前		2							1
		米文学史	2後		2							1
	振留	海外事情1	1・2・3・4前・後		2		1					
	振 宙 替 学	海外事情2	1・2・3・4前・後		2		1					
	科単	海外事情3	1・2・3・4前・後		2		1					
	目位	海外事情4	1・2・3・4前・後		2		1					
		国際協力実践論1	1・2・3前		2		0	1	0			
	演	国際協力実践論2	1・2・3後		2		0	1	0			
	習科	国際協力基礎演習1	2前	2			1	1	0			
	目	国際協力基礎演習2	2後	2			1	1	0			
		国際協力演習	3~4通	8			3	3	1			
_		•										

					ï	位	¥h	亩	エ数	昌生	手の西	记器	兼	Г					H	4位	坐行	亩	エ数	昌笙	の酉	一署	兼
	科目		授業科目の名称	配当	必	選		教	准	共工	助	助	任		科目	1	授業科目の名称	配当	必	選		教	准	具玉		助	任
	区分		技業符目の右称	年 次	æ,				教		13/1	נעם	兼		区分	1	技業符目の右称	年 次	æ,	ट			教	마카		EJ)	兼
L					修	択	由	授	授	師	教	手	担	┕					修	択	由	授	授	師	教	手	担
			キリスト教概説	1前	2								1				キリスト教概説	1前	2								1
	+		キリスト教学	1後	2								1			キリ	キリスト教学	1後	2								1
	リス		キリスト教と文学	2•3•4前		2							1			ノス	キリスト教と文学	2・3・4前		2							1
	, ,		キリスト教と文化	2・3・4後		2							1			<u>,</u>	キリスト教と文化	2・3・4後		2							1
	教	Ż	キリスト教倫理	2・3・4前		2							1		į.	枚	キリスト教倫理	2・3・4前		2							2
			キリスト教史	1-2-3-4後		2							1				キリスト教史	1-2-3-4後		2							1
			基礎セミナー	1前	2			4	1	3							基礎セミナー	1前	2			4	1	3			
			発展セミナー	1後		2		4	1	3							発展セミナー	1後		2		4	1	3			
			キャリアデザイン1a	1前		2							1				キャリアデザイン1a	1前		2							1
			キャリアデザイン1b	1後		2							1				キャリアデザイン1b	1後		2							1
	理		キャリアデザイン2a	2前		2							3			里	キャリアデザイン2a	2前		2							3
	解		キャリアデザイン2b	2後		2							3			解	キャリアデザイン2b	2後		2							3
	ے		キャリアデザイン3a	3前		2							1			と 自	キャリアデザイン3a	3前		2							1
	自己		キャリアデザイン3b	3後		2							1			∃ ⊒	キャリアデザイン3b	3後		2							1
	開		ボランティア学	1-2-3-4前		2							2			開	ボランティア学(未開講)	1・2・3・4前		2							2
	発	Ś	ボランティア演習	1・2・3・4後		2							3		1	発	ボランティア演習	1・2・3・4後		2							3
			インターンシップ1	1・2・3・4前・後													インターンシップ1										_
						2							1					1・2・3・4前・後		2							3
			インターンシップ2	1・2・3・4前・後		2							1		-	1	インターンシップ2	1・2・3・4前・後		2							3
			哲学	1-2-3-4前		2							1				哲学	1・2・3・4前		2							1
			哲学史	1-2-3-4後		2			-	-			1				哲学史	1・2・3・4後		2	-	_					1
			日本文学	1-2-3-4前		2					<u> </u>		1				日本文学	1・2・3・4前		2							1
			日本文学史	1・2・3・4後		2							1			١.	日本文学史	1・2・3・4後		2							1
		人問	心理学概論	1・2・3・4前・後		2							3			人問	心理学概論	1・2・3・4前・後		2							2
		間理	文明論	1・2・3・4後		2							1			間理	文明論	1・2・3・4後		2							1
		解	宗教と人間	1-2-3-4前		2							1			解	宗教と人間	1-2-3-4前		2							1
			聖書と人間	1-2-3-4前		2							2				聖書と人間	1-2-3-4前		2							2
			キリスト教人間学	2・3・4前		2							1				キリスト教人間学	2・3・4前		2							1
N			死生学	1-2-3-4前		2							1	N			死生学	1-2-3-4前		2							1
G			臨床心理学	1・2・3・4前・後		2							1	G			臨床心理学	1・2・3・4前・後		2							1
U			社会学入門	1-2-3-4前		2							4	U			社会学入門	1-2-3-4前		2							3
教			宗教社会学	1・2・3・4前・後		2							2	教			宗教社会学	1・2・3・4前・後		2							1
養ス			比較宗教学	1-2-3-4後		2							1	養ス			比較宗教学	1・2・3・4後		2							1
タ			日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							2	タ			日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							2
ンジ			現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							2	ン	:		現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							2
ダー		ネ┼	現代社会と経済	1・2・3・4前・後		2							2	ダー			現代社会と経済	1・2・3・4前・後		2							2
ŀ.		会	企業と社会	1・2・3・4前・後									-	ŀ.		숲	企業と社会	1・2・3・4前・後									_
		理				2		_					2			理				2		١.					2
		解	国際関係論入門	1・2・3・4後		2		1								解	国際関係論入門	1・2・3・4後		2		1					
			国際政治学	1-2-3-4前		2		1									国際政治学	1・2・3・4前		2		1					
	社		国際社会問題	1・2・3・4前・後		2							2		社		国際社会問題	1・2・3・4前・後		2							1
	会		現代社会と教育	1-2-3-4後		2		1					1		会		現代社会と教育	1-2-3-4後		2		1					1
	的教		平和学入門	1・2・3・4前・後		2							1		的		平和学入門	1・2・3・4前・後		2							1
	教		人権と社会	1-2-3-4前		2							1		教養		人権と社会	1・2・3・4前		2							1
	~		数学	1-2-3-4前		2							1		^		数学	1-2-3-4前		2							1
			数理科学	1・2・3・4後		2							1		1		数理科学	1・2・3・4後		2							1
			基礎統計学	1・2・3・4前		2							1		1		基礎統計学	1・2・3・4前		2			<u></u>	<u></u>			1
			実用統計学	1・2・3・4後		2							1				実用統計学	1・2・3・4後		2							1
			化学	1-2-3-4前		2							1			自	化学	1-2-3-4前		2							1
		然理	生物学	1・2・3・4前・後		2							1			然理	生物学	1・2・3・4前・後		2							1
			地球科学概論	1-2-3-4前		2							1				地球科学概論	1・2・3・4前		2							1
			地球物理学概論	1-2-3-4後		2							1				地球物理学概論	1-2-3-4後		2							1
			人類学	1-2-3-4前		2							1				人類学	1-2-3-4前		2							1
			物理学	1-2-3-4後		2							1				物理学	1・2・3・4後		2							1
			生命倫理	1-2-3-4後		2							1				生命倫理	1-2-3-4後		2							1
	-		日本史	1-2-3-4前		2							2				日本史	1・2・3・4前		2							2
			日本思想史	1.2.3.4前.後		2							1				日本思想史	1.2.3.4前.後		2							1
			中国文化入門	1.2.3.4前		2							1				中国文化入門	1.2.3.4前		2							1
		歴	英米文化入門	1.2.3.4削		2		-			-		1			歴	英米文化入門	1.2.3.4削		2							1
		史											-			史											-
			文化人類学入門	1.2.3.4後		2	-		-	-			2			文化	文化人類学入門	1.2.3.4後		2	-	!	-	-			2
		理	世界の近現代史	1.2.3.4前		2					-		1		1	理	世界の近現代史	1.2.3.4前	_	2		-					1
		解	世界史	1.2.3.4後		2	-		-	-			1		1	解	世界史	1.2.3.4後		2	-	<u> </u>					1
			考古学入門	1·2·3·4後		2					<u> </u>		1		1		考古学入門	1.2.3.4後		2							1
			陶芸論	1·2·3·4前		2							1		1		陶芸論	1·2·3·4前		2							1
	Ш		陶芸演習	1.2.3.4後		2							1			<u></u>	陶芸演習	1.2.3.4後		2							1
								_					_	_						_							_

					単	鱼位	数	専	任教	員等	の 暦	记置	兼任						単	位	数	専	任教	員等	の酉	置5	兼任
	¥目 조 分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分		授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
		7			修	択	由	授		師	教	手	担		_	1 700			修	択	由	授		師	教	手	担
		境	環境科学(未開講) 生態学	1・2・3・4前		2		1					1			境	環境科学 生態学	1・2・3・4前		2		1					1
		理解	地球環境学	1-2-3-4前		2		<u> </u>					1			理解	地球環境学	1・2・3・4前・後		2		Ľ				\exists	1
	İ	731	健康の科学	1・2・3・4前・後		2							1			731	健康の科学	1・2・3・4前・後		2		l				\exists	1
			スポーツの科学	1・2・3・4前・後		2							1				スポーツの科学	1・2・3・4前・後		2							1
	社	身	スポーツ初級A	1・2・3・4前・後		1							4		社	身	スポーツ初級A	1・2・3・4前・後		1							4
1,	会	体理	スポーツ初級B スポーツ中級A	1·2·3·4後 2·3·4前·後		1							2		会	体理	スポーツ初級B スポーツ中級A	1·2·3·4後 2·3·4前·後		1						=	5
	_	解	スポーツ中級B	2・3・4前・後		1							3			解	スポーツ中級B	2・3・4前・後		1		1				\neg	5
	的		スポーツ上級A	3・4前・後		1							1		的		スポーツ上級A	3・4前・後		1		l					1
;	教		スポーツ上級B	3・4後		1							1		教		スポーツ上級B	3•4後		1							1
	養		地域商業まちづくり学	-		2							3		養		地域商業まちづくり学			2							3
		地	歴史観光まちづくり学 減災福祉まちづくり学			2							1			地	歴史観光まちづくり学 減災福祉まちづくり学			2							1
		域理	地域商業まちづくり演習			2							1			域理	地域商業まちづくり演習			2						\exists	1
			歴史観光まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1			理解	歴史観光まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1
			減災福祉まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1				減災福祉まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1
-			上級まちづくり演習	2・3・4前・後	_	2							3		-		上級まちづくり演習	2・3・4前・後		2							3
			日本語表現 日本語表現上級	1前·後 1前·後	2	2							3				日本語表現 日本語表現上級	1前·後 1前·後	2	2		1				\dashv	3
			基礎英語1	1前	1	_				1			1				基礎英語1	1前	1	-		1		1			1
			基礎英語2	1後	1					1			1				基礎英語2	1後	1					1			1
			英会話1	1前	1								2				英会話1	1前	1								1
			英会話2	1後	1								2				英会話2	1後	1								1
N			入門ドイツ語1 入門ドイツ語2	1前		1							1	N			入門ドイツ語1 入門ドイツ語2	1前 1後		1						\dashv	1
G U			基礎ドイツ語1	1前		1							1	G			基礎ドイツ語1	1前		1		l					1
枚	1	÷	基礎ドイツ語2	1後		1							1	教		=	基礎ドイツ語2	1後		1							1
養人	語	百	入門フランス語1	1前		1							2	養ス	1	吾	入門フランス語1	1前		1							2
養スタン	5		入門フランス語2	1後		1							2	タ		<u> </u>	入門フランス語2	1後		1							2
ダー			基礎フランス語1 基礎フランス語2	1前		1							2	ダ		=	基礎フランス語1 基礎フランス語2	1前 1後		1						\dashv	2
ド	=	-	入門スペイン語1	1前		1							2	l i		<u>-</u>	入門スペイン語1	1前		1						\exists	2
	ク	_	入門スペイン語2	1後		1							2	T.	1	ر ا	入門スペイン語2	1後		1							2
	シ		基礎スペイン語1	1前		1							2			<u>ک</u>	基礎スペイン語1	1前		1							2
	シ		基礎スペイン語2	1後		1							2			ョン	基礎スペイン語2 入門中国語1	1後		1		-					2
			入門中国語1 入門中国語2	1前 1後		1			1				1				入門中国語1	1前 1後		1		1	1			\dashv	1
			基礎中国語1	1前		1							2				基礎中国語1	1前		1			Ė			\exists	2
			基礎中国語2	1後		1							2				基礎中国語2	1後		1							2
			入門韓国語1	1前		1							1				入門韓国語1	1前		1							1
			入門韓国語2	1後		1							1				入門韓国語2	1後		1							1
			基礎韓国語1 基礎韓国語2	1前		1							1				基礎韓国語1 基礎韓国語2	1前 1後		1		1				\dashv	1
			手話入門	1後		1							1				手話入門	1後		1		1					1
L			手話基礎	1後		1							1				手話基礎	1後		1							1
	理解		情報処理基礎	1前	2								1				情報処理基礎	1前	2								1
ŀ	胜	¥収	情報概論	2後		2		-					1		胖	¥仅	情報概論 教職論	2後		2		-				_	1
			教職論 教育原理	1後 1後		2		1					H				教育原理	1後 1後		2		1				\dashv	
			教育心理学概論1	1前		2		Ė					1				教育心理学概論1	1前		2		Ė					1
			教育心理学概論2	1後		2							1				教育心理学概論2	1後		2							1
	教		教育制度論	1前		2		1					Ш			枚	教育制度論	1前		2		1					
	聙		特別活動論	2前		2							1		H	哉	特別活動論	2前		2							1
			教育の方法と技術 道徳教育論	2後		2							1				教育の方法と技術 道徳教育論	2後 2後	Н	2		1				\dashv	1
			生徒・進路指導論	2後		2							1				生徒・進路指導論	2後		2						\exists	1
			教育相談	2前		2							1	L			教育相談	2前		2							1
T		内なな	国際文化理解英語1	2前		1							1			国際	国際文化理解英語1	2前		1							1
		コ	国際文化理解英語2	2後		1							1	I		\neg	国際文化理解英語2	2後		1		1					1
学部		_	留学英語中級 留学英語上級	2前 2後		1							1	学部		≅ ⊐	留学英語中級 留学英語上級	2後 2前		1		H				\dashv	1
部共通	+	=	TOEIC英語入門	1後		1							1	共	+	=	TOEIC英語入門	1後		1		H				\dashv	1
科	ル	7	TOEIC英語基礎1	2前		1							1	通 科		ケー	TOEIC英語基礎1	2前		1							1
		ショ	TOEIC英語基礎2	2後		1							1	目		ショ	TOEIC英語基礎2	2後		1							1
		ン	TOEIC英語実践1	2前		1							1			ン	TOEIC英語実践1	2前		1							1
			TOEIC英語実践2	2後		1							1			_	TOEIC英語実践2	2後		1							

				耳	单位数	数	専	任教	員等	の西	置5	兼任					单	1位	数	専	任教	員等	の西	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准数	講	助	助	
				修	択	由	授		師	教	手	担					修	択	曲	授	教 授	師	教	手	兼担
		ビジネス英語1	2前		1							1			ビジネス英語1	2前		1							1
		ビジネス英語2	2後		1							1			ビジネス英語2	2後		1							1
		時事ドイツ語1	2前		1							1			時事ドイツ語1	2前		1							1
		時事ドイツ語2	2後	-	1							1			時事ドイツ語2	2後		1							1
		応用ドイツ語1	2前		1							1			応用ドイツ語1	2前		1							1
		応用ドイツ語2 実践ドイツ語1	2後 3前		1							1			応用ドイツ語2 実践ドイツ語1	2後 3前		1							1
		実践ドイツ語2	3後		1							1			実践ドイツ語2	3後		1							1
		時事フランス語1	2前		1							1			時事フランス語1	2前		1							2
		時事フランス語2	2後		1							1			時事フランス語2	2後		1							2
		応用フランス語1	2前		1							1			応用フランス語1	2前		1							2
		応用フランス語2	2後		1							1			応用フランス語2	2後		1							2
		実践フランス語1	3前		1							1			実践フランス語1	3前		1							1
	国	実践フランス語2	3後		1							1		国	実践フランス語2	3後		1							1
	際コ	時事スペイン語1	2前	İ	1							3		際コ	時事スペイン語1	2前		1							2
	=	時事スペイン語2	2後		1							3		3	時事スペイン語2	2後		1							2
		応用スペイン語1	2前		1							3		<u> </u>	応用スペイン語1	2前		1							2
	ケ	応用スペイン語2	2後		1							3		ケ	応用スペイン語2	2後		1							2
	しり	実践スペイン語1	3前		1							3		シ	実践スペイン語1	3前		1							3
	3	実践スペイン語2	3後		1							3		3	実践スペイン語2	3後		1							3
当	ン	時事中国語1	2前		1							3	~	ン	時事中国語1	2前		1							3
学部共通	スキ	時事中国語2	2後		1							3	学部	スキ	時事中国語2	2後		1							3
共	ル	応用中国語1	2前		1							3	共	ル	応用中国語1	2前		1							3
趙科		応用中国語2	2後	ļ	1							3	通科		応用中国語2	2後		1							3
目		実践中国語1	3前		1			1				1	目		実践中国語1	3前		1			1				1
		実践中国語2	3後	-	1			1				1			実践中国語2	3後		1			1				1
		コミュニケーション中国語1	1前		1							1			コミュニケーション中国語1	1前		1							1
		コミュニケーション中国語2ビジュアル中国語	1後	-	1							1			コミュニケーション中国語2ビジュアル中国語	1後		1							1
		日常中国語1	2後 2前		1							1			日常中国語1	2後 2前		1							1
		日常中国語2	2後		1							1			日常中国語2	2後		1							<u> </u>
		中国語検定読解入門	3前		1							1			中国語検定読解入門	3前		1							1
		アジア言語入門1	2前		1		1								アジア言語入門1	2前		1		1					<u> </u>
		アジア言語入門2	2後		1				1						アジア言語入門2	2後		1		Ė		1			
		コンピュータ技法1	2前		2							1			コンピュータ技法1	2前		2				-			1
		コンピュータ技法2	2後		2							1			コンピュータ技法2	2後		2							1
		国際文化論	1前	2			1					2			国際文化論	1前	2			1					2
		キリスト教文化論1	2前		2							1			キリスト教文化論1	2前		2							1
		キリスト教文化論2	2後		2							1			キリスト教文化論2	2後		2							1
	国際	文化人類学	1前		2							1		国際	文化人類学	1前		2							1
	理	グローバル社会文化論	1後		2		1					1		理	グローバル社会文化論	1後		2		1					1
	解	日本史概説	1前		2							2		解	日本史概説	1前		2							2
	科目	日本文化論	1後	2								1		科目	日本文化論	1後	2								1
		比較宗教論	2前		2							1			比較宗教論	2前		2							1
		宗教と平和	2後		2							1			宗教と平和	2後		2							1
		国際環境論	2前		2		1								国際環境論	2前		2		1					<u> </u>
		英語演習1	1前	1					1			2			英語演習1	1前	1					1			1
		英語演習2	1後	1					1			2			英語演習2	1後	1		<u> </u>	_		1			1
		英語演習3	2前	1					1						英語演習3	2前	1					1			2
		英語演習4	2後	1	-				1						英語演習4	2後	1		1	\vdash		1			2
	31.	英語演習5	2前	1					1						英語演習5	2前	1		1			1			1
学科	学科	英語演習6	2後	1			,		1				学科	学 科	英語演習6	2後	1		1	-		1			1
専	基	国際関係論国際協力論	2前 2後	2			1		0				科専	基	国際関係論国際協力論	2前	2		1	1		0			1
科専門科	幹	国際文化支援論	2後	_	2		H		U			1	門科	幹	国際文化支援論	2後 2後		2	1	1		U			1
科目	科目	国際地理論	1後	1	2							1	目	科目	国際地理論	1後		2	1						1
		開発社会学	2前	H	2		1							_	開発社会学	2前		2	1	1					H
		文化交流論	2前		2		1								文化交流論	2前		2	-	1					1
		国際社会学	2前	1	2		H		1						国際社会学	2前		2	1	Ľ		1			1
		マイノリティ論	2前		2		1		Ė						マイノリティ論	2前		2		1		Ė			
		ジェンダー論	2前	t	2		Ė		1						ジェンダー論	2前		2		Ė		1			

【平成27年度】

				単	鱼位	数	専作	壬教	員等	の西	置	兼 任
	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	•
Ι'	271		+ 0	修	択	ф	授	教授	師	教	手	兼担
		国際移民論	2前	185	2	В	18	12	1	71		1==
		日中関係論	2前		2			1				
	国際	アジア政治論	2後		2				1			
	文	国際機構論	2前		2		1					0
	化	平和学	2後		2							1
	協	農村発展論	2前		2				1			
	力展	アジア経済論	2後		2							1
	開	国際企業論	3前		2				1			
	科	文化変容論	3前		2		1					
	目	アジア地域研究1	3前		2		1					
		アジア地域研究2	3後		2				1			
		文化マネジメント論	2前		2				1			
		多文化共生社会論	2後		2		1					
	玉	異文化コミュニケーション論	2前		2		Ė					1
	展際		2後		2		1					
	開文	世界遺産と保全	3前		2		1					
	科化 目支		3後		2		1					
	接		2後		2				1			
	***	比較地域生活史	3前		2		1					
		企業文化論	3後		2							1
		比較文化・社会論1	2前		2							1
		比較文化・社会論2	2後		2							1
学		メディア文化論	2前		2							1
科		観光文化論	2後		2							1
専		現代アジア文化社会論	2前		2		1					•
門科		韓国文化社会論	2後		2							1
目		アメリカ社会文化論	2前		2							1
	国	アメリカ政治経済論	2後		2							1
	際	ヨーロッパ文化総論	2前		2							1
	文化	環太平洋地域文化論	3前		2		2					•
	関	イスラム文化圏論	3後		2		_					1
	連	開発経済学	2後		2				1			
	科	国際福祉論	2前		2		1		H '			0
	目	NPO・NGO論	2後		2		•		1			_
		英米文学概論1	2前		2				<u> </u>			1
		英米文学概論2	2後		2							1
		英米文学講義1	2前		2							1
		英米文学講義2	2後		2							1
		英文学史	2後		2							1
		米文学史	2後		2							1
	1= 4=	海外事情1	1・2・3・4前・後		2		1					
	振留 替学	海外事情2	1・2・3・4前・後		2		1					
	科単	海外事情3	1・2・3・4前・後		2		1					
	目位	海外事情4	1・2・3・4前・後		2		1					
		国際協力実践論1	1・2・3前		2		3	1	3			
	演	国際協力実践論2	1・2・3後		2		3	1	3			
	習	国際協力基礎演習1	2前	2	<u> </u>		4	1	3			
	科目	国際協力基礎演習2	2後	2			4	1	3			
		国際協力演習	3~4通	8			5	1	3			

				単	鱼位	数	専	壬教	員等	の西	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
l '	ΔЛ		+ 次	修	択	曲	授	教授	ńΞ	教	手	兼扣
		国際移民論	2前	1185	2	Ш	f∀	f∀	師 1	2 X	+	15
		日中関係論	2前		2			1				
	国際	アジア政治論	2後		2			<u>'</u>	1			
	文	国際機構論	2前		2		1					0
	化	平和学	2前		2							1
	協	農村発展論	2前		2		1		0			
	力展	アジア経済論	2後		2							1
	開	国際企業論	3前		2				1			
	科	文化変容論	3前		2		1					
	目	アジア地域研究1	3前		2		1					
		アジア地域研究2	3後		2				1			
		文化マネジメント論	2前		2				1			
		多文化共生社会論	2後		2		1					
	国	異文化コミュニケーション論	2前		2							1
	展際	多文化教育論	2後		2		1					
	開文	世界遺産と保全	3前		2		1					
	科化目支	国際環境文化論	3後		2		1					
	接	国際人権論	2後		2				1			
	122	比較地域生活史	3前		2		1					
		企業文化論	3後		2							1
		比較文化・社会論1	2前		2							1
		比較文化・社会論2	2後		2							1
学		メディア文化論	2前		2							1
科		観光文化論	2後		2							1
専		現代アジア文化社会論	2前		2		1					•
門科		韓国文化社会論	2後		2		·					1
目		アメリカ社会文化論	2前		2							1
	国	アメリカ政治経済論	2後		2							1
	際	ヨーロッパ文化総論	2前		2							1
	文化	環太平洋地域文化論	3前		2		2					•
	関	イスラム文化圏論	3後		2		_					1
	連	開発経済学	2後		2				0			1
	科	国際福祉論	2前		2		1		Ť			0
	目	NPO・NGO論	2後		2		•		1			·
		英米文学概論1	2前		2							1
		英米文学概論2	2後		2							1
		英米文学講義1	2前		2							1
		英米文学講義2	2後		2							1
		英文学史	2前		2							1
		米文学史	2後		2							1
		海外事情1	1・2・3・4前・後		2		1					_
	振留替学	海外事情2	1・2・3・4前・後		2		1					
	音子 科単	海外事情3	1・2・3・4前・後		2		1					
	目位	海外事情4	1・2・3・4前・後		2		1					
		国際協力実践論1	1・2・3前		2		3	1	3			
	演	国際協力実践論2	1・2・3後		2		3	1	3			
	習	国際協力基礎演習1	2前	2	_		4	1	3			
	科目	国際協力基礎演習2	2後	2			4	1	3			
		国際協力演習	3~4通	8			5	1	3			
—		一下小师/3/六日	0 T/LL	J				<u>'</u>	J			

【平成29年度】

					単	鱼位	数	専作	壬教	員等	の酉	置	兼
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・並
					修	択	曲	授	教 授	師	教	手	兼担
			キリスト教概説	1前	2								1
	4		キリスト教学	1後	2								1
	7		キリスト教と文学	2・3・4前		2							1
	} ±		キリスト教と文化	2・3・4後		2							1
	柔	X	キリスト教倫理	2・3・4前		2							2
			キリスト教史 基礎セミナー	1·2·3·4後 1前	2			4	2	1			1
			発展セミナー	1後		2		4	2	1			
			キャリアデザイン1a	1前		2		•	-	•			1
	É		キャリアデザイン1b	1後		2							1
	理		キャリアデザイン2a	2前		2							3
	角		キャリアデザイン2b	2後		2							3
	Ę		キャリアデザイン3a	3前		2							1
	=	3	キャリアデザイン3b	3後		2							1
	身 多		ボランティア学	1・2・3・4前		2							2
	_		ボランティア演習	1・2・3・4後		2							4
			インターンシップ1	1・2・3・4前・後		2							3
			インターンシップ2	1・2・3・4前・後		2							3
			哲学	1-2-3-4前		2							1
			哲学史	1・2・3・4後		2							1
			日本文学 日本文学史	1・2・3・4前		2							1
		人	心理学概論	1・2・3・4後		2							1
		間	文明論	1-2-3-4前-後		2							1
		理解	宗教と人間	1-2-3-4前		2							1
		乃午	聖書と人間	1-2-3-4前		2							2
			キリスト教人間学	2・3・4前		2							1
N			死生学	1-2-3-4前		2							1
G			臨床心理学	1・2・3・4前・後		2							1
U			社会学入門	1-2-3-4前		2							3
教養			宗教社会学	1・2・3・4前・後		2							1
ス			比較宗教学	1・2・3・4後		2							1
タン			日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							2
ダー		41	現代社会と法律	1・2・3・4前・後		2							3
ド		社会	201712221221	1・2・3・4前・後		2							2
		理	企業と社会	1・2・3・4前・後		2		_					1
		解	国際関係論入門 国際政治学	1-2-3-4後		2		1					
			国際社会問題	1・2・3・4前		2		-					1
	社		現代社会と教育	1・2・3・4後		2		1					1
	会的		平和学入門	1・2・3・4前・後		2		•					1
	教		人権と社会	1-2-3-4前		2							1
	養		数学	1-2-3-4前		2							1
			数理科学	1-2-3-4後		2							1
			基礎統計学	1・2・3・4前		2							1
			実用統計学 (未開講)	1-2-3-4後		2							0
		自然	化学	1・2・3・4前		2							1
		浴 理	生物学	1・2・3・4前・後		2							1
		解		1-2-3-4前		2							1
			地球物理学概論	1-2-3-4後		2							1
			人類学	1-2-3-4前		2							1
			物理学	1-2-3-4後		2							1
			生命倫理 日本史	1・2・3・4後		2							2
			日本思想史	1-2-3-4前・後		2							1
			中国文化入門	1.2.3.4前板		2							1
		歴史	英米文化入門	1.2.3.4後		2							1
		史文	文化人類学入門	1.2.3.4後		2			-	-			2
		化	世界の近現代史	1.2.3.4前		2							1
		理解	世界史	1·2·3·4後		2							1
		力干	考古学入門	1·2·3·4後	L	2							1
			陶芸論	1·2·3·4前		2							1
					_								

【平成29年度】

					単	4位	数	専作	壬教	員等	の酉	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自中	教授	准教权	講	助数	助工	兼担
		環	環境科学(未開講)	1·2·3·4前	修	択 2	由	授	授	師	教	手	0
		境理	生態学	1・2・3・4前・後		2		1					
			地球環境学	1-2-3-4前		2							1
			健康の科学	1・2・3・4前・後		2							1
			スポーツの科学	1-2-3-4後		2							1
	社	身	スポーツ初級A スポーツ初級B	1-2-3-4前・後		1							5
	会	体理	スポーツヤ級A	1·2·3·4後 2·3·4前·後		1							5
		解	スポーツ中級B	2・3・4前・後		1							5
	的		スポーツ上級A	3・4後		1							1
	教		スポーツ上級B	3・4後		1							1
	養		地域商業まちづくり学	1-2-3-4前		2							3
		抽	歴史観光まちづくり学			2							1
		地域	減災福祉まちづくり学	1・2・3・4前・後		2							1
		理解	地域商業まちづくり演習 歴史観光まちづくり演習	1-2-3-4後		2							1
		乃午	減災福祉まちづくり演習	1・2・3・4後		2							1
			上級まちづくり演習	2・3・4前・後		2							3
			日本語表現	1前・後	2								1
			日本語表現上級	1前・後		2							3
			基礎英語1	1前	1					1			2
			基礎英語2	1後	1					1			2
			英会話1 英会話2	1前	1					1			1
			スロンス 入門ドイツ語1	1前	'	1				-			1
N			入門ドイツ語2	1後		1							1
G U			基礎ドイツ語1	1前		1							1
教	1	.	基礎ドイツ語2	1後		1							1
養ス	請	吾	入門フランス語1	1前		1							2
タ	- 5		入門フランス語2	1後		1							2
ンダ	11 ///		基礎フランス語1	1前		1							2
1, 1,	=	_	基礎フランス語2 入門スペイン語1	1後 1前		1							2
_		7	入門スペイン語2	1後		1							2
	•		基礎スペイン語1	1前		1							2
	2		基礎スペイン語2	1後		1							2
	1		入門中国語1	1前		1			1				2
			入門中国語2	1後		1			1				2
			基礎中国語1	1前		1							2
			基礎中国語2 入門韓国語1	1後 1前		1							1
			入門韓国語2	1後		1							1
			基礎韓国語1	1前		1							1
			基礎韓国語2	1後		1							1
			手話入門	1後		1							1
			手話基礎	1後		1							1
	理解		情報処理基礎	1前	2	_							1
		+IX	情報概論	2後 1後	_	2	_	1					1
			教職論教育原理	1後		2		1					
			教育心理学概論1	1前		2		<u> </u>					1
			教育心理学概論2	1後		2							1
	孝		教育制度論	1前		2		1					
	耶	鈛	特別活動論	2前		2							1
			教育の方法と技術	2後		2							1
			道徳教育論	2後		2							1
			生徒·進路指導論 教育相談	2後	-	2							1
-		围	国際文化理解英語1	2前 2前		1							1
		際	国際文化理解英語2	2後		1							1
学		ш ш	留学英語中級	2後		1							
邹		ュ	留学英語上級	2前		1							
共通	キル		TOEIC英語入門	1後		1							1
科	,,,	Ι	TOEIC英語基礎1	2前		1							1
目		ショ	TOEIC英語基礎2	2後		1							1
		ン	TOEIC英語実践1	2前		1							1
		ス	TOEIC英語実践2	2後	Ī	1							

【平成29年度】

汞				単	单位	数	専	壬教	員等	の西	置	兼
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	任・兼担
		ビジネス英語1	2前	li S	1		1X	1×	Gili	+2		1
		ビジネス英語2	2後		1							1
		時事ドイツ語1	2前		1							1
		時事ドイツ語2	2後		1							1
		応用ドイツ語1	2前		1							1
		応用ドイツ語2	2後		1							1
		実践ドイツ語1 実践ドイツ語2	3前3後		1							1
		時事フランス語1	2前		1							2
		時事フランス語2	2後		1							2
		応用フランス語1	2前		1							2
		応用フランス語2	2後		1							2
	_	実践フランス語1	3前		1							2
	国際	実践フランス語2	3後		1							2
	⊐	時事スペイン語1	2前		1							2
	=	時事スペイン語2	2後		1							2
	ュ ニ ケ	応用スペイン語1	2前		1							2
	ケー	応用スペイン語2	2後	-	1							2
	シ	実践スペイン語1 実践スペイン語2	3前	-	1							2
	∃ .	美銭人へ1つ語2 時事中国語1	3後 2前		1							3
学	ンス	時事中国語2	2後		1							3
部共	+	応用中国語1	2版 2前		1							3
通	ル	応用中国語2	2後		1							3
科		実践中国語1	3前		1			1				1
目		実践中国語2	3後		1			1				1
		コミュニケーション中国語1	1前		1							1
		コミュニケーション中国語2	1後		1							1
		ビジュアル中国語	2後		1							1
		日常中国語1	2前		1							1
		日常中国語2	2後		1							1
		中国語検定読解入門	3前		1							1
		アジア言語入門1	2前		1		0		1			
		アジア言語入門2	2後		1				1			
		コンピュータ技法1	2前		2							1
-		コンピュータ技法2 国際文化論	2後	_	2		-					1
		キリスト教文化論1	1前 2前	2	2		1					1
		キリスト教文化論2	2後		2							1
	国	文化人類学	1前		2							1
	際理	グローバル社会文化論	1後		2		1					1
	解	日本史概説	1前		2							2
	科 目	日本文化論	1後	2								1
	п	比較宗教論	2前		2							1
		宗教と平和	2後		2							1
Ш		国際環境論	2前		2		1					
		英語演習1	1前	1					1			1
		英語演習2	1後	1					1			1
		英語演習3	2前	1					1			2
		英語演習4	2後	1					1			2
عد	224	英語演習5 英語演習6	2前 2後	1	-			-	1			2
学科	学 科	国際関係論	2街	2	-		1	-	1			-
専	基	国際協力論	2後	2			1		0			1
門科	幹 科	国際文化支援論	2後	Ľ	2		Ė		Ť			1
目	目	国際地理論	1後		2							1
		開発社会学	2前		2		1					
		文化交流論	2前	ĺ	2		1					
		国際社会学	2前		2			1	0			
		マイノリティ論	2前		2		1					

【平成29年度】

				Ĕ	鱼位	約	車	千数	員等	の 西	2置	兼
	科目	授業科目の名称	配当	必必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	区分	技术符目の右称	年 次	æ.	~		•••	教	D (*)		19)	兼
	1	団脚な口み	274	修	択	由	授	授	師	教	手	担
		国際移民論	2前		2			1	0			
	国	日中関係論	2前		2			1				
	際立	アジア政治論	2後		2		_		1			
	文化	国際機構論	2前		2		1					0
	協	平和学 ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	2前		2		_					1
	カ	農村発展論(未開講)	2前		2		1		0			_
	展	アジア経済論	2前		2		_	_				1
	開科	国際企業論	3前		2		1	1	1			1
	目	文化変容論	3前		2		1					
		アジア地域研究1	3前		2		1					
		アジア地域研究2	3後		2			_	1			
		文化マネジメント論	2前		2		_	1	0			
		多文化共生社会論	2前		2		1					
	国展際	異文化コミュニケーション論	2前		2							1
	開文	多文化教育論	2後		2		1					
	科化	世界遺産と保全	3前		2		2					
	目支	国際環境文化論	3後		2		1					
	援	国際人権論	2後		2			1	0			
		比較地域生活史	3前		2		1					
		企業文化論	3前		2							1
		比較文化・社会論1	2前		2							1
		比較文化・社会論2	2後		2							1
学		メディア文化論	2前		2							1
科専		観光文化論	2後		2							1
門		現代アジア文化社会論			2		1					
科		韓国文化社会論	2後		2							1
目	玉	アメリカ社会文化論	2前		2							1
	際	アメリカ政治経済論	2後		2							1
	文	ヨーロッパ文化総論	2前		2							1
	化	環太平洋地域文化論	3後		2		2					
	関	イスラム文化圏論	3後		2							1
	連科	開発経済学	2後		2				0			1
	目	国際福祉論	2前		2		1					0
		NPO•NGO論	2後		2				1			
		英米文学概論1	2後		2							1
		英米文学概論2	2後		2							1
		英米文学講義1	2前		2							1
		英米文学講義2	2後		2							1
		英文学史	2前		2							1
		米文学史	2後		2							1
	振留	海外事情1	1・2・3・4前・後		2		1					
	替学	海外事情2	1・2・3・4前・後		2		1					
	科単	海外事情3	1・2・3・4前・後		2		1					
	目位	海外事情4	1・2・3・4前・後		2		1					
		国際協力実践論1	1•2•3前		2		3	2	1			
	演	国際協力実践論2	1・2・3後		2		4	2	1			
	習科	国際協力基礎演習1	2前	2			4	2	1			
	目	国際協力基礎演習2	2後	2			4	2	1			
		国際協力演習	3~4通	8			5	2	2			

【平成27年度】

- 「基礎セミナー」石﨑専任講師が病気療養中につき、長田専任教授を採用
- 「発展セミナー」石﨑専任講師が病気療養中につき、長田専任教授を採用
- 「キャリアデザイン1a」 履修人数の減少により担当者数を変更
- · 「キャリアデザイン1b」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「ボランティア学」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「ボランティア演習」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「心理学概論」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「宗教と人間」教育効果を考慮し、開講時期を変更
- ・「聖書と人間」教学上の理由により、担当者を変更及び追加
- ・「死生学」教学上の理由により、兼任講師1名に担当変更
- 「社会学入門」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「宗教社会学」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「日本国憲法」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「現代社会と法律」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「現代社会と経済」教育効果を考慮し、担当者を変更及び追加
- ・「企業と社会」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「国際社会問題」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「現代社会と教育」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「人権と社会」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「生命倫理」教学上の理由により、兼任講師1名に担当変更
- ・「日本史」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ初級A」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ初級B」教学上の理由により、開講時期を変更。教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「地域商業まちづくり学」教学上の理由により、開講時期を変更。教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「英会話1」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「英会話2」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「入門フランス語1」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「入門フランス語2」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「基礎フランス語1」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「基礎フランス語2」履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「入門中国語1」当初2名の予定であったが3名と誤記載。履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「入門中国語2」当初2名の予定であったが3名と誤記載。履修人数の減少により担当者数を変更
- ・「手話入門」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「英語演習1」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「英語演習2」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「国際協力論」石崎専任講師が病気療養中につき、長田専任教授を採用
- ・「国際機構論」教育効果を考慮し、長田専任教授に担当変更
- 「国際福祉論」教育効果を考慮し、長田専任教授に担当変更
- 「国際協力実践論1」、「国際協力実践論2」 石﨑専任講師が病気療養中につき、長田専任教授を採用
- ・「国際協力基礎演習1」、「国際協力基礎演習2」 石崎専任講師が病気療養中につき、長田専任教授を採用
- 「国際協力演習」 石﨑専任講師が病気療養中につき、長田専任教授を採用

- 「キリスト教倫理」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「ボランティア演習」集中講義
- ・「インターンシップ1」教育効果を考慮し、家本教授(兼担)、田中講師(兼担)を担当者として追加
- ・「インターンシップ2」教育効果を考慮し、家本教授(兼担)、田中講師(兼担)を担当者として追加
- 教学上の理由により、担当者を変更 「心理学概論」
- ・「社会学入門」定年退職により岡澤教授(兼担)が担当を外れたが、他の兼担教員3名が担当するため教育上支障はない
- ・「宗教社会学」 岡澤教授(兼担)が担当を外れたが、宮坂講師(兼担)が担当するため教育上支障はない
- ・「国際社会問題」教学上の理由により、担当者を変更
- · 「英米文化入門」集中講義
- 「陶芸演習」集中講義
- · 「環境科学」集中講義
- ・「スポーツ中級A」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ中級B」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「英会話1」、「英会話2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「留学英語中級」教学上の理由により、開講時期を変更・「留学英語上級」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「時事フランス語1」、「時事フランス語2」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「応用フランス語1」、「応用フランス語2」教育効果を考慮し、担当者を追加 ・「時事スペイン語1」、「時事スペイン語2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「応用スペイン語1」、「応用スペイン語2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「英語演習1」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「英語演習2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「英語演習3」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「英語演習4」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「英語演習5」教育効果を考慮し、担当者を追加 ・「英語演習6」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「平和学」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「農村発展論」 石﨑講師(専任)が病気療養中につき、担当者を木村教授(専任)に変更
- 「開発経済学」石﨑講師(専任)が病気療養中につき、担当者を史講師(兼任)に変更
- 「英文学史」教学上の理由により、開講時期を変更

【平成29年度】

- 「基礎セミナー」人見専任講師の准教授昇任及び石崎専任講師の自己都合退職
- 「発展セミナー」人見専任講師の准教授昇任及び石崎専任講師の自己都合退職
- 「ボランティア演習」 教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「心理学概論」教学上の理由により、担当者変更
- 「現代社会と法律」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「企業と社会」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「スポーツの科学」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「スポーツ初級A」 教育効果を考慮し、担当者を追加・「スポーツ初級B」 教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ上級A」教学上の理由により、開講時期を変更。集中講義
- ・「基礎英語1」、「基礎英語2」教育効果を考慮し、兼任講師1名を担当者として追加
- ・「英会話1」、「英会話2」教育効果を考慮し、工藤講師(専任)を担当に追加
- ・「入門中国語1」、「入門中国語2」履修者数の増加により、兼任講師1名を担当者として追加
- ・「実践フランス語1」、「実践フランス語2」教育効果を考慮し、鈴木准教授(専任)を担当者として追加・「実践スペイン語1」、「実践スペイン語2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「アジア言語入門1」教学上の理由により、佐伯講師(専任)に担当者変更
- ・「英語演習5」教育効果を考慮し、兼任講師1名を担当者として追加・「英語演習6」教育効果を考慮し、兼任講師1名を担当者として追加
- 「国際社会学」人見専任講師の准教授昇任
- ・「ジェンダー論」人見専任講師の准教授昇任
- 「国際移民論」人見専任講師の准教授昇任
- ・「アジア経済論」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「国際企業論」石﨑講師(専任)の自己都合による退職により、担当者を木村教授(専任)、人見准教授(専任)、佐伯講師(専 任)、木船教授(兼担)に変更。オムニバス
- ・「文化マネジメント論」人見専任講師の准教授昇任
- ・「多文化共生社会論」教学上の理由により、開講時期を変更
- 「世界遺産と保全」教育効果を考慮し、長田教授(専任)を担当者として追加。オムニバス
- 「国際人権論」人見専任講師の准教授昇任
- 「企業文化論」教学上の理由により、開講時期を変更
- 「環太平洋地域文化論」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「英米文学概論1」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「国際協力実践論1」人見専任講師の准教授昇任及び石﨑専任講師の自己都合退職
- 「国際協力実践論2」人見専任講師の准教授昇任及び石﨑専任講師の自己都合退職。教育効果を考慮し、木村専任教授を担当者として追 加
- ・「国際協力基礎演習1」人見専任講師の准教授昇任及び石﨑専任講師の自己都合退職
- 「国際協力基礎演習2」人見専任講師の准教授昇任及び石﨑専任講師の自己都合退職
- 「国際協力演習」人見専任講師の准教授昇任及び石崎専任講師の自己都合退職。教育効果を考慮し、工藤専任講師を担当者として追加

【平成30年度】

- 「キリスト教概説」教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「キリスト教学」 教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「基礎セミナー」佐伯講師が准教授に昇任。教学上の理由により、専任教員のうち長田教授、佐伯准教授が担当
- ・「発展セミナー」佐伯講師が准教授に昇任。教学上の理由により、専任教員のうち長田教授、佐伯准教授が担当
- 「ボランティア演習」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「文明論」 教学上の理由から開講時期を変更
- ・「聖書と人間」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「現代社会と法律」教学上の理由により、担当者を変更
- 「現代社会と教育」教学上の理由により、矢澤専任教授が担当を外れるが、松本准教授(兼担)が担当するので教育上支障はない
- 「生態学」教学上の理由により、開講時期を変更
- ・「スポーツ初級A」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ初級B」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ中級A」教育効果を考慮し、担当者を追加
- ・「スポーツ中級B」教学上の理由により、開講時期を変更。教育効果を考慮し、担当者を追加
- 「上級まちづくり演習」教学上の理由により、担当者変更となるが教育上支障はない
- ・「基礎英語1」、「基礎英語2」教学上の理由で工藤講師(専任)が担当を外れるが、兼担教員2名が担当するため教育上支障はない
- ・「時事中国語1」教育効果を考慮し、中田専任准教授を追加、兼任担当者を変更
- ・「時事中国語2」教育効果を考慮し、中田専任准教授を追加、兼任担当者を変更
- ・「応用中国語1」、「応用中国語2」教学上の理由により、担当者を変更
- ・「アジア言語入門1」教学上の理由により、開講時期を変更。佐竹専任教授が担当者に復帰・「アジア言語入門2」教学上の理由により、開講時期を変更。佐伯講師(専任)が准教授昇任
- ・「英語演習3」教学上の理由により、工藤講師(専任)が担当を外れたが、兼任講師2名で担当するので教育上支障はない
- ・「英語演習4」教学上の理由により、工藤講師(専任)が担当を外れたが、兼任講師2名で担当するので教育上支障はない ・「英語演習5」教学上の理由により、工藤講師(専任)が担当を外れたが、兼任講師2名で担当するので教育上支障はない
- ・「英語演習6」教学上の理由により、工藤講師(専任)が担当を外れたが、兼任講師2名で担当するので教育上支障はない
- 「開発社会学」教学上の理由により、開講時期を変更
- 「アジア政治論」佐伯専任講師が准教授に昇任
- 「国際企業論」佐伯専任講師が准教授に昇任
- ・「アジア地域研究2」佐伯専任講師が准教授に昇任
- ・「現代アジア文化社会論」教学上の理由により、開講時期を変更
- ·「NPO·NGO論」佐伯専任講師が准教授に昇任
- 「国際協力実践論1」教学上の理由により、専任教員のうち中田准教授が担当
- ・「国際協力実践論2」佐伯講師の准教授昇任。専任教員のうち佐伯准教授が担当

- 「国際協力基礎演習1」佐伯講師の准教授昇任。教学上の理由により、専任教員のうち長田教授、佐伯准教授が担当
 「国際協力基礎演習2」佐伯講師の准教授昇任。教学上の理由により、専任教員のうち長田教授、佐伯准教授が担当
 「国際協力演習」佐伯講師の准教授昇任。教学上の理由により、専任教員のうち木村教授、増田教授、長田教授、中田准教授、佐伯准 教授、人見准教授、工藤講師が担当
- (注)・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、 平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時	の計画			変更	備考		
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1 用 右
22 科目	218 科目	0 科目	240 科目	22 科目 [0]	218 科目 [0]	0 科目 [0]	240 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	ボランティア学	2	1-2-3-4	一般	選択	教学上の理由により未開講。代替措置 なし。次年度開講予定。
2	実用統計学	2	1-2-3-4	一般	選択	担当者の後任補充ができないため未開 講。代替措置なし。次年度開催に向け 調整。
3	環境科学	2	1.2.3.4	一般	選択	担当者の後任補充ができないため未開 講。代替措置なし。次年度開催に向け 調整。

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

上記の未開講科目については次年度開講の予定で調整を進めており、学生に対しては履修登録システム において周知をしている。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び 「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計 設置時の計画の授業科目数の計 (A) = 3 = 1.25 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内						容					備考		
(1)		区	分		卓		用	#		用		共用する 学校等の				ā-	t				
		校翁	舎 敷 坩	<u>h</u>		225,	924.84 418.99 m [*] 021.00			0 r	ń		0	m²	234,924.84 225,418.99 m 144,021.00			その他に校舎敷地とする 空地を含んでいたため訂 正した。また、その他に			
校		運動	場用地	ļ		83, 81,	493.78 632.00 m²			0 r	n		0	mi		\$ \$	33,493.7 31,632.0	78 90 m²	法人所有地を含んでいた たため控除した。 (27) 校舎敷地を取得した。		
地		小	計			318, 308,	418.62 912.77 m ² 653.00			0 r	กำ		0	m²		30	18,418.6 08,912. ⁻ 25,653.6	77 m²	(28)		
等		そ	の他	ļ		6.4	445.76 773.53 m²			0 r	n [*]		0	m²		-	64,445. 31,773.	76			
		合	計			382, 373 ,	864.38 358.53 m [°] 426.53			0 r	ń		0	mi		38	32,864.3 73,358.1	38 53 m [*]			
					専	,	用	共		用		共用する 学校等の				Ē	t				
(2) 校			舎			74	0,331.90㎡ 4, 094.01㎡ 4 ,102.73㎡			01		子校寺の寺市 0m		0m²	74,004,01 m		平成27年1月竣工の新校 舎の面積を、建築面積から 登記上の面積に修正した。 (27)				
									.,094.01㎡) ,102.73㎡)		(0n	า๋)	(C	m [*])			74,094 74,102		平成30年9月竣工予定の 新校全を予定数値に加え
				講	義室		演習	室		実験実	習室	情報外	0.理学習	脂胞	i	語学	学習施	設			
(3) 教		室	等		ç	95室		825	幸		27室			63	쿹			8室			
													(補助職員 0人)) (補助職員 0人)						
							新設学部	等の名称	i				室		数				平成27年4月、専任教授1 名を新規採用のため		
(4) 専	(4) 専任教員研究室					際文化学部	国際協力	国際協力学科 			9 10 9			室			室	(27) 専任講師1名が自己都合 退職のため(29)			
		図書 新設学部等 の名称 [うち外国書] ## 115,443(32,995) 111,019(32,647)		[図書	学術雑誌					視聴覚資料		機械・器具			標	本				
(5)	ŧ			(5	ち外国書〕	1	〔うち外国書〕			電子ジャーナ		771.465.5	40.96.94.11		17. 17. 17. 17.						
							種		重 〔うち外国書		国書〕	点			点		点点				
				347)	47)		0(495) 40		400(400)				1,612		2 0		平成27年度報告漏れのた				
図書・設	玉	際文化	文化学部 (115,557[32,890]) (113,984[32,818]) (112,660[32,738]) (111,019[32,647])		1 8]) 3 8])	(1,060[4		30[495]) (40		00[400])	-	(1,809) (1,728) (1,694) (1,642)	(1,612		12) (0)		(0)	め、2年分の変更を記載 (28)			
備				115,443[32,995] 111,019[32,647]				1,060[495)60(495) 4		400(400)	00(400)		1,61		,612 0		C			
				1 8]) 38])	(1,	060(495)	(400		00(400)	(1,809) (1,728) (1,694) (1,642)			(1,612)		(0)						
				,	面		積 閲覧座席				席数						⊞ ∄	数			
(6) 図		#	館				5,907.13	m	906 869 857 778				550,000					平成27年度報告漏れのため、2年分の変更を記載。 平成27年度、平成28年度 ともに瀬戸図書館の席数 増加(28) 平成28年度瀬戸図書館の 座度増加(29)			
(7) 1±			side .		面		積	体育館以外のスポーツ施設の概要									Low reg (12 IIII / M.)				
(7) 体		育	館				6,711.52	m 野球	場1面	、屋内プー	ル1面、テニ	スコート17	面、ゴル	7練習	場1面	他					
			D	Σ.	分	開	設年度	完成年	度	区	分	開設前	前年度	開語	设年度		完成年	F度			
(8)		経費 の見 積り	教員 1	人当り	研究費等		680千円		00千円 80千円 図書購		購入費	5, 2	70千円	-円 5, 270千月		円	5, 27	0千円	共同研究費は大学全体で 配分 完成年度における個人研		
経費の程持に	び j法	134 7	共 同	研 3	究 費 等	3	3, 697千円	10, 000 3, 69			設備購入費		0千円		0千円		0千円 0千日		0千円	究費の変更 (30) 共同研究費等の変更 (30)	
の概		学生 1		第	1 年次		第2年次	1	第3年	F次	第4年	F次	第	5 年次	ζ	穿	第6年》	欠			
		納作	1金		1,240千円		960∓	円	9	60千円	(960千円		\	刊	_	<u> </u>	千円			
		学生	納付金	以外の	維持方法の	(概要	補助金	収入、手	数料	収入、雑	収入等										

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少,建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	名古	屋学院:	大学						備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	年度		
			人						
経済学部					224 <u> </u>			妥如但女士是士劫四	
経済学科	4	250	-	1, 000	学士 (経済学)	1. 18	昭和39	愛知県名古屋市熱田 区熱田西町1番25号	
総合政策学科	4	-	-	_	学士 (経済学)	-	平成12	同上	平成27年より 学生募集停止
現代社会学部									
現代社会学科	4	150	-	600	学士 (現代社会)	1. 01	平成27	同上	
商学部									
商学科	4	200	-	800	学士 (商学)	1. 12	平成4	同上	
経営情報学科	4	95	-	395	学士 (商学)	1. 14	平成15	同上	
法学部									
法学科	4	165	-	615	学士 (法学)	1. 18	平成25	同上	
外国語学部									
英米語学科	4	140	-	560	学士 (文学)	1. 12	平成元	同上	
中国コミュニケーション学科	4	_	_	_	学士 (文学)	-	平成元	同上	平成27年より 学生募集停止
】 国際文化協力学科	4	_	-	_	学士(文学)	-	平成17	同上	平成27年より 学生募集停止
<u>国際文化学部</u>					(21)				1 1 3 7 7 1 1
国際文化学科 国際文化学科	4	100	-	400	学士 (国際文化)	1. 12	平成27	同上	
国際協力学科	4	50	_	200	学士(国際文化)	0. 80	平成27	同上	
スポーツ健康学部									
スポーツ健康学科	4	120	-	480	健康)	1. 19	平成22	愛知県瀬戸市上品野 町1350番地	
こどもスポーツ教育学科	4	50	-	200	学士 (こどもス ポーツ教 育)	0. 57	平成27	同上	
リハビリテーション学部 理学療法学科	4	80	-	320	学士	1. 08	平成22	同上	

大学の名称	名古		大学大学						備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学定員	編入学定 員	収 容定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所 在 地		
	年	人	年次	ر		倍				
経済経営研究科			\							
経済学専攻 修士課程	2	-	_	1-	修士 (経済学)	0. 63	平成9	愛知県名古屋市熱田 区大宝三丁目1番17号		
経営政策専攻 博士前期課程	2	20	_	4	修士 (経営学)	0. 57	平成9	同上		
経営政策専攻 博士後期課程	3	į	-	1	博士 (経営学)	0. 20	平成11	同上		
外国語学研究科										
英語学専攻 修士課程	2	<u>-</u>	_	1-	修士 (英語学)	0. 21	平成9	同上		
国際文化協力学科専攻 修士課程	2	ţ	-	1	修士 (国際文化 協力)	0. 30	平成21	同上		
英語学専攻 博士前期課程 (通信教育課程)	2	20	_	4	修士 (英語学)	1. 07	平成13	同上		
英語学専攻 博士後期課程 (通信教育課程)	3	;	-	!	博士 (英語学)	0. 55	平成20	同上		

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部,学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の 平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、<u>入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、</u> 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際文化学部 国際協力学科>

(1) 一① 担当教員表

		① 担当教員表 又は届出時】	【平	成 2	7年度】	[平成 2	8年度】	【 平	成 2	9年度】	<u>[</u> 4	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専作兼兼の	∄ 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	在当女来作日名 本村光伸 (85) <平成27年4月> 生態学 グローバル社会文化論※ 国際環境論 文化交流論 世界遺産と保全 国際環境文化論 比較地域生活文化論 海外事情1 海外事情2 海外事情3 海外事情4	専	教授	担当技業件日名 本村光伸 (85) <平成27年4月> 生態学 グローバル社会文化論※ 国際環境論 文化交流論 世界遺産と保全 国際環境文化論 比較地域生活史 環太平洋地域文化論※ 海外事情1 海外事情3 海外事情4 国際協力演習	車	1 教授	在当文条件日名 本村光伸 (66) <平成27年4月> 生態学 グローバル社会文化論※ 国際環境論 文化交流論 農村発展論 世界遺産と保全 国際環境文化治・ 理太平洋地域文化論※ 海外事情1 海外事情2 海外事情4	専	教授	在当校案件日名 木村光伸 (87) 《平成27年4月> 生態学 グローバル社会文化論※ 国際環境論 変化交流論 農村発展論 国際企業論※ 世界遺産と保全※ 国際環境文化論 比較地域生活史 環太平洋地域文化論※ 海外事情1 海外事情2 海外事情4 国際協力実践論2 国際協力実践論2	専	教授	本村光伸 (88) (189)
専	教授	増田あゆみ (500) (502)年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 国際関係治 国際関係治 国際関係治 東マイノリティ論 文化変容論 アジア地域研究1 環太に第一次で、 国際協力実践論1 国際協力基礎演習1 国際協力基礎で変習2 国際協力基ででで、 1 国際協力基ででである。	専	教授	増田あゆみ (500) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 国際関係論入門 国際関係治 国際関係 マイノリティ論 文化変容論 アジア地域研究1 環本平洋地域文論1 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基で置3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3 国際協力支で3	in P	. 教授	増田あゆみ (517) (517) (517) (517) (517) 基礎セミナー 発展セミナー 国際関係論 関際関係論 マイノリティ論 文化安容論 アジア地域研究1 環太平協力実践論 国際協力基礎演習1 国際協力基礎で演習2 国際協力基強習	専	教授	増田あゆみ (527) (527) (527) (527) (527) 基礎セミナー 発展セミナー 国際関係論 関際関係論 マイノリティ論 文化変容論 アジア地域研究1 環本協力実践論 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習1 国際協力基礎	專	教授	増田あゆみ (53) <平成27年4月> 国際関係論入門 国際政治学 国際関係論 マイリティ論 文化変容論 アジア地域研究1 環太平洋地域文化論※
專	教授	矢澤雅 (64) <平成27年4月> 基礎セミナー 現代社会と教育 教職論 教育制度論 多文化教育論 事文化教育議職 事等強強演習1 国際協力基礎演習2 国際協力演習2	専	教授	矢澤雅 (64) <平成27年4月> 基礎セミナー 現代社会と教育 教職論 教育制度論 多文化教育論 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2 国際協力演習	Į.	. 教授	矢澤雅 (65) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 現代社会と教育 教職論 教育原理 教育制度論 多文化教育議論 国際協力基礎演習1 国際協力薬習2	専	教授	矢澤雅 (66) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 発展セミナー 教職論 教育別度論 多文化教育論 国際協力基礎演習1 国際協力薬習2	専	教授	矢澤雅 (67) 〈平成27年4月〉 教職論 教育原理 教育制度論 多文化教育論
専	教授	佐竹眞明 (57) 《平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー デジア言語入門1 国際文化会学 多文化共生社会論 現代アジア文化社会論 国際協力実践論2 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2 国際協力基礎演習2	専	教授	佐竹眞明 (57) 《平成27年4月》 基礎セミナー 発展セミナー アジア言語入門1 国際文化論 開発社会学 多文化共生社会論 現代アジア文化社会論 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎減習2	曹	. 教授	佐竹眞明 (58) (58) (58) (58) (58) (58) (59) (59) (59) (59) (79) (79) (79) (79) (79) (79) (79) (7	専	教授	佐竹眞明 (59) 《平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 知際文化論※ 開発社会学 多文化共生社会論 現代アジア文化社会論 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎減習2	専	教授	佐竹眞明 (60) 〈平成27年4月〉 アジア言語入門1 開発社会学 多文化共生社会論 現代アジア文化社会論

【認	可時	又は届出時】	【平	成 2	7 年度】	【平	成 2	8年度】	【平	成2	9 年度】	[3	☑成3	0年度】
専任・兼担・の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任兼任の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
			専	教授	長田にずえ (58) 《平成27年4月》 基礎セミナー 発展セミナー 国際協力論 国際機構論 国際福祉論 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2 国際協力海習	専	教授	長田ごすえ (59) (59) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展によナー 発展際協力論 国際機構論 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力基礎濃置1 国際協力表達砂濃置2	専	教授	長田二寸元 (60) (60) 《平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 国際機構論 世界違産と保全※ 国際協力決議論 国際協力実践論 国際協力、基礎減済 国際協力、基礎減済 国際協力、基礎減済 国際協力、表別	専	教授	長田二ずえ (61) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 国際協力論 国際機構論 世界適度と保全※ 国際福祉論 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2
專	准教授	中田昭一 (49) 《平成27年4月》 基礎セミナー 発展セミナー 入門中国語1 入門中国語2 実践中国語2 日中関係論 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2	専	准教授	中田昭一 (49) 《平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 入門中国語1 入門中国語2 実践中国語2 日中関係論 国際協力実践論1 国際協力実践論1 国際協力基礎演習2 国際協力基礎演習2	專	准教授	中田昭一 (50) 〈平成27年4月〉 基礎セミナー 発展セミナー 入門中国語1 入門中国語2 実辞中国話1	専	准教授	中田昭一(511) 《平成27年4月〉 基礎セミナー 発展セミナー 入門中国語1 入門中国語1 入門共国語2 実践中国語2 日中関係論 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力基礎漢習2	専	准教授	中田昭一 (52) <平成27年4月> 審課中国語1
専	講師	工藤泰三 (44) 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2 英語演習1 英語調習2 英語語演習3 英語語演習3 英語語演習3 英語語演習3	毒	講師	工藤泰三 (44) 《平成27年4月> 基礎英語1 基礎英語2 英語演習1 英語演習2 英語演習2 英語演習3 英語演習3 英語演習3 英語演習3	専	講師	工藤泰三 (45) 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2 英語演習2 英語演習3 英語演習3 英語演習3 英語演習3 英語演習3 英語演習3	専	講師	工藤泰三 (46) (平成27年4月> 英会話 英会話 美会話 基 基 基 基 基 基 基 基	専	講師	工藤泰三 (47) (47成27年4月> 英会話1 英会話2 英語演習1 英語演習2
專	講師	佐伯奈津子 (41) (41) (41) (41) 基礎セミナー 発展セミナー アジア言語入門2 アジア政治論 アジア地域研究2 NPO・NGO論 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2 国際協力表資習2	専	講師	佐伯奈津子 (41) (41) (41) (41) (41) (42) (41) (42) (41) (42) (41) (42) (41) (42) (41) (42) (41) (42) (41) (42) (41) (42) (42) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43	專	講師	佐伯奈津子 (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (42) (43)	專	講師	佐伯奈津子 (43) 佐伯奈津子 (43) 本成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー アジア言語入門1 アジア 計論 国際企業論※ アジア地域研究2 NPO・NGO論 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力表遷で演習2 国際協力表演習2	専	准教授	佐伯奈津子 (44) 佐伯奈津子 (44) 基礎セミナー 発展セミナー アジア言語入門2 アジア政治論 国際企業論※ アジア地域研究2 NPO・NGO論 国際協力実践論1 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2 国際協力基礎演習2
専	講師	石崎程之 (46) (47年4月> 基礎セミナー 国際協力論 農村発展論 国際協力実践論 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力表置で演習2 国際協力表置で調整と	専	講師	石崎程之 (46) 《平成27年4月》 基礎セミナー 発展セミナー 発展・対分展論 最神分展論 国際企業論 開発経済学 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2 国際協力演習	専	講師	石崎程之 (47) <平成27年4月>						

【認	可時	又は届出時】	【平	成 2	7 年度】	【平	成 2	8年度】		【平)	或 2∶	9 年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	萧	享任・ 検担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) < 就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	講師	人見泰弘 (34) 《平成27年4月》 基礎セミナー 発展セミナー 国際移民論 国際移民論 文化マネジメント論 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力基礎演習2 国際協力基礎演習2	専	講師	人見泰弘 (34) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 国際社会学 ジェンダー論 国際移民論 文化マネジメント論 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2 国際協力海習	専	講師	人見泰弘 (35) <平成27年4月> 基礎セミナー 発展セミナー 国際社会学 ジェンダー論 国際移民論 文化マネジメント論 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2 国際協力海習		康守	准教授	人見泰弘 (36) 《平成27年4月》 基礎セミナー 発展セミナー 国際社会学 ジェンダー論 国際企業論※ 文化マネジメント論 国際協力実践論1 国際協力実践論2 国際協力実践論2 国際協力基礎演習1 国際協力基礎演習2 国際協力滅習2	専	准教授	人見泰弘 (37) 《平成27年4月> 国際社会学 ジェンダー論 国際移民論 国際を乗論※ 文化マネジメント論 国際人権論
兼担	教授	水野晶夫 (51) <平成27年4月> ボランティア学 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習 上級まちづくり演習	専	兼担	水野晶夫 (51) 《平成27年4月> ボランティア学 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習 上級まちづくり演習	兼担	教授	水野晶夫 (52) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習 上級まちづくり演習	3	兼担	教授	水野晶夫 (53) <平成27年4月> ボランティア学 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習 上級まちづくり演習	兼担	教授	水野晶夫 (54) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学 地域商業まちづくり演習
兼担	教授	松永公廣 (67) <平成27年4月> インターンシップ1 インターンシップ2	専	兼担	松永公廣 (67) <平成27年4月> インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	教授	松永公廣 (68) <平成27年4月> インターンシップ1 インターンシップ2							
兼担	教授	持田辰郎 (63) <平成27年4月> 哲学 哲学史	兼担	教授	持田辰郎 (63) <平成27年4月> 哲学 哲学史	兼担	教授	持田辰郎 (64) <平成27年4月> 哲学 哲学史	3	兼担	教授	持田辰郎 (65) <平成27年4月> 哲学 哲学史	兼担	教授	持田辰郎 (66) 《平成27年4月》 哲学 哲学史
兼担	教授	早川厚一 (66) <平成27年4月> 日本文学 日本文学史	兼担	教授	早川厚一 (66) <平成27年4月> 日本文学 日本文学史	兼担	教授	早川厚一 (67) <平成27年4月> 日本文学 日本文学史	3	兼担	教授	早川厚一 (68) <平成27年4月> 日本文学 日本文学史	兼担	教授	早川厚一 (69) <平成27年4月> 日本文学 日本文学史
兼担	教授	谷口篤 (59) 《平成27年4月》 心理学概論 教育心理学概論1 教育心理学概論2 教育の方法と技術 教育相談	兼担	教授	谷口篤 (59) 《平成27年4月> 心理学概論 教育心理学概論1 教育心理学概論2 教育の方法と技術 教育相談	兼担	教授	谷口篤 (60) 〈平成27年4月〉 教育の方法と技術 教育相談	3	兼担	教授	谷口篤 (61) <平成27年4月> 教育の方法と技術 教育相談	兼担	教授	谷口篤 (62) 〈平成27年4月〉 教育の方法と技術 教育相談
兼担	教授	今村薫 (54) <平成27年4月> 文明論 人類学 文化人類学入門	兼担	教授	今村薫 (54) <平成27年4月> 文明論 人類学 文化人類学入門	兼担	教授	今村薫 (55) <平成27年4月> 文明論 人類学 文化人類学入門	3	兼担	教授	今村薫 (56) <平成27年4月> 文明論 文化人類学入門	兼担	教授	今村薫 (57) <平成27年4月> 文化人類学入門
兼担	教授	伊沢俊泰 (55) <平成27年4月> 現代社会と経済 企業と社会	兼担	教授	伊沢俊泰 (55) <平成27年4月> 企業と社会	兼担	教授	伊沢俊泰 (56) <平成27年4月> 企業と社会	3	兼担	教授	伊沢俊泰 (57) <平成27年4月> 企業と社会	兼担	教授	伊沢俊泰 (58) <平成27年4月> 企業と社会
兼担	教授	宝島格 (48) <平成27年4月> 数学 数理科学 基礎統計学	兼担	教授	宝島格 (48) <平成27年4月> 数学 数理科学 基礎統計学	兼担	教授	宝島格 (49) <平成27年4月> 数学 数理科学 基礎統計学	1	兼担	教授	宝島格 (50) <平成27年4月>	兼担	教授	宝島格 (51) <平成27年4月> 数学 数理科学 基礎統計学
兼担	教授	秋元浩一 (68) <平成27年4月> 実用統計学	兼担	教授	秋元浩一 (68) <平成27年4月> 実用統計学	兼担	教授	秋元浩一 (69) <平成27年4月> 実用統計学							
兼担	教授	曾我良成 (59) 《平成27年4月》 日本史 日本史概説 日本文化論	兼担	教授	管我良成 (59) <平成27年4月> 日本史 日本史概説 日本文化論	兼担	教授	管我良成 (60) <平成27年4月> 日本史 日本史概説 日本文化論	3	兼担	教授	曾我良成 (61) <平成27年4月> 日本史 日本史概説 日本文化論	兼担	教授	曽我良成 (62) <平成27年4月>
兼担	教授	荻原隆 (65) <平成27年4月> 日本思想史	兼担	教授	荻原隆 (65) <平成27年4月> 日本思想史	兼担	教授	荻原隆 (66) <平成27年4月> 日本思想史	3	兼担	教授	荻原隆 (67) <平成27年4月> 日本思想史	兼担	教授	荻原隆 (68) <平成27年4月> 日本思想史

【認	可時	又は届出時】	【平	成 2	7 年度】	【平	成2	8年度】	【平	成2	9 年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ か別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	教授	養名時(60) ≪平成27年4月> 中国文化入門 考古学入門 実践中国語1 実践中国語2 国際文化論※	兼担	教授	養名時(60) 《平成27年4月》 中国文化入門 考古学入門 実践中国語1 実践中国語2 国際文化論※	兼担	教授	黄名時(61) 《平成27年4月》 中国文化入門 考古学入門 実践中国語1 実践中国語2 国際文化論※	兼担	教授	黄名時(62) 《平成27年4月》 中国文化入門 考古学入門 実践中国語1 実践中国語2	兼担	教授	黄名時(63) 《平成27年4月》 中国文化入門 考古学入門 実践中国語1 実践中国語2 国際文化論※
兼担	教授	菅野光公 (69) <平成27年4月> 英米文化入門	兼担	教授	菅野光公 (69) <平成27年4月> 英米文化入門	兼任	講師	管野光公 (70) <平成27年4月> 英米文化入門	兼任	講師	管野光公 (71) 〈平成27年4月〉 英米文化入門	兼任	講師	菅野光公 (72) 〈平成27年4月〉 英米文化入門
兼担	教授	井澤知旦 (62) <平成27年4月> 減災福祉まちづくり学 減災福祉まちづくり演習	兼担	教授	井澤知旦 (62) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学	兼担	教授	井澤知旦 (63) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学	兼担	教授	井澤知旦 (64) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学	兼担	教授	井澤知旦 (65) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学
兼担	教授	上級まちづくり演習 近藤東 (52) 《平成27年4月》 入門中国語1 入門中国語2 時事中国語1 時事中国語2 応用中国語2 に用中国語2 日常中国語1 日常中国語2	兼担	教授	上級まちづくり演習 近藤泉 (52) 《平成27年4月》 入門中国語1 入門中国語2 時事中国語1 時事中国語1 応用中国語2 応用中国語2 日常中国語1 日常中国語1	兼担	教授	近藤泉(53) 《平成27年4月》 入門中国語1 入門中国語2 時事中国語1 時事中国語2 成用中国語1 成用中国語2 成用中国語1 成市用中国語2	兼担	教授	近藤泉(54) 《平成27年4月》 入門中国語1 入門中国語2 時事中国語1 時事中国語2 応用中国語1 に応用中国語2 に応用中国語1	兼担	教授	近藤泉 (55) 《平成27年4月》 入門中国語1 入門中国語2 応用中国語1 応用中国語1 日常中国語1 日常中国語2
兼担	教授	程鵬 (52) <平成27年4月> 情報処理基礎 情報概論	兼担	教授	程鵬 (52) <平成27年4月> 情報処理基礎 情報概論	兼担	教授	程鵬 (53) <平成27年4月> 情報処理基礎 情報概論	兼担	教授	程鵬 (54) <平成27年4月> 情報処理基礎 情報概論	兼担	教授	程鵬 (55) <平成27年4月> 情報処理基礎 情報概論
兼担	教授	土屋勝彦 (高3) 《平成27年4月》 応用ドイツ語1 応用ドイツ語2 国際文化論※ グローバル社会文化論※ 比較文化・社会論1 ヨーロッパ文化総論	兼担	教授	土屋勝彦 (高3) <平成27年4月> 応用ドイツ語1 応用ドイツ語2 国際文化論※ グローバル社会文化論※ 比較文化・社会論1 ヨーロッパ文化総論 入門ドイツ語1	兼担	教授	土屋勝彦 (64) 〈平成27年4月〉 応用ドイツ語1 応用ドイツ語2 国際文化論※ グローバル社会文化論※ 比較文化・社会論1 ヨーロッパ文化総論 人門ドイツ語1	兼担	教授	土屋勝彦 (高5) 〈平成27年4月〉 応用ドイツ語1 応用ドイツ語2 国際文化論※ グローバル社会文化論※ 比較文化・社会論1 ヨーロッパ文化総論 人門ドイツ語1	兼担	教授	土屋勝彦 (高6) 〈平成27年4月〉 応用ドイツ語1 応用ドイツ語2 国際文化論※ グローバル社会文化論※ 比較文化・社会論1 ヨーロッパ文化総論 入門ドイツ語1
兼担	教授	樋口勇夫 (52) 〈平成27年4月〉 時事中国語1 時事中国語2 応用中国語1 応用中国語2 コミュニケーション中国語1 コミュニケーション中国語2	兼担	教授	様口勇夫 (52) (52) (7年4月) 時事中国語1 時事中国語2 応用中国語1 応用中国語2 コミュニケーション中国語1 コミュニケーション中国語2 基礎中国語1 基礎中国語2	兼担	教授	様口勇夫 (53) (7年4月> 時事中国語1 時事中国語2 応用中国語2 応用中国語2 コミュニケーション中国語1 コミュニケーション中国語2 基礎中国語1 基礎中国語2	兼担	教授	機口勇夫 (54) (54) (74) (54) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7	兼担	教授	様ロ勇夫 (55) <平成27年4月> 応用中国語1 応用中国語2 コミュニケーション中国語2 基礎中国語1 基礎中国語2
兼担	教授	原田寿美子 (61) (61) (81) 時事中国語1 時事中国語2 応用中国語2 応用中国語2 ビジュアル中国語 中国語検定読解入門コンピュータ技法1 コンピュータ技法2	兼担	教授	原田寿美子 (61) (70) (81) (81) (81) (81) (81) (81) (81) (81	兼担	教授	原田寿美子 (62) (70,27年4月>) 時事中国語1 時事中国語2 応用中国語2 応用中国語2 ビジュアル中国語 中国語検定誘解入門コンピュータ技法1 コンピュータ技法2 基礎中国語1 基礎中国語2 産毛敏夫	兼担	教授	原田寿美子 (63) 《平成27年4月> 時事中国語1 時事中国語2 応用中国語2 応用中国語2 ビジュアル中国語 中国語検定誘解入門 コンピュータ技法1 コンピュータ技法2 基礎中国語1 基礎中国語2 産主転失	兼担	教授	原田寿美子 (64) (7成27年4月> 時事中国語1 時事中国語2 ビジュアル中国語 中国語検定読解入門 コンピュータ技法1 コンピュータ技法2 基礎中国語1 基礎中国語2 鹿毛敏夫
兼担	教授	(51) <平成27年4月> 日本史概説 RayThomas	兼担	教授	(51) 〈平成27年4月〉 日本史概説 RayThomas	兼担	教授	(52) <平成27年4月> 日本史概説 RayThomas	兼担	教授	(53) <平成27年4月> 日本史概説 RayThomas	兼担	教授	(54) <平成27年4月> 日本史概説 RayThomas
兼担	教授	Donahue (66) 異文化コミュニケーション論	兼担	教授	Donahue (66) 異文化コミュニケーション論	兼担	教授	Donahue (67) 異文化コミュニケーション論	兼担	教授	Donahue (68) 異文化コミュニケーション論	兼担	教授	Donahue (69) 異文化コミュニケーション論

【認	可時	又は届出時】	【平	成 2	7年度】	[]	成 2	8年度】	[3	平成 2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 かり]・ 職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
兼担	教授	十名直喜 (68) 〈平成29年4月〉 企業文化論	兼担	教授	十名直喜 (68) 〈平成29年4月〉 企業文化論	兼担	教授	十名直喜 (68) <平成29年4月> 企業文化論	兼挂	旦 教授	十名直喜 (68) <平成29年4月> 企業文化論	兼担	教授	十名直喜 (69) 〈平成29年4月〉 企業文化論
兼担	教授	PaulDveraux McGrath (69) 英米文学概論1 英米文学講義1 英米文学講義2	兼担	教授	PaulDveraux McGrath (69) 英米文学概論1 英米文学講義1 英米文学講義2	兼担	教授	PaulDveraux McGrath (69) 英米文学概論1 英米文学講義1 英米文学講義2						
									兼扫	数授	英米文学講義1 英米文学講義2	兼担	教授	西村美保 (51) 〈平成29年4月〉 英米文学概論1 英米文学講義1 英米文学講義2
兼担	教授	米山雅浩 (53) <平成28年4月> 英米文学概論2 大宮有博	兼担	教授	米山雅浩 (53) 《平成28年4月》 英米文学概論2	兼担	教授	米山雅浩 (53) 《平成28年4月》 英米文学概論2	兼挂	旦 教授	米山雅浩 (54) <平成28年4月> 英米文学概論2	兼担	教授	米山雅浩 (53) <平成28年4月> 英米文学概論2
兼担	准教授	大宮有傳 (45) <平成27年4月> ボランティア演習 死生学※ 人権と社会 生命倫理※ 道徳教育論	兼担	准教授	大宮有博 (45) 《平成27年4月> ボランティア演習 道徳教育論 ポランティア学 聖書と人間									
兼担	准教授	金愛慶 (46) <平成27年4月> 臨床心理学 韓国文化社会論	兼担	准教授	金愛慶 (46) <平成27年4月> 臨床心理学 韓国文化社会論	兼担	教授	金愛慶 (47) <平成27年4月> 臨床心理学 韓国文化社会論	兼挂	旦 教授	金愛慶 (48) <平成27年4月> 臨床心理学 韓国文化社会論	兼担	教授	金愛慶 (49) <平成27年4月> 臨床心理学 韓国文化社会論
兼担	准教授	飯島滋明 (45) <平成27年4月> 平和学入門 平和学	兼担	准教授	飯島滋明 (45) <平成27年4月> 平和学入門 平和学	兼担	教授	飯島滋明 (46) 《平成27年4月》 平和学入門	兼扛	旦 教授	飯島滋明 (47) <平成27年4月> 平和学入門	兼担	教授	飯島滋明 (48) <平成27年4月> 平和学入門
兼担	准教授		兼担	准教授	新木啓司 (56) 〈平成27年4月〉 入門フランス語1 入門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語2 応用フランス語1 応用フランス語1 応用フランス語2 比較文化・社会論2	兼担	准教授	第木啓司 (57) (7年4月> 入門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語2 基礎フランス語2 応用フランス語1 応用フランス語2 比較文化・社会論2 時事フランス語1	兼:	旦 准教技	鈴木啓司 (58) <平成27年4月> 入門フランス語1 入門フランス語1 基礎フランス語2 基礎フランス語2 を応用フランス語2 比較文化・社会論2 時事フランス語1 時事フランス語2 実践フランス語1 実践フランス語1 実践フランス語1	兼担	准教授	第木啓司 (59) (7年4月>) 入門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語2 基礎フランス語2 応用フランス語2 比較文化・社会論2 時事フランス語1 時事フランス語2 実践フランス語1 実践フランス語2
兼担	准教授	新多了 (40) <平成28年4月> 留学英語中級	兼担	准教授	留学英語中級	兼担	准教授	留学英語中級	兼扫	旦 准教技	留学英語中級	兼担	教授	新多了 (40) <平成28年4月> 留学英語中級
兼担	准教授	山本淑雄 (56) <平成28年4月> 時事ドイツ語1 時事ドイツ語2	兼担	准教授	山本淑雄 (56) 〈平成28年4月〉 時事ドイツ語1 時事ドイツ語2 基礎ドイツ語1 基礎ドイツ語2	兼担	准教授	時事ドイツ語2 基礎ドイツ語 1 基礎ドイツ語2	兼扛	旦准教技	時事ドイツ語2 基礎ドイツ語 1 基礎ドイツ語 2	兼担	准教授	山本淑雄 (58) <平成28年4月> 時事ドイツ語1 時事ドイツ語2 基礎ドイツ語1 基礎ドイツ語2
兼担	教授	河原林直人 (45) <平成28年4月> アジア経済論	兼担	教授	河原林直人 (45) <平成28年4月> アジア経済論	兼担	教授	河原林直人 (45) (平成28年4月> アジア経済論	兼扛	担 教授	アジア経済論	兼担	教授	河原林直人 (47) <平成28年4月> アジア経済論
兼担	講師	黒柳志仁 (37) 《平成27年4月> キリスト教概説 キリスト教学 キリスト教文化論1 キリスト教文化論2 比較宗教論 宗教と平和	兼担	講師	黒柳志仁 (37) 《平成27年4月》 キリスト教概説 キリスト教学 キリスト教文化論1 キリスト教文化論2 比較宗教論 宗教と平和	兼担	講師	黒柳志仁 (38) <平成27年4月> キリスト教概説 キリスト教文化論1 キリスト教文化論2 比較宗教論 宗教と平和	兼扎	旦 講師	黒柳志仁 (39) <平成27年4月> キリスト教概説 キリスト教学 キリスト教文化論1 キリスト教文化論2 比較宗教論 宗教と平和	兼担	准教授	黒柳志仁 (40) 《平成27年4月》 キリスト教概説 キリスト教学 キリスト教文化論1 キリスト教文化論2 比較宗教論 宗教と平和

【認	可時)	又は届出時】	【平	成 2	7 年度】	【平	成2	8年度】	【平	成2	9 年度】	【平	成3(0年度】
専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼担	講師	安藤りか (50) <甲成27年4月> キャリアデザイン1a キャリアデザイン1b キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b	兼担	講師	安藤りか (50) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b	兼担	准教授	安藤りか (51) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b	兼担	准教授	安藤りか (52) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b	兼担	准教授	安藤りか (53) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b キャリアデザイン3a キャリアデザイン3b
兼担	講師	江利川良枝 (53) <平成28年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼担	講師	江利川良枝 (53) <平成28年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼担	講師	江利川良枝 (53) <平成28年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼担	講師	江利川良枝 (54) <平成28年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼担	講師	江利川良枝 (55) <平成28年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b
兼担	講師	玉川貴子 (44) <平成27年4月> 死生学※	兼担	講師	玉川貴子 (44) <平成27年4月> ポランティア演習	兼担	准教授	玉川貴子 (45) <平成27年4月> ポランティア演習	兼担	准教授	玉川貴子 (46) <平成27年4月> ポランティア演習			
兼担	講師	宮坂清 (43) 《平成27年4月》 社会学入門 宗教社会学 文化人類学入門 文化人類学 斉藤久美子	兼担	講師	宮坂清 (43) 《平成27年4月》 社会学入門 宗教社会学 文化人類学入門 文化人類学 斉藤久美子	兼担	講師	宮坂清 (44) 《平成27年4月》 社会学入門 宗教社会学 文化人類学入門 文化人類学 斉藤久美子	兼担	准教授	宮坂清 (45) 〈平成27年4月〉 社会学入門 宗教社会学 文化人類学入門 文化人類学 斉藤久美子	兼担	准教授	宮坂清 (46) 〈平成27年4月〉 社会学入門 宗教社会学 文化人類学入門 文化人類学 斉藤久美子
兼担	講師	(36) <平成27年4月> 生物学	兼担	講師	(36) <平成27年4月> 生物学	兼担	講師	(37) <平成27年4月> 生物学	兼担	准教授	(38) <平成27年4月> 生物学	兼担	准教授	(39) <平成27年4月> 生物学
兼担	講師	小林記之 (38) <平成27年4月> 地球科学概論 地球物理学概論 物理学 地球環境学	兼担	講師	小林記之 (38) 《平成27年4月》 地球科学概論 地球物理学概論 物理学 地球環境学	兼担	准教授	小林記之 (39) <平成27年4月> 地球科学概論 地球物理学概論 物理学 地球環境学	兼担	准教授	小林記之 (40) <平成27年4月> 地球科学概論 地球物理学概論 物理学 地球環境学			
兼担	講師	吉田達矢 (40) <平成27年4月> 世界の近現代史 世界史 イスラム文化圏論	兼担	講師	吉田達矢 (40) <平成27年4月> 世界の近現代史 世界史 イスラム文化圏論 国際社会問題	兼担	講師	吉田達矢 (41) <平成27年4月> 世界の近現代史 世界史 イスラム文化圏論	兼担	講師	吉田達矢 (42) <平成27年4月> 世界の近現代史 世界史 イスラム文化圏論	兼担	講師	吉田達矢 (43) <平成27年4月> 世界の近現代史 世界史 イスラム文化圏論
兼担	講師	伊藤幹(31) 《平成27年4月> 社会学入門 宗教社会学 文化人類学入門 宗教社会学 文化人類学入門 宗教社会学 文化人類学入門 宗教社会学 文化人類学入門 宗教社会学 文化人類学入門	兼担	講師	伊藤幹 (31) <平成27年4月> 健康の科学 スポーツの科学 スポーツ初級A スポーツも級B スポーツ中級A スポーツ上級A スポーツ上級A	兼担	講師	伊藤幹 (32) <平成27年4月> 健康の科学 スポーツの科学 スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B スポーツ上級A スポーツ上級A	兼担	講師	伊藤幹 (33) <平成27年4月> 健康の科学 スポーツの科学 スポーツ初級A スポーツヤ級A スポーツ中級A スポーツ上級A スポーツ上級A	兼担	准教授	伊藤幹 (34) <平成27年4月> 健康の科学 スポーツの科学 スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B スポーツ上級A スポーツ上級A
兼担	講師	田中智麻 (41) 《平成27年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習	兼担	講師	田中智麻 (41) 《平成27年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習	兼担	講師	田中智麻 (42) <平成27年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習 インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	講師	田中智麻 (43) <平成27年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習 インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	講師	田中智麻 (44) 《平成27年4月> 歴史観光まちづくり学 歴史観光まちづくり演習 上級まちづくり演習 インターンシップ1 インターンシップ2
兼担	講師	玉田沙織 (34) <平成27年4月> 日本語表現上級			384 7			35847			384 7			35K 40 7
		川越めぐみ	兼担	講師	演野寛子 (34) <平成27年4月> 日本語表現上級 川越めぐみ	兼担	講師	演野寛子 (35) <平成27年4月> 日本語表現上級 川越めぐみ	兼担	講師	演野寛子 (36) <平成27年4月> 日本語表現上級 川崎(川越)めぐみ	兼担	講師	演野寛子 (37) <平成27年4月> 日本語表現上級 川崎(川越)めぐみ
兼担	講師	(35) <平成27年4月> 日本語表現上級	兼担	講師	(35) <平成27年4月> 日本語表現上級	兼担	講師	(36) <平成27年4月>	兼担	講師	(37) 〈平成27年4月〉 日本語表現上級	兼担	准教授	(38) <平成27年4月> 日本語表現上級
兼担	講師	市川新剛 (38) <平成28年4月> 留学英語上級	兼担	講師	市川新剛 (38) <平成28年4月> 留学英語上級	兼担	准教授	市川新剛 (39) <平成28年4月> 留学英語上級	兼担	准教授	市川新剛 (40) <平成28年4月> 留学英語上級	兼担	准教授	市川新剛 (41) <平成28年4月> 留学英語上級
兼担	講師	野尻洋平 (36) <平成28年4月> メディア文化論	兼担	講師	野尻洋平 (36) <平成27年4月> メディア文化論 社会学入門	兼担	講師	野尻洋平 (36) <平成27年4月> メディア文化論 社会学入門	兼担	講師	野尻洋平 (37) <平成27年4月> メディア文化論 社会学入門	兼担	准教授	野尻洋平 (38) <平成27年4月> メディア文化論 社会学入門

【認	可時.	又は届出時】	【平	成 2	7 年度】	【平	成 2	8年度】	【平	成2	9 年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	北垣創 (46) <平成27年4月> キリスト教と文学 キリスト教史	兼任	講師	北垣創 (46) <平成27年4月> キリスト教と文学 キリスト教史	兼任	講師	北垣創 (47) <平成27年4月> キリスト教と文学 キリスト教史	兼任	講師	北垣創 (48) <平成27年4月> キリスト教と文学 キリスト教史	兼任	講師	北垣削 (49) <平成27年4月> キリスト教と文学 キリスト教史
兼任	講師	志村真 (57) 〈平成27年4月〉 キリスト教と文化 宗教と人間 聖書と人間	兼任	講師	志村真 (57) <u>〈平成27年4月〉</u> キリスト教と文化									
兼任	講師	比較宗教学 石田聖実 (61) <平成28年4月> キリスト教倫理 キリスト教人間学	兼任	講師	石田聖実 (61) <u>〈平成28年4月〉</u> キリスト教倫理 キリスト教人間学	兼任	講師	石田聖実 (61) <u><平成28年4月></u> キリスト教倫理 キリスト教人間学	兼任	講師	石田聖実 (62) <u>〈平成28年4月〉</u> キリスト教倫理	兼任	講師	石田聖実 (63) <平成28年4月> キリスト教人間学 聖書と人間
兼任	講師	石井邦彦 (58) <平成27年4月> キャリアデザイン1a	兼任	講師	石井邦彦 (58) <平成27年4月> キャリアデザイン1a	兼任	講師	石井邦彦 (59) <平成27年4月> キャリアデザイン1a	兼任	講師	石井邦彦 (60) <平成27年4月> キャリアデザイン1a	兼任	講師	石井邦彦 (61) <平成27年4月> キャリアデザイン1a
兼任	講師	丹山美香 (51) <平成27年4月> キャリアデザイン1b キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼任	講師	丹山美香 (51) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼任	講師	丹山美香 (52) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼任	講師	丹山美香 (53) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b	兼任	講師	丹山美香 (54) <平成27年4月> キャリアデザイン2a キャリアデザイン2b
兼任	講師	加藤智宏 (53) <平成27年4月> 心理学概論	兼任	講師	加藤智宏 (53) <平成27年4月> 心理学概論	兼任	講師	がデザリーフ26 加藤智宏 (54) <平成27年4月> 心理学概論	兼任	講師	がデリイン28 加藤智宏 (55) <平成27年4月> 心理学概論	兼任	講師	加藤智宏 (56) <平成27年4月> 心理学概論
兼任	講師	亀井美穂 (31)〈平成27年4月〉死生学※生命倫理※	兼任	講師	亀井美穂 (31) <平成27年4月> 生命倫理									
兼任	講師	玉木満 (45) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼任	講師	玉木満 (45) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼任	講師	玉木満 (46) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼任	講師	玉木満 (47) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼任	講師	玉木満 (48) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律
兼任	講師	中原聖乃 (49) <平成27年4月> 国際社会問題	兼任	講師	中原聖乃 (49) <平成27年4月> 国際社会問題	兼任	講師	中原聖乃 (50) <平成27年4月> 国際社会問題 平和学	兼任	講師	中原聖乃 (51) <平成27年4月> 国際社会問題 平和学	兼任	講師	中原聖乃 (52) <平成27年4月> 国際社会問題 平和学
兼任	講師	長昌史 (42) <平成27年4月> 化学	兼任	講師	長昌史 (43) <平成27年4月> 化学	兼任	講師	長昌史 (44) <平成27年4月> 化学	兼任	講師	長昌史 (45) <平成27年4月> 化学	兼任	講師	長昌史 (46) 〈平成27年4月〉 化学
兼任	講師	八木三生 (66) <平成27年4月> 陶芸論 陶芸演習	兼任	講師	八木三生 (66) <平成27年4月> 陶芸論 陶芸演習	兼任	講師	八木三生 (67) <平成27年4月> 陶芸論 陶芸演習	兼任	講師	八木三生 (68) 〈平成27年4月〉 陶芸論 陶芸演習	兼任	講師	八木三生 (69) <平成27年4月> 陶芸論 陶芸演習
兼任	講師	稲垣隆司 (70) <平成27年4月> 環境科学	兼任	講師	稲垣隆司 (70) <平成27年4月> 環境科学			杉山範子						
		米川直樹			米川直樹	兼任	講師	(46) 〈平成28年4月〉 環境科学 米川直樹			米川直樹			米川直樹
兼任	講師	(66) <u><平成27年4月></u> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級B	兼任	講師	(66) <u><平成27年4月></u> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級B	兼任	講師	(67) <u><平成27年4月></u> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B	兼任	講師	(「68」 〈平成27年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B	兼任	講師	(169) <u>〈平成27年4月〉</u> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B
兼任	講師	市野聖治 (69) <平成28年4月> スポーツ中級A スポーツ中級B	兼任	講師	市野聖治 (69) <平成28年4月> スポーツ中級A スポーツ中級B	兼任	講師	市野聖治 (70) <平成28年4月> スポーツ中級A スポーツ中級B						
兼任	講師	河村英子 (28) <平成27年4月> 日本語表現	兼任	講師	河村英子 (28) <平成27年4月> 日本語表現			岡山高博			岡山高博			岡山高博
						兼任	講師	(37) <平成28年4月> 日本語表現	兼任	講師	(38) <平成28年4月> 日本語表現	兼任	講師	(39) 《平成28年4月》 日本語表現

【認	可時:	又は届出時】	【平	成 2	7 年度】	【平	成 2	8年度】	【平	成 2	9 年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
兼任	講師	永井圭司 (33) 〈平成27年4月〉 日本語表現上級	兼任	講師	永井圭司 (33) 〈平成27年4月〉 日本語表現上級	兼任	講師	永井圭司 (34) <平成27年4月> 日本語表現上級	兼任	講師	永井圭司 (35) 〈平成27年4月〉 日本語表現上級	兼任	講師	永井圭司 (36) 〈平成27年4月〉 日本語表現上級
兼任	講師	野々山富士江 (57) <平成27年4月> 基礎英語1 基礎英語2												
			兼任	講師	石川香代子 (49) 《平成27年4月》 基礎英語1 基礎英語2	兼任	講師	石川香代子 (50) 〈平成27年4月〉	兼任	講師	石川香代子 (51) 《平成2744月> 基礎英語1 基礎英語2 TOEIO英語基礎1 TOEIO英語基礎2 英語演習5 英語演習6	兼任	謝節	石川香代子 (52) 《平成27年4月》 英語演習5 英語演習6
兼任	講師	N. ルツ (55) <平成27年4月> 英会話1 英会話2												
兼任	講師	M.A.ダアノイ (50) <平成27年4月> 英会話1 英会話2												
兼任	講師	G. M. マクレラン (51) <平成27年4月> 英会話1 英会話2												
兼任	講師	保坂和宣 (64) 《平成27年4月> 入門ドイツ語1 入門ドイツ語2 基礎ドイツ語1 基礎ドイツ語2 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2	兼任	講師	保坂和宣 (64) <平成27年4月> 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2	兼任	講師	保坂和宣 (65) <平成27年4月> 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2	兼任	講師	保坂和宣 (66) <平成27年4月> 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2	兼任	講師	保坂和宣 (67) 〈平成27年4月〉 実践ドイツ語1 実践ドイツ語2
兼任	講師	下村武 (39) 〈平成27年4月〉 入門フランス語1 入門フランス語2 基礎フランス語1 基礎フランス語2 時事フランス語1 時事フランス語2	兼任	講師	下村武 (39) <平成27年4月> 時事フランス語1 時事フランス語2									
兼任	講師		兼任	講師	鈴木球子 (35) <平成27年4月> 実践フランス語1 実践フランス語2	兼任	講師	鈴木球子 (36) <平成27年4月> 実践フランス語1 実践フランス語2						
兼任	講師	重松由美(45) 《平成27年4月> 入門スペイン語1 入門スペイン語1 基礎スペイン語2 時事スペイン語2 時事スペイン語2 時事スペイン語2 時事スペイン語2 成用スペイン語2 実践スペイン語2 実践スペイン語3	兼任	講師	重松由美 (45) 〈平成27年4月〉 時事スペイン語1 時事スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2			重松由美 (46) <平成27年4月> 実践スペイン語1 実践スペイン語2						

【認	可時.	又は届出時】	【平	成 2	7年度】	【平	成2	8年度】	【平	成2	9 年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名 寺澤宏美 (57) <平成27年4月>			担当授業科目名 寺澤宏美 (57) <平成27年4月>			担当授業科目名 寺澤宏美 (58) <平成27年4月>			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	入門スペイン語1 入門スペイン語2 基礎スペイン語2 時事まスペイン語1 時事スペイン語5 応用スペイン語6 応用スペイン語6 実践スペイン語1 実践スペイン語2	兼任	講師	時事スペイン語1 時事スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2	兼任	講師	実践スペイン語1 実践スペイン語2						
兼任	講師	史念 (45) <u><平成27年4月></u> 入門中国語1 入門中国語2	兼任	講師	史念 (45) <平成27年4月>	兼任	講師	史念 (46) <平成27年4月>	兼任	講師	史念 (47) <平成27年4月> 開発経済学	兼任	講師	史念 (48) <平成27年4月> 開発経済学
兼任	講師	王麗英 (51) 〈平成27年4月〉 基礎中国語1 基礎中国語2						10000001						W13044201 3
兼任	講師	陳泰銀 (52) (平成27年4月> 基礎中国語1 基礎中国語2	兼任	講師	陳泰銀 (52) <平成27年4月>	兼任	講師	陳泰銀 (53) <平成27年4月>	兼任	講師	陳泰銀 (54) <平成27年4月>	兼任	講師	陳泰銀 (55) <平成27年4月> 入門中国語1 入門中国語2
兼任	講師	金檉 (63) <平成27年4月> 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語1	兼任	講師	金檉 (63) <平成27年4月> 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語2	兼任	講師	金檉 (64) < 平成27年4月> 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語2	兼任	講師	金檉 (65) <平成27年4月> 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語2	兼任	講師	金権 (66) 《平成27年4月》 入門韓国語1 入門韓国語2 基礎韓国語1 基礎韓国語1
兼任	講師	今村彩子 (35) 〈平成27年4月〉 手話入門	兼任	講師	今村彩子 (35) 〈平成27年4月〉 手話入門	兼任	講師	今村彩子 (36) 〈平成27年4月〉 手話入門	兼任	講師	今村彩子 (37) <平成27年4月> 手話入門	兼任	講師	今村彩子 (38) 〈平成27年4月〉 手話入門 手話基礎
兼任	講師	大塚文雄 (65) 〈平成28年4月〉 特別活動論	兼任	講師	犬塚文雄 (65) <平成28年4月> 特別活動論	兼担	教授	犬塚文雄 (65) <平成28年4月> 特別活動論	兼担	教授	犬塚文雄 (66) <平成28年4月> 特別活動論	兼担	教授	大塚文雄 (67) <平成28年4月> 特別活動論
兼任	講師	永田国豊 (65) <平成28年4月> 生徒・進路指導論	兼任	講師	永田国豊 (65) <平成28年4月> 生徒・進路指導論	兼任	講師	永田国豊 (65) 〈平成28年4月〉 生徒·進路指導論	兼任	講師	永田国豊 (66) 〈平成28年4月〉 生徒・進路指導論	兼任	講師	永田国豊 (67) 〈平成28年4月〉 生徒·進路指導論
兼任	講師	吉野勇夫 (72) <平成28年4月> 国際文化理解英語1 国際文化理解英語2 ビジネス英語1 ビジネス英語2 アメリカ社会文化論 アメリカ政治経済論	兼任	講師	吉野勇夫 (71) 《平成27年4月》 国際文化理解英語1 国際文化理解英語2 ビジネス英語1 ビジネス英語2 アメリカ社会文化論 アメリカ政治経済論 英会話1 英会話2	兼任	講師	吉野勇夫 (72) (72) (72) (72) (72) (72) (72) (72)	兼任	講師	吉野勇夫 (73) 《平成27年4月》 国際文化理解英語1 国際文化理解英語2 ビジネス英語1 ビジネス英語2 アメリカ社会文化論 アメリカ政治経済論 美会話1 美会監2 英語演習1 英語演習2	兼任	講師	吉野勇夫 (74) <平成27年4月> 国際文化理解英語1 国際文化理解英語2 アメリカ社会文化論 アメリカ政治経済論 英語演習1 英語演習1
兼任	講師	山之内健太 (33) <平成27年4月> TOEIO英語入門 TOEIO英語基礎1 TOEIO英語基礎2 TOEIO英語基礎2 TOEIO英語実践1 TOEIC英語実践2	兼任	講師	山之内健太 (33) <平成27年4月> TOEIC英語基礎1 TOEIC英語基礎2 TOEIC英語実践1 TOEIC英語実践2	兼任	講師	英語演習6 山之内健太 (34) 〈平成27年4月〉 TOEIC英語入門 TOEIC英語実践1 TOEIC英語実践2 英語演習3 英語演習4	兼任	講師	山之内健太 (35) <平成27年4月> TOEIC英語入門 TOEIC英語実践1 TOEIC英語実践2 英語演習3 英語演習4 英語演習5 英語演習6	兼任	講師	山之内健太 (36) <平成27年4月> TOEIC英語基礎1 TOEIC英語基礎2 TOEIC英語実践1 TOEIC英語実践2 英語演習3 英語演習4 英語演習5 英語演習5 英語演習6

【認	可時.	又は届出時】	【平	成 2	7 年度】	【平	成2	8年度】	【平	成2	9 年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月>
兼任	講師	担当授業科目名 イラリオ ロサリオ (52) <平成28年4月> 時事スペイン語1 時事スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語2	兼任	講師	担当授業科目名 イラリオ ロサリオ (52) <平成28年4月> 時事スペイン語1 時事スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語2	兼任	講師	担当授業科目名 イラリオ ロサリオ (52) <平成28年4月>			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	実践スペイン語1 実践スペイン語2 高橋晃子 (44) <平成28年4月> 国際文化支援論 国際機構論	兼任	講師	実践スペイン語1 実践スペイン語2 高橋晃子 (44) <平成28年4月> 国際文化支援論 国際機構論	兼任	講師	実践スペイン語1 実践スペイン語2 高橋翌子 (44) <平成28年4月> 国際文化支援論	兼任	講師	高橋晃子 (45) <平成28年4月> 国際文化支援論	兼任	講師	高橋晃子 (46) <平成28年4月> 国際文化支援論
兼任	講師	林上 (65) <平成27年4月> 国際地理論	兼任	講師	林上 (65) <平成27年4月> 国際地理論	兼任	講師	林上 (66) 〈平成27年4月〉 国際地理論	兼任	講師	林上 (67) <平成27年4月> 国際地理論	兼任	講師	林上 (68) <平成27年4月> 国際地理論
兼任	講師	森正己 (65) <平成28年4月> 観光文化論	兼任	講師	森正己 (65) <平成28年4月> 観光文化論			.1.±±=			.i.+**			.i.+**
						兼任	准教授	山本真嗣 (48) 〈平成28年4月〉 観光文化論	兼任	教授	山本真嗣 (49) 《平成28年4月》 観光文化論	兼任	教授	山本真嗣 (50) 〈平成28年4月〉 観光文化論
兼任	講師	島津侑希 (30) <平成28年4月> 国際福祉論	兼任	講師	島津侑希 (30) <平成28年4月> 国際福祉論			祖日位フ			f8 0 th 7			相口体了
兼任	講師	望月節子 (53) <u>〈平成28年4月〉</u> 英文学史 米文学史	兼任	講師	望月節子 (53) 《平成28年4月》 英文学史 米文学史 美会話 1 英会話 2	兼任	講師	望月節子 (53) <u>〈平成28年4月〉</u> 英文学史 米文学史	兼任	講師	望月節子 (54) 《平成28年4月》 英文学史 米文学史	兼任	講師	望月節子 (55) <u>〈平成28年4月〉</u> 英文学史 米文学史
			兼担	教授	岡澤憲一郎 (69) 《平成27年4月》 社会学入門 宗教社会学									
			兼担	教授	早川洋行 (54) 〈平成27年4月〉 社会学入門	兼担	教授	早川洋行 (55) 〈平成27年4月〉 社会学入門	兼担	教授	早川洋行 (56) 〈平成27年4月〉 社会学入門	兼担	教授	早川洋行 (57) 〈平成27年4月〉 社会学入門
			兼担	教授	津田誠 (64) 〈平成27年4月〉 スポーツ初級A スポーツ初級B	兼担	教授	津田誠 (65) <平成27年4月>	兼担	教授	津田蟹 (66) 〈平成27年4月〉 スポーツ初級A スポーツ中級B スポーツ中級B	兼担	教授	津田號 (67) 〈平成27年4月〉 スポーツ初級A スポーツ中級B スポーツ中級A スポーツ中級B
			兼担	准教授	中島誠 (34) <平成27年4月> 心理学概論	兼担	准教授	中島誠 (35) <平成27年4月> 心理学概論						
			兼担	准教授	模/海幸広 (42) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼担	准教授	模澤幸広 (43) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼担	准教授	模澤幸広 (44) <平成27年4月> 日本国憲法 現代社会と法律	兼担	准教授	模澤幸広 (45) <平成27年4月> 日本国憲法
			兼担	准教授	黒田知宏 (38) <平成27年4月> 現代社会と経済	兼担	准教授	黒田知宏 (39) <平成27年4月> 現代社会と経済	兼担	准教授	黒田知宏 (40) <平成27年4月> 現代社会と経済	兼担	准教授	黒田知宏 (41) <平成27年4月> 現代社会と経済
			兼担	准教授	村上寿来 (44) <平成27年4月> 現代社会と経済 企業と社会	兼担	准教授	村上寿来 (45) <平成27年4月> 現代社会と経済 企業と社会	兼担	准教授	村上寿来 (46) <平成27年4月> 現代社会と経済	兼担	准教授	村上寿来 (47) <平成27年4月> 現代社会と経済
			兼担	准教授	濱濱久 (38) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学	兼担	准教授	濱満久 (39) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学	兼担	准教授	渡満久 (40) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学	兼担	教授	渡満久 (41) <平成27年4月> 地域商業まちづくり学
			兼担	准教授	松本浩司 (34) <平成27年4月> 現代社会と教育	兼担	准教授	松本浩司 (35) <平成27年4月> 現代社会と教育	兼担	准教授	松本浩司 (36) <平成27年4月> 現代社会と教育	兼担	准教授	松本浩司 (37) <平成27年4月> 現代社会と教育
			兼担	講師	山下匡将 (32) <平成27年4月> ポランティア演習	兼担	講師	山下匡将 (33) <平成27年4月> ポランティア演習	兼担	講師	山下匡将 (34) <平成27年4月> ボランティア演習			

【認	可時	又は届出時】	【平	成 2	7 年度】	【平	成2	8年度】	[平	成2	9 年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			兼担	講師	超智祐子 (42) <平成27年4月> 減災福祉まちづくり学 減災福祉まちづくり演習	兼担	講師	超智祐子 (43) <平成27年4月> 減災福祉まちづくり学 減災福祉まちづくり演習 ポランティア演習 上級まちづくり演習	兼担	講師	超智祐子 (44) <平成27年4月> 減災福祉まちづくり学 減災福祉まちづくり演習 ポランティア演習 上級まちづくり演習			
			兼任	講師	上本裕子 (54) <平成27年4月> キャリアデザイン1b	兼任	講師	上本裕子 (55) <平成27年4月> キャリアデザイン1b	兼任	講師	上本裕子 (56) 〈平成27年4月〉 キャリアデザイン1b	兼任	講師	上本裕子 (57) <平成27年4月> キャリアデザイン1b
			兼任	講師	日沖直子 (50) <平成27年4月> 聖書と人間	兼任	講師	日沖直子 (51) <平成27年4月> 聖書と人間 キリスト教と文化 宗教と人間 比較宗教学	兼任	講師	日沖直子 (52) <平成27年4月> 聖書と人間 キリスト教と文化 宗教と人間 比較宗教学	兼任	講師	日沖直子 (53) <平成27年4月> 聖書と人間 キリスト教と文化 宗教と人間 比較宗教学
			兼任	講師	村山由美 (38) 《平成27年4月》 死生学 宗教と人間 比較宗教学									
			兼任	講師	神田浩史 (54) <平成27年4月> 人権と社会	兼任	講師	神田浩史 (55) <平成27年4月> 人権と社会	兼任	講師	神田浩史 (56) <平成27年4月> 人権と社会	兼任	講師	神田浩史 (57) 〈平成27年4月〉 人権と社会
			兼任	講師	上野史朗 (59) <平成27年4月> 日本史 坪田暢介	兼任	講師	上野史朗 (60) 〈平成27年4月〉 日本史	兼任	講師	上野史朗 (61) 〈平成27年4月〉 日本史	兼任	講師	上野史朗 (62) 〈平成27年4月〉 日本史
			兼任	講師	(70) <u><平成27年4月></u> スポーツ初級A スポーツ初級B									
			兼任	講師	小杉花代 (45) 《平成27年4月》 英語演習1 英語演習2	兼任	講師	小杉花代 (46) 《平成27年4月》 《平成27年4月》 英語演習3 基礎英語1 基礎英語2	兼任	講師	小杉花代 (47) 《平成27年4月》 英語演習3 英語演習4 基礎英語1 基礎英語2	兼任	講師	小杉花代 (48) 《平成27年4月》 TOEIC英語入門 英語演習3 英語演習4
			兼任	講師	湯浅原正 (70) 〈平成27年4月〉 入門フランス語1									
			兼任	講師	入門フランス語2 河路郵美 (37) 〈平成27年4月〉 基礎フランス語1 基礎フランス語2	兼任	講師	河脇都美 (38) 〈平成27年4月〉 基礎フランス語1 基礎フランス語2 応用フランス語1 応用フランス語2	兼任	講師	河脇都美 (39) 〈平成27年4月〉 基礎フランス語1 基礎フランス語2 応用フランス語1 応用フランス語2	兼任	講師	河脇都美 (40) 〈平成27年4月〉 基礎フランス語1 基礎フランス語2 応用フランス語1 応用フランス語2
			兼任	計節	梅田美代子 (64) <平成27年4月> 入門スペイン語1 入門スペイン語2	兼任	講師	梅田美代子 (85) 《平成27年4月》 入門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語2	兼任	講師	梅田美代子 (86) 《平成27年4月》 入門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2	兼任	講師	梅田美代子 (67) 《平成27年4月》 入門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語2 実践スペイン語1 実践スペイン語2
			兼任	講師	ホ下智統 (35) 〈平成27年4月〉 入門スペイン語1 入門スペイン語2	兼任	講師	ホ下智統 (36) 〈平成27年4月〉 入門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語2	兼任	講師	ホ下智統 (37) 《平成27年4月》 入門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語5	兼任	講師	ホ下智統 (38) 〈平成27年4月〉 入門スペイン語1 入門スペイン語2 時事スペイン語1 時事スペイン語2

【認	可時)	又は届出時】	[平	成 2	7 年度】	[3	平成2	8年度】	[=	成 2	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任 兼担 かり	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任 兼担 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齢)
		担当授業科目名	兼任	講師	担当授業科目名 内田千重子 (42) 〈平成27年4月> 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2	兼任	壬 講師	担当授業科目名	兼任	: 講師	担当授業科目名 内田千重子 (44) 〈平成27年4月〉 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2 応用スペイン語1 応用スペイン語1 変異スペイン語1	兼任	講師	担当授業科目名
			兼任	講師	模井里香 (51) 〈平成27年4月〉 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2	兼任	壬 講師	標井里香 (52) <平成27年4月> 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2	兼任	講師	実践スペイン語2 標井里香 (53) <平成27年4月> 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2	兼任	講師	実践スペイン語2 標井里香 (54) <平成27年4月> 基礎スペイン語1 基礎スペイン語2
			兼任	講師	原口智子 (32) <平成27年4月> TOEIC英語入門 英語演習1 英語演習2	兼任	壬 講師	原口智子 (33) <平成27年4月>						
						兼	旦 教授	英語演習4 家本博一 (85) <平成28年4月> インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	! 教授	家本博一 (66) <平成28年4月> インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	教授	家本博一 (67) <平成28年4月> インターンシップ1 インターンシップ2
						兼技	旦 准教授	文補額 (45) 〈平成28年4月〉 死生学 生命倫理	兼担	! 准教授	文補額 (46) <平成28年4月> 死生学 生命倫理 ボランティア学 ポランティア演習	兼担	准教授	文補類 (47) (平成28年4月> 死生学 生命倫理 ポランティア演習
						兼	旦講師	白井徹 (29) 〈平成28年4月〉 スポーツ初級A スポーツ中級A スポーツ中級A	兼担	! 講師	白井徹 (30) <平成28年4月> スポーツ初級A スポーツ中級B スポーツ中級A スポーツ中級B	兼担	講師	キリスト教倫理 白井徹 (31) 〈平成28年4月〉 スポーツ初級A スポーツ中級A スポーツ中級A
						兼任	壬 講師	Loikku Lunu (39) (39) 〈平成28年4月〉 入門フランス語1 入門フランス語2 時事フランス語1 時事フランス語2						X/1-7+80
						兼任	壬 講師	長井 靖人 (34) 《平成28年4月》 教育心理学概論1 教育心理学概論2	兼任	許師	長井 靖人 (35) 〈平成28年4月〉 教育心理学概論1 教育心理学概論2	兼任	講師	長井 靖人 (36) 〈平成28年4月〉 教育心理学概論1 教育心理学概論2
						兼任	壬 講師	鬼頭伸和 (65) 〈平成28年4月〉 スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級B スポーツ中級B	兼任	譜師	鬼頭伸和 (86) <平成28年4月> スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B	兼任	講師	鬼頭伸和 (67) 〈平成28年4月〉 スポーツ初級A スポーツ初級B スポーツ中級A スポーツ中級B
						兼(壬 講師	堅田陽子 (34)〈平成28年4月〉日本語表現上級杉本和道 (35)						
						兼任	壬 講師	マ 成28年4月> キリスト教倫理 聖書と人間 渡辺有美			波辺有美			波辺有美
						兼任	壬 講師	(41) <平成28年4月> 応用スペイン語1 応用スペイン語2 高橋美由紀	兼任	講師	(42) <平成28年4月> 応用スペイン語1 応用スペイン語2	兼任	講師	(43) <平成28年4月> 応用スペイン語1 応用スペイン語2
						兼任	壬 講師	(58) <平成28年4月> TOEIC英語基礎1 TOEIC英語基礎2						

【認	可時)	又は届出時】	【平	成 2	7 年度】	_[平月	式2	8年度】	[3	平成	2 9	9年度】	【平	成3	0年度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専作兼兼の	担• 任	職名	氏 名 (年 齢) < 就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任 兼担 兼任	!• E	名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
						兼	担	教授	高井養憲 (68) 〈平成28年4月〉 道德教育論	兼担	3 教		電井職業 (69) <平成28年4月> 道徳教育論 聖書と人間 キリスト教人間学	兼任	講師	第并繼續 (70) 〈平成28年4月〉 道德教育論
										兼担	3 教	授	高木直人 (51) 〈平成29年4月〉 インターンシップ1 インターンシップ2	兼担	教授	高木直人 (52) <平成29年4月> インターンシップ1 インターンシップ2
										兼扫	3 教	授	木船久雄 (61) 〈平成29年4月〉 現代社会と経済 国際企業論※	兼担	教授	木船久雄 (62) <平成29年4月> 現代社会と経済 国際企業論※
										兼拍	1 11	師	神山美奈子 (43) <平成29年4月> キリスト教倫理	兼担	講師	神山美奈子 (44) <平成29年4月> キリスト教概説
										兼担	1 11	師	鈴木一永 (33) <平成29年4月> 現代社会と法律	兼担	講師	キリスト教学 ポランティア演習 鈴木一永 (34) 〈平成29年4月〉 現代社会と法律
										兼任	E M	師	現代任芸と法律 竹ノ下祐二 (46) 〈平成29年4月〉 人類学	兼任	講師	現代社会と法律
										兼任	E M	師	豊平桂子 (54) 〈平成29年4月〉 入門中国語1 入門中国語2			771
										兼任	E	飾	小林久美子 (51) 〈平成29年4月〉 入門フランス語1 入門フランス語1 ト門フランス語1 時事フランス語2 実践フランス語1	兼任	講師	小林久美子 (52) 〈平成28年4月〉 入門フランス語1 入門フランス語1 内等フランス語1 時事フランス語2 実践フランス語1
													実践フランス語2	兼担	講師	実践フランス語2 澤田景子 (39) 〈平成30年4月〉 減災福祉まちづくり演習 減殺福祉まちづくり学 上級まちづくり演習
														兼担	講師	城野博志 (62) <平成30年4月> 英会話1 英会話2
														兼担	講師	山崎僚子 (43) 〈平成30年4月〉 基礎英語1 基礎英語2
														兼担	講師	業志鋭 (39) <平成30年4月> 基礎英語1 基礎英語2
														兼任	講師	飯野利美 (54) <平成30年4月> ビジネス英語1 ビジネス英語2 古川邦之
														兼任	講師	(39) 《平成30年4月》 地球科学概論 地球環境学 地球物理学概論 物理学

- (注) ・
- 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員含含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、**膠可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。** 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 専任、兼担、兼任の順に記入してください。
 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

【平成27年度】

<専任教員>

・石﨑講師が病気療養中につき、長田教授を採用し、1年次「基礎セミナー」「発展セミナー」に加えて、「国際機構論」「国際協力論」「国際協力実践論1・2」 「国際協力基礎演習1・2」「国際協力演習」の担当とした。「農村発展論」「国際企業論」「開発経済学」は後任未定であり、現在調整中。

<兼扣・兼仟教員>

- 伊沢教授(兼担)の「現代社会と経済」を黒田准教授(兼担)、村上准教授(兼担)に変更。
- ・井澤教授(兼担)の担当に「地域商業まちづくり学」を追加。
- 土屋教授(兼担)を「入門ドイツ語1・2」担当者に変更
- ・樋口教授(兼担)を「基礎中国語1・2」の担当者に変更。
- 原田教授(兼担)を「基礎中国語1・2」の担当者に変更
- ・大宮准教授(兼担)の「死生学」を村山講師(兼任)、「生命倫理」を亀井講師(兼任)の単独担当に変更。「人権と社会」は神田講師(兼任)に変更。「ボラン ティア学」、「聖書と人間」の担当に追加。
- 山本准教授(兼担)を「基礎ドイツ語1・2」の担当者に変更。
- 安藤准教授(兼担)の「キャリアデザイン1a」を石井講師(兼任)、「キャリアデザイン1b」を上本講師(兼任)に変更。
- 玉川講師(兼担)の「死生学」を村山講師(兼任)の単独担当に変更。「ボランティア演習」の担当者として追加。
- 吉田講師(兼担)を「国際社会問題」の担当者として追加。
- 玉田講師(兼担)自己都合退職により、「日本語表現上級」を濱野講師(兼担)に変更。
- ・ 京村講師 (兼任) の「宗教と人間」「比較宗教学」は村山講師 (兼任)、「聖書と人間」は大宮准教授 (兼担)・日沖講師 (兼任)に変更。
- 亀井講師(兼任)の「死生学」を村山講師(兼任)の単独担当に変更。「生命倫理」はオムニバスから単独担当に変更。
- 稲垣講師(兼任)が本務の関係で「環境科学」を担当ができないため未開講。後任(兼任)を選考中。
- 野々山講師(兼任)の「基礎英語1・2」の担当を外れるが、工藤講師(専任)、石川講師(兼任)、小杉講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- ・N. ルツ講師(兼任)の「英会話・2」を望月講師(兼任)・吉野講師(兼任)に変更。 ・G. M. マクレラン講師(兼任)の「英会話1・2」を望月講師(兼任)・吉野講師(兼任)に変更
- ・保坂講師(兼担)の「入門ドイツ語1・2」を土屋教授(兼担)、「基礎ドイツ語1・2」を山本准教授(兼担)に変更。
- 下村講師(兼任)の「入門フランス語1・2」を鈴木准教授(兼担)・湯浅講師(兼任)、「基礎フランス語1・2」を鈴木准教授(兼担)・河脇講師(兼任)に変更。 鈴木講師(兼任)の「入門フランス語1・2」を鈴木准教授(兼担)・湯浅講師(兼任)、「基礎フランス語1・2」を鈴木准教授(兼担)・河脇講師(兼任)に変更。
- ・幸経講師(兼任)の「入門スペイン語1・2」を梅田講師(兼任)・木下講師(兼任)、「基礎スペイン語1・2」を内田講師(兼任)・櫻井講師(兼任)・程 ・寺澤講師(兼任)の「入門スペイン語1・2」を梅田講師(兼任)・木下講師(兼任)、「基礎スペイン語1・2」を内田講師(兼任)・櫻井講師(兼任)に変更。
- ・史講師(兼担)の「入門中国語1・2」を中田准教授(専任)・近藤教授(兼担)に変更。
- 王講師(兼任)の「基礎中国語1・2」を原田教授(兼担)・樋口教授(兼担)に変更。
- 陳講師(兼任)の「基礎中国語1・2」を原田教授(兼担)・樋口教授(兼担)に変更。
- 吉野講師(兼任)を「英会話1・2」の担当者に変更。
- 山之内講師(兼担)の「TOEIC英語入門」を原口講師(兼任)に変更。
- ・山本准教授(兼担)を「観光文化論」担当者に追加。
- 望月講師(兼任)を「英会話1・2」担当者に変更。
- 岡澤教授を「社会学入門」「宗教社会学」担当者として追加。
- 早川教授(兼担)を「社会学入門」の担当者として追加。
- ・津田教授(兼担)を「スポーツ初級A.B」担当者として追加。 中島准教授(兼担)を「心理学概論」担当者として追加。
- ・榎澤准教授(兼担)を「日本国憲法」担当者として追加。
- 黒田准教授(兼担)が「現代社会と経済」担当を伊沢教授(兼担)から変更。
- ・村上准教授(兼担)を「現代社会と経済」「企業と社会」担当者として追加。
- 濱准教授(兼担)を「地域商業まちづくり学」担当者として追加。
- 松本准教授(兼担)が「現代社会と教育」担当を矢澤教授(兼担)から変更。
- ・山下溝師(兼担)を「ボランティア演習」担当者として追加。 ・越智講師(兼担)が「減災福祉まちづくり学」「同演習」担当を井澤教授(兼担)から変更。
- 上本講師(兼任)が「キャリアデザイン1b」担当を安藤講師(兼担)、丹山講師(兼任)から変更。
- ・日沖講師(兼任)が「聖書と人間」担当を志村講師(兼任)から変更。
- 村山講師(兼任)が「死生学」を大宮講師(兼担)他のオムニバスから単独に変更。「宗教と人間」担当を志村講師(兼任)から変更。
- ・神田講師(兼任)が「人権と社会」担当を大宮講師(兼担)から変更。
- ・上野講師(兼任)を「日本史」担当者として追加。
- 坪田講師(兼任)を「スポーツ初級A」担当者として追加。
- 小杉講師(兼任)を「英語演習1・2」担当者として追加。
- ・湯浅講師(兼任)が「入門フランス語1・2」担当を下村講師(兼任)、鈴木講師(兼任)から変更。 ・河脇講師(兼任)が「基礎フランス語1・2」担当を下村講師(兼任)、鈴木講師(兼任)から変更。
- 梅田講師(兼任)が「入門スペイン語1・2」担当を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)から変更。 ・木下講師(兼任)が「入門スペイン語1・2」担当を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)から変更。 ・内田講師(兼任)が「基礎スペイン語1・2」担当を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)から変更。

- 櫻井講師(兼任)が「基礎スペイン語1・2」担当を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)から変更 原口講師(兼任)が「TOEIC英語入門」担当を山之内講師(兼任)から変更。「英語演習1・2」の担当者として追加

【平成28年度】

<専任教員>

・石﨑専任講師が病気療養中のため後任未定であった「農村発展論」は木村教授、「開発経済学」は史講師(兼任)が担当。次年度開講の「国際企業論」は

<兼担・兼任教員>

- ・水野教授(兼担)の「ボランティア学」は、教学上の理由により未開講。
- ・谷口教授(兼担)が「心理学概論」の担当を外れたが、中島准教授(兼担)、加藤講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- ・谷口教授(兼担)が「教育心理学概論1・2」の担当を外れるが、長井講師(兼任)が担当のため教育上支障はない。
- 菅野教授(兼担)が契約満了による退職のため、兼任講師として「英米文化入門」を担当。
- 井澤教授(兼担)が「上級まちづくり演習」の担当を外れたが、水野教授(兼担)、越智講師(兼担)、田中講師(兼担)が担当するため教育上支障はない。
- ・大宮准教授(兼担)が割愛による退職のため、以下のとおり担当者変更。「ボランティア演習」: 越智講師(兼担)、玉川准教授(兼担)、山下講師(兼担)。 「道徳教育論」: 葛井教授(兼担)。「聖書と人間」: 杉本講師(兼任)、日沖講師(兼任)。 教学上の理由により、「ボランティア学」は未開講。
- 金准教授(兼相)が教授に昱任
- ・飯島准教授(兼担)が教授に昇任。「平和学」担当を外れるが、中原講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。 ・鈴木准教授(兼担)を「時事フランス語1・2」の担当者として追加。
- ・安藤講師(兼担)が准教授に昇任。
- ・玉川講師(兼担)が准教授に昇任。

- 小林講師(兼担)が准教授に昇任。
- 吉田講師(兼担)が「国際社会問題」の担当を外れるが、中原講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- 田中講師(兼担)を「インターンシップ1・2」の担当者として追加。
- ・川越講師(兼担)が休職のため担当を外れるが、「日本語表現上級」は濱野講師(兼担)、永井講師(兼任)、堅田講師(兼任)が担当するため教育上支障 はない。
- ・市川講師(兼担)が准教授に昇任。
- 志村講師(兼任)が「キリスト教と文化」の担当を外れるが、日沖講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- 亀井講師(兼担)が「生命倫理」の担当を外れるが、文准教授(兼担)が担当するため教育上支障はない。
- 中原講師(兼任)が「平和学」担当を飯島教授(兼担)から変更。
- ・杉山講師(兼任)が稲垣講師(兼任)の後任として「環境科学」を担当
- ·米川講師(兼任)の担当に「スポーツ中級A」を追加
- ・河村講師(兼任)の後任として岡山講師(兼任)が「日本語表現」を担当
- ・石川講師(兼任)が「基礎英語1・2」の担当を外れるが、工藤講師(専任)、小杉講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- ・下村講師(兼任)が「時事フランス語1・2」の担当を外れるが、鈴木准教授(兼担)、ルヌウ講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- |鈴木講師(兼任)が「時事フランス語1・2」の担当を外れるが、鈴木准教授(兼担)、ルヌウ講師(兼任)が担当するため教育上支障はない
- ・重松講師(兼任)の「時事スペイン語1・2」は木下講師(兼任)、梅田講師(兼任)に、「応用スペイン語1・2」は内田講師(兼任)、渡辺講師(兼任)に担当を変 更。
- ・寺澤講師(兼任)の「時事スペイン語1・2」は木下講師(兼任)、梅田講師(兼任)に、「応用スペイン語1・2」は内田講師(兼任)、渡辺講師(兼任)に担当を変 更。
- ・史講師(兼担)が病気療養中の石﨑講師(専任)の後任として「開発経済学」を担当。
- 犬塚講師(兼任)を兼担教授として採用。
- ・吉野講師(兼任)を「英語演習1・2・5・6」担当者として追加。
- 山之内講師(兼任)が「TOEIC英語入門」の担当復帰。「TOEIC英語基礎1・2」の担当をは高橋講師(兼任)に変更。「英語演習3・4」担当者として追加。
- ・ロサリオ講師(兼任)の「時事スペイン語1・2」を木下講師(兼任)、梅田講師(兼任)に、「応用スペイン語1・2」を内田講師(兼任)、渡辺講師(兼任)に変更。
- 高橋講師(兼任)の「国際機構論」を長田教授(専任)に変更。
- 島津講師(兼任)の「国際福祉論」を長田教授(専任)に変更。
- 望月講師(兼任)の「英会話1・2」を吉野講師(兼任)に変更。
- ・岡澤教授(兼担)定年退職により科目担当を外れるが、「社会学入門」は宮坂講師(兼担)、早川教授(兼担)、野尻講師(兼担)が、「宗教社会学」は宮坂講 師(兼担)が担当するため教育上支障はない。
- ・津田教授(兼担)が「スポーツ初級A・B」の担当を外れたが、他の教員(4名)が担当するため教育上支障はない。
- ・越智講師(兼任)を「ボランティア演習」「上級まちづくり演習」担当者として追加。
- ・日沖講師(兼任)が「キリスト教と文化」担当を志村講師(兼任)から変更。「宗教と人間」「比較宗教学」担当を村山講師(兼任)から変更。

- ・村山講師(兼任)の「死生学」は文准教授(兼担)に、「宗教と人間」「比較宗教学」は日沖講師(兼任)に担当変更。 ・坪田講師(兼任)が「スポーツ初級A」の担当を外れるが、他の教員(4名)が担当するため教育上支障はない。 ・小杉講師(兼任)が「英語演習1・2」の担当を外れるが、工藤講師(専任)、吉野講師(兼任)が担当するため、教育上支障はない。「英語演習3」「基礎英語 1・2 1 担当者として追加。
- ・湯浅講師(兼任)が「入門フランス語1・2」の担当を外れるが、鈴木准教授(兼担)、ルヌウ講師(兼任)が担当するため教育上支障はない。
- 河脇講師(兼任)を「応用フランス語1・2」担当者として追加。
- 梅田講師(兼任)が「時事スペイン語1・2」担当を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)、ロサリオ講師(兼任)から変更。
- ・木下講師(兼任)が「時事スペイン語1・2」担当を重松講師(兼任)、、・「孝講師(兼任)、ロサリオ講師(兼任)から変更。 ・内田講師(兼任)が「応用スペイン語1・2」担当を重松講師(兼任)、・テ澤講師(兼任)、ロサリオ講師(兼任)から変更。
- ・原口講師(兼任)の「TOEIC英語入門」は山之内講師(兼任)が、「英語演習1・2」は工藤講師(専任)、吉野講師(兼任)に変更。「英語演習4」の担当者として 追加。
- ・家本教授(兼担)を「インターンシップ1・2」担当者として追加。
- ・文教授(兼担)が「死生学」担当を村山講師(兼任)から変更、「生命倫理」担当を亀井講師(兼任)から変更。 ・白井講師(兼担)が「死生学」担当を村山講師(兼任)から変更、「生命倫理」担当を亀井講師(兼任)から変更。
- ・ルヌウ講師(兼任)が「入門フランス語1・2」担当を湯浅講師(兼任)から変更。「時事フランス語1・2」担当を下村講師(兼任)から変更。
- 鬼頭講師(兼任)が「スポーツ初級A・B」「スポーツ中級A・B」担当を坪田講師(兼任)から変更。
- 堅田講師(兼任)が川越講師(兼担)休職の後任として「日本語表現上級」を担当。
- 杉本講師(兼任)を「キリスト教倫理」担当者として追加。大宮准教授(兼担)退職の後任として「聖書と人間」を担当
- ・渡辺講師(兼任)が「応用スペイン語1・2」担当を重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)、ロサリオ講師(兼任)から変更。
- 高橋講師(兼任)がTOEIC英語基礎1・2」担当を山之内講師(兼任)から変更。

【平成29年度】

<専任教員>

- 木村教授の「農村発展論」は履修希望者がいなかったため未開講。

- ・石崎講師の退職により、木村教授が「国際企業論」(オムニバス開講)及び「国際協力実践論2」を担当。 ・木村教授が「世界遺産と保全」を長田教授とオムニバスで開講。 ・矢澤教授が「現代社会と教育」の担当を外れたが、松本講師(兼担)が担当するため教育上支障はない。
- 佐竹教授の「アジア言語入門1」を佐伯講師(専任)に変更。
- ・長田教授が「世界遺産と保全」担当となり、木村教授とオムニバスで開講。

- ・工藤溝師を「英会話」「国際協力演習」担当者として追加。 ・工藤溝師を「英会話」「国際協力演習」担当者として追加。 ・石﨑講師の退職により、佐伯講師が「国際企業論」をオムニバスで開講。 ・石﨑講師が自己都合により退職。後任未定であった「国際企業論」は木村教授、人見准教授、佐伯講師、木船教授(兼担)がオムニバス方式で担当。
- 人見講師が准教授に昇任。石﨑講師の退職により、「国際企業論」をオムニバスで開講。

<兼担・兼任教員>

- ・松永教授(兼担)の「インターンシップ1・2」を髙木教授(兼担)に変更。
- ・付款をで、本担しの「人類学」を竹ノ下講師(兼任)に変更。 ・今村教授(兼担)の「人類学」を竹ノ下講師(兼任)に変更。 ・秋元教授(兼担)が定年退職し、「実用統計学」後任未定のため未開講。次年度開講に向けて調整中。
- マグラス教授(兼担)の定年退職により、西村美保教授(兼担)が後任として「英米文学概論1」「英米文学講義1・2」を担当。
- 鈴木准教授(兼担)を「実践フランス語1・2」の担当者として追加。
- 宮坂講師(兼担)が准教授に昇任。
- 斉藤講師(兼担)が准教授に昇任
- ・川越講師(兼担)が復職し、姓の変更。「日本語表現上級」の担当復帰。
- ・石田講師(兼任)の「キリスト教人間学」を葛井教授(兼担)に変更。 ・杉山講師(兼任)の本務の関係で「環境科学」未開講。次年度開講に向けて調整中。
- ・市野講師(兼任)の「スポーツ中級A・B」を津田教授(兼担)に変更
- ・石川講師(兼任)が「基礎英語1・2」の担当復帰。「TOEIC英語基礎1・2」を高橋講師(兼任)の後任として担当。「英語演習5・6」の担当者として追加。
- 鈴木球子講師(兼任)の「実践フランス語1・2」は鈴木啓司教授(兼担)、小林講師(兼任)に変更。 重松講師(兼任)の「実践スペイン語1・2」は内田講師(兼任)、梅田講師(兼任)に変更。
- ・寺澤講師(兼任)の「実践スペイン語1・2」は内田講師(兼任)、梅田講師(兼任)に変更。
- ・吉野講師(兼任)の「英語演習5.6」は山之内講師(兼任)に変更。
- ・ロサリオ講師(兼任)の「実践スペイン語1・2」を内田講師(兼任)、梅田講師(兼任)に変更。
- ・山本准教授(兼担)が教授に昇任。「観光文化論」を森講師(兼任)から変更。

- 津田教授(兼担)が「スポーツ初級A.・B」の担当復帰。「スポーツ中級A・B」を市野講師(兼任)の後任として担当。
- 黒田准教授(兼担)の「現代社会と経済」を木船教授(兼担)に変更。
- 村上准教授(兼担)が「企業と社会」の担当を外れるが、伊沢教授(兼担)が担当するため教育上支障はない。
- 小杉講師(兼任)が「英語演習4」担当を原口講師(兼任)から変更。
- ・小や講師(兼任)が「実践スペイン語1・2」担当を、重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)、ロサリオ講師(兼任)から変更。 ・内田講師(兼任)が「実践スペイン語1・2」担当を、重松講師(兼任)、寺澤講師(兼任)、ロサリオ講師(兼任)から変更。 ・文准教授(兼担)を「ボランティア学」「ボランティア演習」担当者として追加。 ・ルヌウ講師(兼任)の「入門フランス語1・2」「時事フランス語1・2」を小林講師(兼担)に変更。

- ・高橋講師(兼任)の「TOEIC英語基礎1・2」を石川講師(兼任)に変更。
- ・高精神師(末在707 10E10英語巻曜12]3 日71時間(末に715223。 ・葛井教授(兼担)が、杉本講師(兼任)の代わりに「聖書と人間」を、石田講師(兼任)の代わりに「キリスト教人間学」を担当。 ・高木教授(兼担)が「インターンシップ1・2」を松永教授(兼担)の代わりに担当。
- 木船教授(兼担)が「現代社会と経済」を黒田准教授(兼担)の代わりに担当。「国際企業論」を石﨑講師退職の後任としてオムニバス開講。
- 神山講師(兼担)が「キリスト教倫理」を杉本講師(兼任)の代わりに担当。
- 鈴木講師(兼任)を「現代社会と法律」の担当者として追加。
- 竹ノ下講師(兼任)が「人類学」を今村教授(専任)の代わりに担当。 豊平講師(兼任)を「入門中国語1・2」の担当者として追加。
- ・小林講師(兼任)が「入門フランス語1・2」「時事フランス語1・2」をルヌウ講師(兼任)の代わりに担当。「実践フランス語1・2」担当者として追加。

【平成30年度】

- ・「基礎セミナー」「発展セミナー」は、今年度専任教員2名でクラスを編成。「国際協力基礎演習1・2」は、専任教員2名でクラス編成。「国際協力演習」は専任 教員7名でクラス編成。
- ・「国際協力実践論1」は中田准教授、「同2」は佐伯准教授が担当。
- 木村教授の「国際協力実践論2」は佐伯准教授が担当。「国際文化論」を佐竹教授の代わりにオムニバスで担当。
- 佐竹教授が「アジア言語入門1」担当として復帰。
- ・中田准教授の「入門中国語1・2」は近藤教授(兼担)が担当。
- ・工藤講師の「基礎英語1-2」は今年度、山崎講師(兼任)、梁講師(兼任)が担当。「英語演習3・4・5・6」は山之内講師(兼任)他が担当。
- 佐伯講師が准教授に昇任。

<兼扣・兼仟教員>

- ・水野教授(兼担)の「ボランティア学」は教学上の理由により未開講。「上級まちづくり演習」担当を外れ、兼担教員2名が担当。
- · 今村教授(兼担)の「文明論」を竹ノ下講師(兼任)に変更。 · 曽我教授(兼担)が「日本史」「日本史概説」の担当を外れ、それぞれ上野講師(兼任)、鹿毛教授(兼担)が担当。
- ・近藤教授(兼担)及び樋口教授(兼担)が「時事中国語1・2」の担当を外れ、原田教授(兼担)及び中田准教授(専任)が担当。
- 原田教授(兼担)が「応用中国語1・2」の担当を外れ、近藤教授(兼担)、樋口教授(兼担)が担当。
- 新多准教授(兼担)が教授に昇任。
- 黒柳講師(兼担)が准教授に昇任。
- 伊藤講師(兼担)が准教授に昇任。
- 野尻講師(兼担)が准教授に昇任。
- ・石田講師(兼任)の「キリスト教倫理」は文准教授(兼担)に変更。「キリスト教人間学」の担当に復帰。「聖書と人間」の担当者として追加。
- 石川講師(兼任)の「基礎英語1・2」は山崎講師(兼任)、梁講師(兼任)に変更。「TOEIC英語基礎1・2」は山之内講師(兼任)に変更。
- ・陳講師(兼任)を「入門中国語1・2」担当者として追加。
- 吉野講師(兼任)の「ビジネス英語1・2」は飯野講師(兼任)に変更。「英会話1・2」は城野講師(兼担)に変更。
- 山之内講師(兼任)が「TOEIC英語基礎1・2」担当復帰。「TOEIC英語入門」は小杉講師(兼任)に変更。
- ・濱准教授(兼担)が教授に昇任。
- ・山下講師(兼担)が准教授に昇任。「ボランティア演習」の担当を外れ、文准教授(兼担)、神山講師(兼担)が担当。
- ・越智講師(兼担)の退職により、「減災福祉まちづくり学」「減災福祉まちづくり演習」「上級まちづくり演習」は澤田講師(兼担)が担当、「ボランティア演習」は 文准教授(兼担)、神山講師(兼担)が担当。

- ・小杉講師(兼任)が「TOEIC英語入門」担当を山之内講師(兼任)から変更。「英語演習3・4」担当者として追加。
 ・文准教授(兼担)の「ボランティア学」は教学上の理由により不開講。「キリスト教倫理」担当者として追加。
 ・葛井教授(兼担)定年退職により、「聖書と人間」「キリスト教人間学」を石田講師(兼任)に変更。
 ・神山講師(兼担)を「キリスト教概説」「キリスト教学」「ボランティア演習」担当者として追加。「キリスト教倫理」の担当は文准教授(兼担)に変更。
 ・・竹ノ下講師(兼任)が今村教授(専任)の代わりに「文明論」を担当。
- 豊平講師(兼任)が「入門中国語1・2」の担当を外れ、近藤教授(兼担)、陳講師(兼任)が担当。
- ・壹十語師(兼任)が成り「中国語」「2]の担当をクトイル、辺藤教授(兼担)、陳編師(兼任)が担当。 ・澤田講師(兼任)が越智講師(兼担)退職後の後任として、「滅災福祉まちづくり学」「滅災福祉まちづくり演習」「上級まちづくり演習」を担当。 ・飯野講師(兼任)が吉野講師(兼任)の後任として「ビジネス英語」・2]を担当。 ・古川講師(兼任)が小林准教授(兼担)の後任として、「地球科学概論」「地球環境学」「地球物理概論」「物理学」を担当。

- 城野講師(兼担)を「英会話1・2」担当者として追加。
- 山崎講師(兼担)、梁講師(兼担)を「基礎英語1・2」の担当者として追加。
- (注)・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - ・「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略 となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から 平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時にお ける設置基準上 の必要専任教員 数	うち、完成年度 時における設置 基準上の必要教 授数
6	3
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

		設	置時の計	画		現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画					
教	授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	
	4	1	4	0	9	5	3	1	0	9	5	3	1	0	9	
	(5)	(1)	(4)	(0)	(10)						[1]	[2]	[-3]	[0]	[0]	

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ·「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、「現在(報告書提出時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成								
定年規定の定め る定年年齢 (歳)	報告書提出時 (上記(B)) の教員のうち、 定年を延長している 採用している教 員数	完成年度時(上 記(C))の教 員うち、定年を 延長して採用す る教員数							
70	0	0							
歳	名	名							

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) 一④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	・選択・自由の別 担当予定科目		後任補充	後任補充状況		就任辞退(未就任)の理由						
								1									
				該当なし				2									
								3									
				合計	(D)					後	经任補充状况	の集計	(E)				
	京	犹任?	を辞	退した教員数	担当科目数の合言	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	数(a))	②の合計	】数(b)	1	③の合計	├数 (c))	
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
			^		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
			0	A	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合,赤字にて記入するとともに, 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教	員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況			辞任	£等の	理由		
				必修	基礎セミナー	_	1								
				選択	発展セミナー	-	1								
				必修	国際協力論		1								
				選択	農村発展論		1								
				選択	国際企業論		1		病気	猿養中のた	め休職	してに	ハたが、休晴	裁期間温	萬了
8	講師	石﨑	程之	選択	開発経済学		2		に付	¥い、平成28			都合退職によ		
				選択	国際協力実	践論1	1		(29	9)					
				選択	国際協力実	践論2	1								
				必修	国際協力基	礎演習1	1								
				必修	国際協力基	礎演習2	1								
				必修	国際協力演	習	1								
			合計	(F)					後	长任補充状況	の集計	(G))		
	辞任	した教員数		担当科目数の合詞	† (a) + (b) + (c)	①の合計	数(a)		②の合計	十数 (b))	③の合計	】数(c)
				必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
				選択	6	科目	選択	5	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
	1		人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	11	科目	計	10	科目	計	1	科目	計	0	科目

- (注) · 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教員	辞任等した教員数			(p) + (c)	①の合計	l数(a)	②の合計	十数(b)	③の合計数 (c)				
		必修	5	科目	必修	5 科目	必修	0 科目	必修	0 科目			
		選択	6	科目	選択	5 科目	選択	1 科目	選択	0 科目			
1	人	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目			
		計	11	科目	計	10 科目	計	1 科目	計	0 科目			

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F)	_	1 _	111	14	04
(2)-②設置時の計画(A)	-	9 -	11.1	11	%

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別 担当予定科目			後任補充	状況	辞任等の理由						
							1								
			該当なし				2								
							3								
			f	計						後任補充物	犬況の賃	集計			
	舒	揺し	ンた教員数	担当科目数の合言	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	数(a)		②の合計	上数(b))	③の合計	数(c))
				必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		•		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ \mathbf{c} 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任講師1名が病気療養中のため休職していたが、休職期間満了に伴い、平成28年11月自己都合退職により辞任。平成27年4月に専任教授1名の採用により教育の質の維持を図った。また、当該専任講師が担当予定であった科目については他の専任教員及び兼担・兼任教員が担当するため教育上支障はない。開設年度当初より当該専任講師の代わりに他の教員が科目を担当してたため、学生への周知は要しない。 (29)

上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を 記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	等	履行状況		未履行事項につ いての実施計画
設 置 時 (平成26年4月)	該当なし				
設置計画履行 状況調査時 (平成28年2月)	スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	開設初年度の入学者は12名であったが、平成28年度は38名に改善された。今年度は以下の取組を行い、定員充足を図る。 ①本学科専任教員が昨年訪問した中で出願のあった高等学校を重点校として選び、さらに丁寧な情報提供を行う。それ以外の高等学校については、入学センターの職員が訪問を行いフォローする。②昨年に続き、教育系統志望者へのダイレクトメール送付を実施し、本学科への興味・志願度を上げるよう努める。③高等学校で実施される模擬講義について、可能な限り本学科の講義を実施できるようにする。	履行済	
設置計画履行 状況調査時 (平成29年2月)	スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	平成29年度の入学者数は39名となり、定員充足率の平均が0.50から0.59に改善された。平成28年度に実施した取り組みに一定の効果がみられたため、平成29年度も継続実施する。①本学科の特長を簡潔にまとめた統一ビジュアル(写真とキャッチコピー)を制作し、それを用いて7月に交通広告を実施した。②本学科の教員スタッフ・実習施設紹介のチラシを作成し、5月から8月にかけて、本学科の専任教員が東海地方を中心に約200校の高校訪問を実施した。③大手予備校などのデータを活用し教員養成系統志望者へダイレクトメールを配布し、マーケットの拡大を図った。また、平成29年(2017)年度からは、瀬戸市小学校長経験者が特任教授として就任し、教職センターで教職指導を行うとともに、教育現場観察や教育活動支援等に関して教育表もの連携をより強化する。広報、学生募集において、このように教員養成の指導が強化されることをPRし、定員充足を図る。(29)	履行済	
設置計画履行 状況調査時 (平成29年2月)	国際文化学部国際協力平 学科の定員充足を 受力が0.7倍未満学生 でいることから、ともに 学定員の見直しに で検討すること	改善意見	国際協力学科では平成28年度の入学者が22名であったが、以下の取り組みにより平成29年度の入学者は45名となり、定員充足率の平均が0.73に改善された。 ①前年度に引き続き、大手予備校などのデータを活用し国際学系統志望者へダイレクトメールを配布し、マーケットの拡大を図った。 ②第8代ユネスコ事務局長であった松浦晃一郎氏を本学特任教授として招聘し、11月22日に公開授業を実施するとともに、学生の海外スタディツアーや海外ボランティアの報告等も実施するなど、本学科の広報活動を推進した。 ③本学科の教育内容を紹介するパンフレットを新たに制作し、学科のゼミ活動や海外スタディツアーの成果等を取りまめ、高校訪問、進学相談会等で配布・紹介した。 ④本学科の学びの内容と意義をわかりやすく伝えられるよう、進学相談会や高校での模擬授業には他学科より優先的に参加した。 ⑤英検、TOEIC、GTECなど英語関連資格の取得者を対象としたグローバル人材特別入試を新たに導入した。平成29年度においては、以下外国語・国際教育に関するハード・ソフト両面での充実を強くPRするとともに、高大連携の充実を図る取り組みを行い、定員充足を図る。 ①平成30(2018)年9月、名古屋キャンパス白鳥学舎の近隣に新学舎「大宝学舎」を開設し、本学がこれまで重点的に取り組んできた外国語・国際教育に関するハード面の充実を図る。 ②大宝学舎を活用して、とりわけ国際文化学部及び外国語学部の語学授業やアクティブ・ラーニングと授業外学習及びその支援、外国人留学生との交流等を集約的に提供し、ソフト面の充実を図る。 ③愛知県はユネスコスクールの活動の先進地域であることから、個別高等学校に直接的に連携を働き掛け、高校生・留学生・本学部生の交流活動や共同作業を伴うような事業の検討を進める(29)	履行済	

区 分	留意事項	等	履行状況		未履行事項につ いての実施計画
設置計画履行 状況調査時 (平成30年2月)	スポーツ健康学部こども スポーツ教育学科の定 員充足率の平均が0.7倍 未満となっていることか ら、学生確保に努め見 ともに、入学定員の見 しについて検討するこ と。	改善意見	本学科の開設初年度の入学者が12人となったことを受け、高等学校の進路指導教員や受験生の認知度を更に高めるために、開設2年目から3年目にかけて以下の取組を実施した。 ① 学科の特長を簡潔にまとめた統一ビジュアル(写真とキャッチコピー)を用いたホームページ・パンフレット・ダイレクトメール・交通広告等の展開。 ② 本学科の専任教員及び実習施設紹介のチラシを作成し、専任教員による高校訪問の実施。 ③ 大手予備校等のデータを活用し、教員養成系統志望者へのダイレクトメール発送。その結果、開設後の入学定員超過率は、0.24倍、0.76倍、0.78倍と改事性教員による高校訪問、さらに、瀬戸市立中の募集においては、専任教員による高校訪問、さらに、瀬戸市立中教育委員会との連携強化を図った。しかし、志願着数は横ばい状長経験者を特任教授として採用し教職指書数は横ばい状況から脱し得ず、平成30年度の入学定員超過率は0.52倍となり、定員充足率の平均は前年度の0.59から0.57に低下した。その背景として、私立大学における教員養成系学の入学定員超過率が全国的に低下傾向にあることも一因と考えられ、本学科開設の平成27年度から平成29年度にかけて、全国で1.06倍から1.02倍に、愛知県で1.00倍から0.98倍へと低下している。こうした状況を踏まえ、平成31年度入学者の募集においても前年度までの取組を継続実施するとともに、来春卒業の入学に対している。こうした状況を踏まえ、平成31年度入学者の募集においても前年度までの取組を継続実施するとともに、来春卒業の入学に対している。こうした状況を踏まえ、平成31年度入学者の募集においても前年度を図るを図り見直しを含め、今年度中に方向性を確定する予定である。	履行済	

- (注) 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(<u>学校法人の</u> <u>寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等 について、具体的に記入し、<u>報告年度を()書き</u>で付記してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、<u>当該大学に付された意見を全て記入</u>するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<国際文化学部 国際協力学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

別添「FD委員会規程」に基づき、全学的なFD委員会の下部組織として、国際文化学部FD委員会を設置している。委員会の構成は、学部長を委員長とする4名の専任教員(学部教務委員と同一として、完成年度までの授業の進行管理も兼ねている)である。この委員会の方針を基に、教授会構成員全員の参加によるFD研修を随時実施している。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

平成29年度においては、委員会での議論を基に、教授会構成員全員を対象とした全体会議でFD活動を推進することとした。 全体会議は教授会終了後に開催(原則毎月)され、新入生の動向に関する意見交換や、3つのポリシーの再確認、ポリシーを意 識した授業等について活発に意見交換がなされた。

c 委員会の審議事項等

国際文化学部FD委員会は、学部教務委員会の終了後に適宜FD関連の連絡・調整を行っている。5月には、入学前準備準備プログラム実施の総括、「国際協力基礎演習」(2年生配当ゼミナール)、「基礎セミナー」における学生動向についての実情報告、意見交換を行った。これを基に、離籍・退学等の可能性につながりかねない学生の動向等に関して、前述した全体会議において情報収集・情報交換の方法等について議論した。

② 実施状況

a 実施内容

本学部開設後に把握した問題点に即して、学部長、担当教員(クラスアドバイザー)、学生支援課職員による連携と日常的かつ頻繁な意見交換によって学生の問題を抽出し、対応する態勢を整えている。平成29年度においても、学生の就学状況の的確な把握とともに、アドバイザー教員が学生の要望や抱える問題に対して迅速に対応しており、平成30年度もこの取組を継続する。

【具体的な活動】

1. 学生実態の把握と教員としての対策の検討(平成29年度4月・5月教授会後):

特に前年度入学生の入学後の動向を共有するために、基礎セミナーや語学クラス担当者の報告等を基に、今後の対策と指導方針の検討を行った。

2. 留学生と交流する外国語学習の実践事例(平成29年度春学期及び秋学期の授業における活動)

主として英語演習、英会話、中国語などの授業において、国際文化学部学生と留学生別科に学ぶ外国人学生との授業内交流を実施することで、相互の学習効果を上げつつ、国際的視野を身に付ける授業が展開できることを実践的に示し、今後の授業構成のあり方として議論した。

b 実施方法

学生と教員との間の障害を極力取り除き、学生理解に基づく指導体制が構築できるように研修を積み上げた。全ての研修は 全教員が参加することを原則とし、学部教授会開催後に集約的に実施した。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

開催時期を工夫した結果、公務等による教授会欠席者を除き全員参加でFD研修を実施することができた。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1・2年対象の演習科目で学生の動向を基本的に把握・共有し、学生の授業参加を促進するとともに、必要に応じた個別指導により、学生の不満を的確に理解し、対応することができるようになった。平成29年度には3年次対象の授業が始まり、全ての専門科目を対象として学生動向の把握に努めた。それらの状況が学部長に報告され、必要に応じて直接対応する体制も整った。これらの取組により、国際協力学科の専門科目の授業対応に一貫性が生じつつあり、授業間の学生対応の温度差が縮小するとともに、授業の連携(合同授業・講師を招いた授業の共同開催)等の取組も進行した。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

≪平成29年度≫春学期:6月19日~6月30日/秋学期:11月27日~12月8日

b 教員や学生への公開状況,方法等

教職員、学生とも、担当部署(学生支援課・瀬戸キャンパス総合事務部)にて閲覧することができる。教員は自身の担当科目を、学内イントラネットでも閲覧できる。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

国際文化学部は、我が国における「グローバル人材育成戦略」(平成24年6月)が求める豊かな語学力・コミュニケーション能力や異文化体験を身に付け、国際的に活躍できる人材の育成を目標として開設され、現在までに3か年の学生を受け入れ、設置の趣旨・目的に即したカリキュラムに基づいた学修を進めている。従来から本学の外国語教育・国際化教育を担ってきた外国語学部が大きく改組され、英米語学を主体とした教育内容に変更されたことと並行して、多様な言語による国際コミュニケーション教育の推進や国際理解学習の推進、国際協力活動への実践的な参画などを目標に掲げて、国際文化学部は国際文化学科及び国際協力学科の2学科体制で教育を進めているところである。語学教育が中心となる外国語学部と明確に教育内容の差別化を図るために、国際協力学科においても国際理解に基礎づけられた国際交流・国際協力・国際支援に資する能力を身に付けることができるように基本的なカリキュラムの整備を行っている。平成30年度末の学部完成まで、この方針と教育の方向性を堅持し、なお必要な改革を進めながら教育目標を達成する。

国際協力学科はとくに国際協力・国際支援に関する実践的教育を軸にしたカリキュラム構成で学修を進めることを主たる目標としており、座学に偏重せず、海外スタディーツアー、海外留学、ボランティア活動などを有機的に取り込みつつ、学生の主体的な課題発見・問題解決型の授業を積極的に取り入れながら、少人数主体の専門教育を広く展開しているところである。とくに第1期入学生が2年次に進級し、学修を始めた平成28年度には多くの専門科目がスタートし、国際協力・国際支援学習のための理論的諸分野とともに、主としてアジアの多地域に関する地域研究分野、とりわけ難民・移民問題、人権、ジェンダー、国際協力組織、国際機関などに関する講義も多岐にわたって展開され、国際協力学科の専門性が学生に明確に理解されるように、当初からの計画に沿った授業展開がなされた。

平成27年度開設時より病気休職中であった石崎程之講師(平成28年11月退職)の担当授業については、開設当初に教授1名(長田こずえ)が国際連合より着任し、石崎講師の欠員分を補充し、「国際協力論」、演習科目等を円滑に実施できるめどを立てた。他の科目は専門分野の重なる教員によって代替され、予定通り開講されている。平成28年度開講予定の「農村発展論」は生態学、地域生態研究及びラテンアメリカ地域研究の木村教授が、平成29年度開講予定の「国際企業論」は、経済学の木船教授(兼担)、国際社会学の人見准教授、NGU・NPO論の佐伯講師、及び発展途上国の地域開発に即して地域生態研究の木村教授が分担してオムニバス形式で開講することとした。また、「開発経済学」は非常勤講師をもって代替させた。

平成27年度の第1期入学生の初年次学習時から実施されている「スタディーツアー」では、事前学習としての「国際協力実践論1」及び事後学習と成果の取りまとめやプレゼンテーション能力の向上に主眼を置いた「国際協力実践論2」と接続的な授業展開を通して学習している。地域研究の方法、地域理解のあり方、地域での社会連携実践などを学ぶために実習と座学と討論が春学期授業、夏に実施される現地スタディーツアー、秋学期授業と1年にわたって有機的連携の下で進行する。そのような経験と学修を通じて、アジア地域における文化と社会のあり方への多様な理解をもとに文化多様性とその維持・発展のための協力・支援への取組を学ぶことで、そのまま舞台を国際的な場へと展開できるように学修させており、3年間で50名(学科所属学生の約40%)が海外のフィールドで教員と密接に生活をともにしながら、学習に励んできた。このプログラムは平成29年度もタイで実施され、学生の自主的な調査活動とその記録の作成がより効率的に実施され、国際文化学部で報告会を開催するとともに、学習の成果報告書でも参加者全員の成果を日本部及び英文の報告書として取りまとめ、出版する準備が進められている。

このような教員と学生の密着型の学習は、国際協力学科でも、学外教育にとどまらず、中国語や英語の学習においても正規授業プログラムの中で展開されており、とくに本学に留学中のネイティブの学生と授業内での相互学習を通して学びあう場面を教員が提供する、あるいは授業中の学生とアメリカのボランティア・ネイティブ教員とのスカイプを活用した英語によるコミュニケーションを展開し、教員がそれをサポートするなど、多彩な学習推進方法が実践されている。

平成29年度は、前年度に引き続き、入学予定者全員に対して入学前教育として「自己の探求」プログラムを実施し、本学とりわけ本学部への入学動機を明確化させるとともに、学習にあたっての仲間づくりや学習への心構えの醸成などを目的とした。このプログラムと合わせて全学的に展開している学力試験入試を経ずに本学に専願として入学してくる新入生を対象とした入学前学修プログラムや、入学時の学力測定等を目的としたプレースメントテスト(入学予定者全員が対象)などの複数のプログラムにより、入学後すぐに大学生としてのスタートラインに立てるように配慮するなど、スムーズな学習への導入を行ってきた。また、平成29年度においても、新入生に対して、オリエンテーション期間と4月の授業期間を活用した上級生による新入生への学部ガイダンスや授業内外での活動紹介などに時間をとることにより、国際文化学部・国際協力学科の意義・目的・現状の伝達が学生の実際の行動や言葉を通して行われたことは学生間の結束を高めるとともに、学年を超えた学修への一体感の創出として意義深いことであったと考えられる。

教員としての視点から見れば、学生の学習動機の明確化ならびに学習主体としての学年を超えた交流を、学部所属教員がいかに支え、指導するかという点が、最も重要で、かつ教員間の意思疎通が必要なところである。先に記載した学部FD活動にもみられるように、教員全員が入学生の学習状況を共有し、それぞれの授業や学生との接触場面での様子が相互に理解可能な状態で情報交換が実践されており、学生の実態把握は十分に行われていると評価できる。また、それぞれの教員が受けた印象なども必要に応じて学部長に報告され、学部長、各教員、学生支援課との連携にも効果が認められている。これらが結果として、在学生の満足度にも反映しているものと考えられる。

完成年度を迎え、全学的改革に歩調を合わせるべく、国際協力学科においても一部の科目の改善や履修順序の変更等を含む新たなカリキュラムを模索するために、平成29年度にカリキュラム改革の委員会を設置し、改革案を整理し、平成31年度から実施できるように整備したところである。また、それに合わせてカリキュラムマップを整理し、学習目標と到達目標について学生にわかりやすく提示できるようにしている。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - ·平成30年4月18日 公表済。
 - b 公表方法
 - ・自己点検・評価報告書をホームページで公表済。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・公益財団法人大学基準協会による認証評価を受審中である。
- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告書					
а	ホームページに公表(予定)の有無	(有		無)
b	公表(予定)有の場合の公表(予定)時期	(年	月	日)

- 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
 「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。